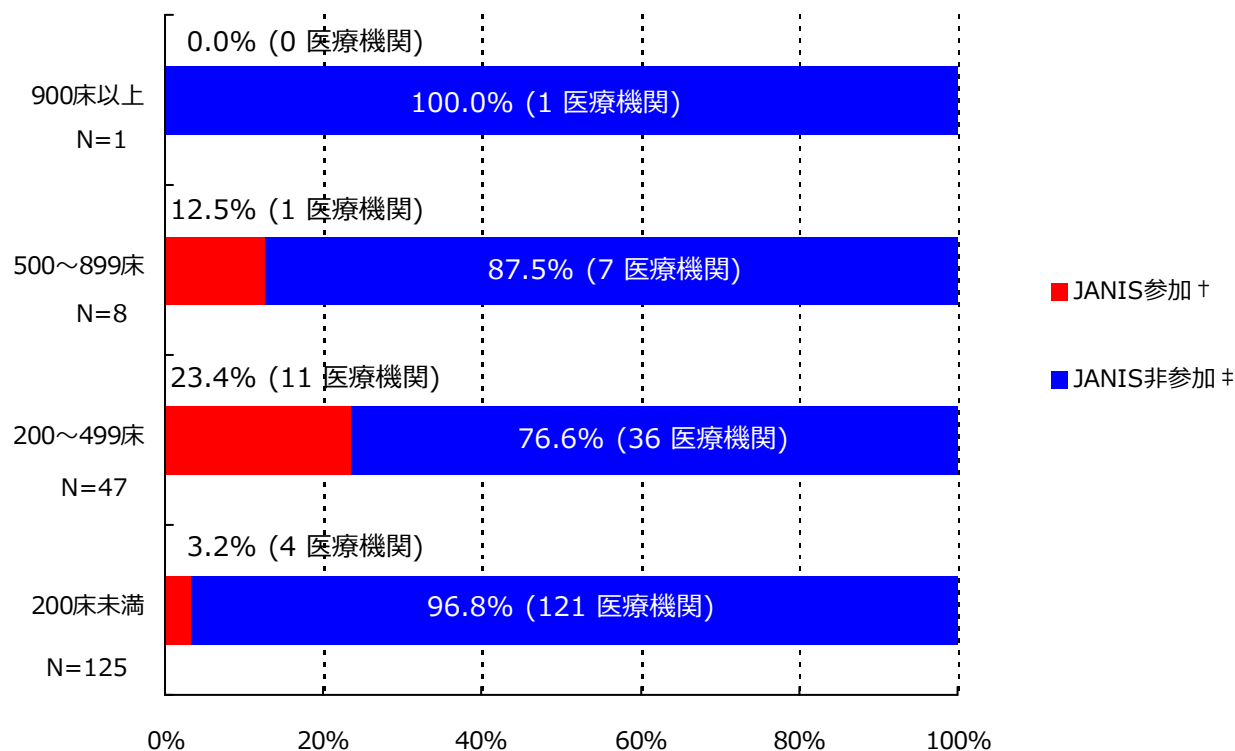


1. データ提出医療機関*数(16医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0.0%)
500～899床	8	1 (12.5%)
200～499床	47	11 (23.4%)
200床未満	125	4 (3.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	181	16 (8.8%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(茨城県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



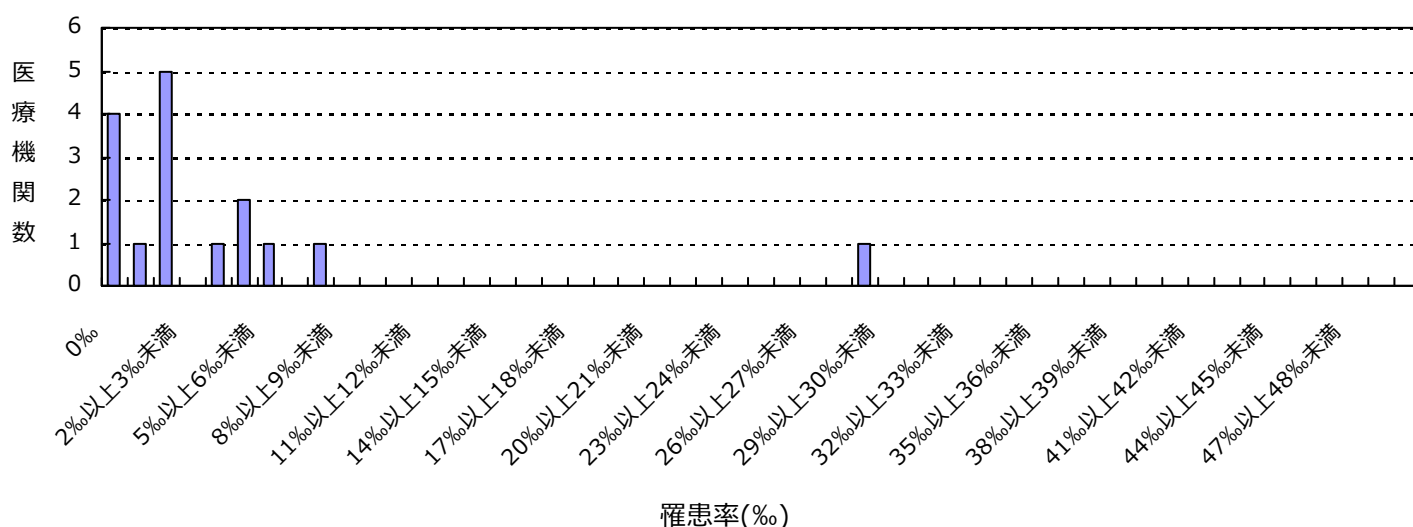
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	22,064	5	70	3.17%	0.00 1.38 28.00 -----

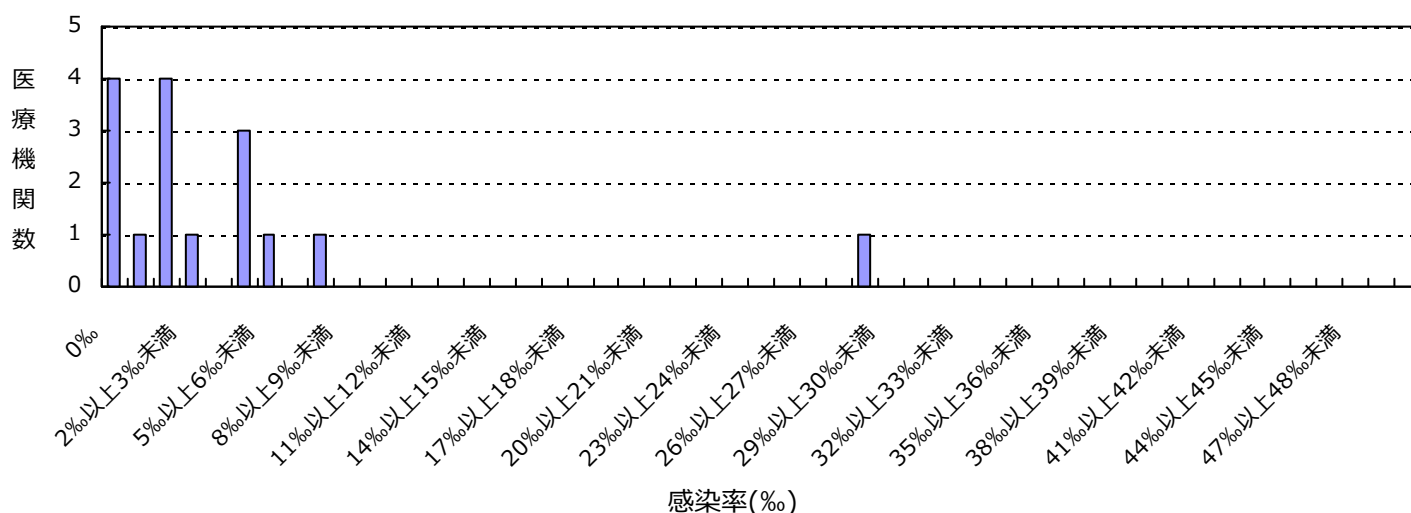
集計対象医療機関の罹患率 (N=16)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	22,064	75	3.40%	0.00 1.84 28.00 -----

集計対象医療機関の感染率 (N=16)



(茨城県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



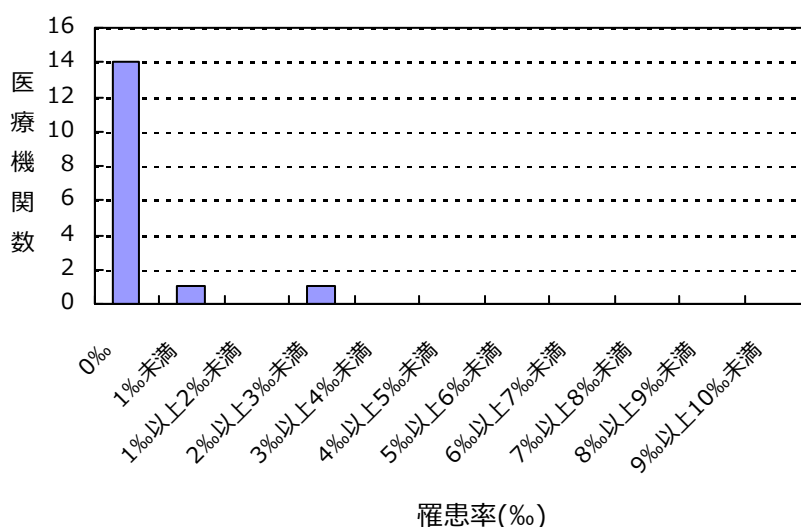
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	22,064	0	3	0.14‰	0.00 2.68

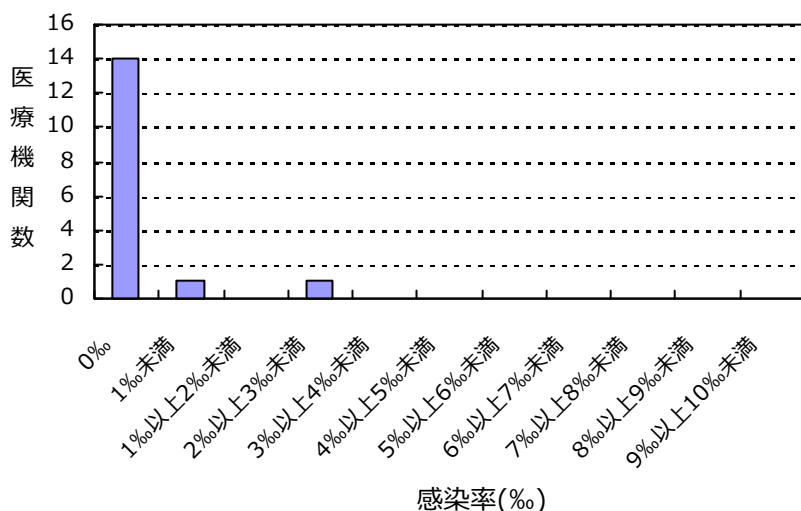
集計対象医療機関の罹患率 (N=16)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	22,064	3	0.14‰	0.00 2.68

集計対象医療機関の感染率 (N=16)



(茨城県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



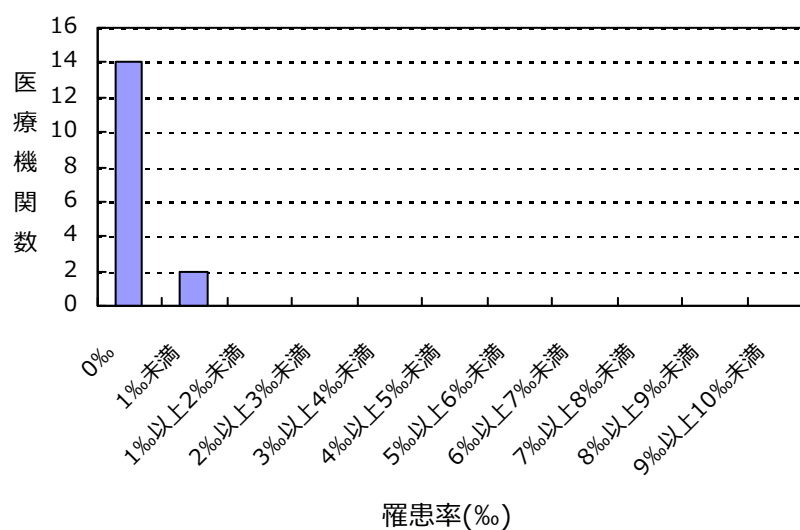
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	22,064	0	2	0.09%	0.00 0.70

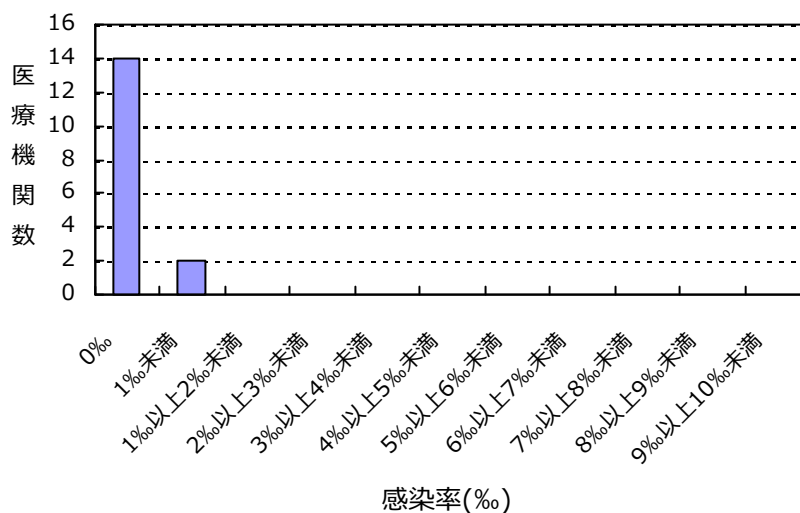
集計対象医療機関の罹患率 (N=16)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRP	22,064	2	0.09%	0.00 0.70

集計対象医療機関の感染率 (N=16)



(茨城県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

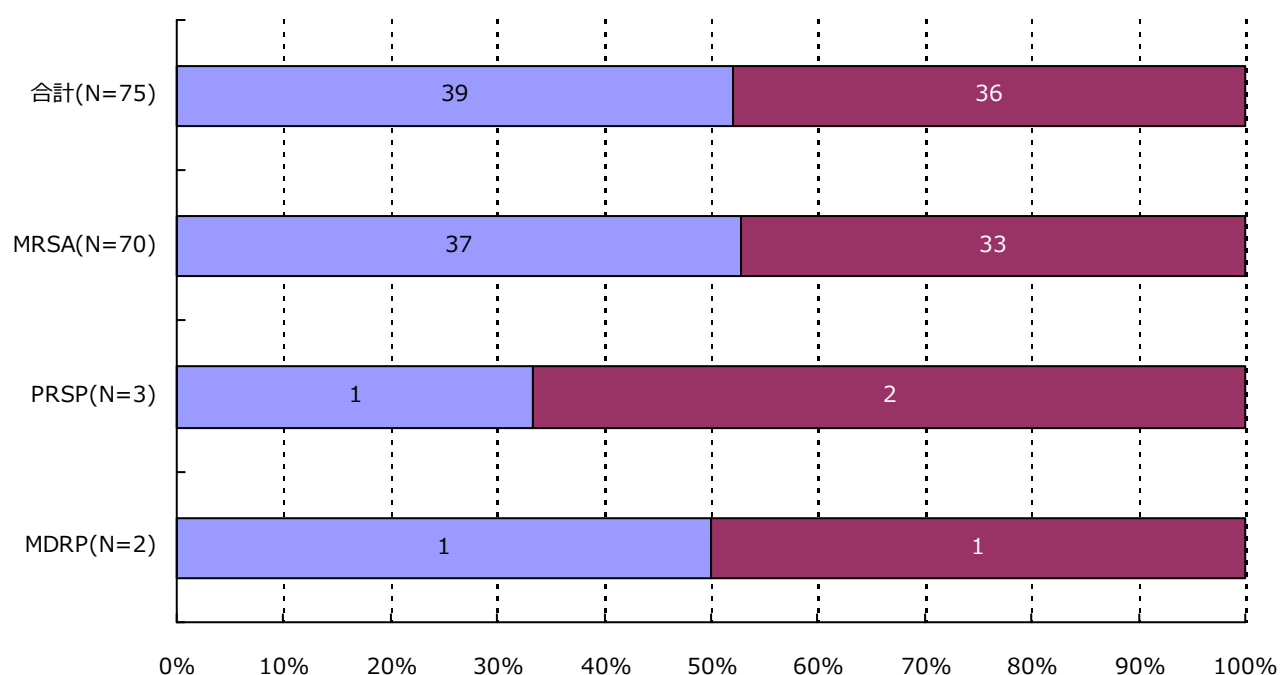
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

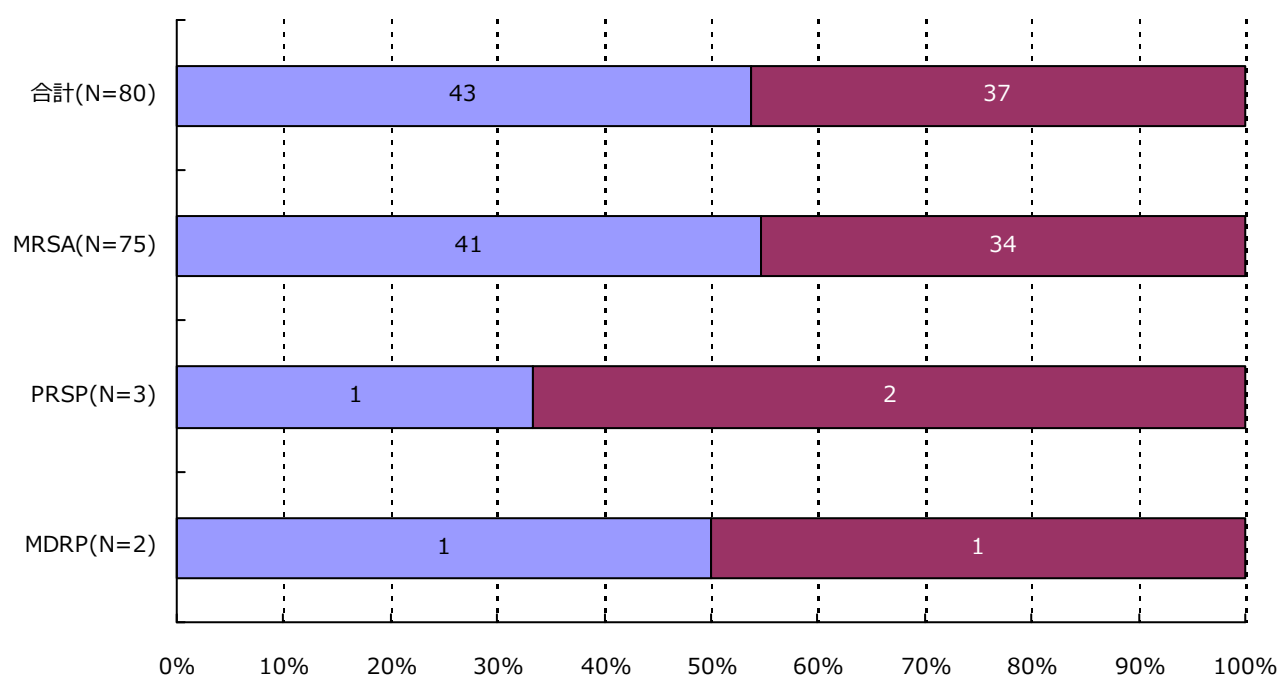
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	39 (52.0%)	37 (52.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	1 (50.0%)	0 (-)	0 (-)
女	36 (48.0%)	33 (47.1%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	1 (50.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	75	70	0	0	3	2	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

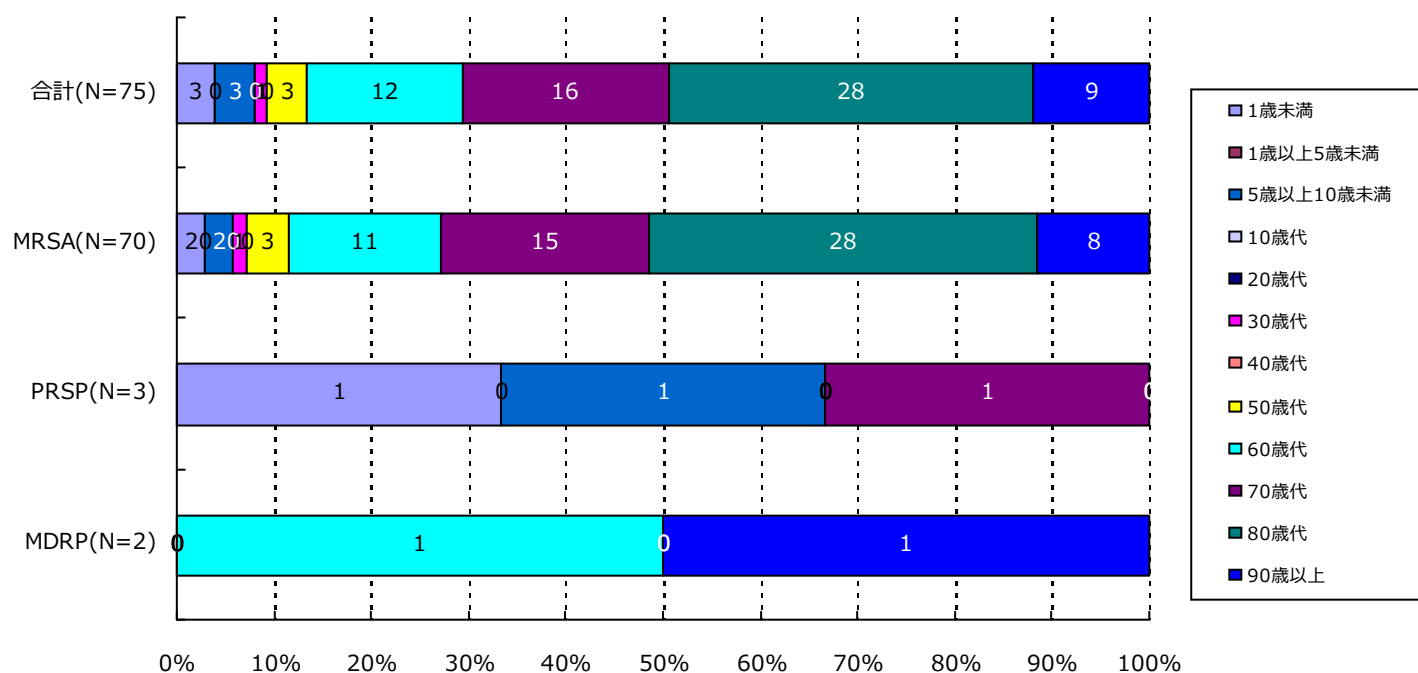
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	43 (53.8%)	41 (54.7%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	1 (50.0%)	0 (-)	0 (-)
女	37 (46.3%)	34 (45.3%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	1 (50.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	80	75	0	0	3	2	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

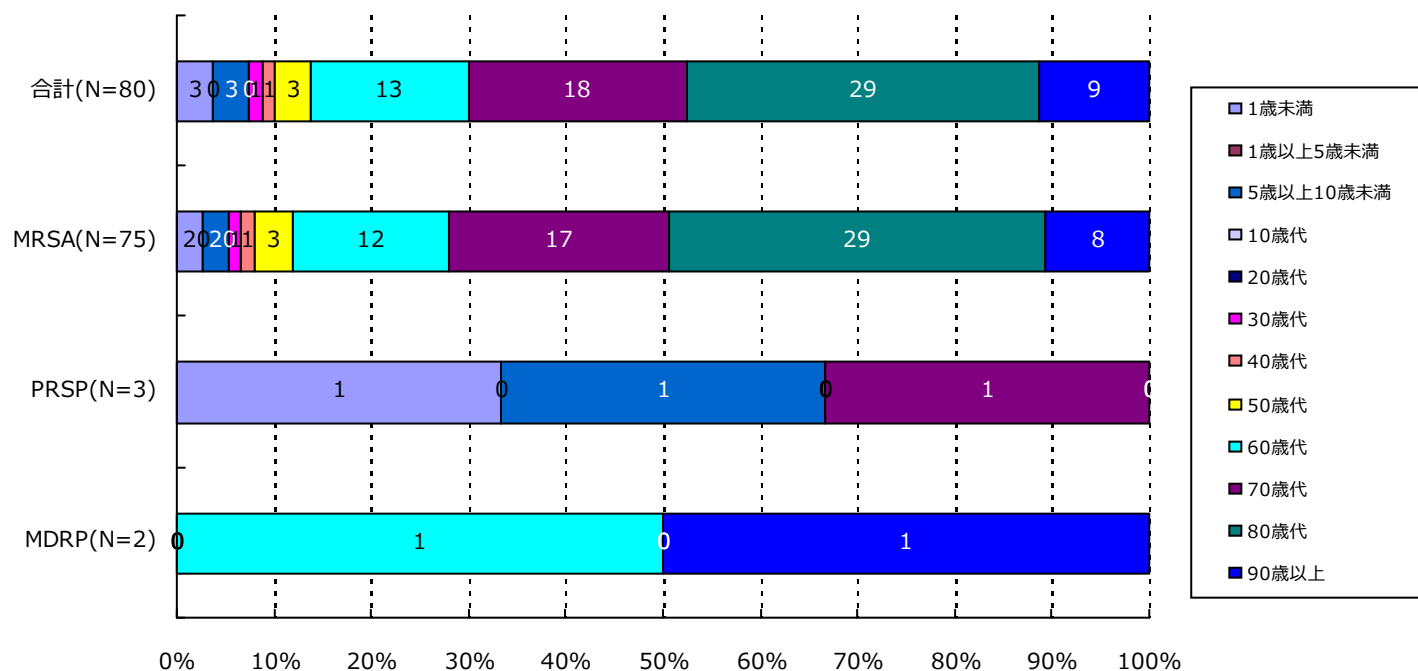
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(4.0%)	2(2.9%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(4.0%)	2(2.9%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.3%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(4.0%)	3(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	12(16.0%)	11(15.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
70歳代	16(21.3%)	15(21.4%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	28(37.3%)	28(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(12.0%)	8(11.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
合計	75	70	0	0	3	2	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

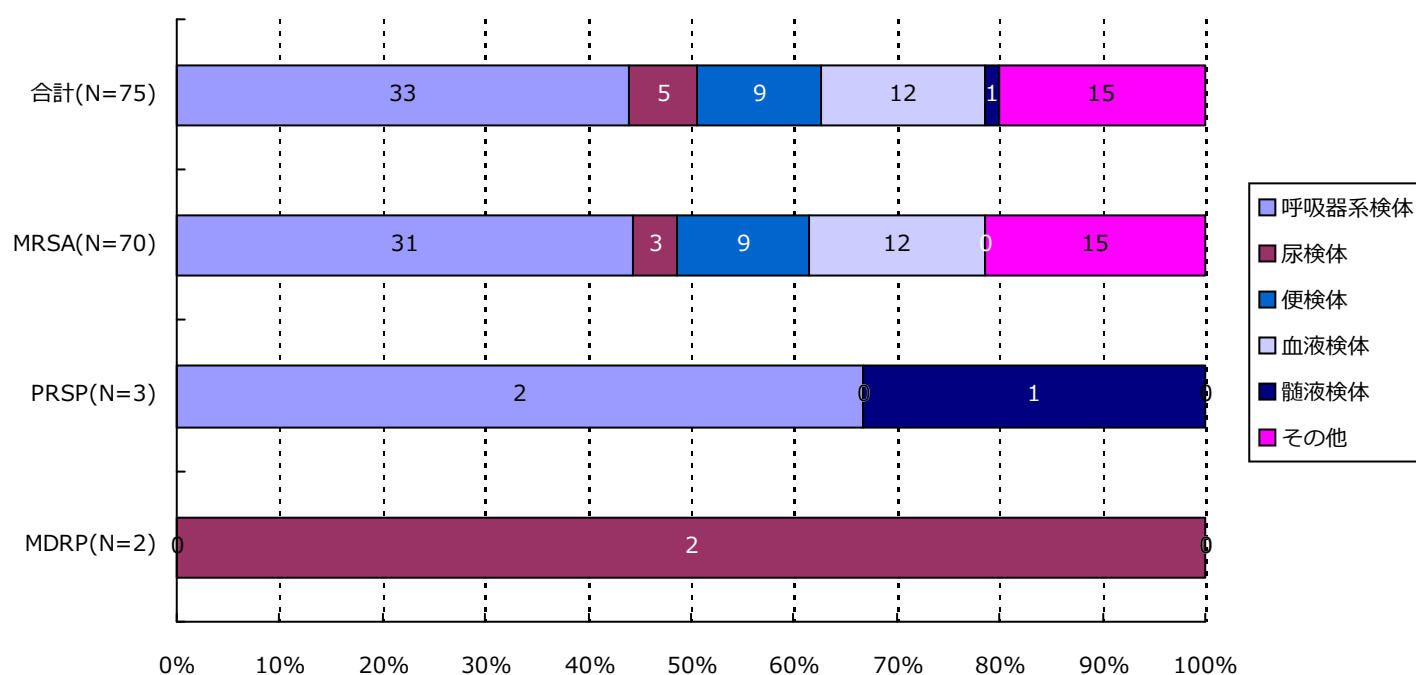
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(3.8%)	2(2.7%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(3.8%)	2(2.7%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(3.8%)	3(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	13(16.3%)	12(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
70歳代	18(22.5%)	17(22.7%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	29(36.3%)	29(38.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(11.3%)	8(10.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
合計	80	75	0	0	3	2	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

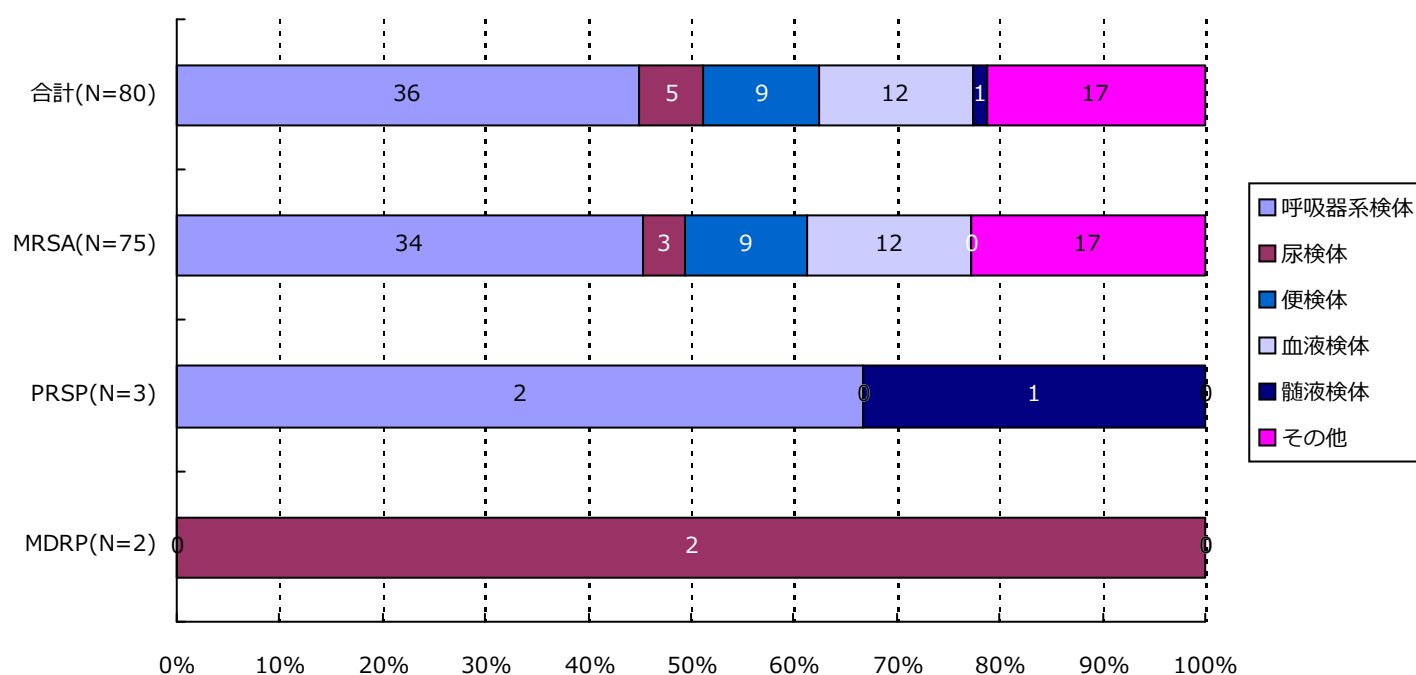


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	33(44.0%)	31(44.3%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(6.7%)	3(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
便検体	9(12.0%)	9(12.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	12(16.0%)	12(17.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	15(20.0%)	15(21.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	75	70	0	0	3	2	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

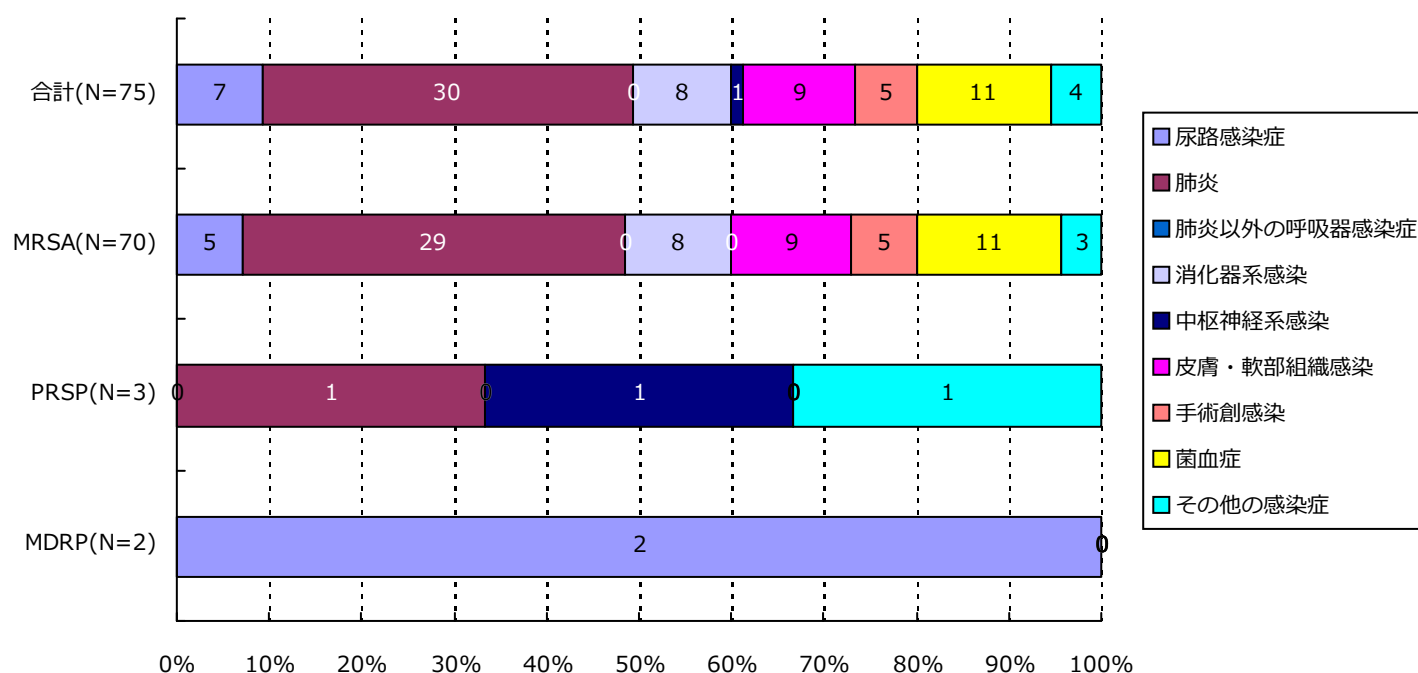


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	36(45.0%)	34(45.3%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(6.3%)	3(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
便検体	9(11.3%)	9(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	12(15.0%)	12(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	17(21.3%)	17(22.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	80	75	0	0	3	2	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

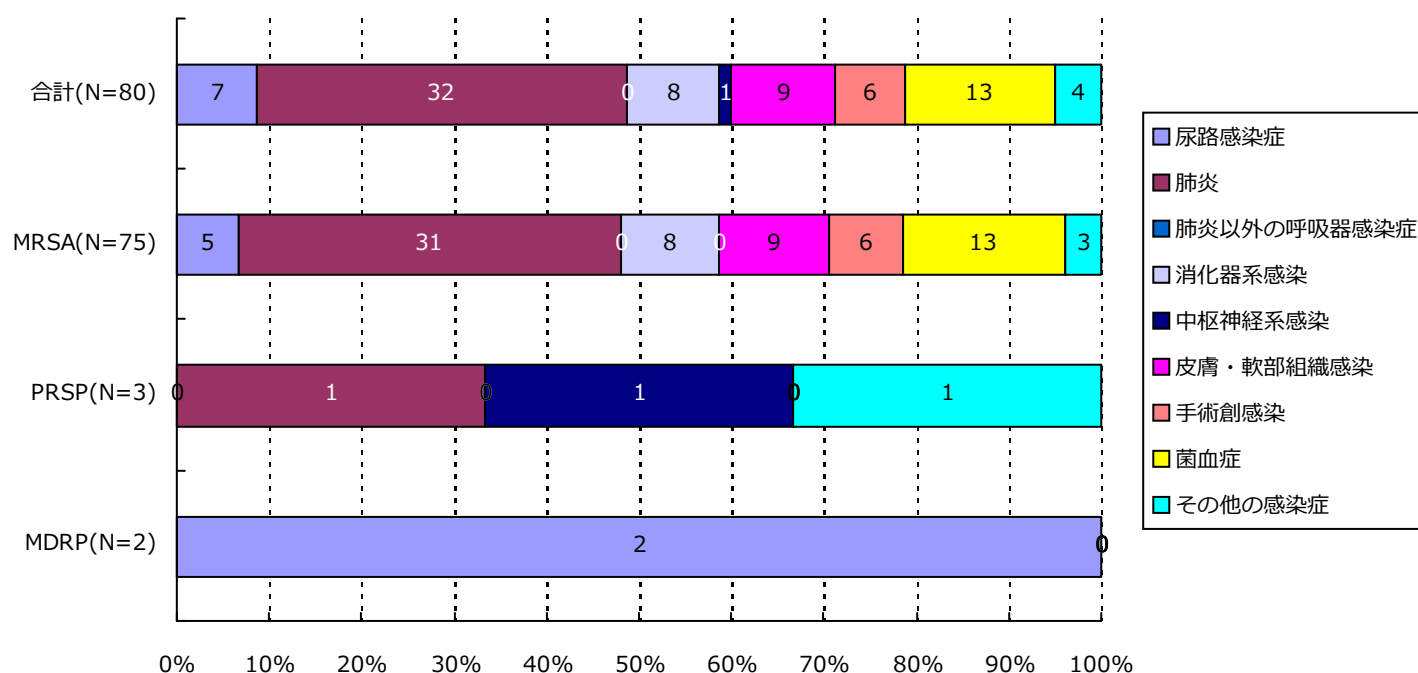
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	7(9.3%)	5(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎	30(40.0%)	29(41.4%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	8(10.7%)	8(11.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	9(12.0%)	9(12.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	5(6.7%)	5(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	11(14.7%)	11(15.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(5.3%)	3(4.3%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	75	70	0	0	3	2	0	0

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

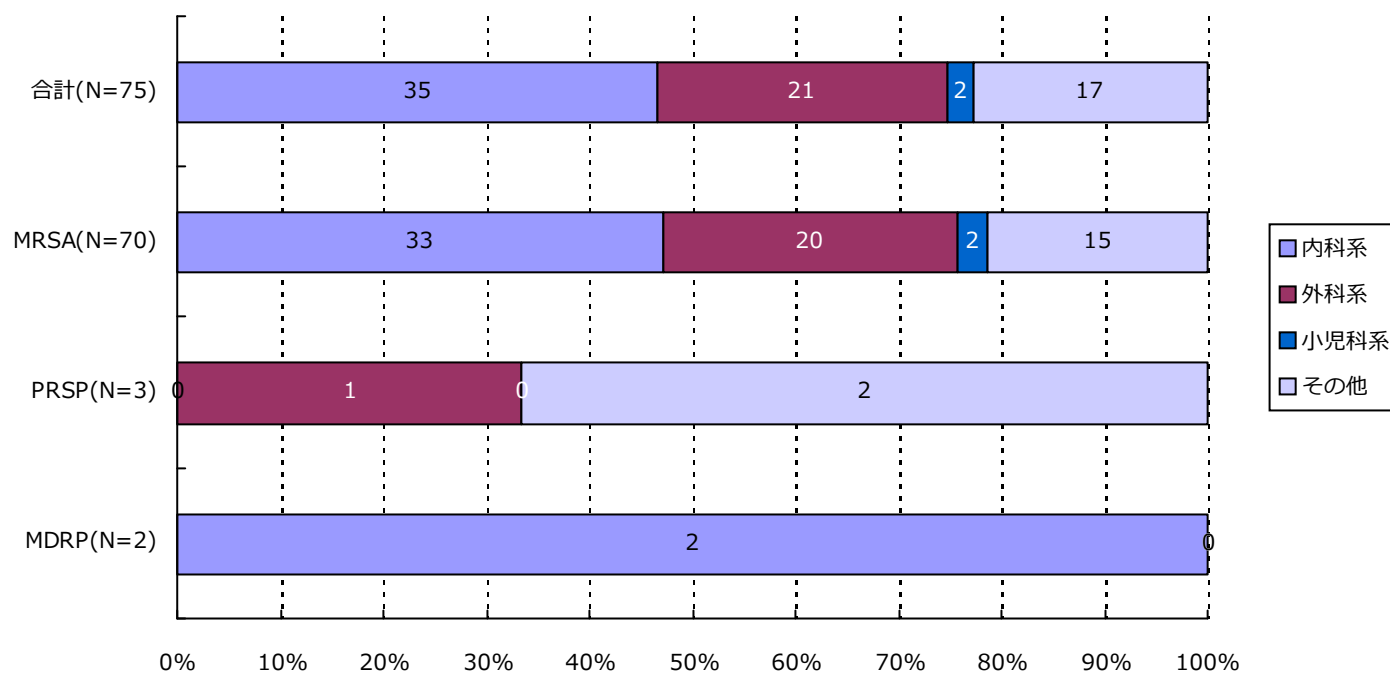
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	7(8.8%)	5(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎	32(40.0%)	31(41.3%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	8(10.0%)	8(10.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	9(11.3%)	9(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	6(7.5%)	6(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	13(16.3%)	13(17.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(5.0%)	3(4.0%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	80	75	0	0	3	2	0	0

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

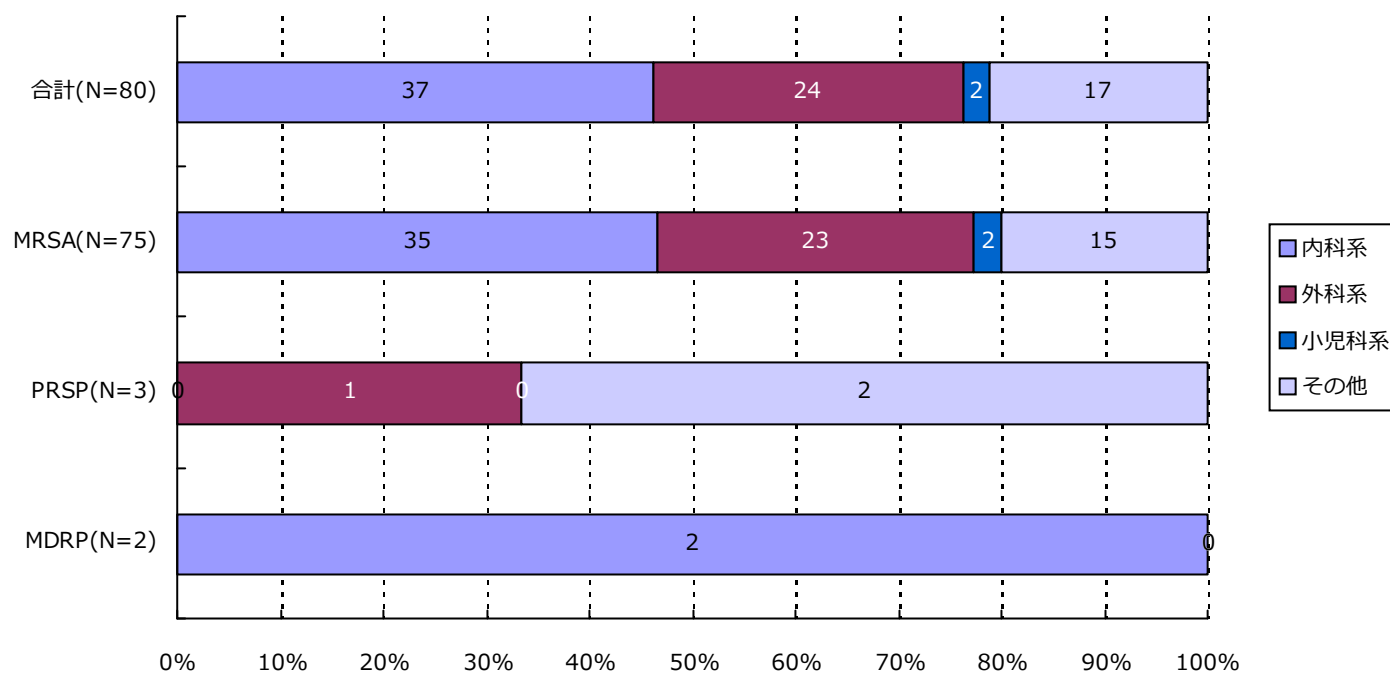


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	35(46.7%)	33(47.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
外科系	21(28.0%)	20(28.6%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(2.7%)	2(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	17(22.7%)	15(21.4%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	75	70	0	0	3	2	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	37(46.3%)	35(46.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
外科系	24(30.0%)	23(30.7%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(2.5%)	2(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	17(21.3%)	15(20.0%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	80	75	0	0	3	2	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

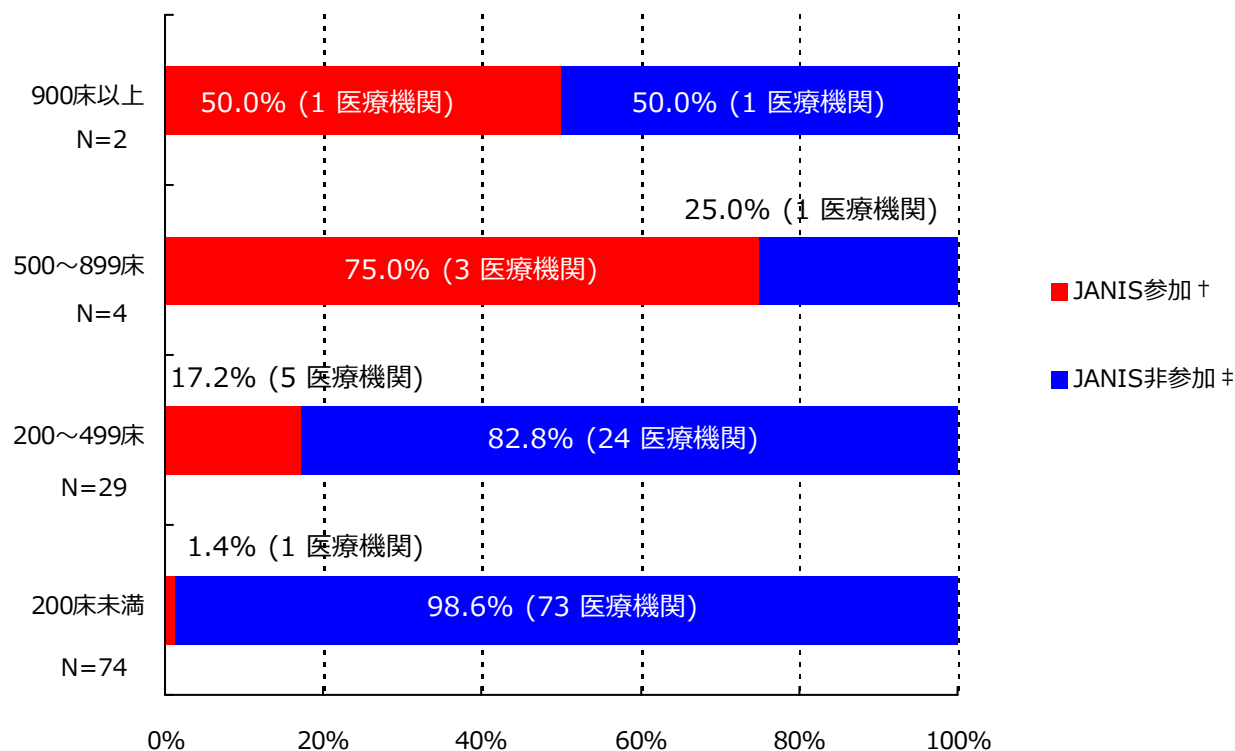
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(10医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50.0%)
500～899床	4	3 (75.0%)
200～499床	29	5 (17.2%)
200床未満	74	1 (1.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	109	10 (9.2%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(栃木県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



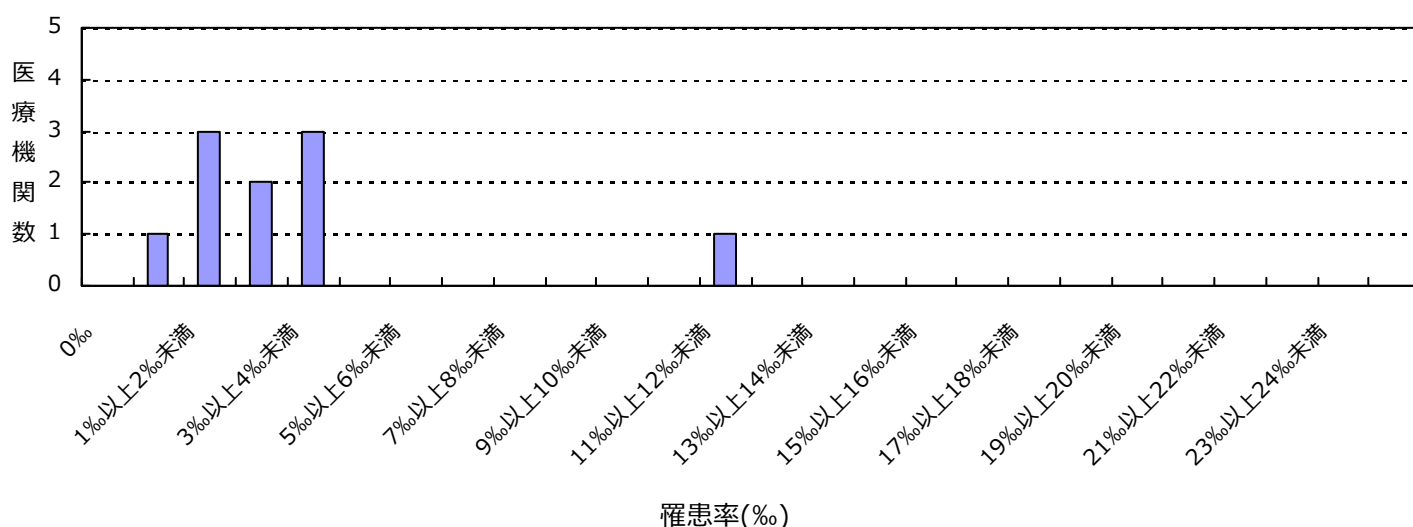
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	27,408	3	72	2.63%	0.46 2.58 11.67 H -----

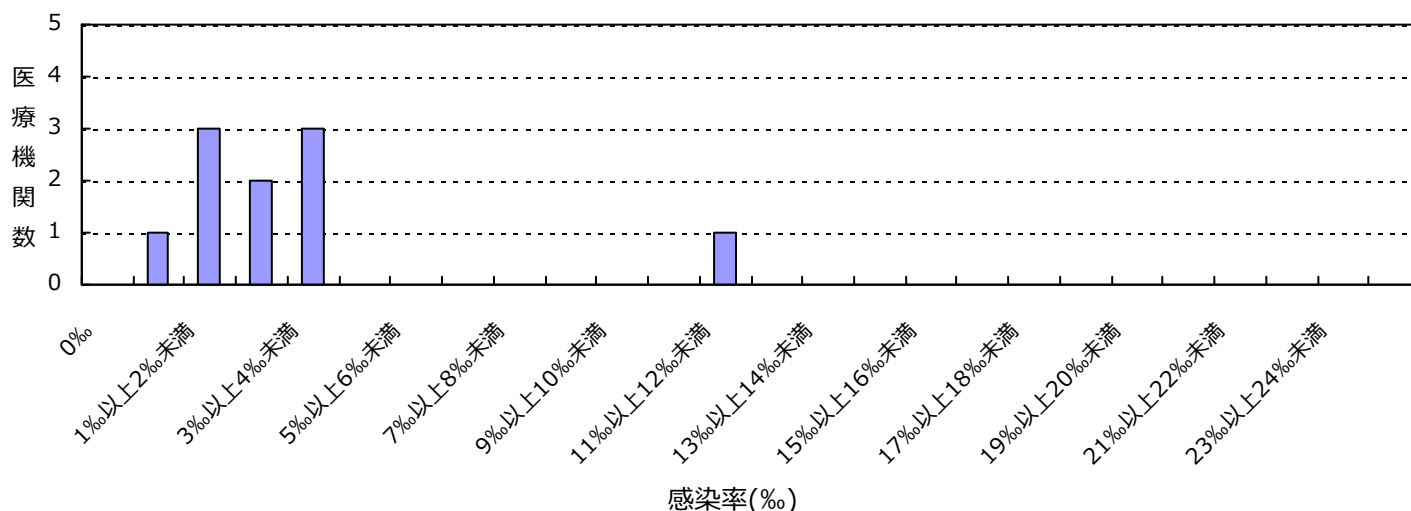
集計対象医療機関の罹患率 (N=10)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	27,408	75	2.74%	0.46 2.58 11.67 H -----

集計対象医療機関の感染率 (N=10)



(栃木県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



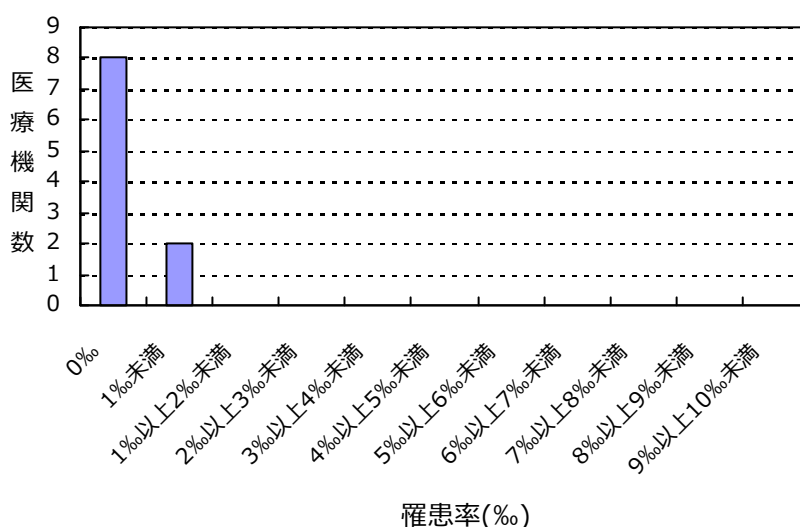
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	27,408	0	2	0.07%	0.00 0.55

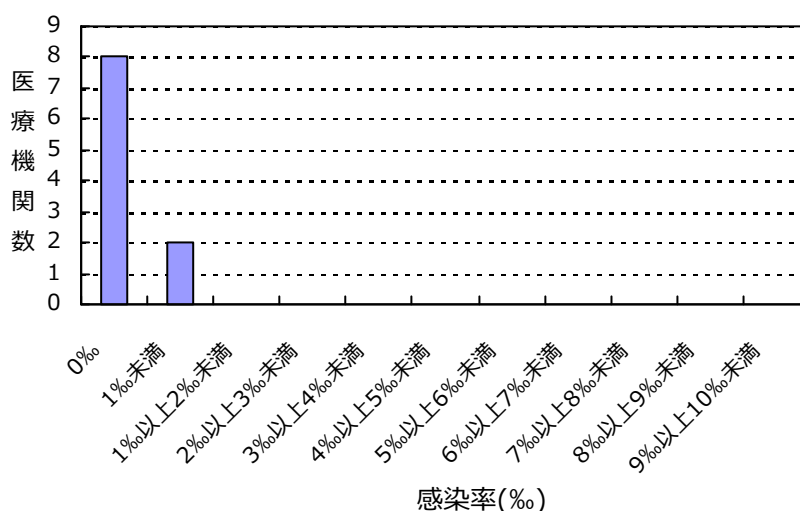
集計対象医療機関の罹患率 (N=10)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
CRE	27,408	2	0.07%	0.00 0.55

集計対象医療機関の感染率 (N=10)



(栃木県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

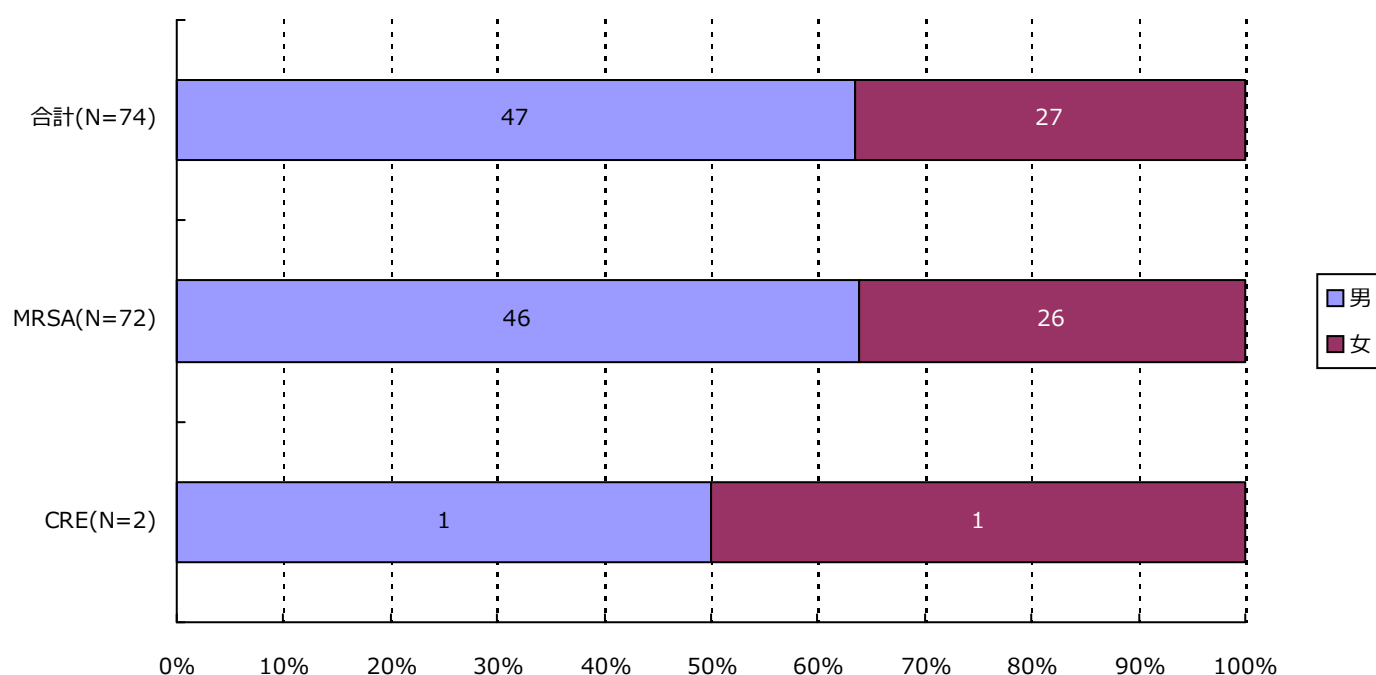
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

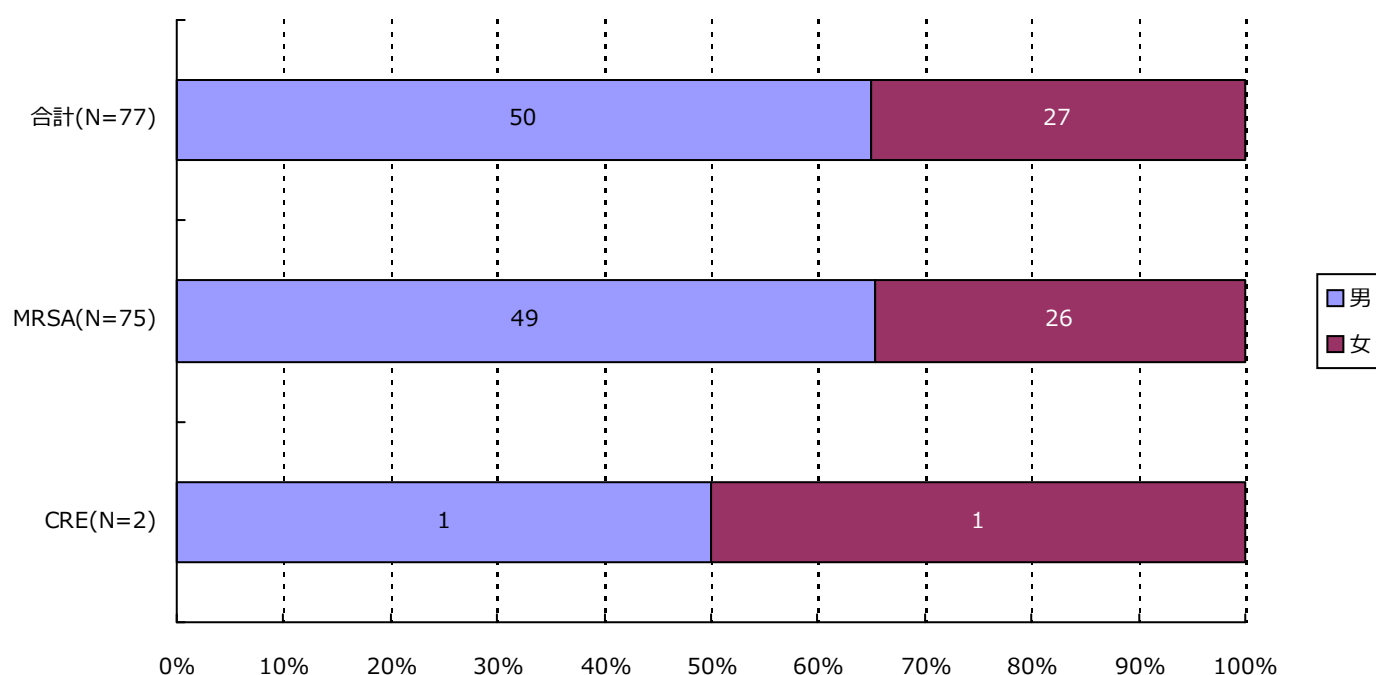
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	47 (63.5%)	46 (63.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)
女	27 (36.5%)	26 (36.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)
合計	74	72	0	0	0	0	0	2

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

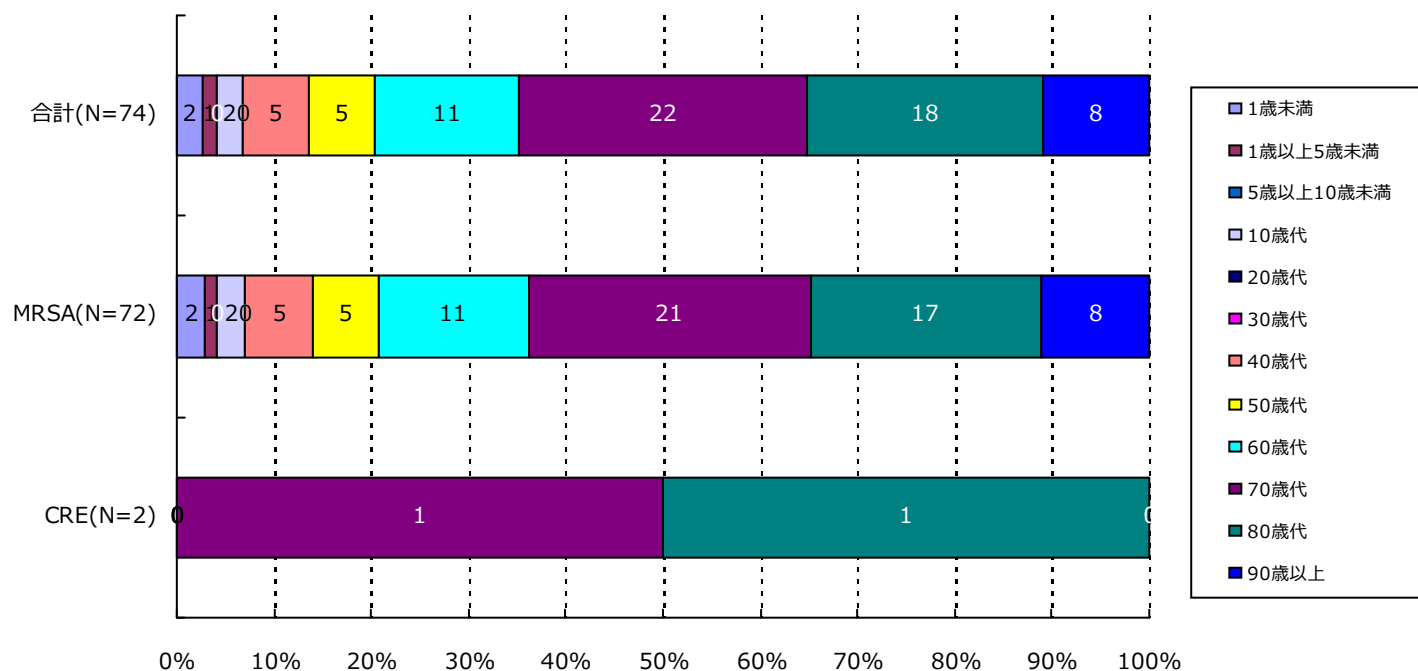
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	50 (64.9%)	49 (65.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)
女	27 (35.1%)	26 (34.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)
合計	77	75	0	0	0	0	0	2

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

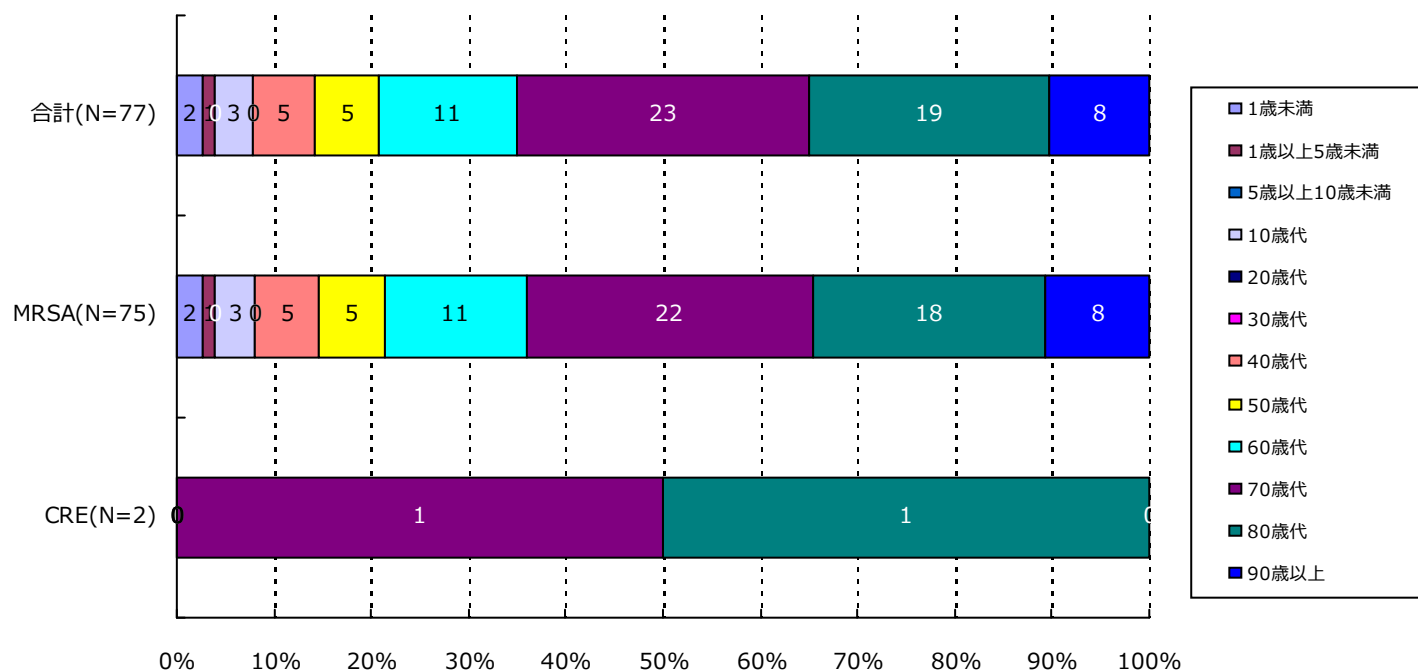
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(2.7%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(1.4%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(2.7%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(6.8%)	5(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	5(6.8%)	5(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	11(14.9%)	11(15.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	22(29.7%)	21(29.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
80歳代	18(24.3%)	17(23.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
90歳以上	8(10.8%)	8(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	74	72	0	0	0	0	0	2

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

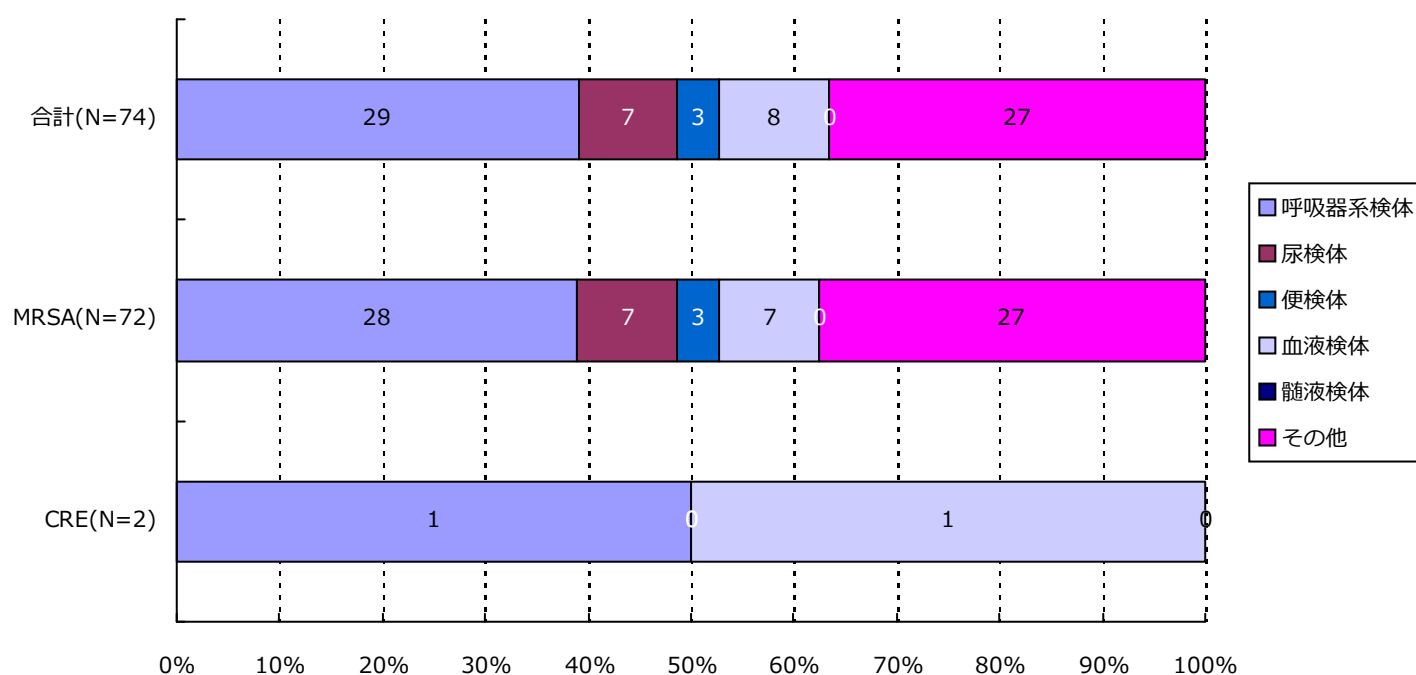
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(2.6%)	2(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(3.9%)	3(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(6.5%)	5(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	5(6.5%)	5(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	11(14.3%)	11(14.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	23(29.9%)	22(29.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
80歳代	19(24.7%)	18(24.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
90歳以上	8(10.4%)	8(10.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	77	75	0	0	0	0	0	2

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

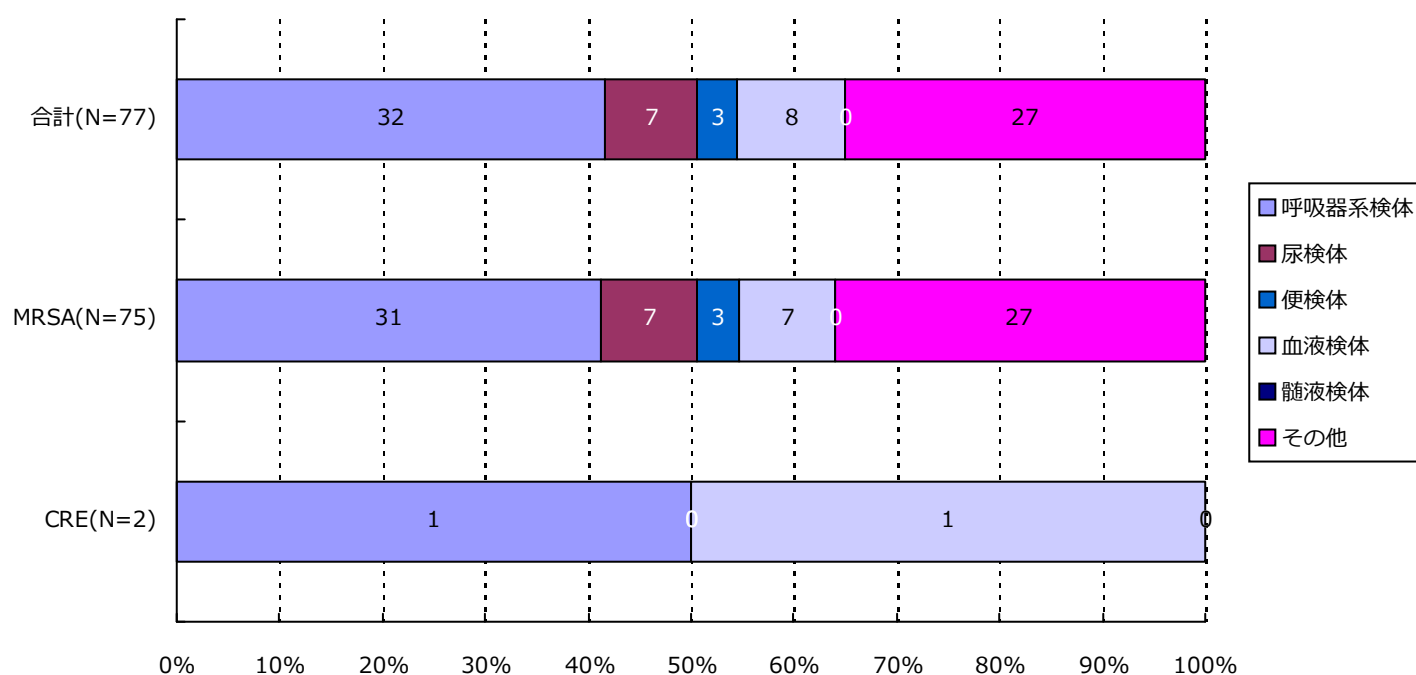


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	29(39.2%)	28(38.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
尿検体	7(9.5%)	7(9.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	3(4.1%)	3(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	8(10.8%)	7(9.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	27(36.5%)	27(37.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	74	72	0	0	0	0	0	2

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

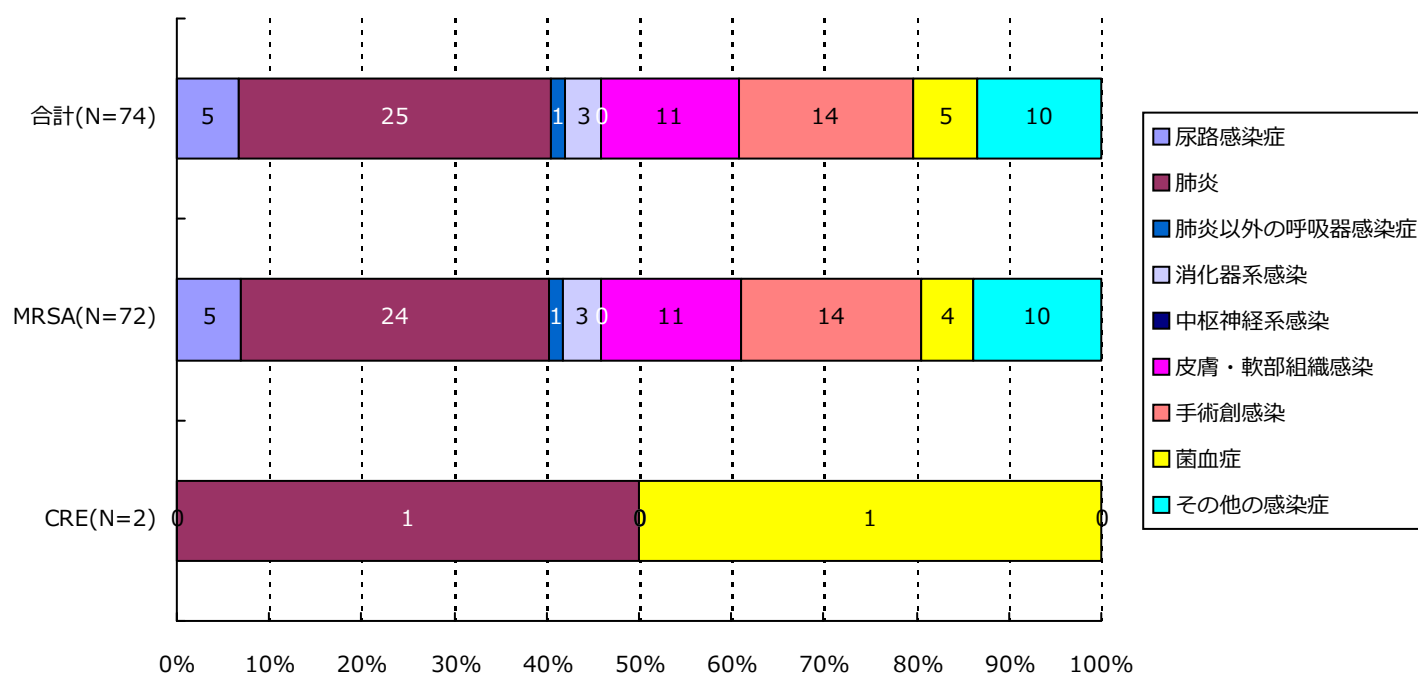


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	32(41.6%)	31(41.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
尿検体	7(9.1%)	7(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	3(3.9%)	3(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	8(10.4%)	7(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	27(35.1%)	27(36.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	77	75	0	0	0	0	0	2

*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

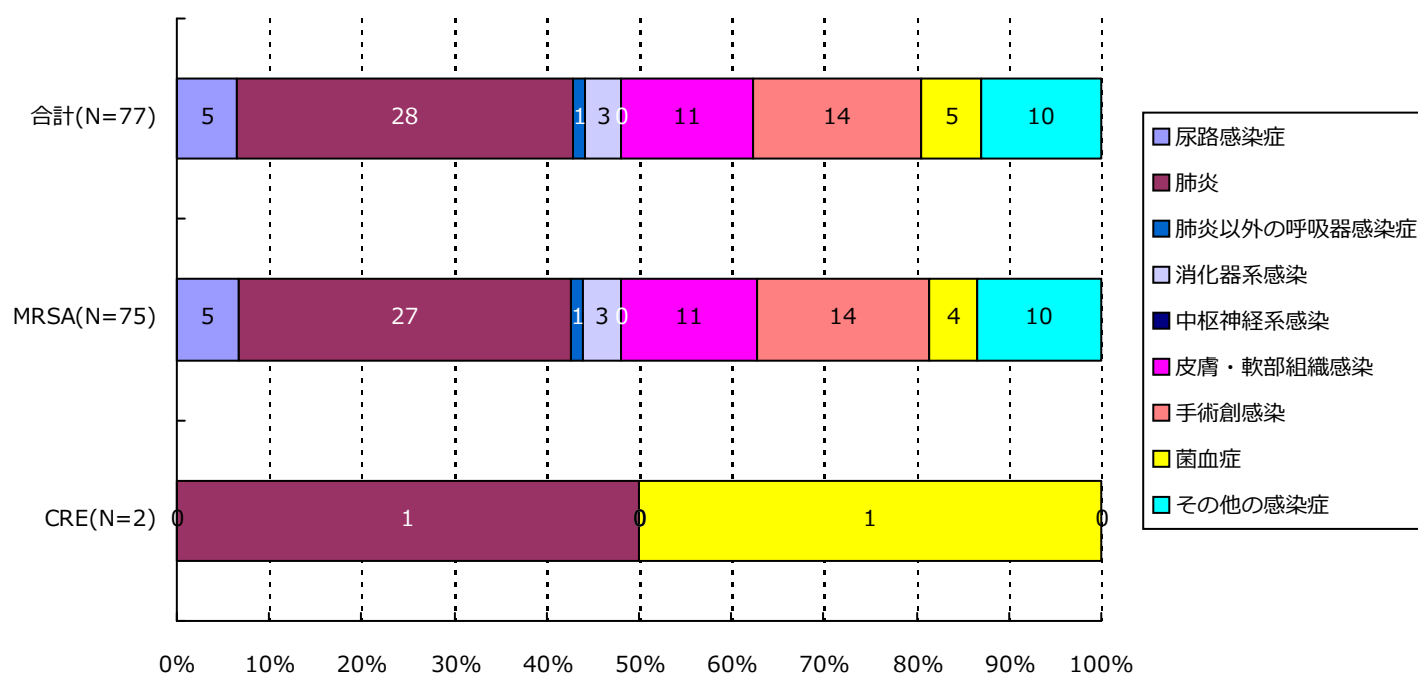
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(6.8%)	5(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	25(33.8%)	24(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
肺炎以外	1(1.4%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(4.1%)	3(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	11(14.9%)	11(15.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	14(18.9%)	14(19.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	5(6.8%)	4(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
その他	10(13.5%)	10(13.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	74	72	0	0	0	0	0	2

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

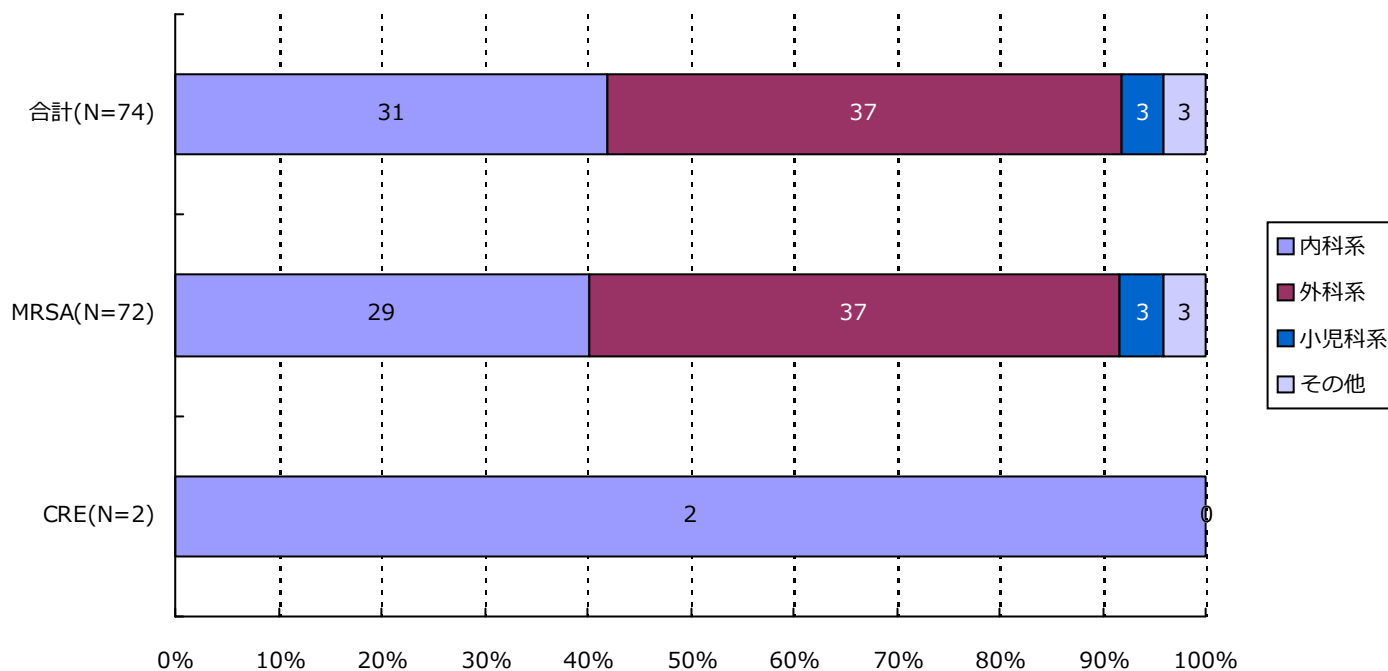
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(6.5%)	5(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	28(36.4%)	27(36.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
肺炎以外	1(1.3%)	1(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(3.9%)	3(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	11(14.3%)	11(14.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	14(18.2%)	14(18.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	5(6.5%)	4(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
その他	10(13.0%)	10(13.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	77	75	0	0	0	0	0	2

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

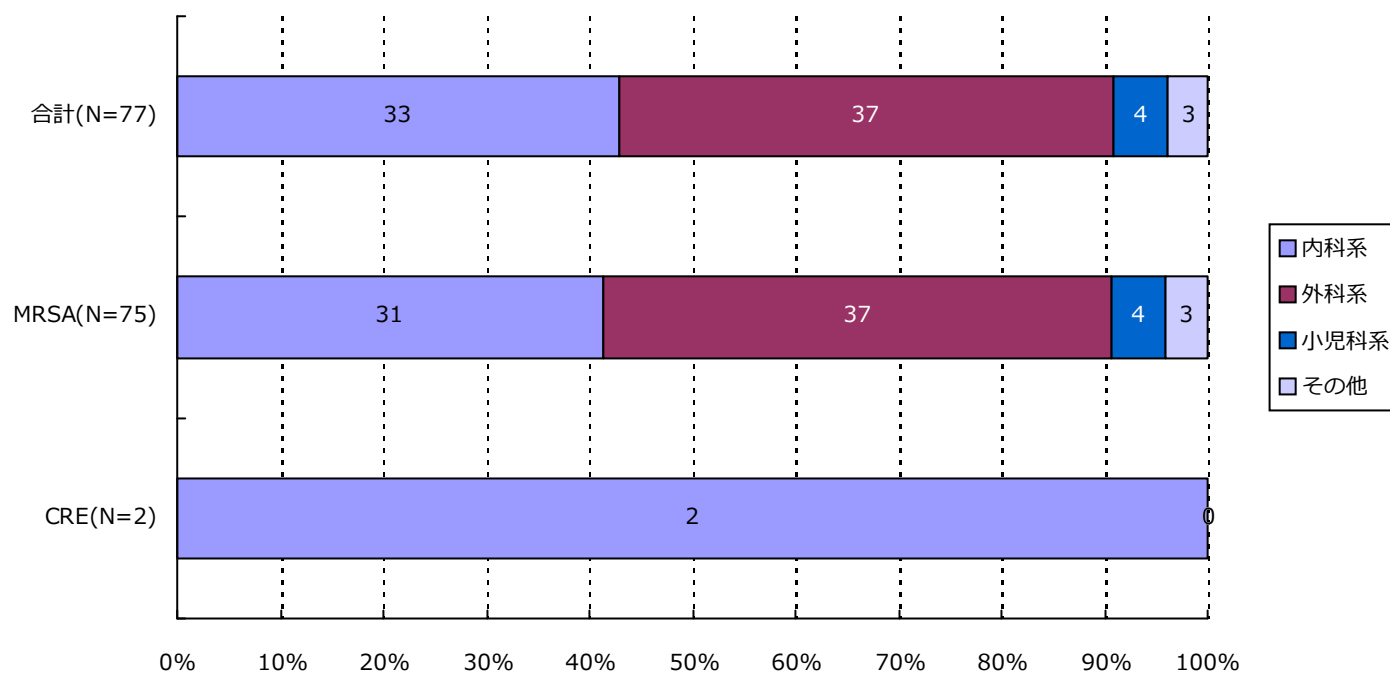


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	31(41.9%)	29(40.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
外科系	37(50.0%)	37(51.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	3(4.1%)	3(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	3(4.1%)	3(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	74	72	0	0	0	0	0	2

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	33(42.9%)	31(41.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)
外科系	37(48.1%)	37(49.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	4(5.2%)	4(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	3(3.9%)	3(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	77	75	0	0	0	0	0	2

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

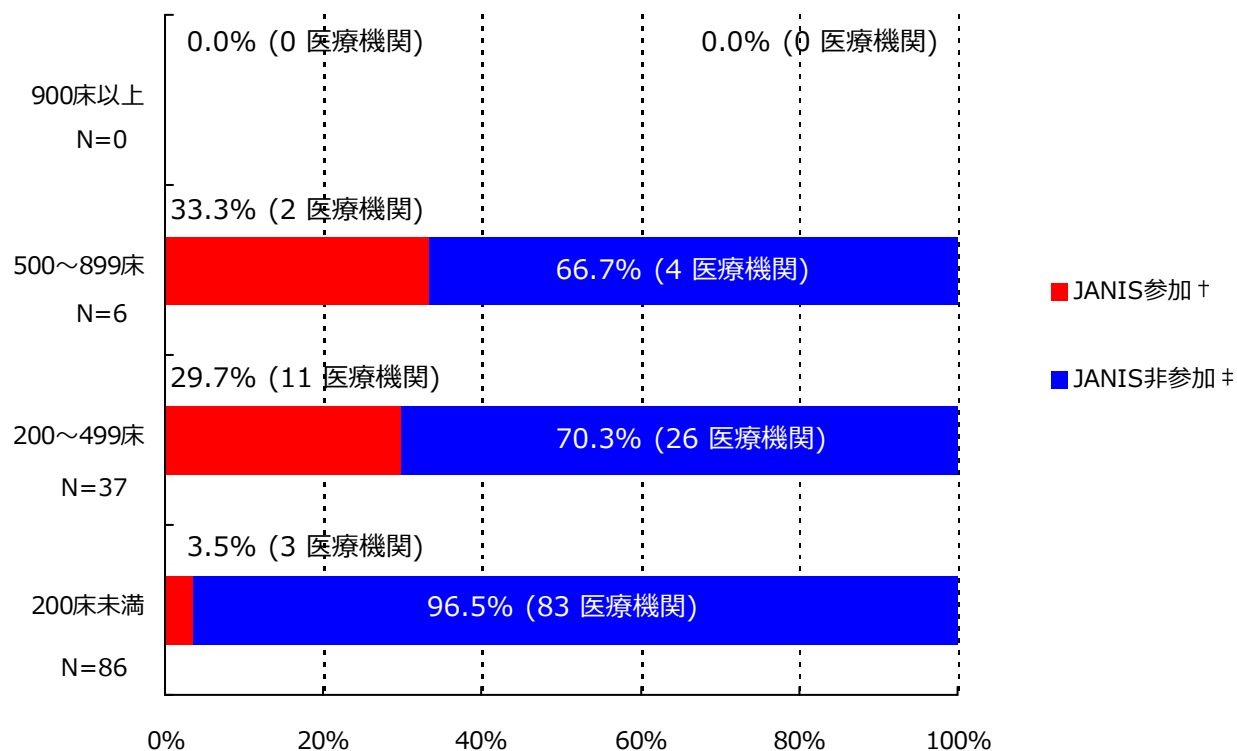
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(16医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	6	2 (33.3%)
200～499床	37	11 (29.7%)
200床未満	86	3 (3.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	129	16 (12.4%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(群馬県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



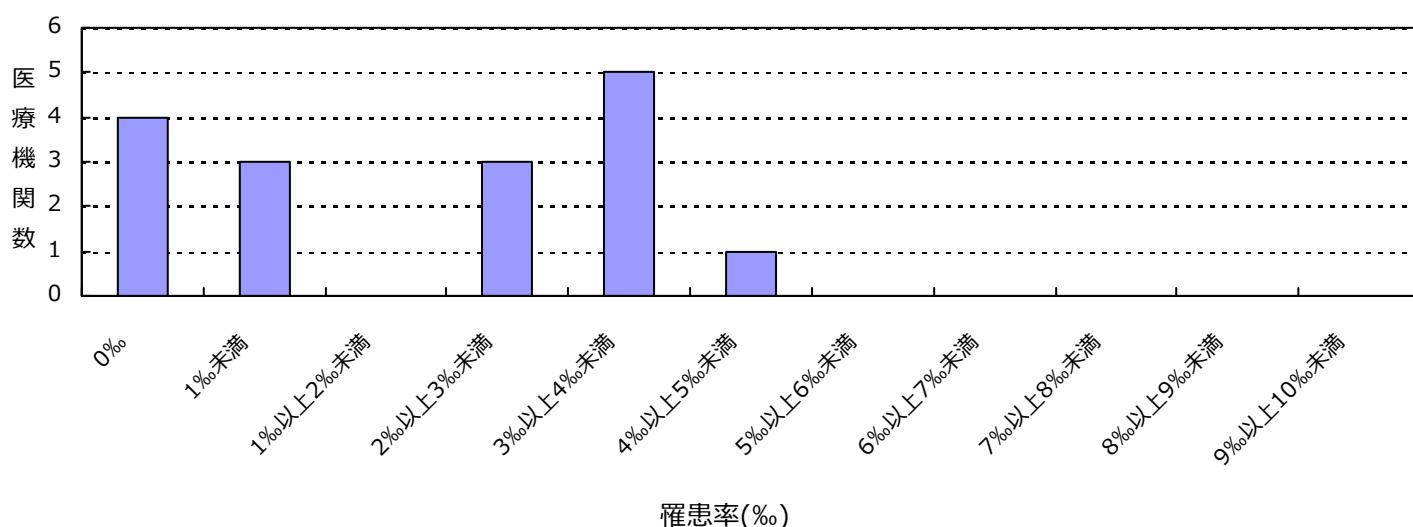
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	31,145	4	67	2.15%	0.00 2.39 4.84

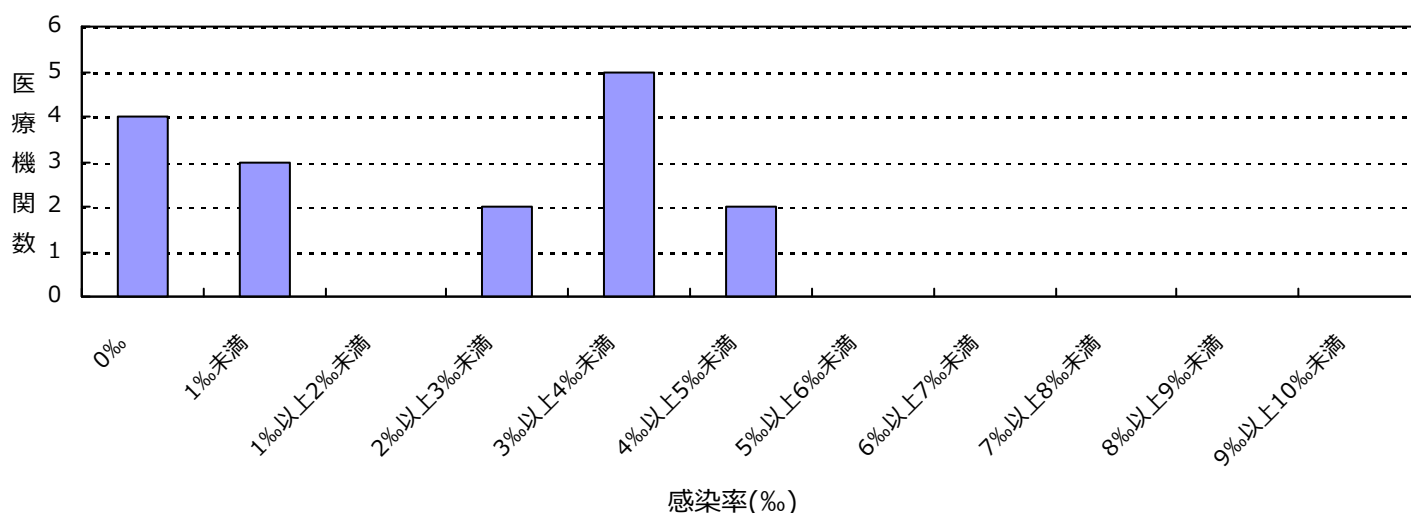
集計対象医療機関の罹患率 (N=16)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	31,145	71	2.28%	0.00 2.41 4.84

集計対象医療機関の感染率 (N=16)



(群馬県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



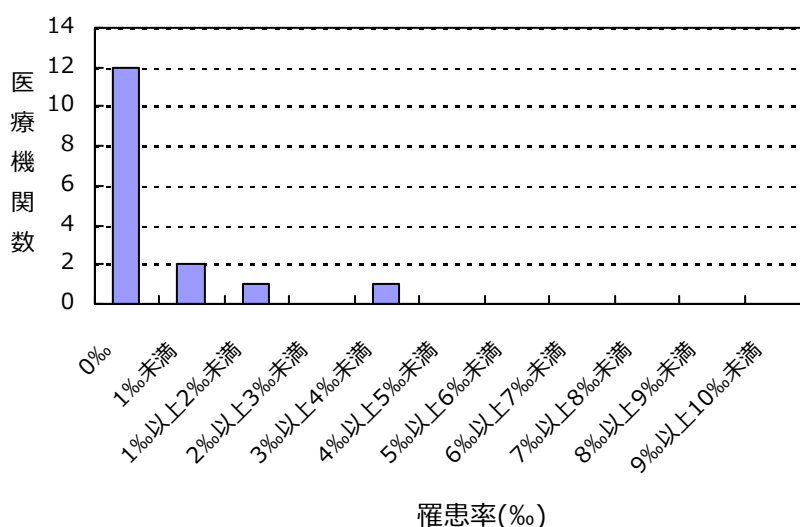
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	31,145	0	12	0.39‰	0.00 3.53

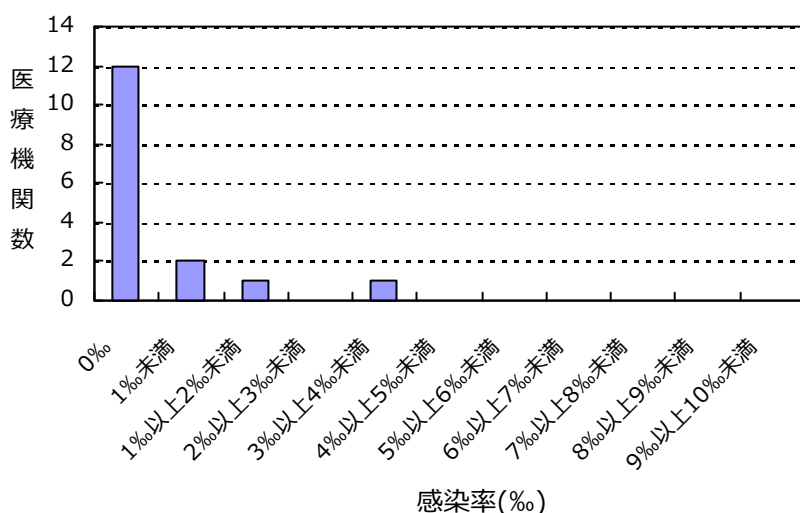
集計対象医療機関の罹患率 (N=16)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	31,145	12	0.39‰	0.00 3.53

集計対象医療機関の感染率 (N=16)



(群馬県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

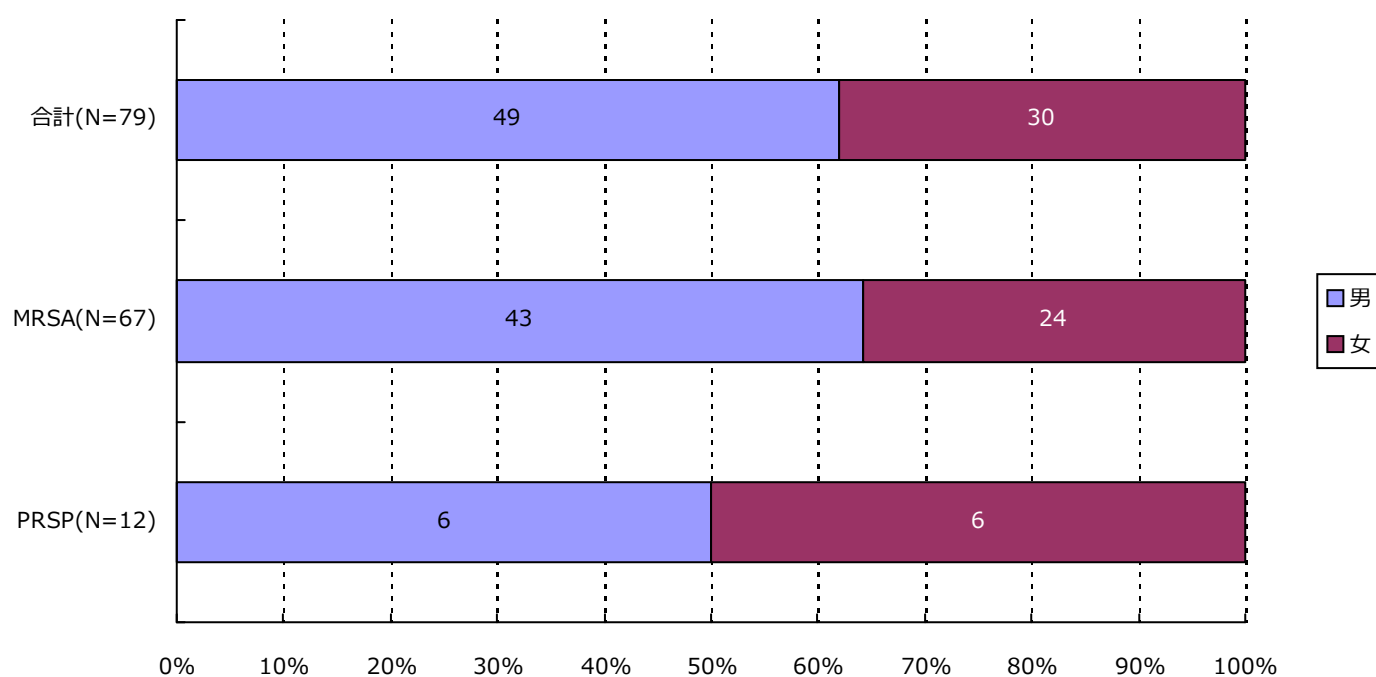
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

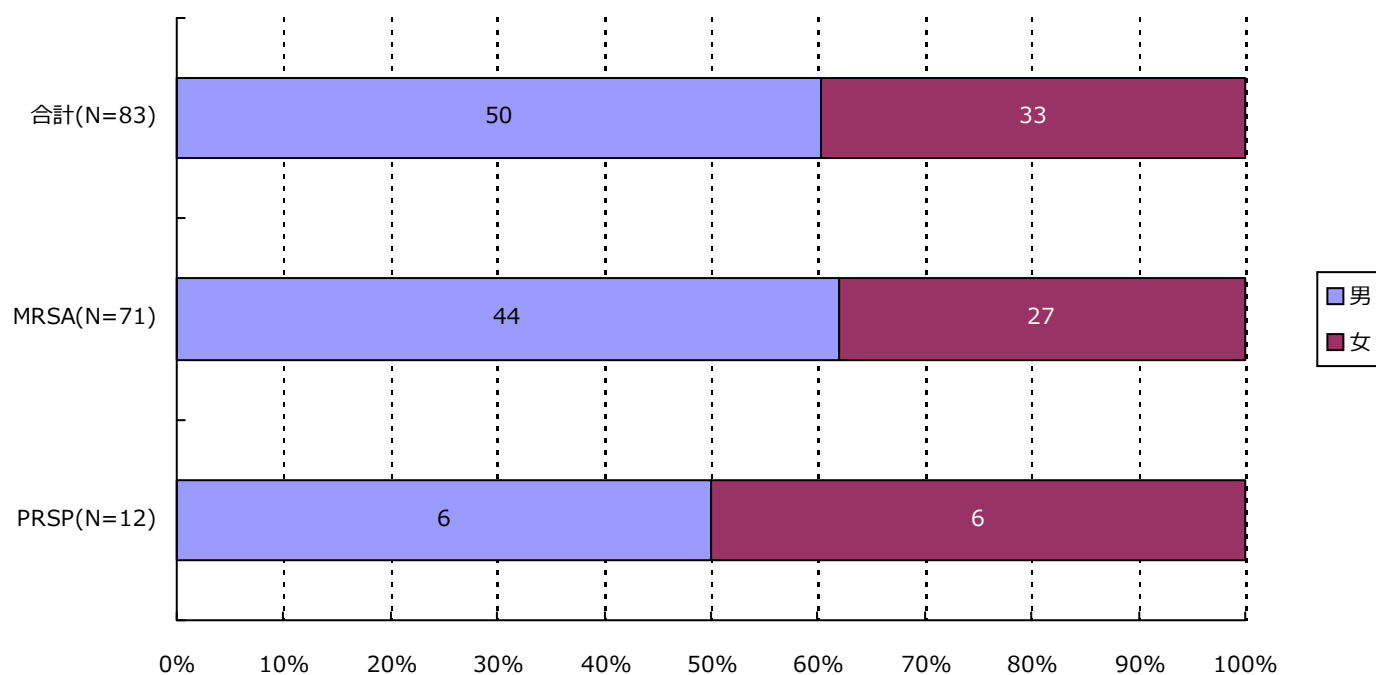
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	49 (62.0%)	43 (64.2%)	0 (-)	0 (-)	6 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	30 (38.0%)	24 (35.8%)	0 (-)	0 (-)	6 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	79	67	0	0	12	0	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

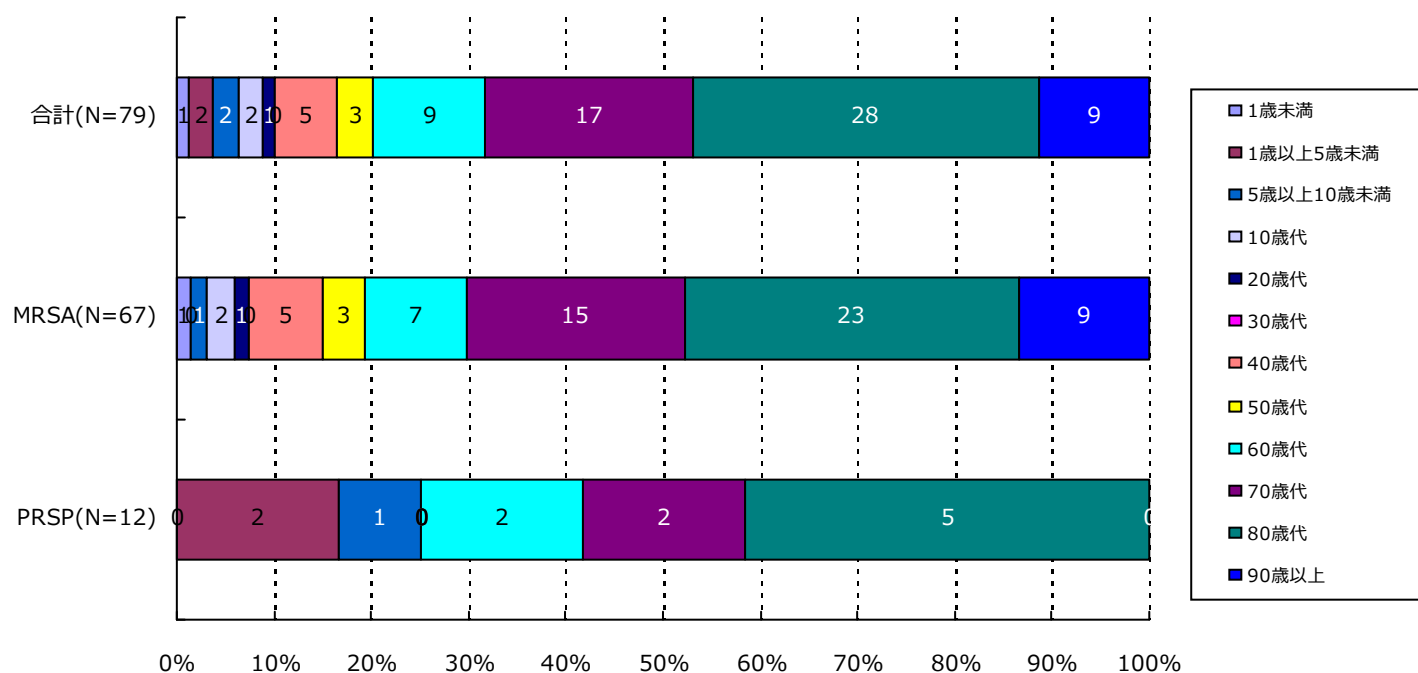
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	50 (60.2%)	44 (62.0%)	0 (-)	0 (-)	6 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	33 (39.8%)	27 (38.0%)	0 (-)	0 (-)	6 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	83	71	0	0	12	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

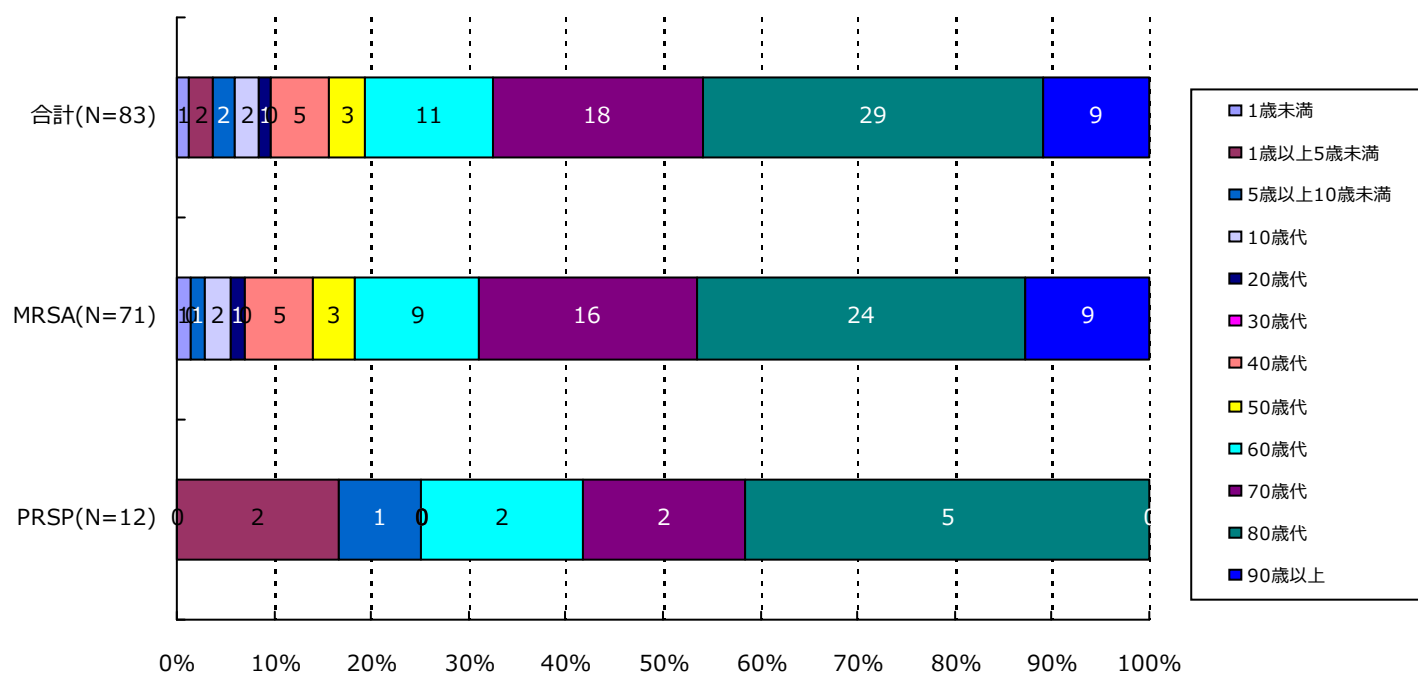
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(1.3%)	1(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(2.5%)	1(1.5%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(2.5%)	2(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(1.3%)	1(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(6.3%)	5(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(3.8%)	3(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	9(11.4%)	7(10.4%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	17(21.5%)	15(22.4%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	28(35.4%)	23(34.3%)	0(-)	0(-)	5(41.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(11.4%)	9(13.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	79	67	0	0	12	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

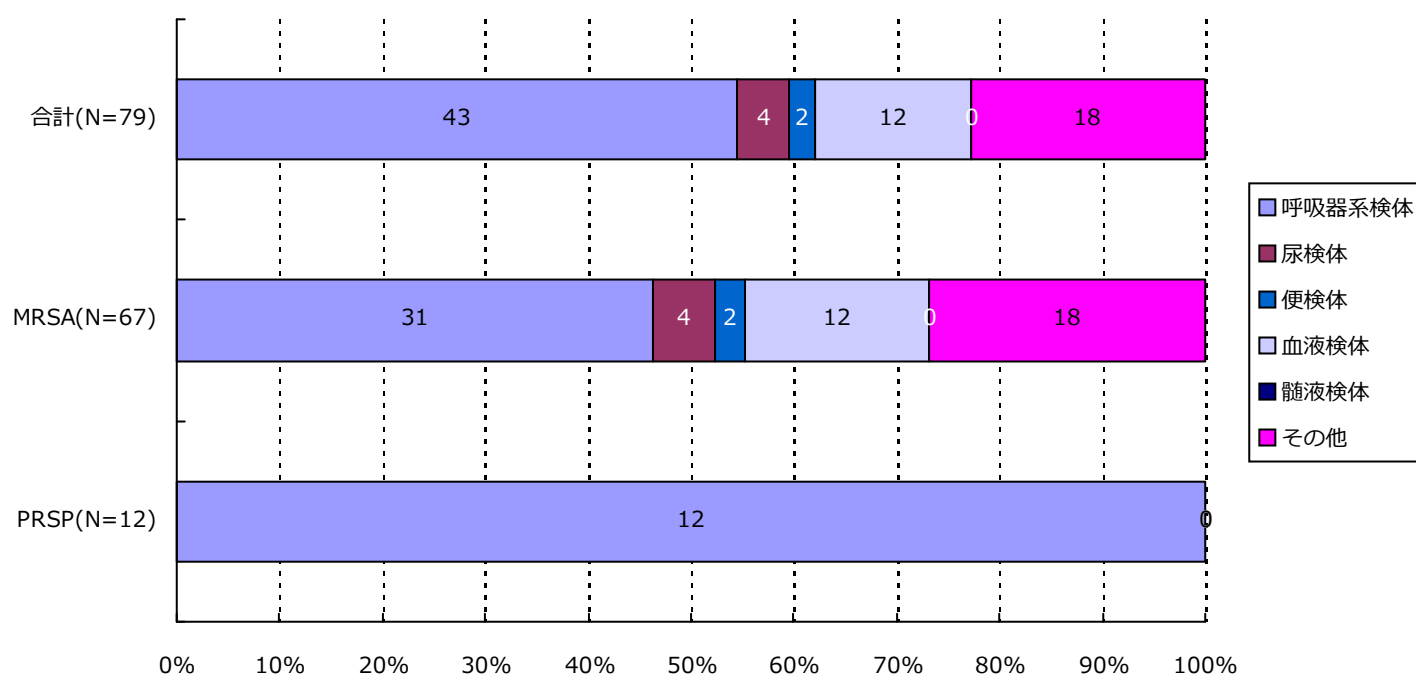
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(1.2%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(2.4%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(2.4%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(1.2%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(6.0%)	5(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(3.6%)	3(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	11(13.3%)	9(12.7%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	18(21.7%)	16(22.5%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	29(34.9%)	24(33.8%)	0(-)	0(-)	5(41.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(10.8%)	9(12.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	83	71	0	0	12	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

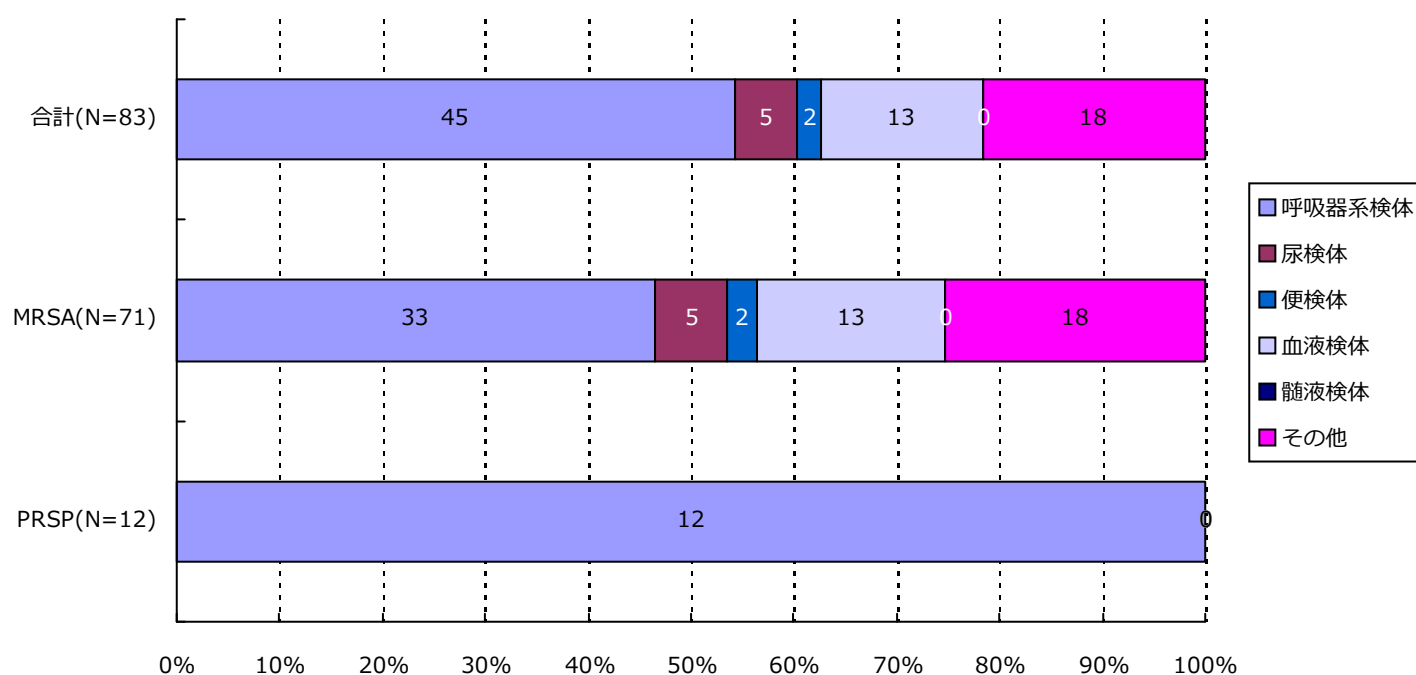


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	43(54.4%)	31(46.3%)	0(-)	0(-)	12(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(5.1%)	4(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(2.5%)	2(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	12(15.2%)	12(17.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	18(22.8%)	18(26.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	79	67	0	0	12	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

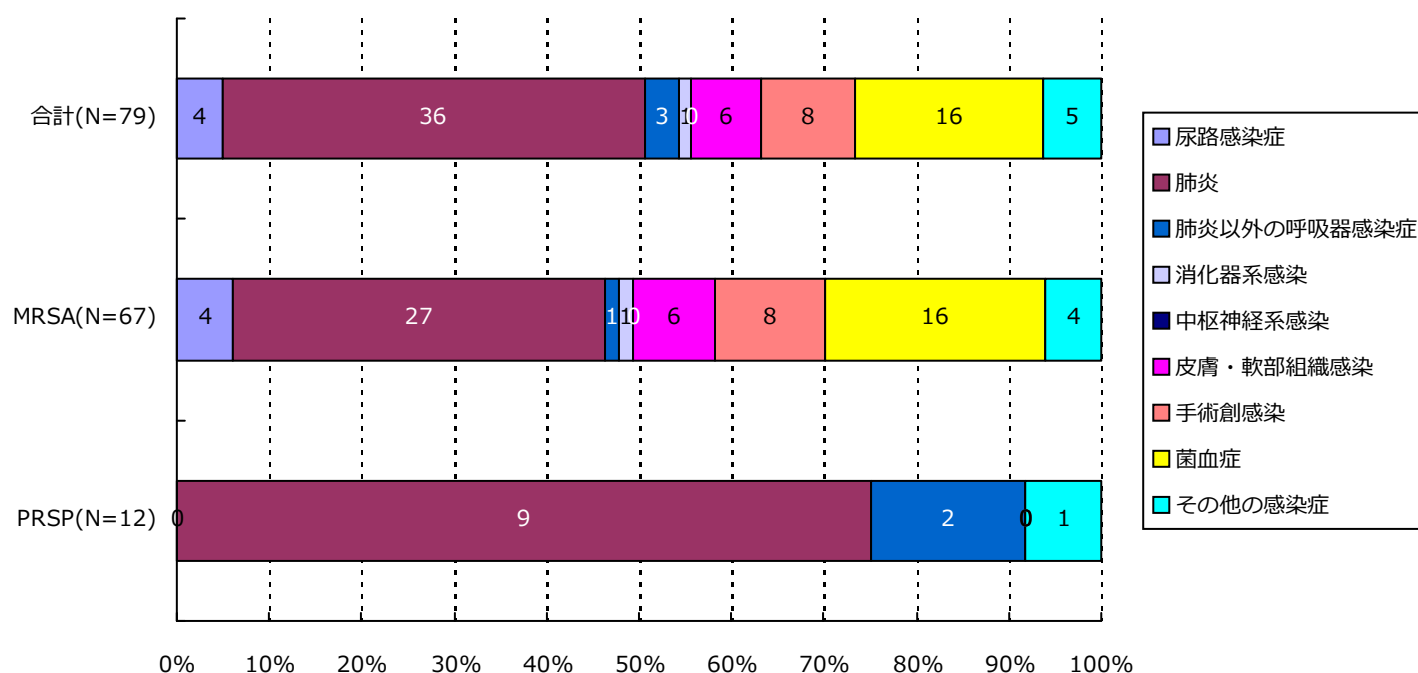


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	45(54.2%)	33(46.5%)	0(-)	0(-)	12(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(6.0%)	5(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(2.4%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	13(15.7%)	13(18.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	18(21.7%)	18(25.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	83	71	0	0	12	0	0	0

*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

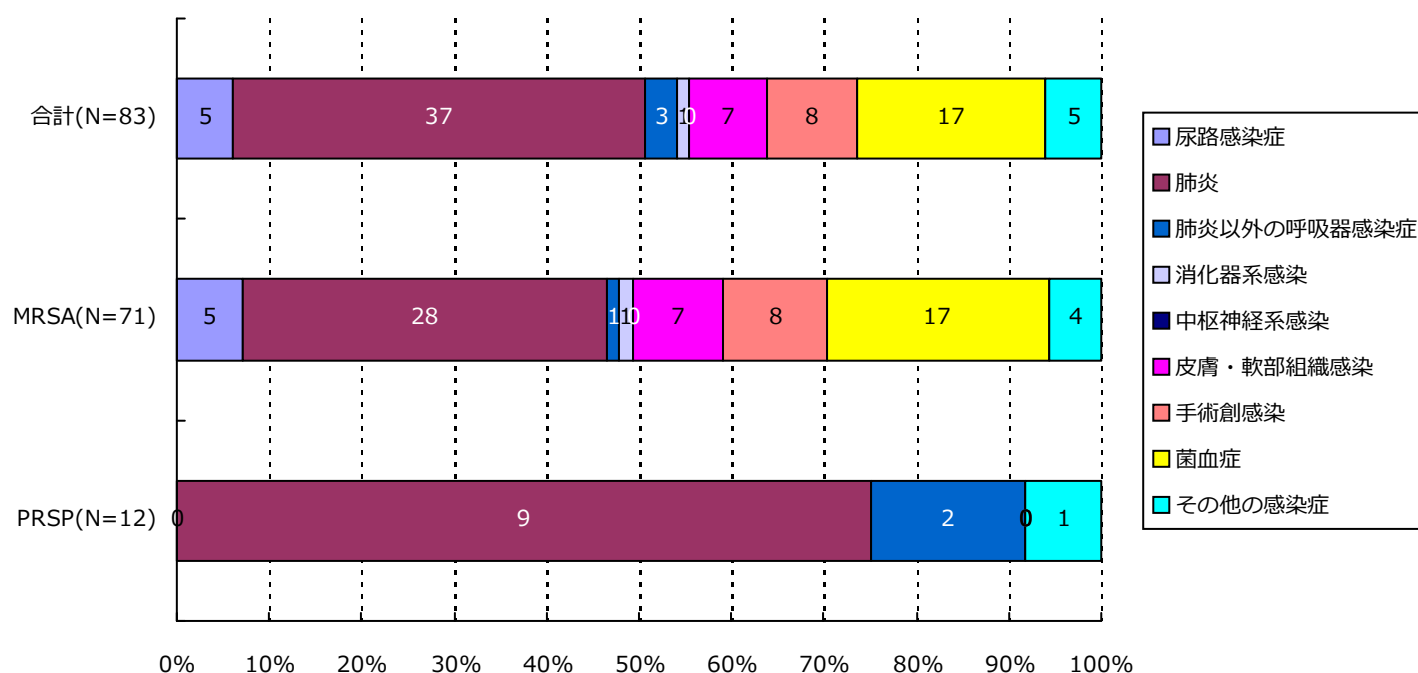
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(5.1%)	4(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	36(45.6%)	27(40.3%)	0(-)	0(-)	9(75.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	3(3.8%)	1(1.5%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(1.3%)	1(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	6(7.6%)	6(9.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	8(10.1%)	8(11.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	16(20.3%)	16(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(6.3%)	4(6.0%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	79	67	0	0	12	0	0	0

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

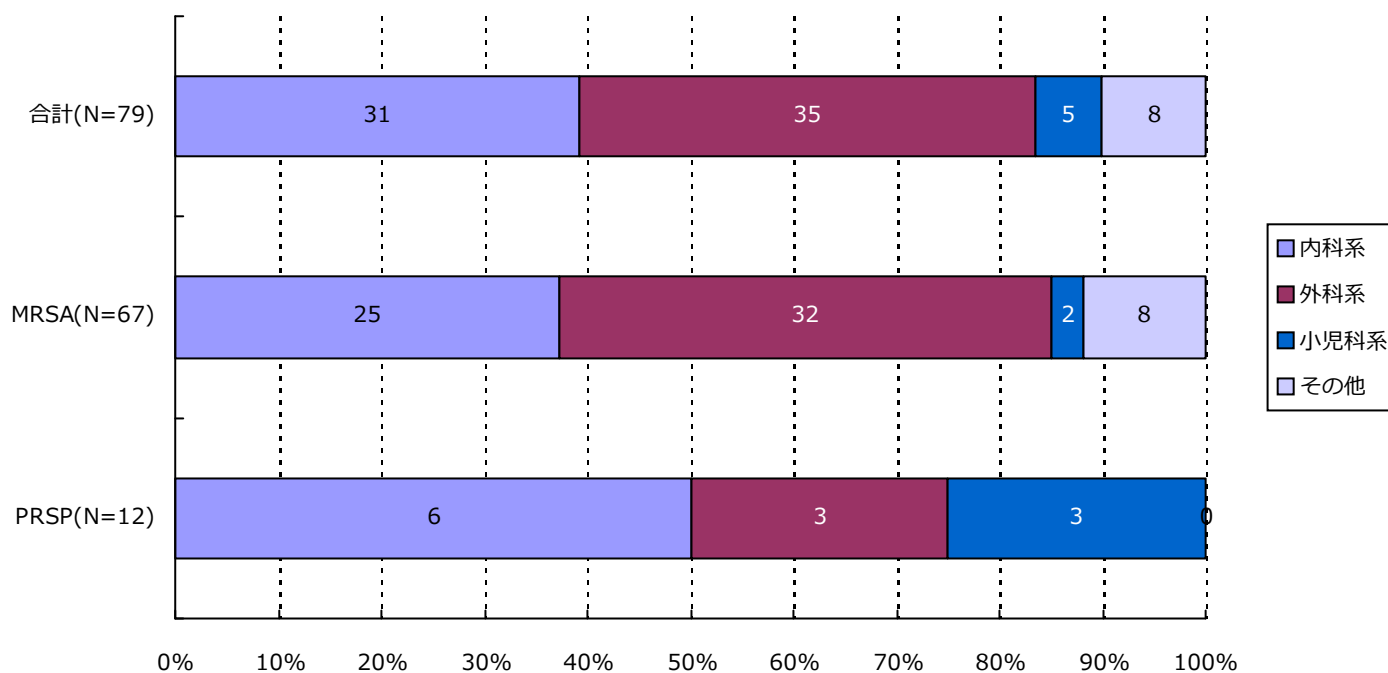
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(6.0%)	5(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	37(44.6%)	28(39.4%)	0(-)	0(-)	9(75.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	3(3.6%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(1.2%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	7(8.4%)	7(9.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	8(9.6%)	8(11.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	17(20.5%)	17(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(6.0%)	4(5.6%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	83	71	0	0	12	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

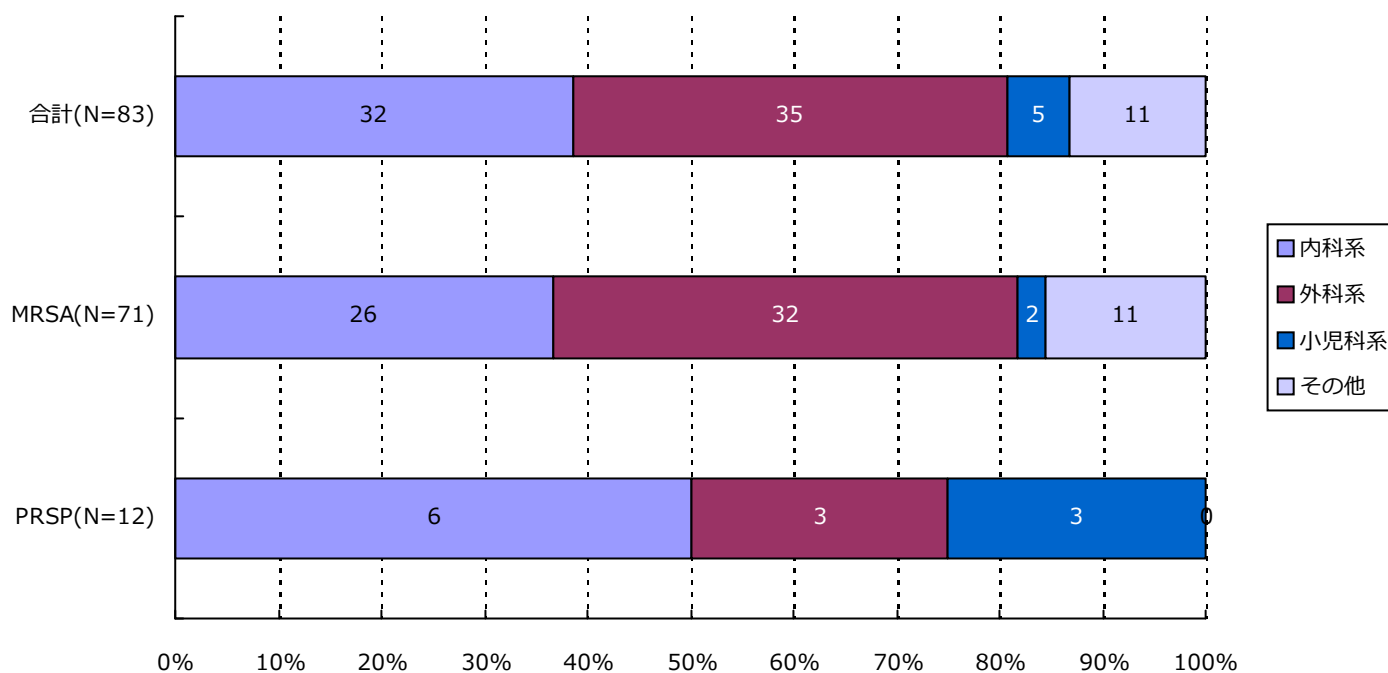


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	31(39.2%)	25(37.3%)	0(-)	0(-)	6(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	35(44.3%)	32(47.8%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	5(6.3%)	2(3.0%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	8(10.1%)	8(11.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	79	67	0	0	12	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	32(38.6%)	26(36.6%)	0(-)	0(-)	6(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	35(42.2%)	32(45.1%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	5(6.0%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	11(13.3%)	11(15.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	83	71	0	0	12	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

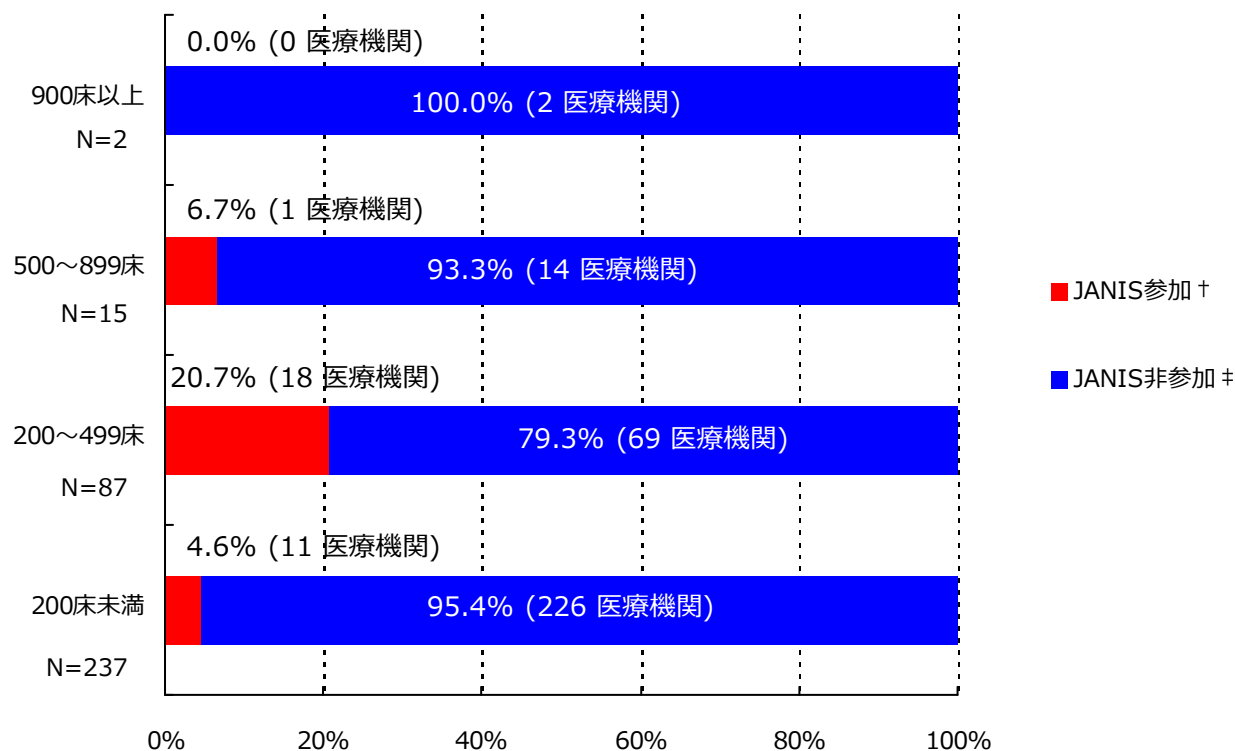
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) †
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(30医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	0 (0.0%)
500～899床	15	1 (6.7%)
200～499床	87	18 (20.7%)
200床未満	237	11 (4.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	341	30 (8.8%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(埼玉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



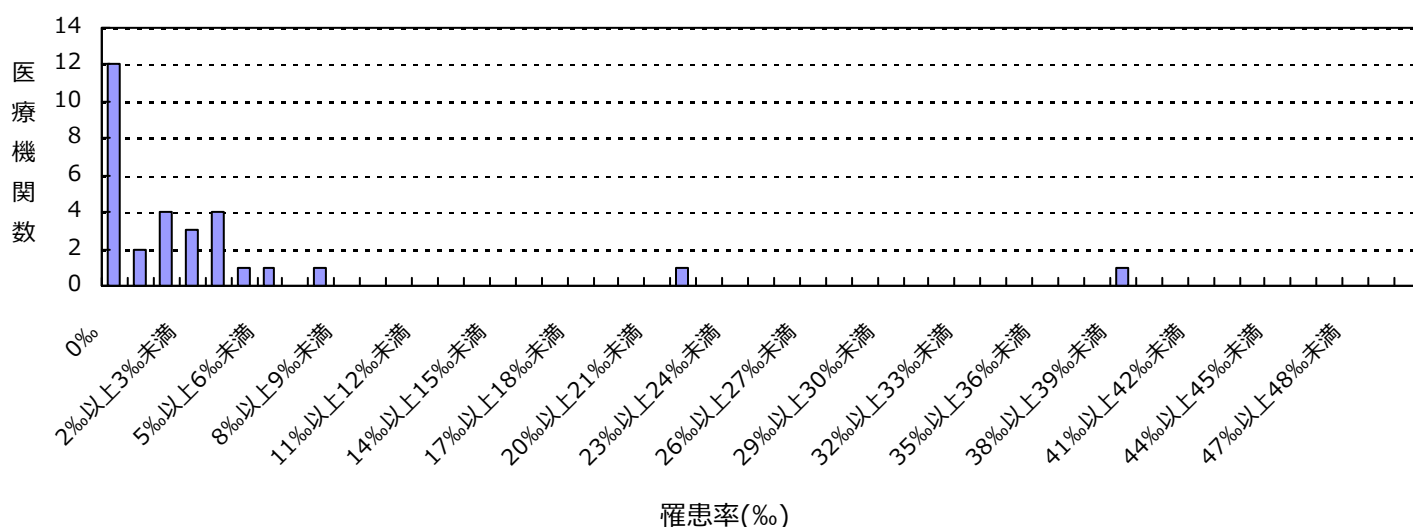
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	39,465	14	98	2.48%	0.00 1.55 38.17

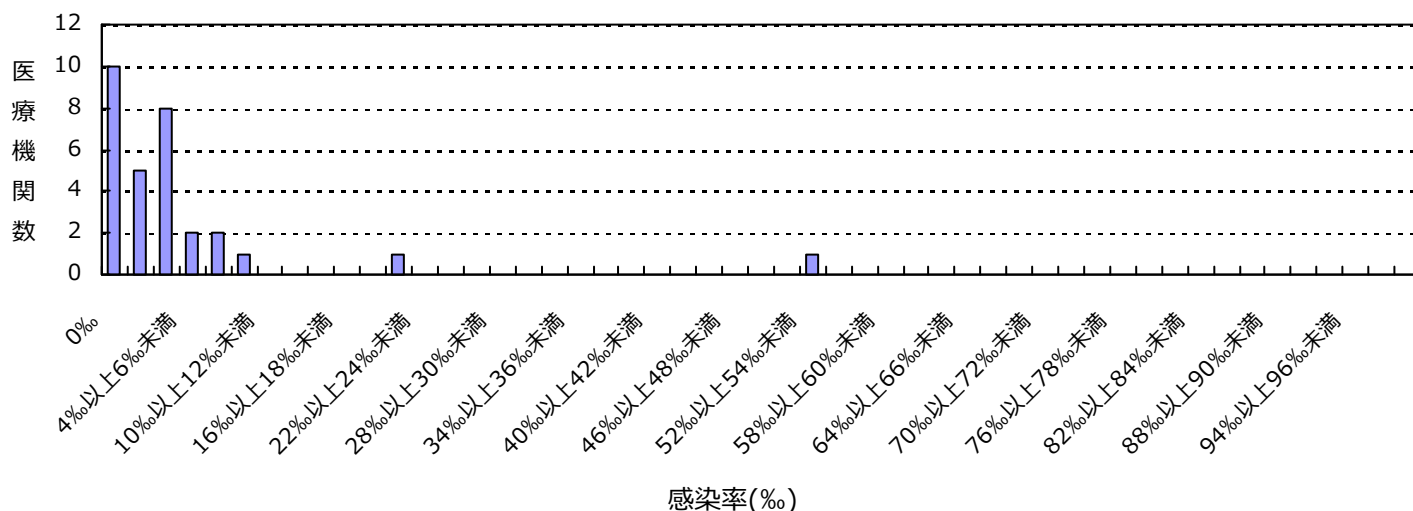
集計対象医療機関の罹患率 (N=30)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	39,465	112	2.84%	0.00 1.95 52.63

集計対象医療機関の感染率 (N=30)



(埼玉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



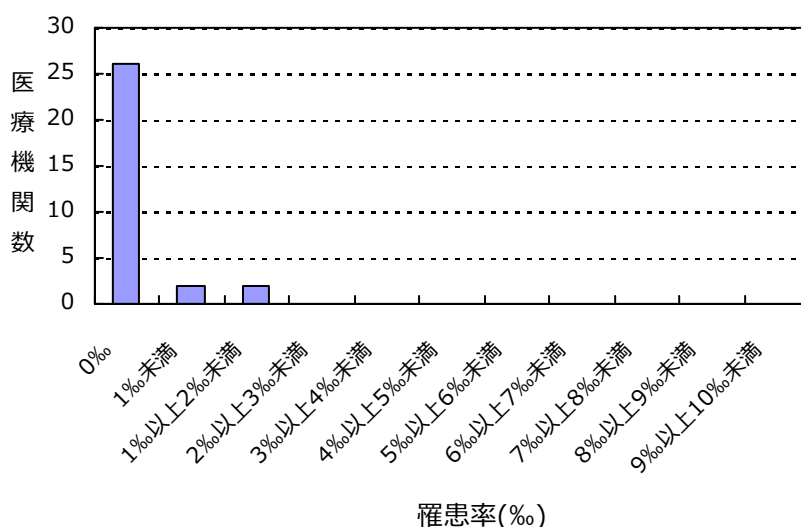
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	39,465	2	10	0.25‰	0.00 1.34

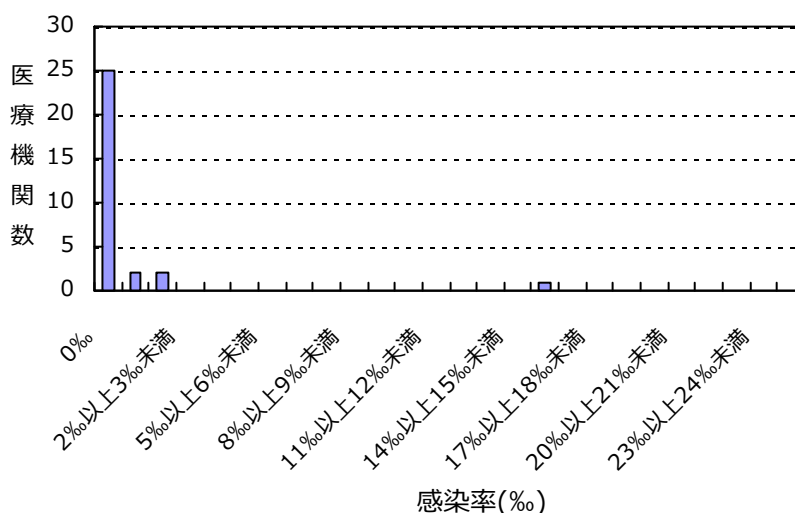
集計対象医療機関の罹患率 (N=30)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	39,465	12	0.30‰	0.00 15.04

集計対象医療機関の感染率 (N=30)



(埼玉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



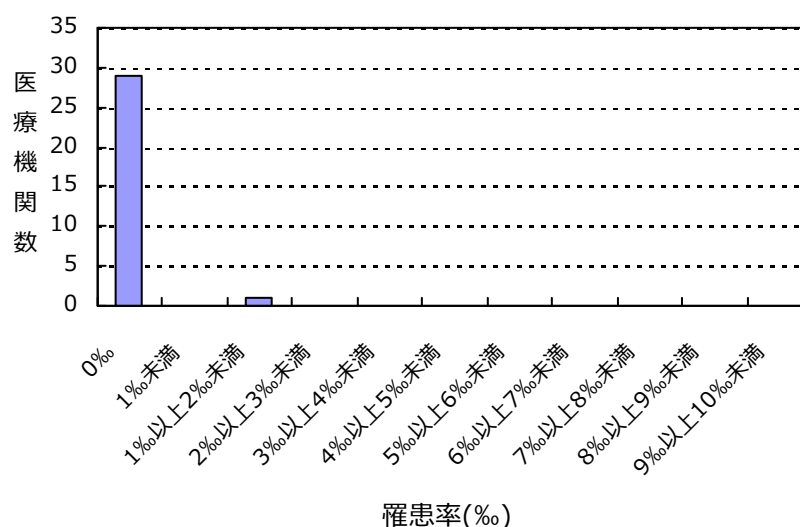
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MDRP	39,465	1	1	0.03%	0.00 1.94

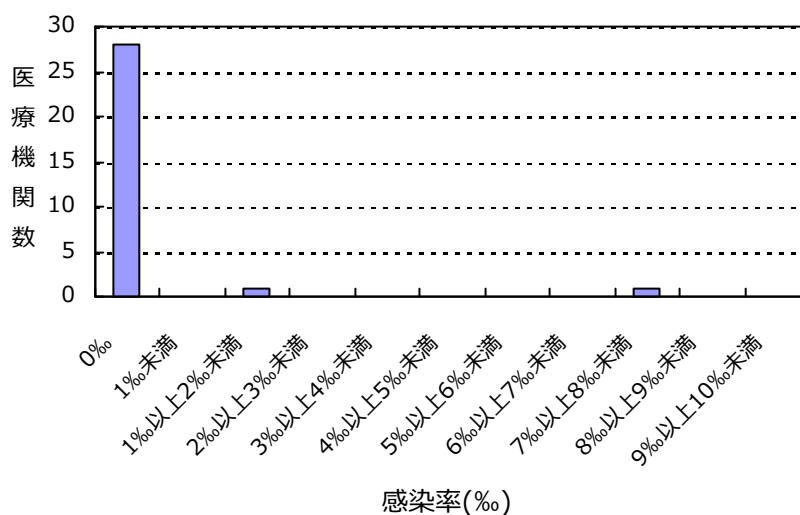
集計対象医療機関の罹患率 (N=30)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
MDRP	39,465	2	0.05%	0.00 7.52

集計対象医療機関の感染率 (N=30)



(埼玉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



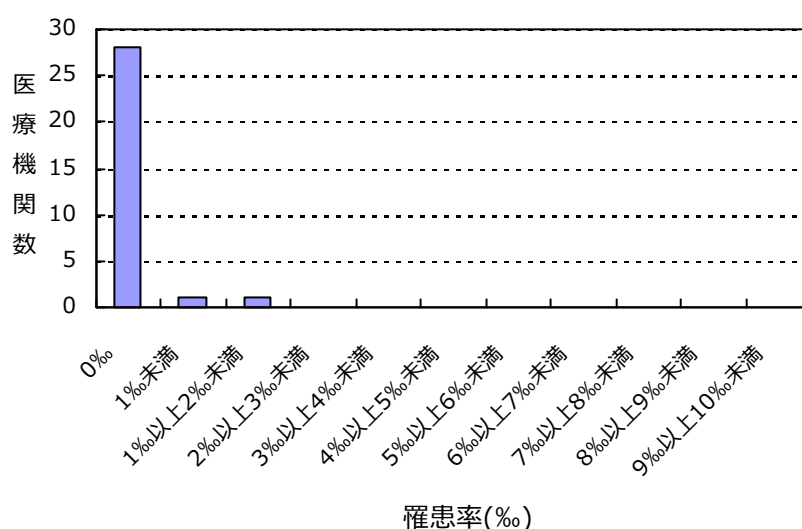
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	39,465	0	4	0.10‰	0.00 1.13

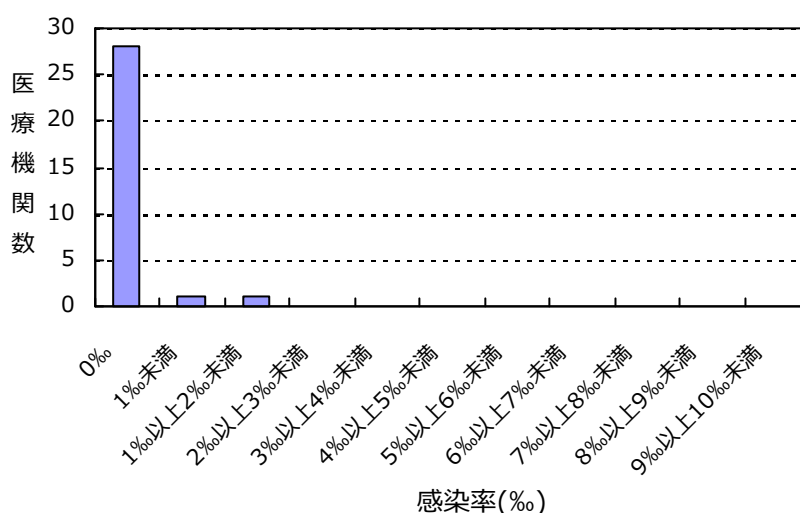
集計対象医療機関の罹患率 (N=30)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
CRE	39,465	4	0.10‰	0.00 1.13

集計対象医療機関の感染率 (N=30)



(埼玉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

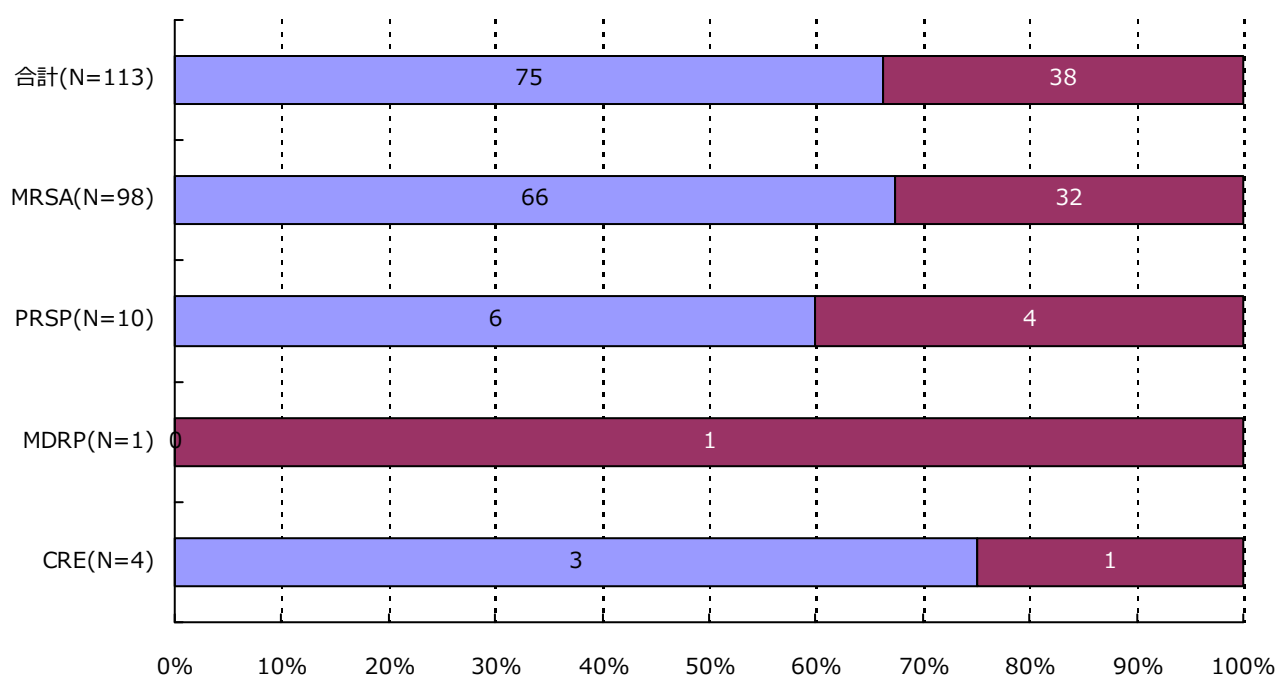
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

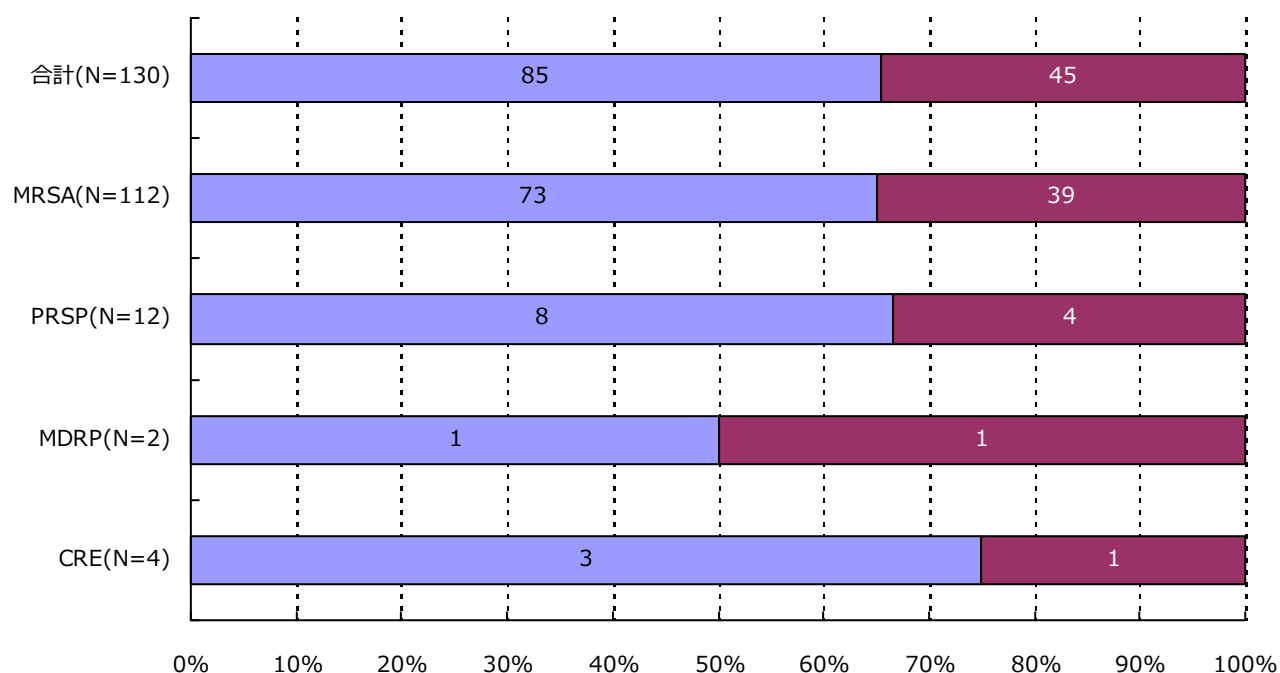
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	75 (66.4%)	66 (67.3%)	0 (-)	0 (-)	6 (60.0%)	0 (-)	0 (-)	3 (75.0%)
女	38 (33.6%)	32 (32.7%)	0 (-)	0 (-)	4 (40.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	1 (25.0%)
合計	113	98	0	0	10	1	0	4

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

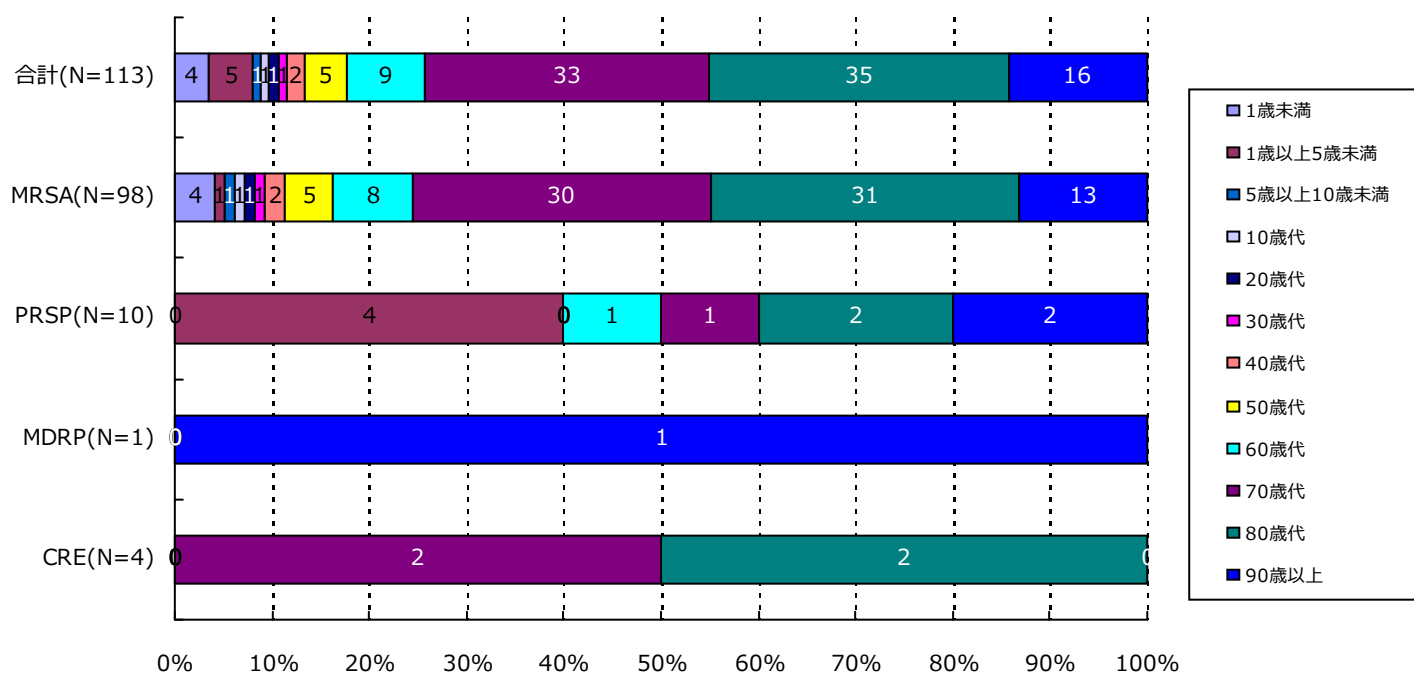
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	85 (65.4%)	73 (65.2%)	0 (-)	0 (-)	8 (66.7%)	1 (50.0%)	0 (-)	3 (75.0%)
女	45 (34.6%)	39 (34.8%)	0 (-)	0 (-)	4 (33.3%)	1 (50.0%)	0 (-)	1 (25.0%)
合計	130	112	0	0	12	2	0	4

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(3.5%)	4(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	5(4.4%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	4(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.9%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.9%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.9%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.9%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(1.8%)	2(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	5(4.4%)	5(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	9(8.0%)	8(8.2%)	0(-)	0(-)	1(10.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	33(29.2%)	30(30.6%)	0(-)	0(-)	1(10.0%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
80歳代	35(31.0%)	31(31.6%)	0(-)	0(-)	2(20.0%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
90歳以上	16(14.2%)	13(13.3%)	0(-)	0(-)	2(20.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	113	98	0	0	10	1	0	4

(埼玉県)

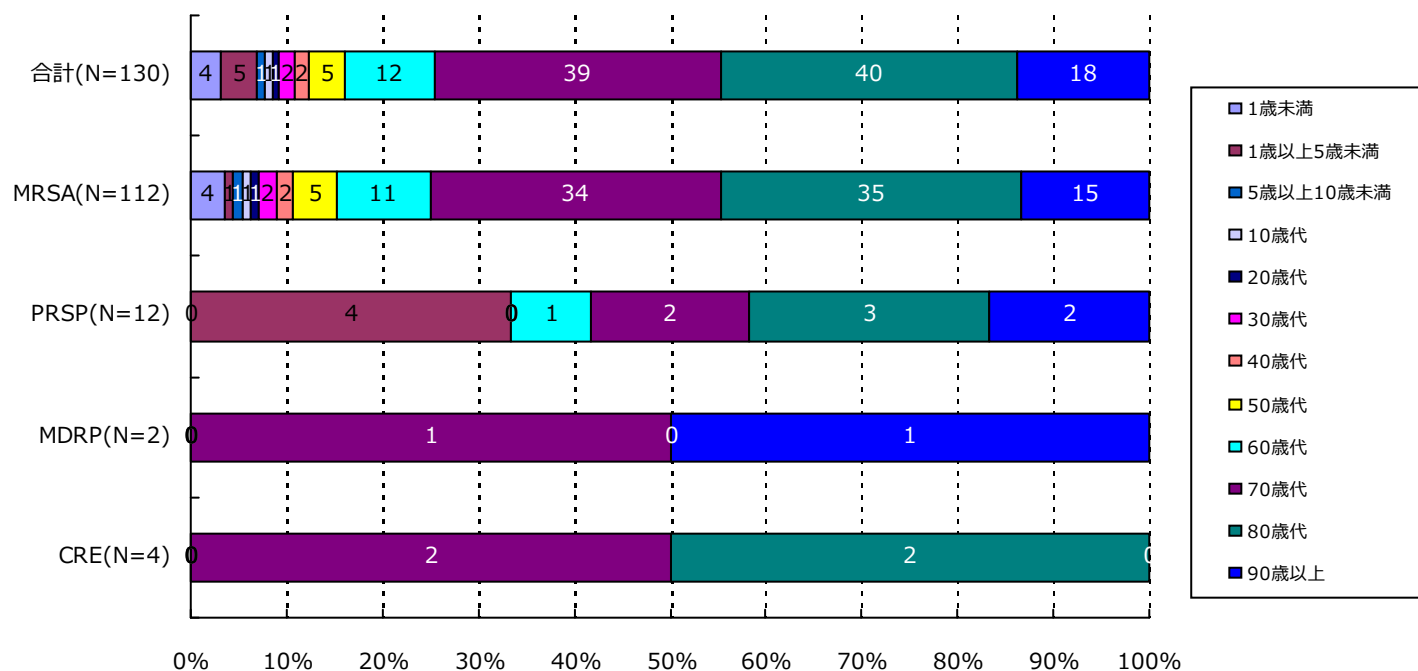
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

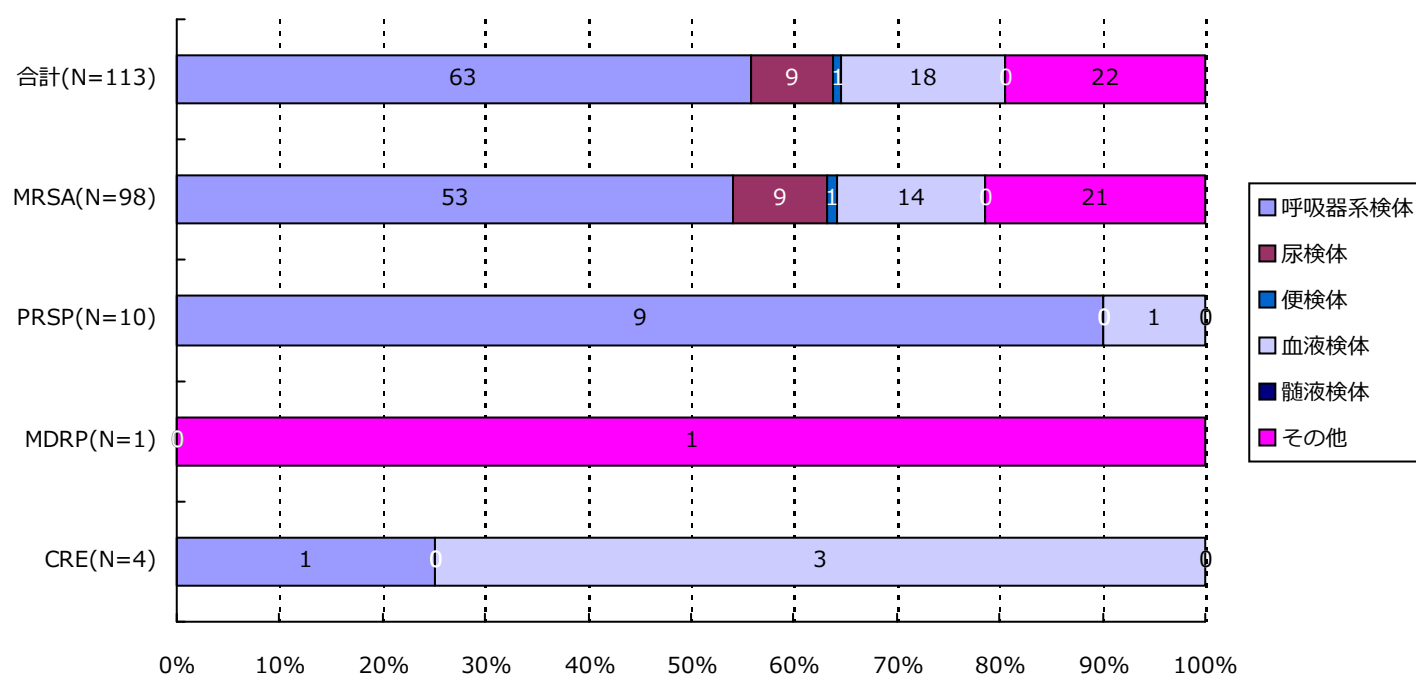
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(3.1%)	4(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	5(3.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.5%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(1.5%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	5(3.8%)	5(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	12(9.2%)	11(9.8%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	39(30.0%)	34(30.4%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	1(50.0%)	0(-)	2(50.0%)
80歳代	40(30.8%)	35(31.3%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
90歳以上	18(13.8%)	15(13.4%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
合計	130	112	0	0	12	2	0	4

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

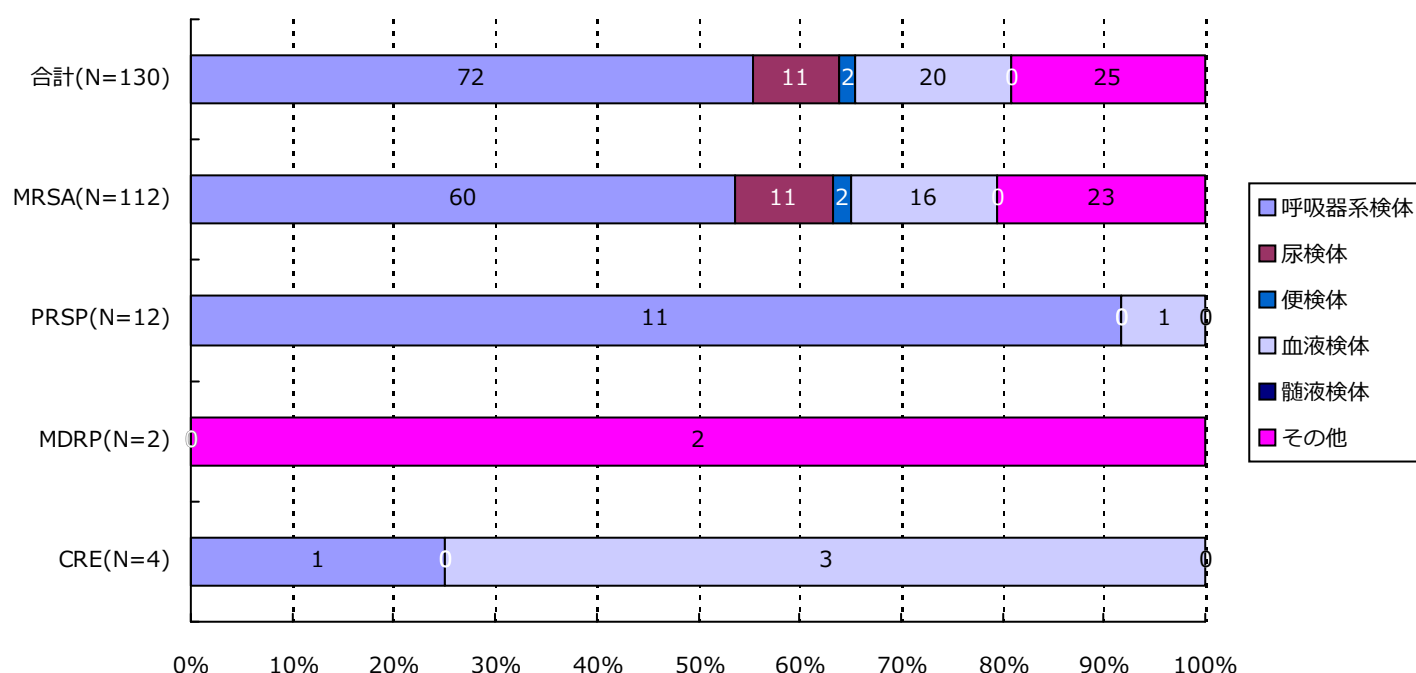


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	63(55.8%)	53(54.1%)	0(-)	0(-)	9(90.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
尿検体	9(8.0%)	9(9.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	1(0.9%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	18(15.9%)	14(14.3%)	0(-)	0(-)	1(10.0%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	22(19.5%)	21(21.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	113	98	0	0	10	1	0	4

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

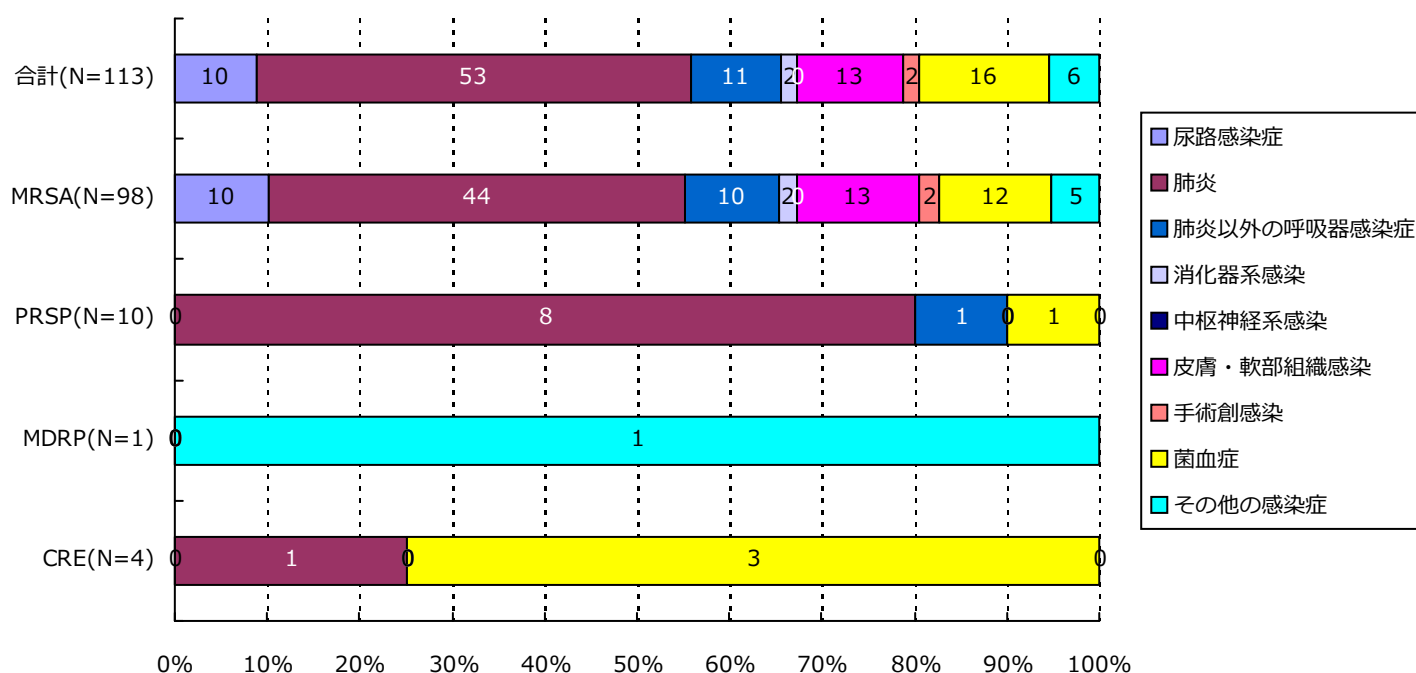


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	72(55.4%)	60(53.6%)	0(-)	0(-)	11(91.7%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
尿検体	11(8.5%)	11(9.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(1.5%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	20(15.4%)	16(14.3%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	25(19.2%)	23(20.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	130	112	0	0	12	2	0	4

*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

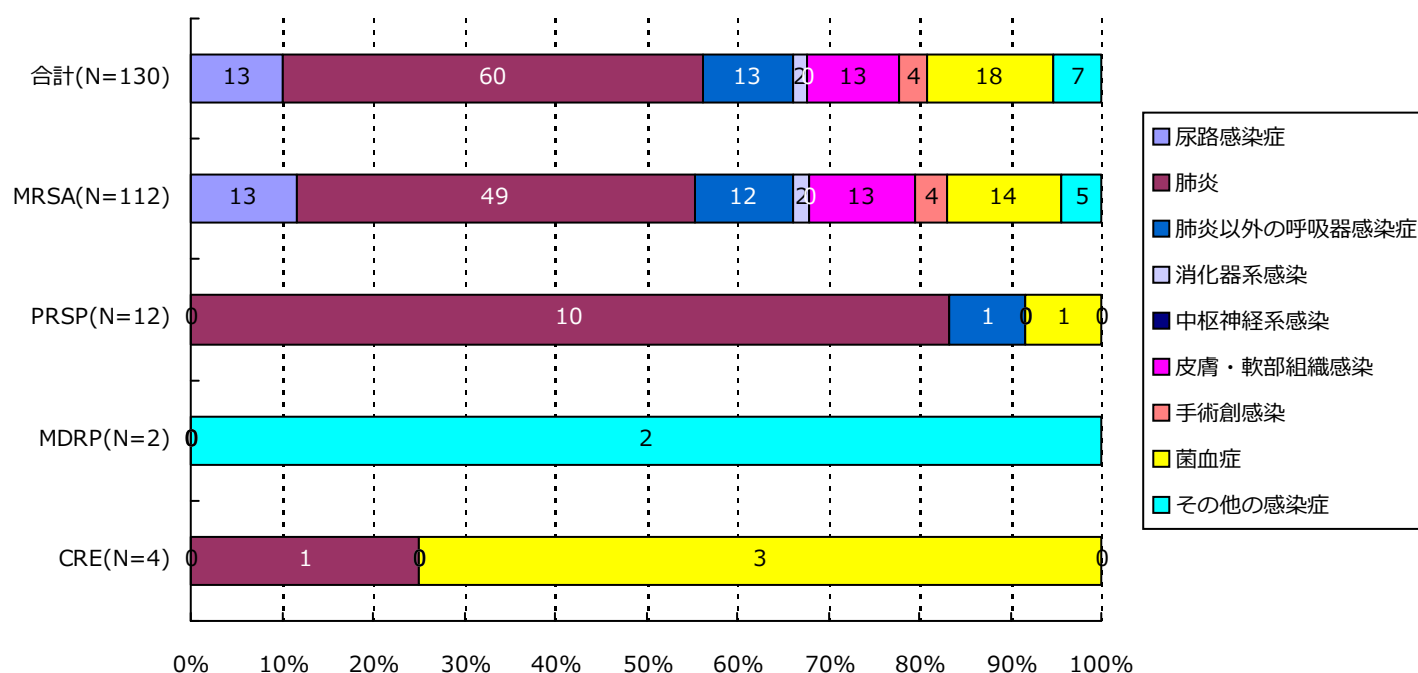
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	10(8.8%)	10(10.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	53(46.9%)	44(44.9%)	0(-)	0(-)	8(80.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
肺炎以外	11(9.7%)	10(10.2%)	0(-)	0(-)	1(10.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(1.8%)	2(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	13(11.5%)	13(13.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	2(1.8%)	2(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	16(14.2%)	12(12.2%)	0(-)	0(-)	1(10.0%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)
その他	6(5.3%)	5(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	113	98	0	0	10	1	0	4

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

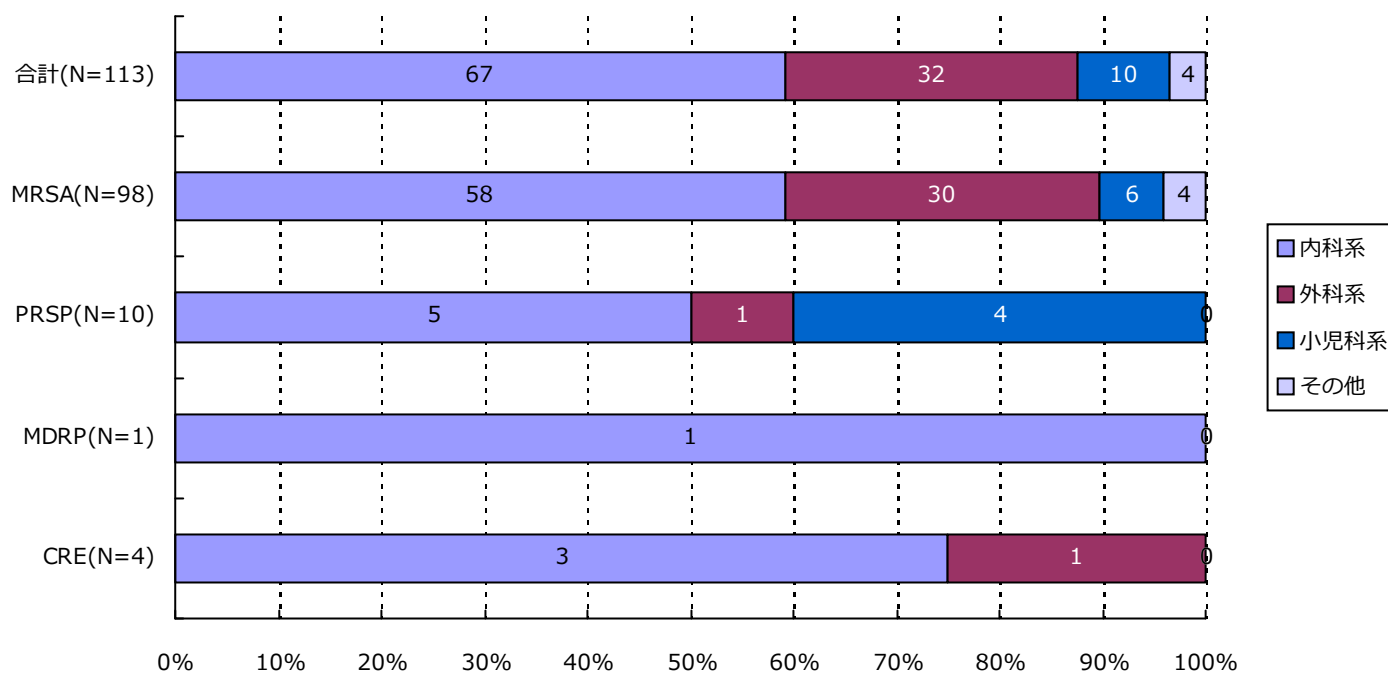
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	13(10.0%)	13(11.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	60(46.2%)	49(43.8%)	0(-)	0(-)	10(83.3%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
肺炎以外	13(10.0%)	12(10.7%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(1.5%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	13(10.0%)	13(11.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	4(3.1%)	4(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	18(13.8%)	14(12.5%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)
その他	7(5.4%)	5(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	130	112	0	0	12	2	0	4

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

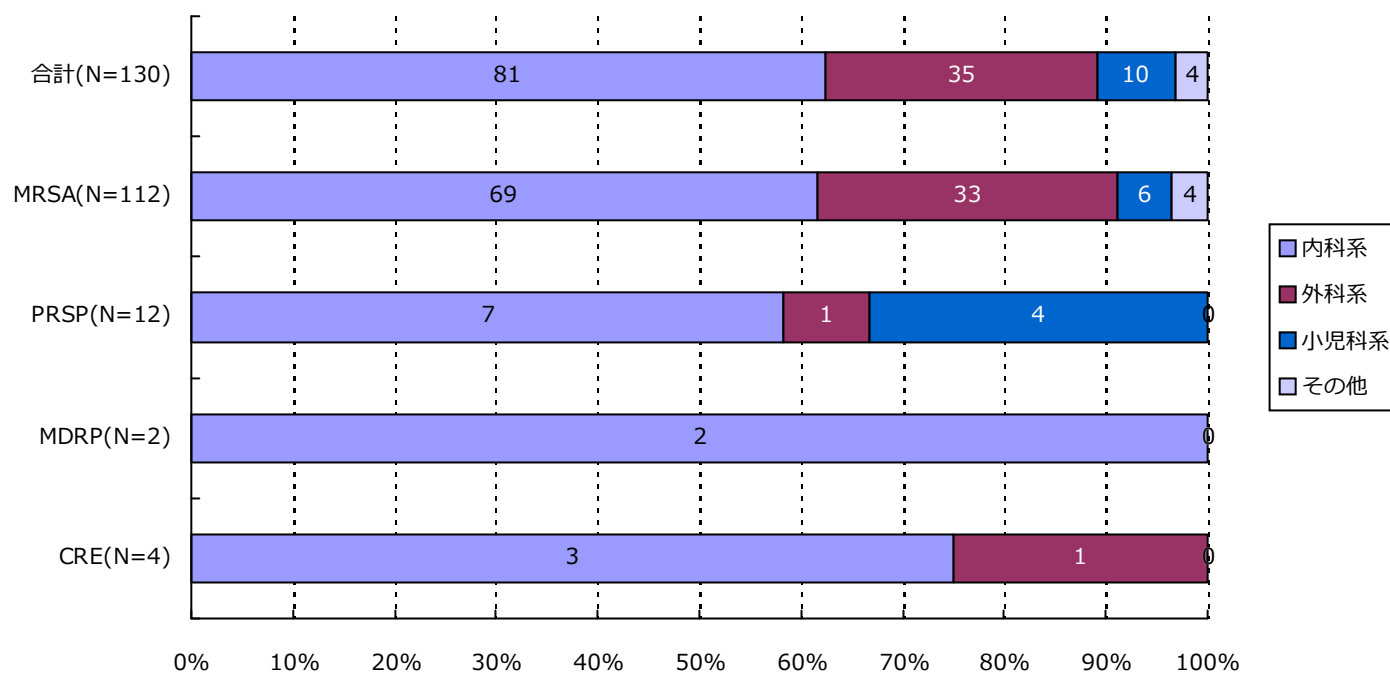


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	67(59.3%)	58(59.2%)	0(-)	0(-)	5(50.0%)	1(100.0%)	0(-)	3(75.0%)
外科系	32(28.3%)	30(30.6%)	0(-)	0(-)	1(10.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
小児科系	10(8.8%)	6(6.1%)	0(-)	0(-)	4(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(3.5%)	4(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	113	98	0	0	10	1	0	4

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	81(62.3%)	69(61.6%)	0(-)	0(-)	7(58.3%)	2(100.0%)	0(-)	3(75.0%)
外科系	35(26.9%)	33(29.5%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
小児科系	10(7.7%)	6(5.4%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(3.1%)	4(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	130	112	0	0	12	2	0	4

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

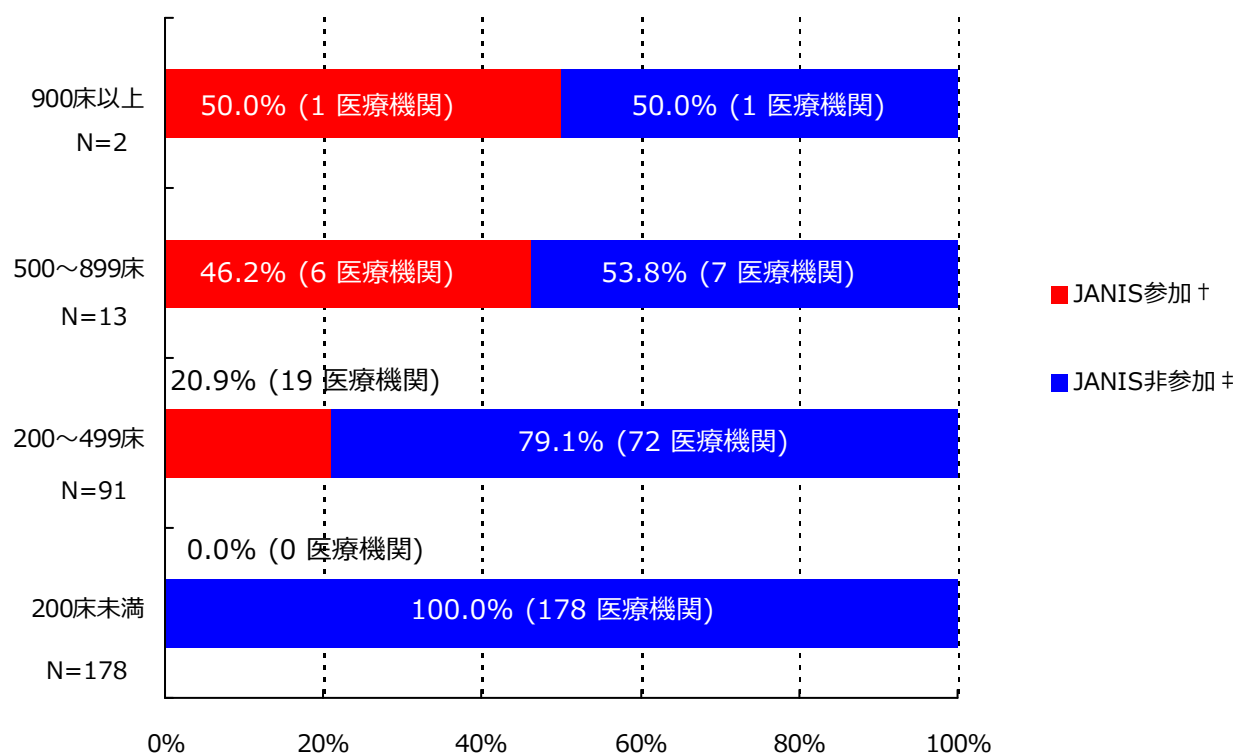
‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

(千葉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(26医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50.0%)
500～899床	13	6 (46.2%)
200～499床	91	19 (20.9%)
200床未満	178	0 (0.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	284	26 (9.2%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(千葉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



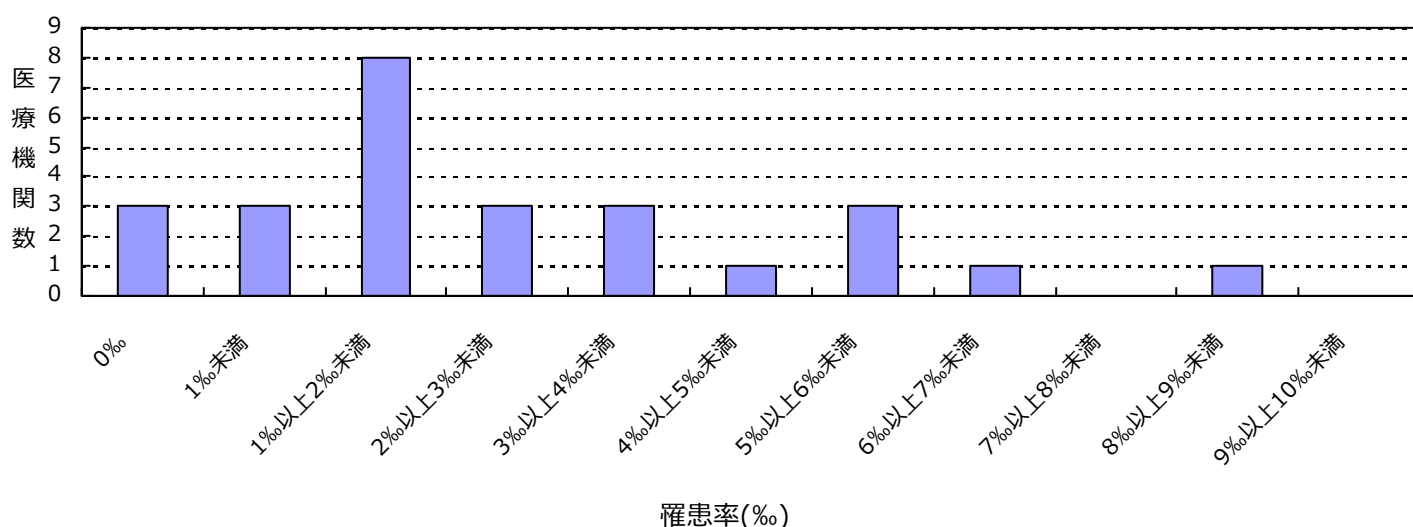
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	59,158	12	163	2.76%	0.00 1.84 8.76 -----

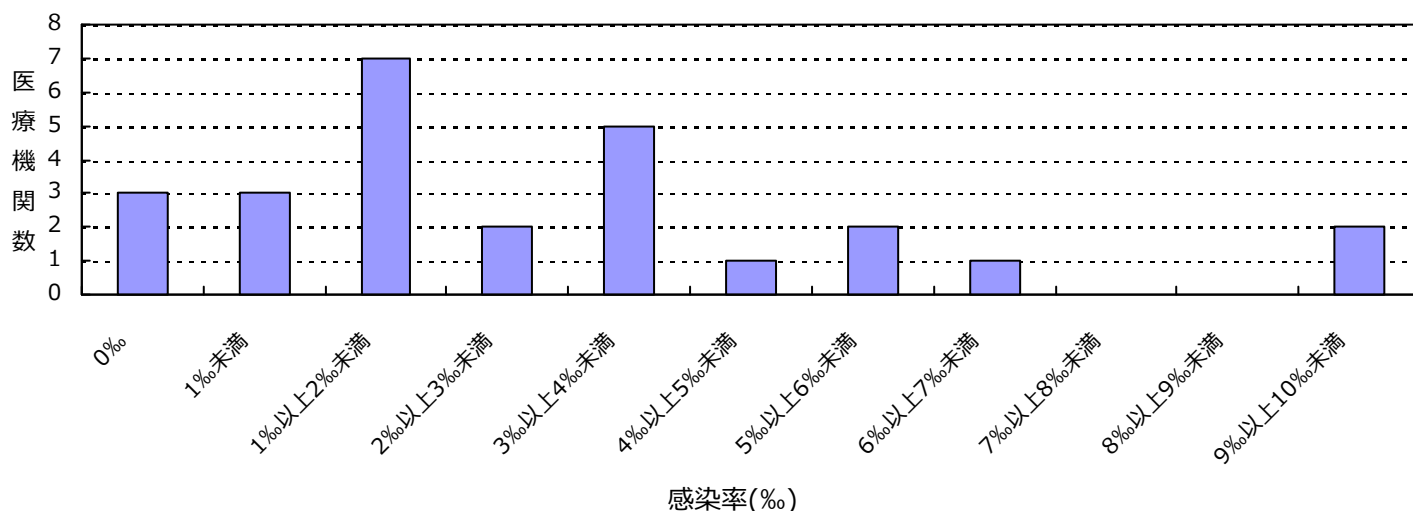
集計対象医療機関の罹患率 (N=26)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	59,158	175	2.96%	0.00 1.94 9.87 -----

集計対象医療機関の感染率 (N=26)



(千葉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



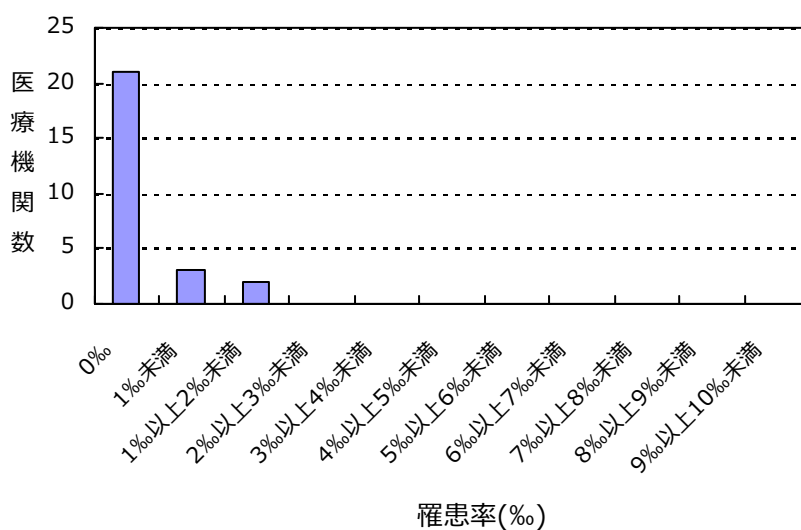
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	59,158	0	12	0.20‰	0.00 1.37

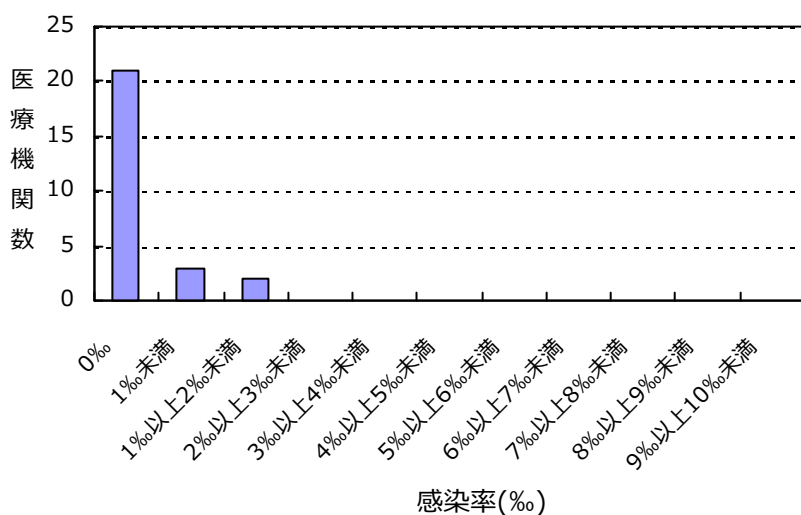
集計対象医療機関の罹患率 (N=26)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	59,158	12	0.20‰	0.00 1.37

集計対象医療機関の感染率 (N=26)



(千葉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



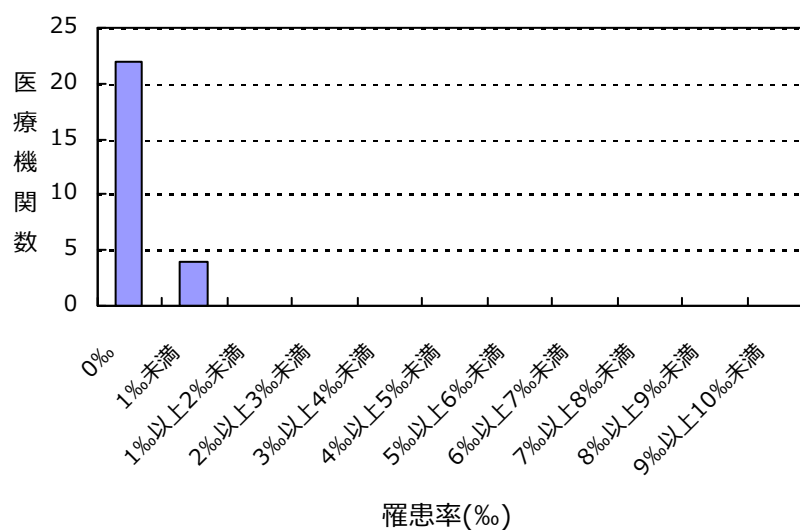
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	59,158	1	6	0.10%	0.00 0.93

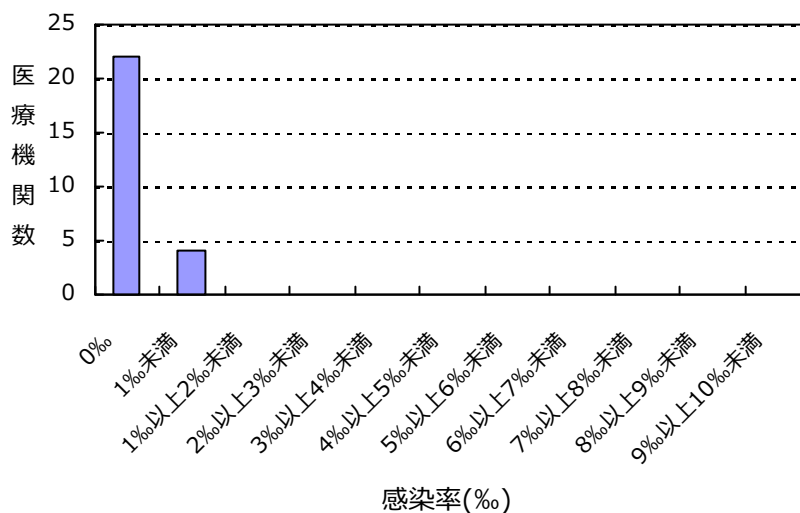
集計対象医療機関の罹患率 (N=26)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRP	59,158	7	0.12%	0.00 0.93

集計対象医療機関の感染率 (N=26)



(千葉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



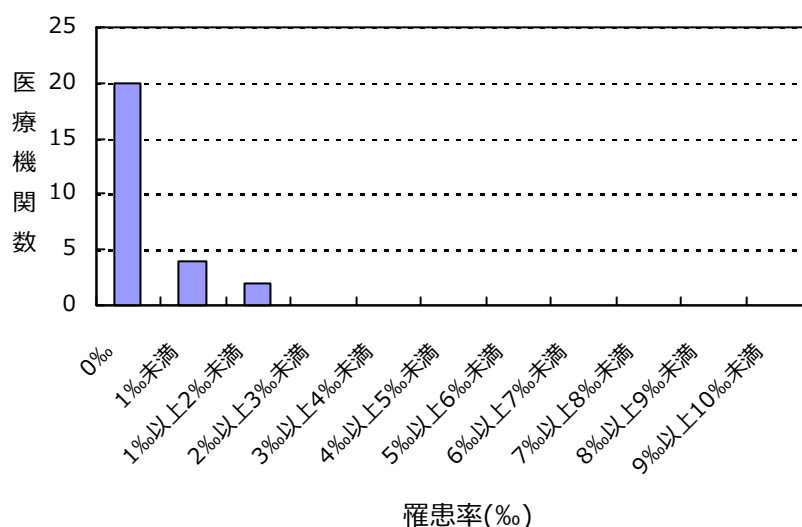
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	59,158	0	15	0.25%	0.00 1.94

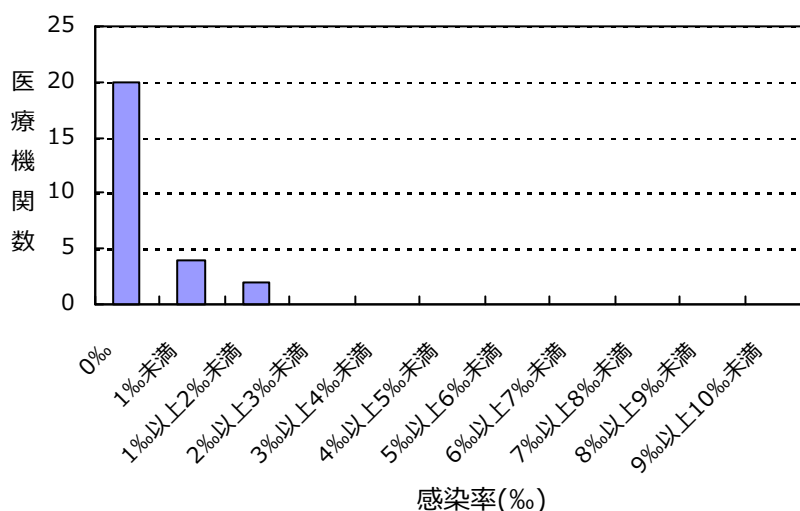
集計対象医療機関の罹患率 (N=26)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
CRE	59,158	15	0.25%	0.00 1.94

集計対象医療機関の感染率 (N=26)



(千葉県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

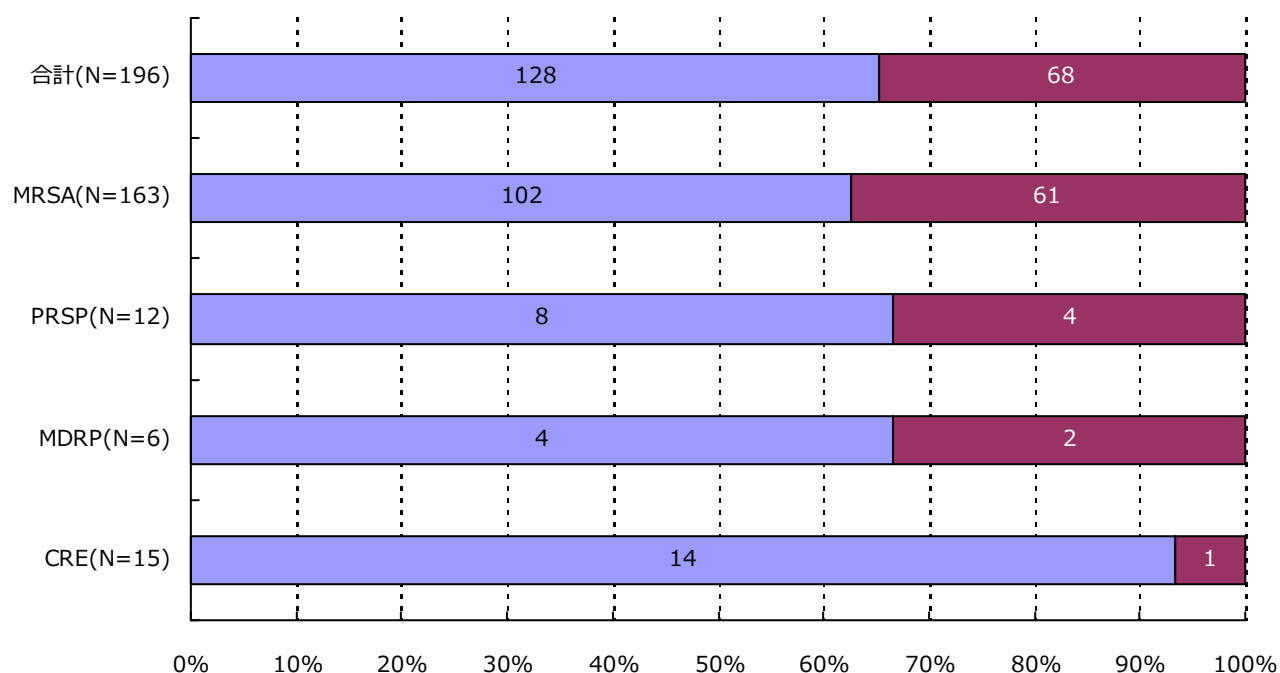
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	128 (65.3%)	102 (62.6%)	0 (-)	0 (-)	8 (66.7%)	4 (66.7%)	0 (-)	14 (93.3%)
女	68 (34.7%)	61 (37.4%)	0 (-)	0 (-)	4 (33.3%)	2 (33.3%)	0 (-)	1 (6.7%)
合計	196	163	0	0	12	6	0	15

(千葉県)

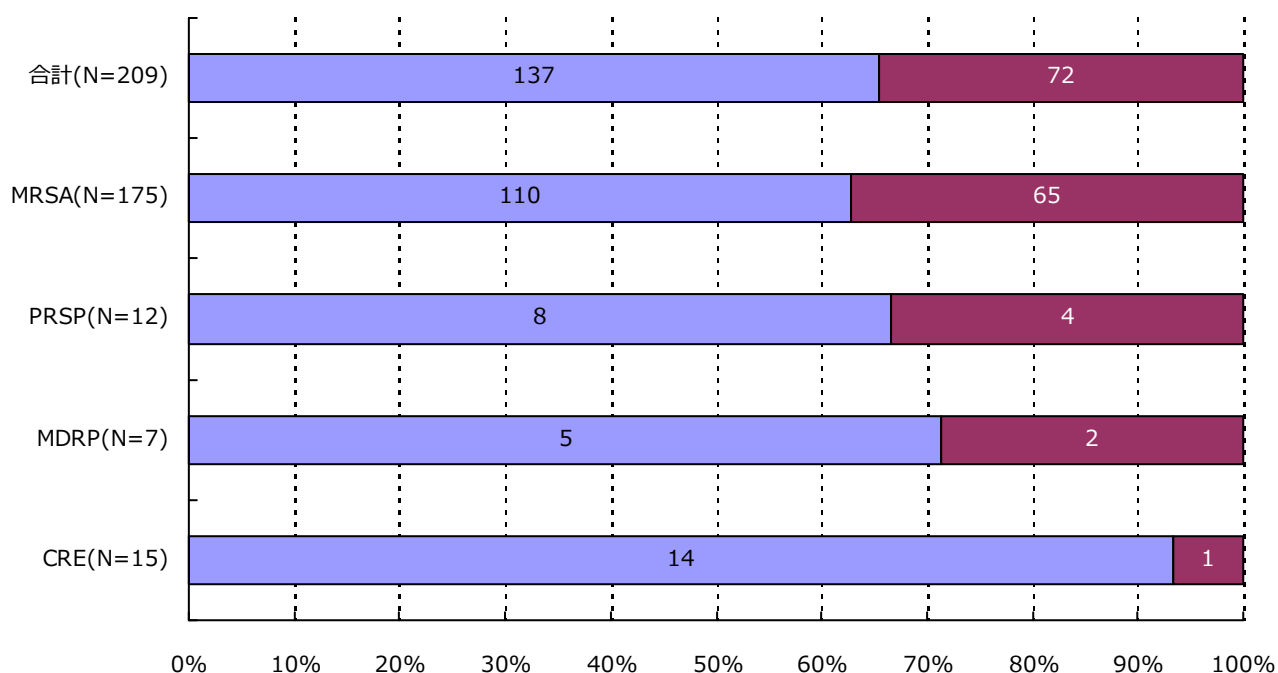
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	137 (65.6%)	110 (62.9%)	0 (-)	0 (-)	8 (66.7%)	5 (71.4%)	0 (-)	14 (93.3%)
女	72 (34.4%)	65 (37.1%)	0 (-)	0 (-)	4 (33.3%)	2 (28.6%)	0 (-)	1 (6.7%)
合計	209	175	0	0	12	7	0	15

(千葉県)

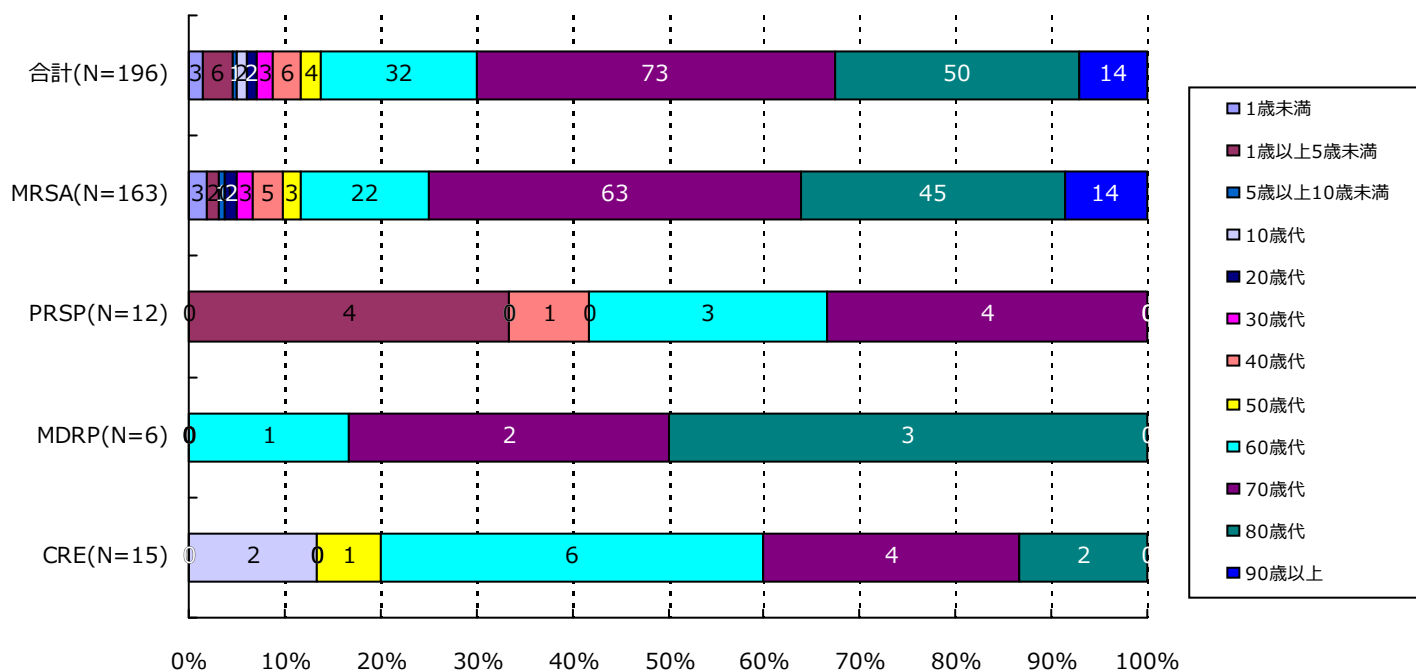
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.5%)	3(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	6(3.1%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.5%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(13.3%)
20歳代	2(1.0%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	3(1.5%)	3(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	6(3.1%)	5(3.1%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	4(2.0%)	3(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
60歳代	32(16.3%)	22(13.5%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	1(16.7%)	0(-)	6(40.0%)
70歳代	73(37.2%)	63(38.7%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	2(33.3%)	0(-)	4(26.7%)
80歳代	50(25.5%)	45(27.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(50.0%)	0(-)	2(13.3%)
90歳以上	14(7.1%)	14(8.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	196	163	0	0	12	6	0	15

(千葉県)

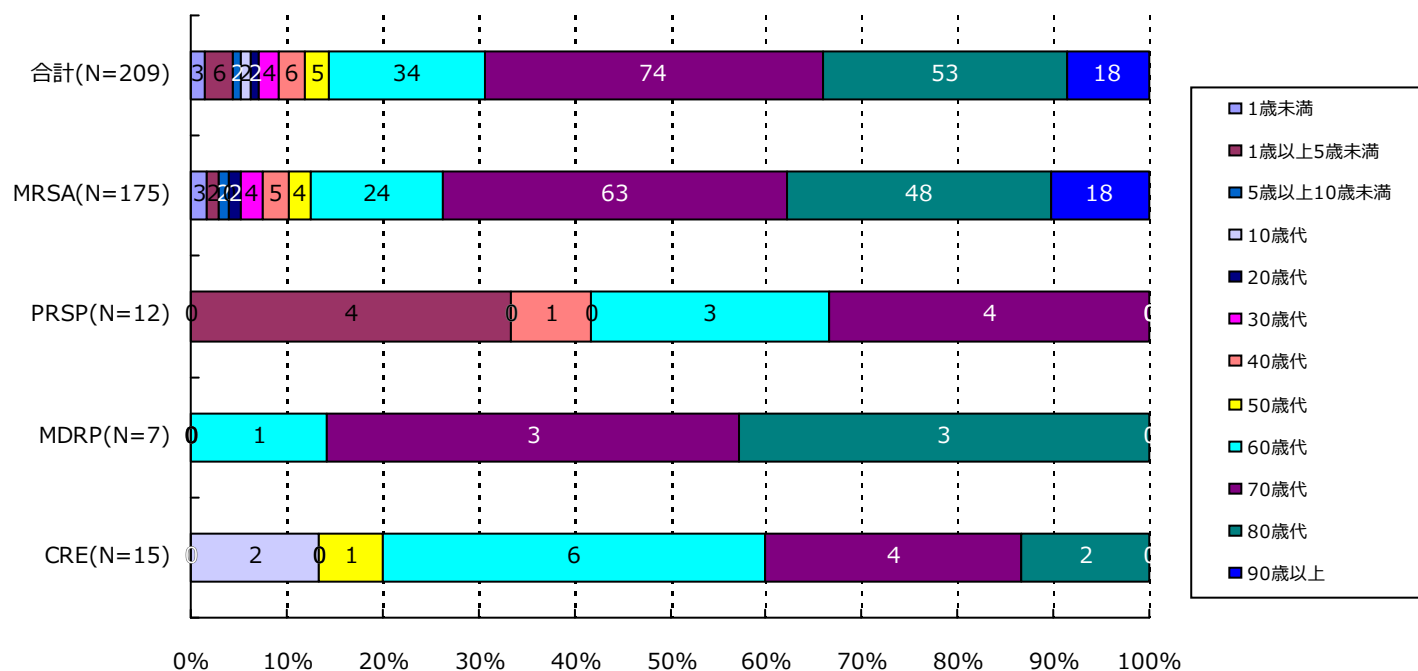
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

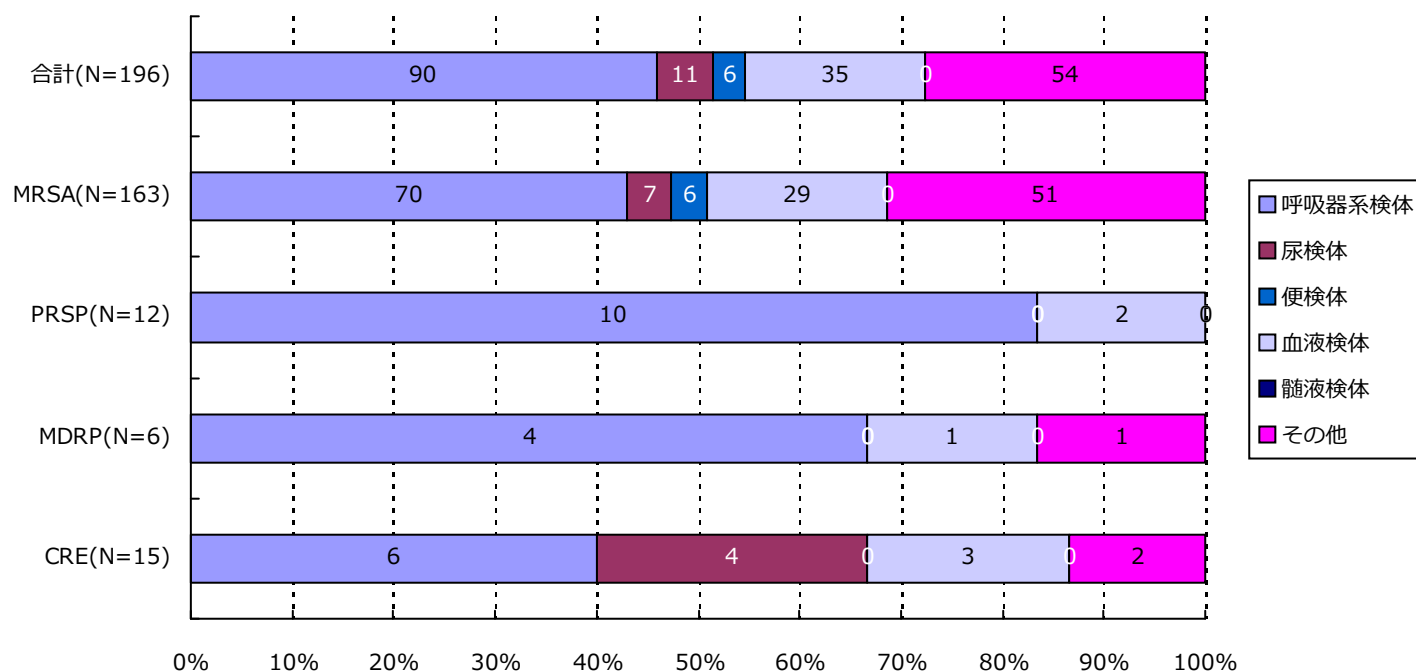
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.4%)	3(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	6(2.9%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(1.0%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(13.3%)
20歳代	2(1.0%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(1.9%)	4(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	6(2.9%)	5(2.9%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	5(2.4%)	4(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
60歳代	34(16.3%)	24(13.7%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	1(14.3%)	0(-)	6(40.0%)
70歳代	74(35.4%)	63(36.0%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	3(42.9%)	0(-)	4(26.7%)
80歳代	53(25.4%)	48(27.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(42.9%)	0(-)	2(13.3%)
90歳以上	18(8.6%)	18(10.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	209	175	0	0	12	7	0	15

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

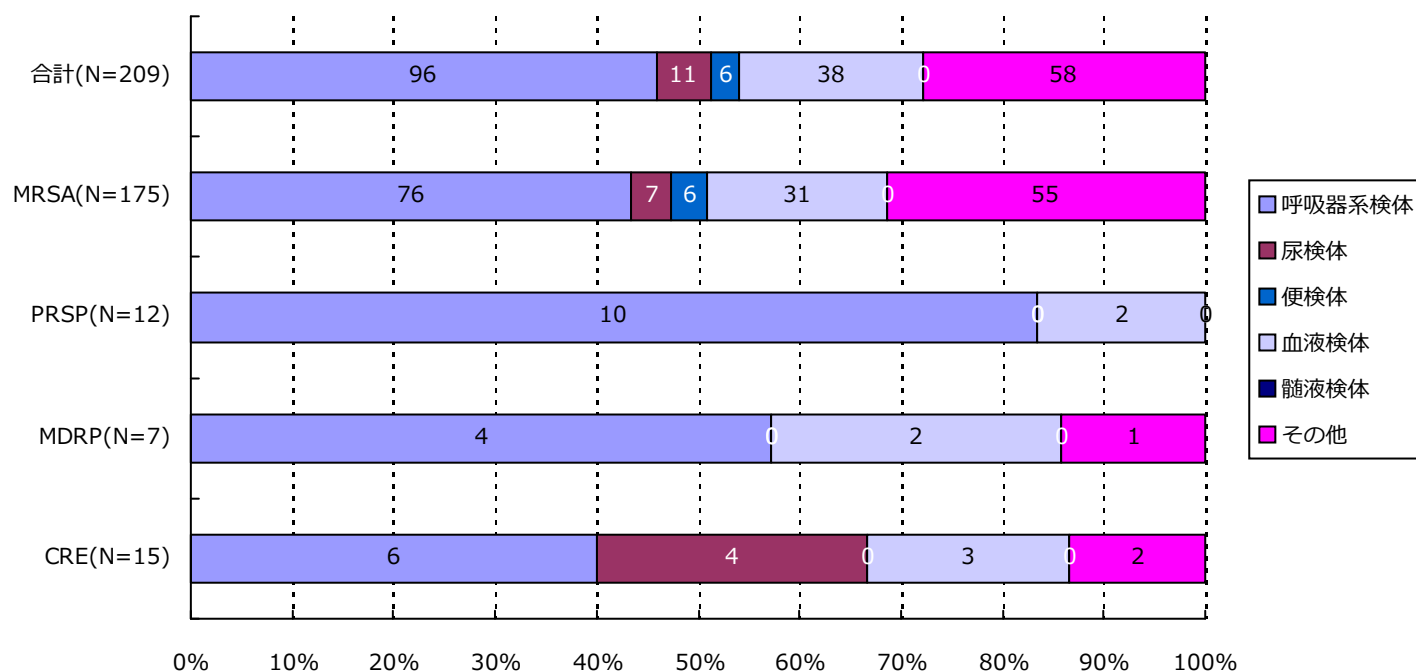


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	90(45.9%)	70(42.9%)	0(-)	0(-)	10(83.3%)	4(66.7%)	0(-)	6(40.0%)
尿検体	11(5.6%)	7(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(26.7%)
便検体	6(3.1%)	6(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	35(17.9%)	29(17.8%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	1(16.7%)	0(-)	3(20.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	54(27.6%)	51(31.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	2(13.3%)
合計	196	163	0	0	12	6	0	15

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	96(45.9%)	76(43.4%)	0(-)	0(-)	10(83.3%)	4(57.1%)	0(-)	6(40.0%)
尿検体	11(5.3%)	7(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(26.7%)
便検体	6(2.9%)	6(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	38(18.2%)	31(17.7%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	2(28.6%)	0(-)	3(20.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	58(27.8%)	55(31.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	2(13.3%)
合計	209	175	0	0	12	7	0	15

*検体区分については巻末の資料1を参照

(千葉県)

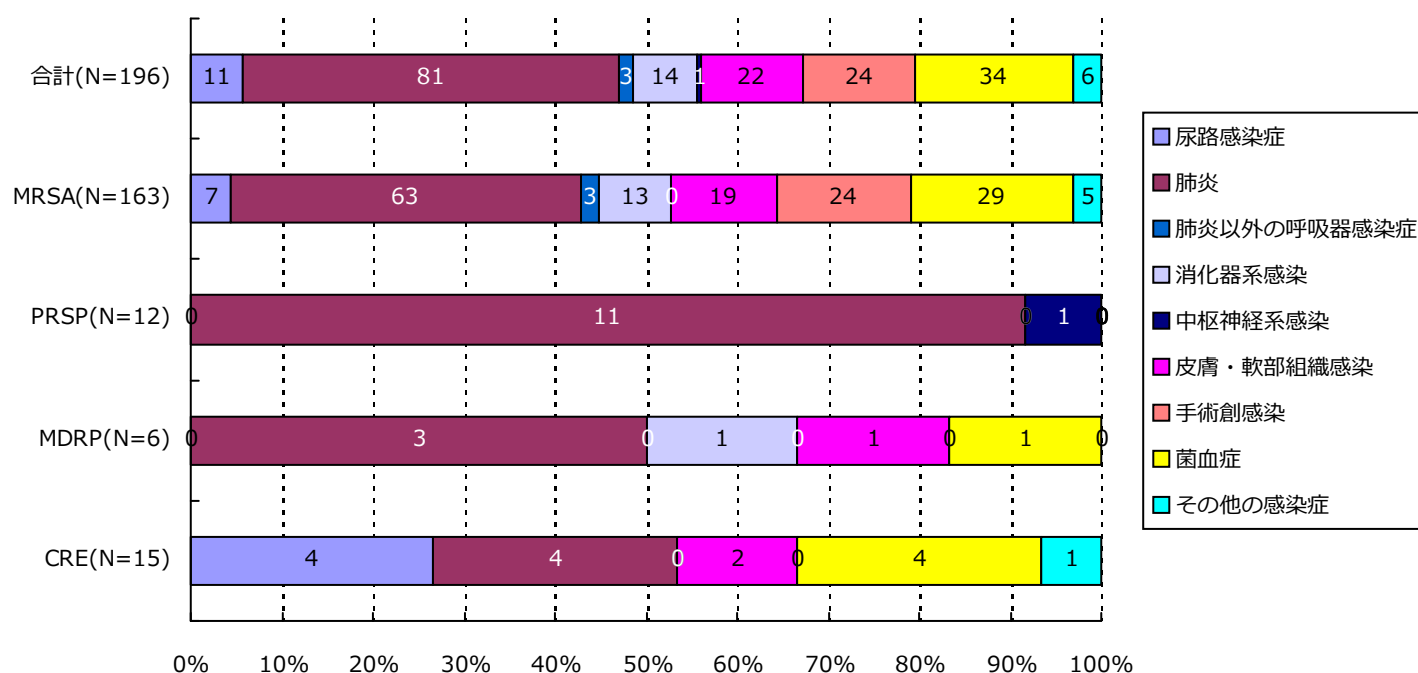
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	11(5.6%)	7(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(26.7%)
肺炎	81(41.3%)	63(38.7%)	0(-)	0(-)	11(91.7%)	3(50.0%)	0(-)	4(26.7%)
肺炎以外	3(1.5%)	3(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	14(7.1%)	13(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	0(-)
中枢神経系	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	22(11.2%)	19(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	2(13.3%)
手術創	24(12.2%)	24(14.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	34(17.3%)	29(17.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	4(26.7%)
その他	6(3.1%)	5(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
合計	196	163	0	0	12	6	0	15

(千葉県)

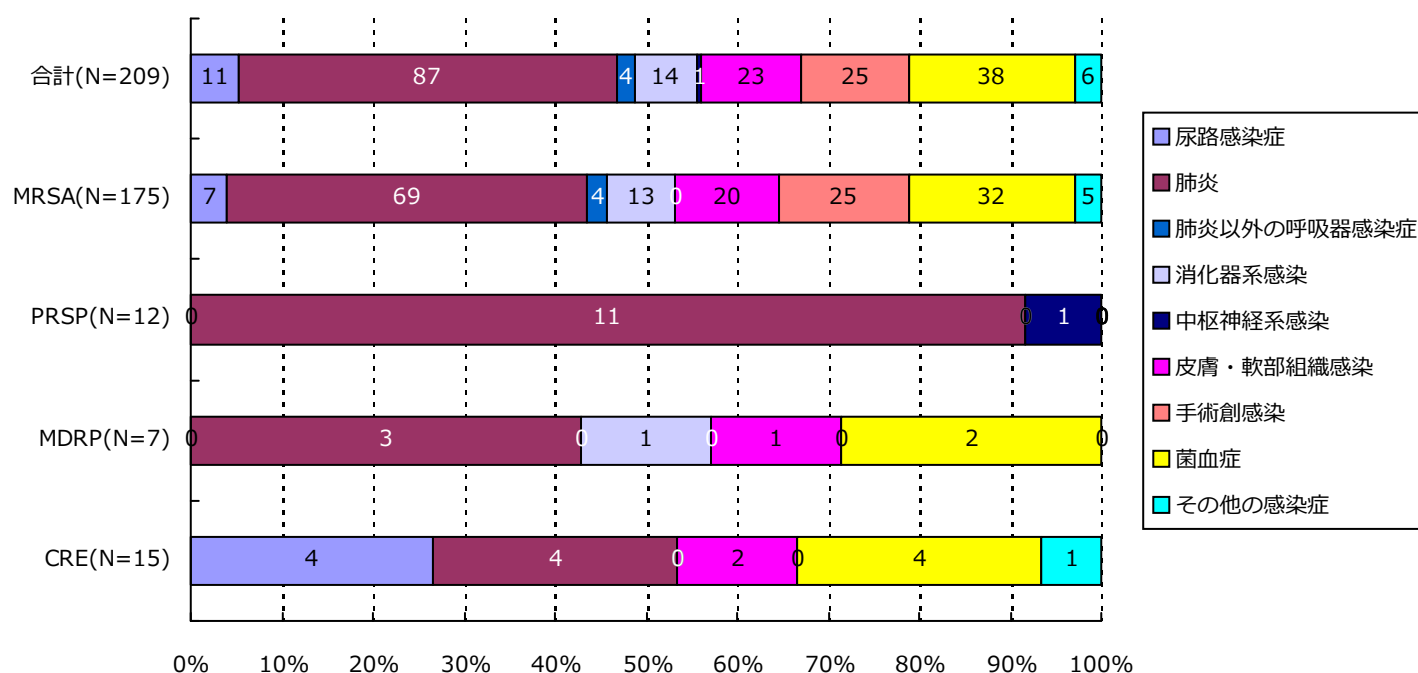
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	11(5.3%)	7(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(26.7%)
肺炎	87(41.6%)	69(39.4%)	0(-)	0(-)	11(91.7%)	3(42.9%)	0(-)	4(26.7%)
肺炎以外	4(1.9%)	4(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	14(6.7%)	13(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)
中枢神経系	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	23(11.0%)	20(11.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	2(13.3%)
手術創	25(12.0%)	25(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	38(18.2%)	32(18.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	4(26.7%)
その他	6(2.9%)	5(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
合計	209	175	0	0	12	7	0	15

(千葉県)

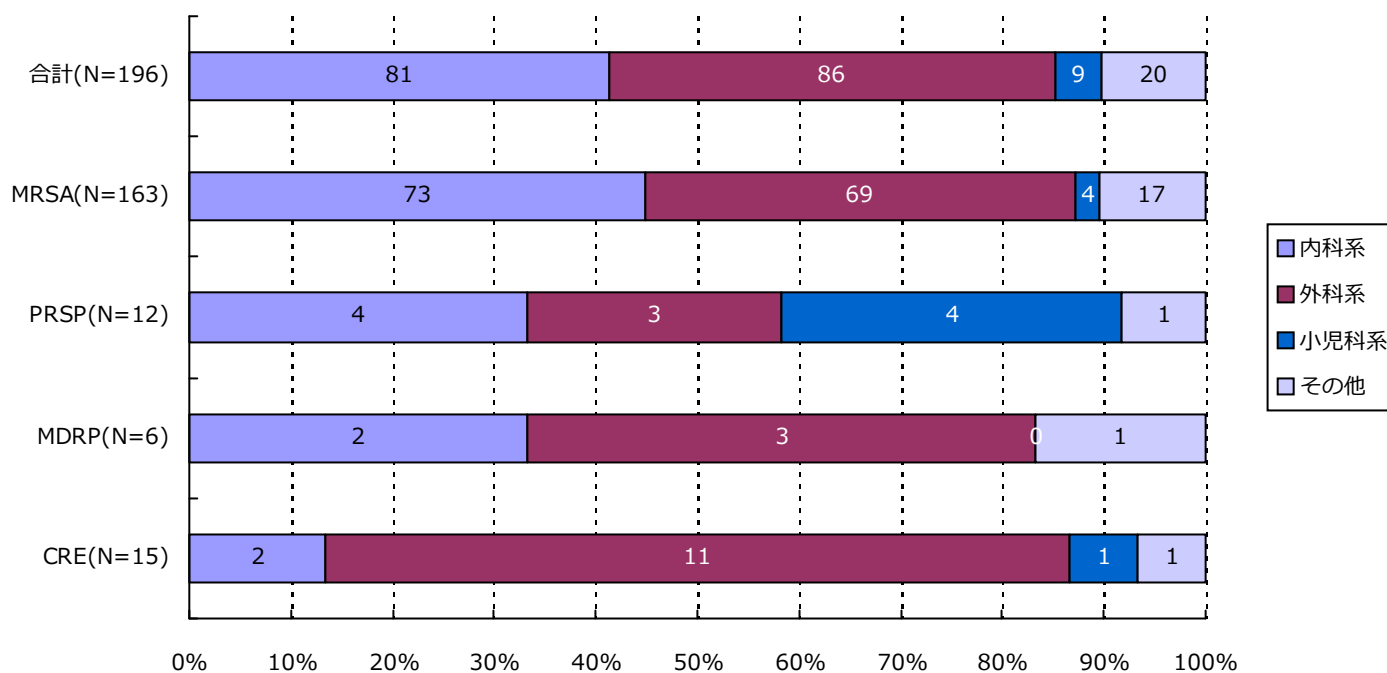
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	81(41.3%)	73(44.8%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	2(33.3%)	0(-)	2(13.3%)
外科系	86(43.9%)	69(42.3%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	3(50.0%)	0(-)	11(73.3%)
小児科系	9(4.6%)	4(2.5%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
その他	20(10.2%)	17(10.4%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	1(16.7%)	0(-)	1(6.7%)
合計	196	163	0	0	12	6	0	15

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

(千葉県)

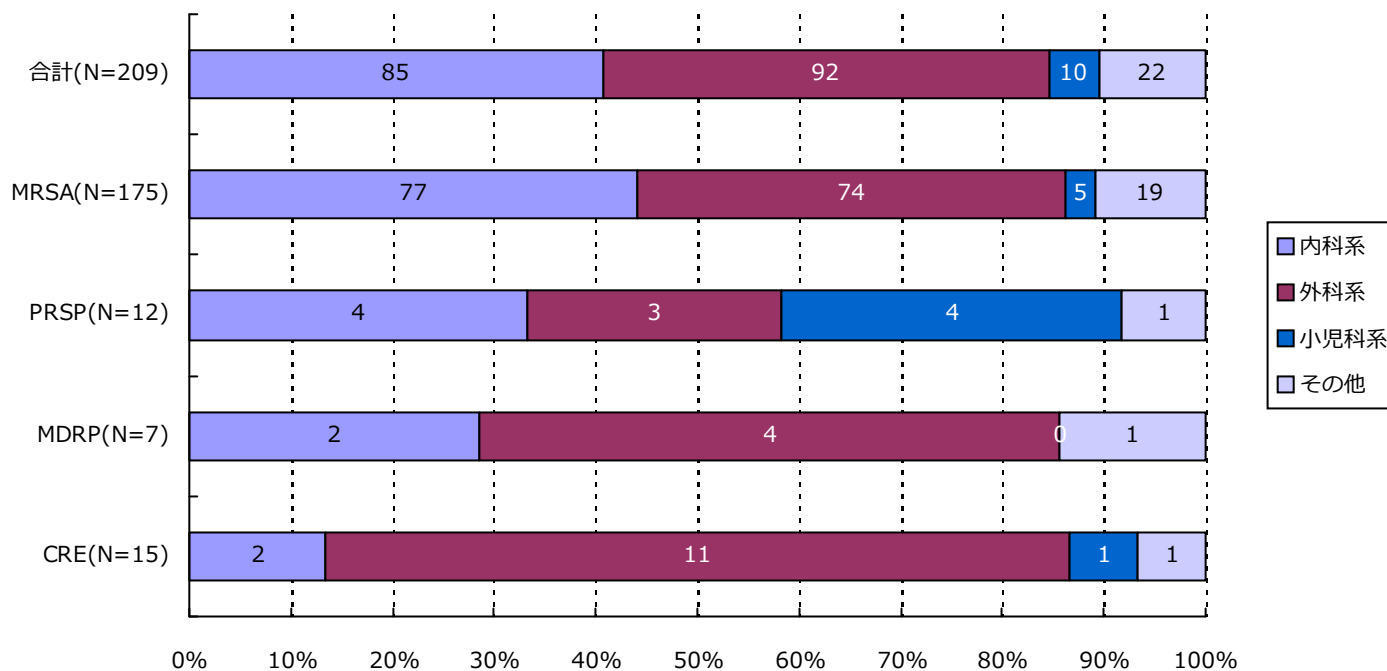
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	85(40.7%)	77(44.0%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	2(28.6%)	0(-)	2(13.3%)
外科系	92(44.0%)	74(42.3%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	4(57.1%)	0(-)	11(73.3%)
小児科系	10(4.8%)	5(2.9%)	0(-)	0(-)	4(33.3%)	0(-)	0(-)	1(6.7%)
その他	22(10.5%)	19(10.9%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	1(14.3%)	0(-)	1(6.7%)
合計	209	175	0	0	12	7	0	15

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

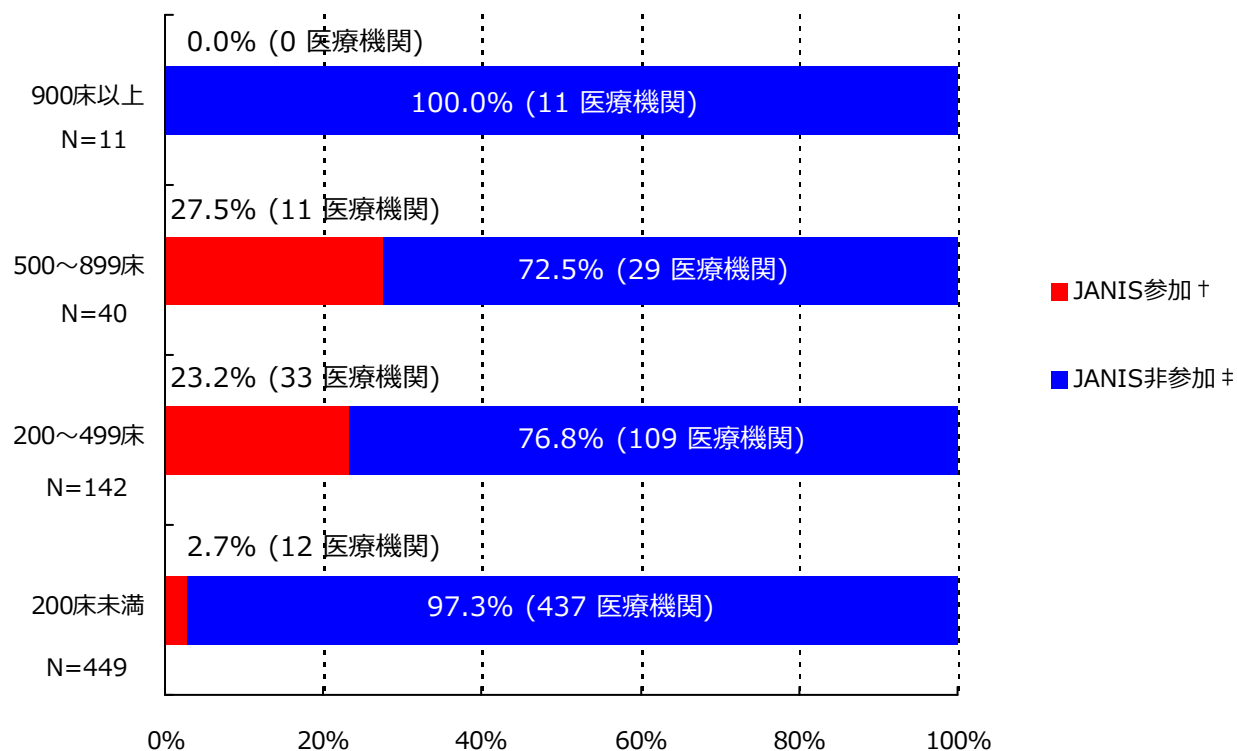
‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

(東京都)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(56医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	11	0 (0.0%)
500～899床	40	11 (27.5%)
200～499床	142	33 (23.2%)
200床未満	449	12 (2.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	642	56 (8.7%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(東京都)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



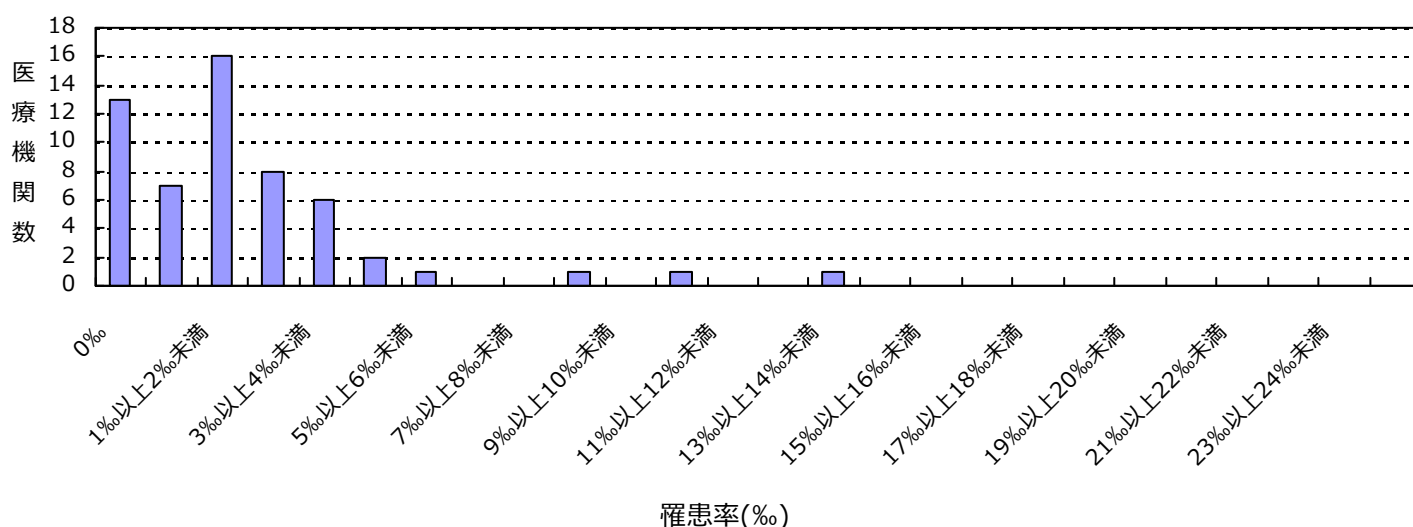
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	113,825	22	206	1.81%	0.00 1.20 13.13

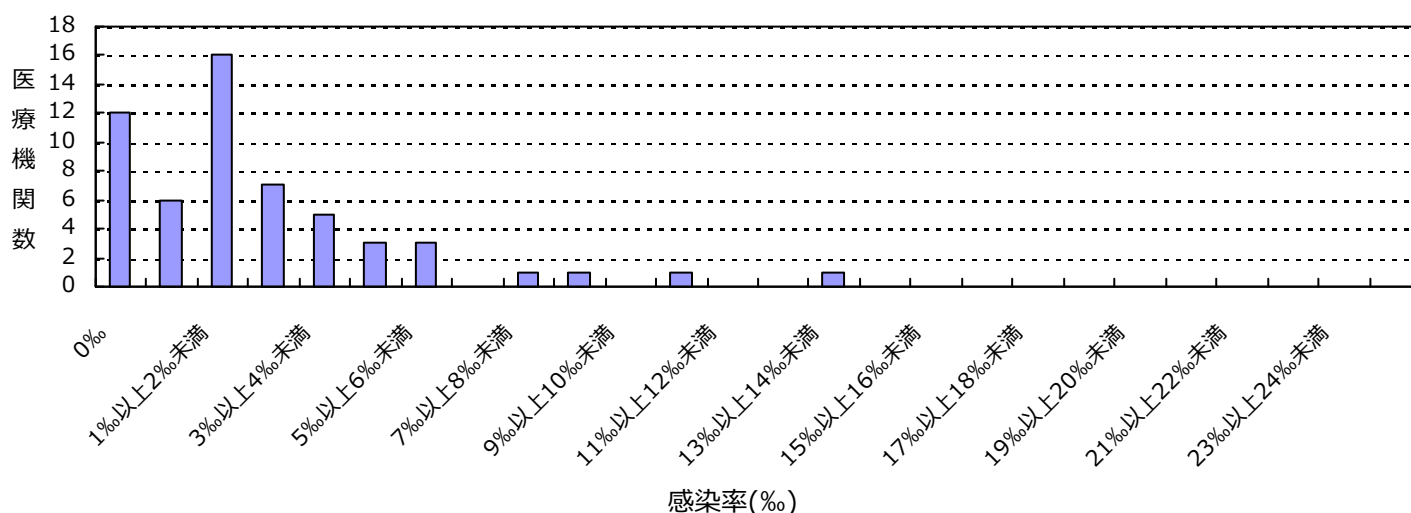
集計対象医療機関の罹患率 (N=56)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	113,825	228	2.00%	0.00 1.43 13.13

集計対象医療機関の感染率 (N=56)



(東京都)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



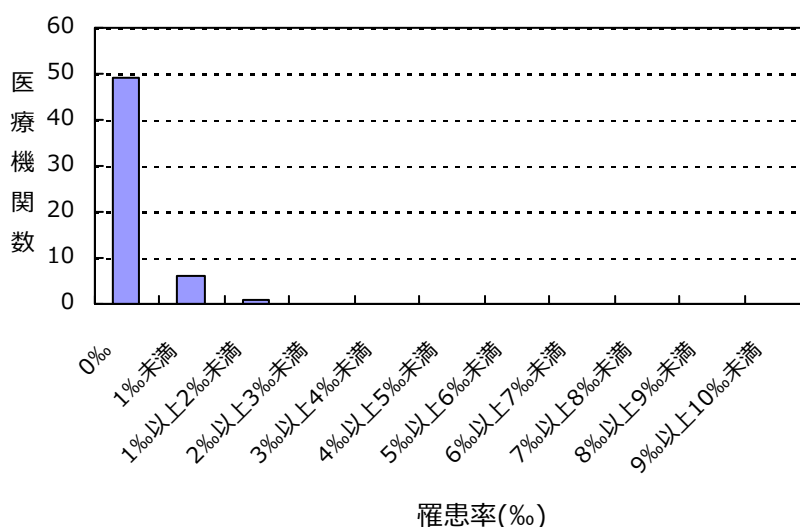
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	113,825	0	7	0.06%	0.00 1.26

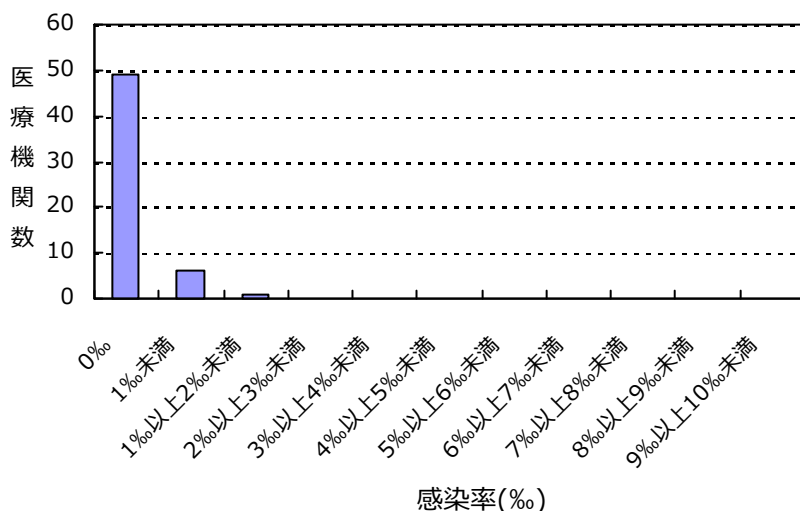
集計対象医療機関の罹患率 (N=56)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	113,825	7	0.06%	0.00 1.26

集計対象医療機関の感染率 (N=56)



(東京都)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



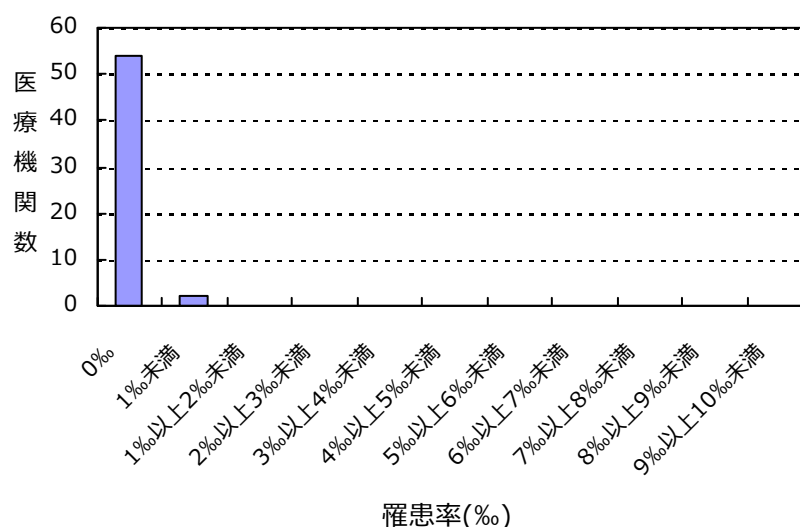
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	113,825	1	2	0.02%	0.00 0.61

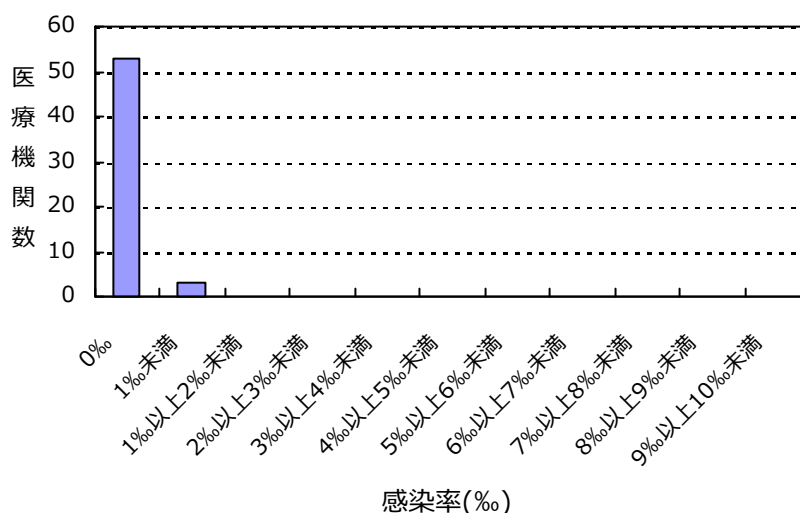
集計対象医療機関の罹患率 (N=56)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRP	113,825	3	0.03%	0.00 0.61

集計対象医療機関の感染率 (N=56)



(東京都)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



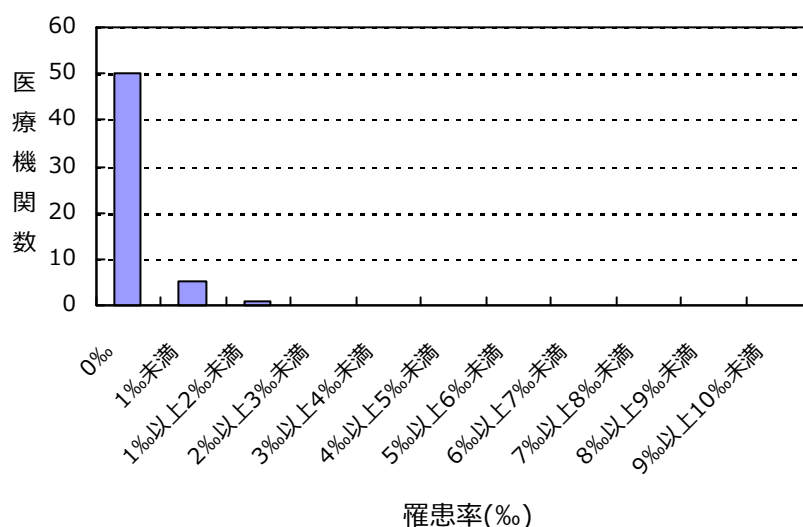
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	113,825	0	9	0.08‰	0.00 └─┘ 1.03

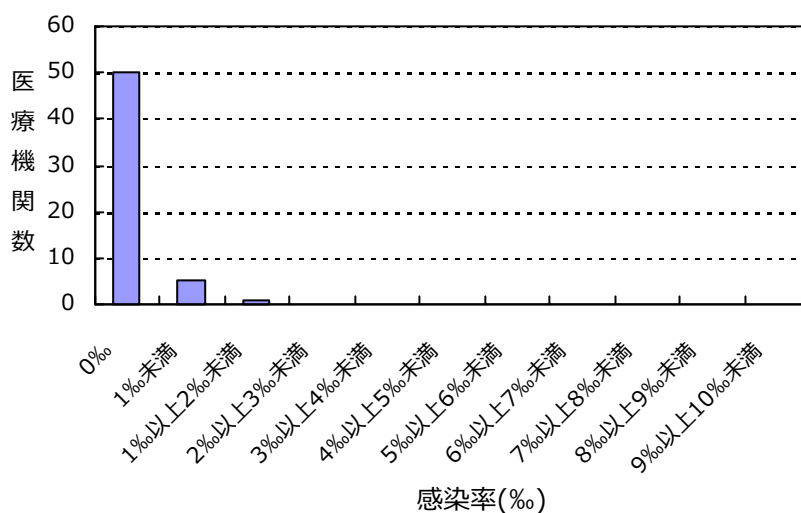
集計対象医療機関の罹患率 (N=56)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
CRE	113,825	9	0.08‰	0.00 └─┘ 1.03

集計対象医療機関の感染率 (N=56)



(東京都)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

(東京都)

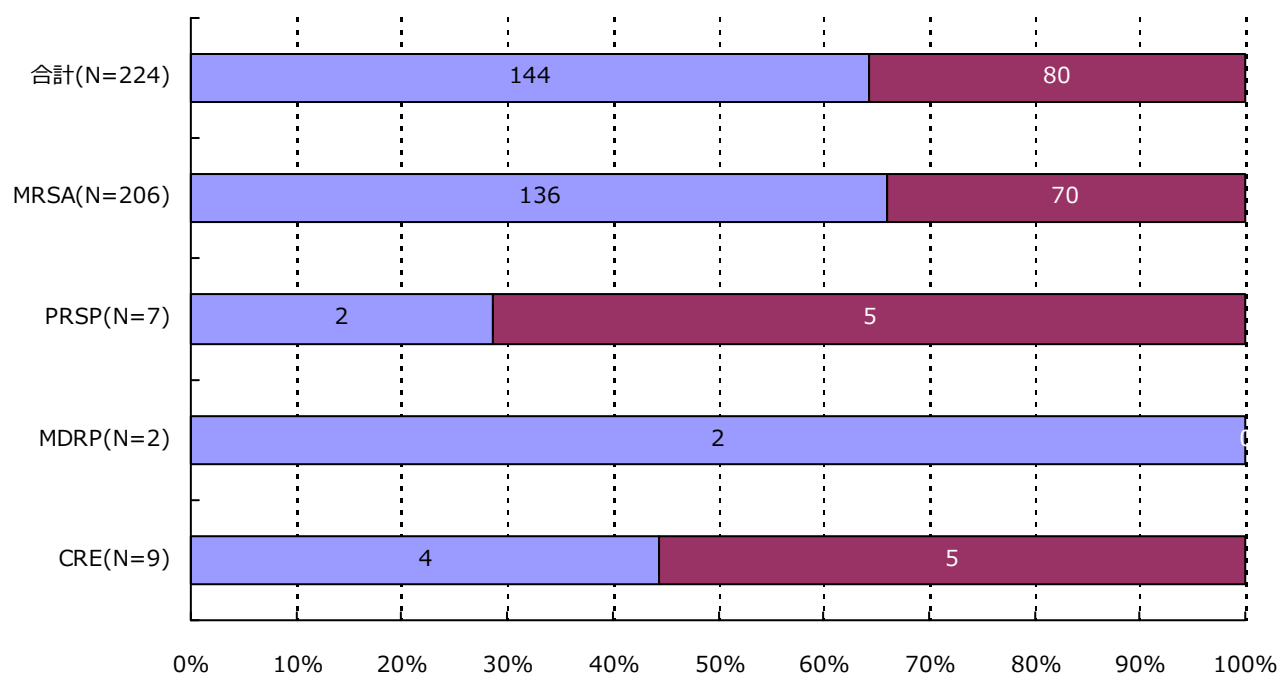
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

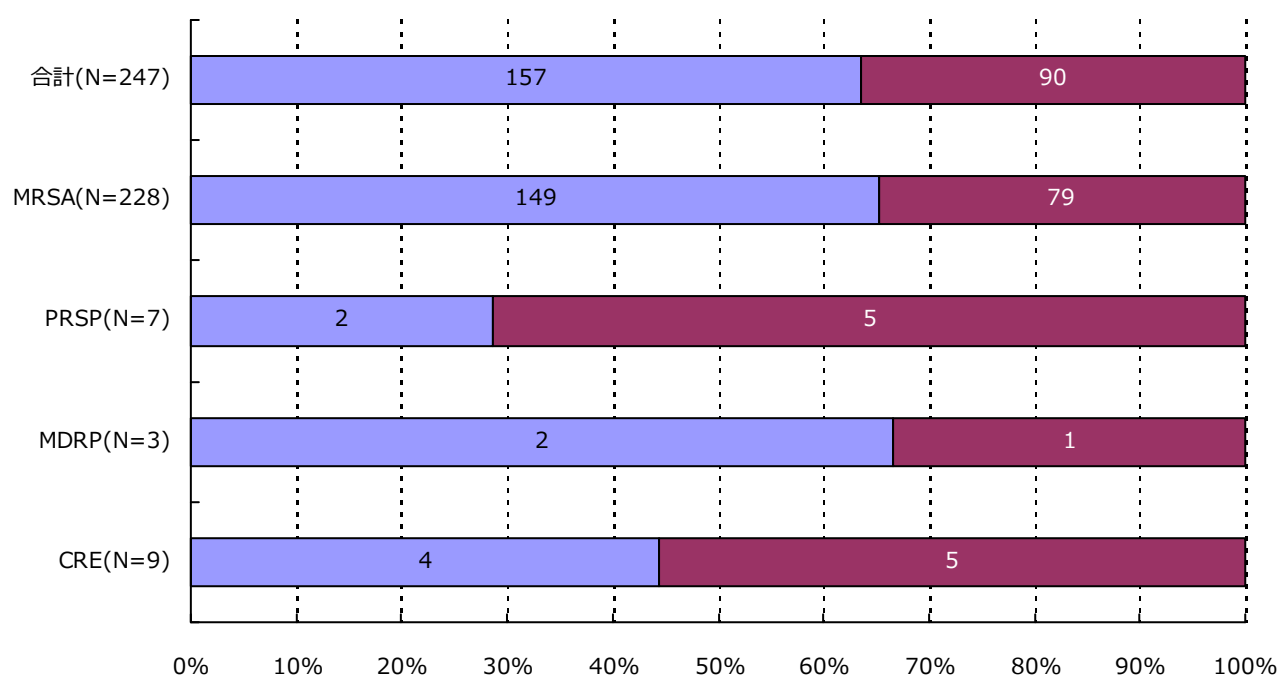
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	144 (64.3%)	136 (66.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (28.6%)	2 (100.0%)	0 (-)	4 (44.4%)
女	80 (35.7%)	70 (34.0%)	0 (-)	0 (-)	5 (71.4%)	0 (-)	0 (-)	5 (55.6%)
合計	224	206	0	0	7	2	0	9

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

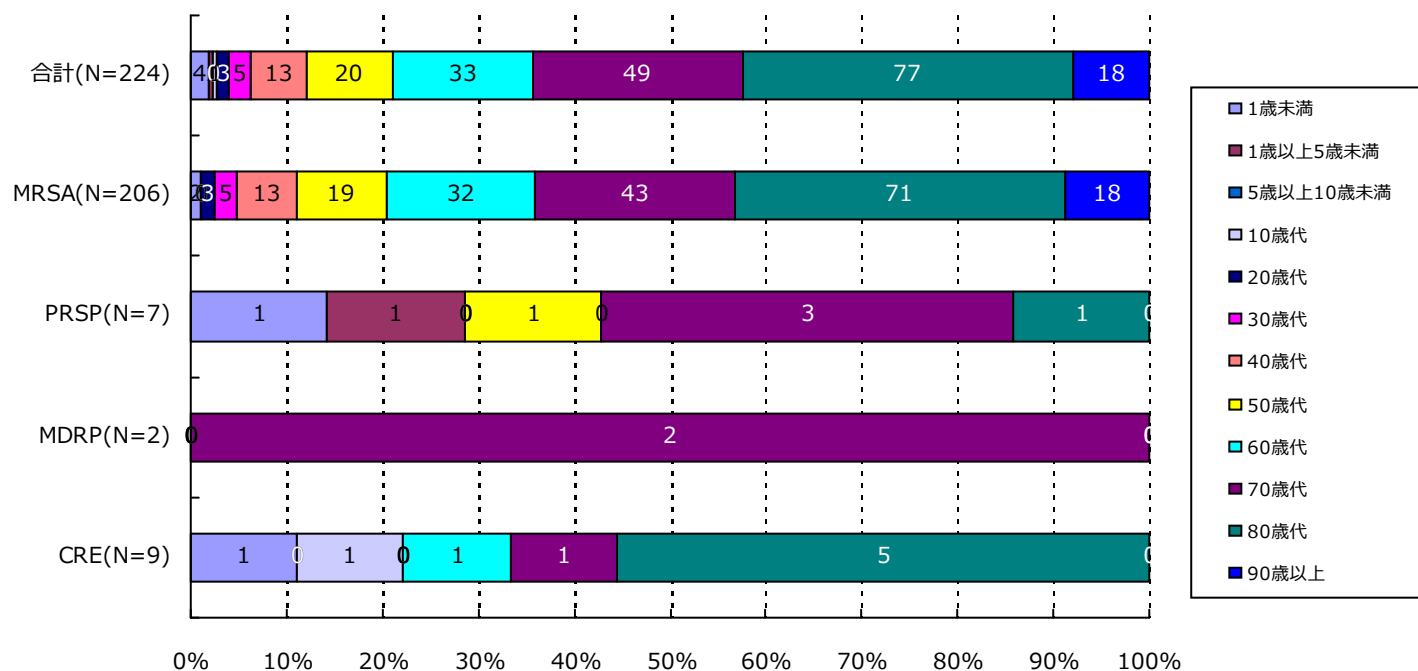
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	157 (63.6%)	149 (65.4%)	0 (-)	0 (-)	2 (28.6%)	2 (66.7%)	0 (-)	4 (44.4%)
女	90 (36.4%)	79 (34.6%)	0 (-)	0 (-)	5 (71.4%)	1 (33.3%)	0 (-)	5 (55.6%)
合計	247	228	0	0	7	3	0	9

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(1.8%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
1歳以上5歳未満	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
20歳代	3(1.3%)	3(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	5(2.2%)	5(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	13(5.8%)	13(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	20(8.9%)	19(9.2%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	33(14.7%)	32(15.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
70歳代	49(21.9%)	43(20.9%)	0(-)	0(-)	3(42.9%)	2(100.0%)	0(-)	1(11.1%)
80歳代	77(34.4%)	71(34.5%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)
90歳以上	18(8.0%)	18(8.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	224	206	0	0	7	2	0	9

(東京都)

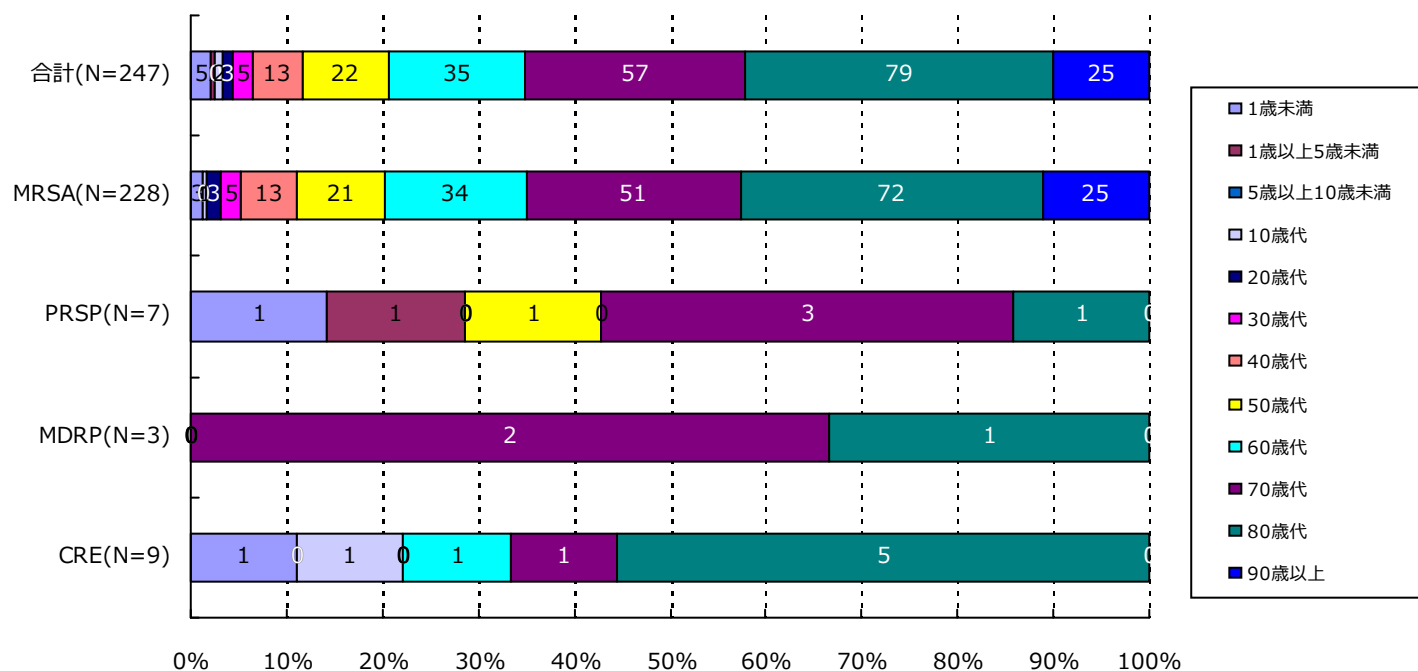
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

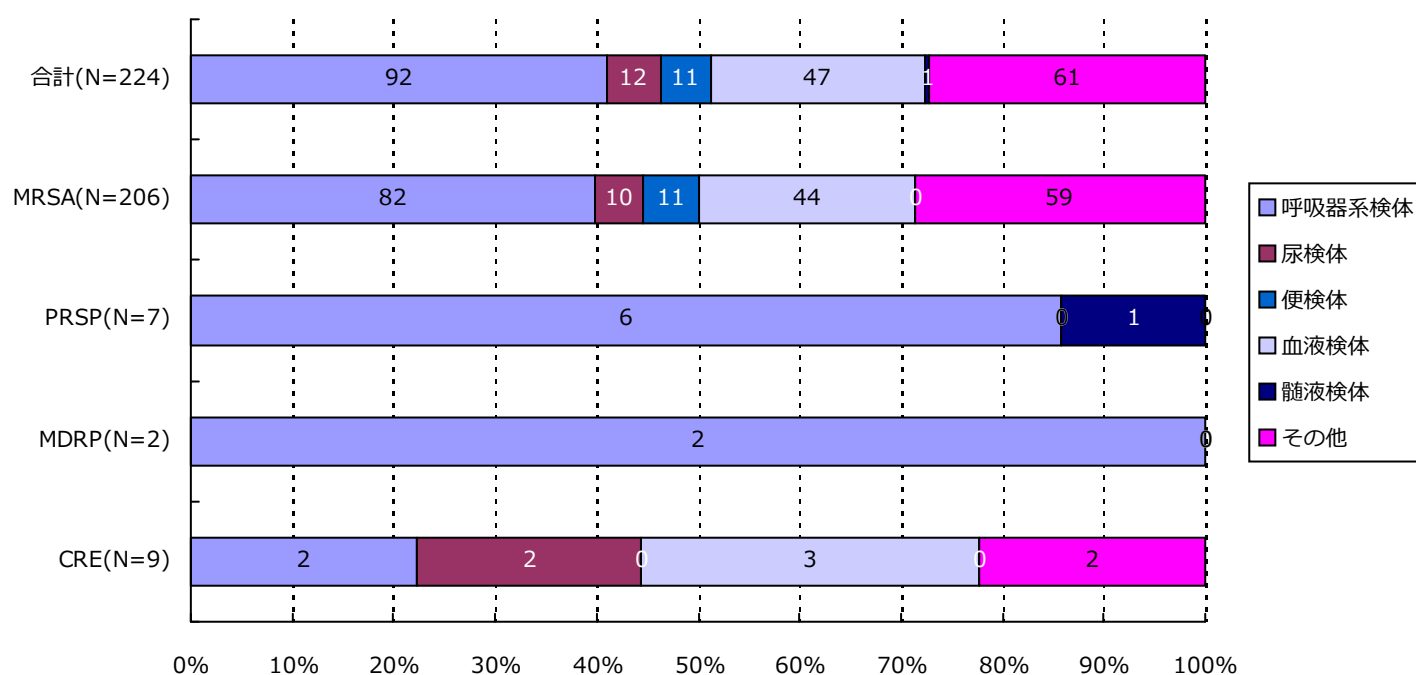
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	5(2.0%)	3(1.3%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
1歳以上5歳未満	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.8%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
20歳代	3(1.2%)	3(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	5(2.0%)	5(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	13(5.3%)	13(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	22(8.9%)	21(9.2%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	35(14.2%)	34(14.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
70歳代	57(23.1%)	51(22.4%)	0(-)	0(-)	3(42.9%)	2(66.7%)	0(-)	1(11.1%)
80歳代	79(32.0%)	72(31.6%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	1(33.3%)	0(-)	5(55.6%)
90歳以上	25(10.1%)	25(11.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	247	228	0	0	7	3	0	9

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

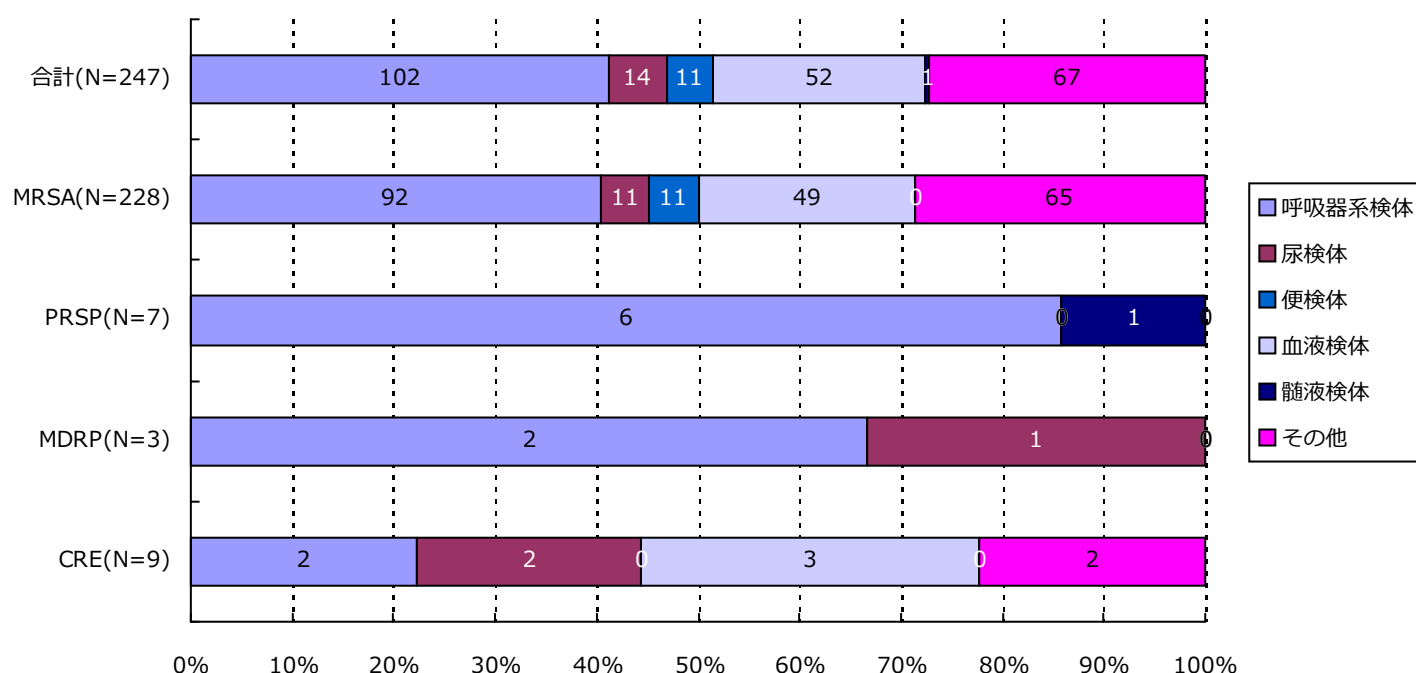


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	92(41.1%)	82(39.8%)	0(-)	0(-)	6(85.7%)	2(100.0%)	0(-)	2(22.2%)
尿検体	12(5.4%)	10(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
便検体	11(4.9%)	11(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	47(21.0%)	44(21.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
髄液検体	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	61(27.2%)	59(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
合計	224	206	0	0	7	2	0	9

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	102(41.3%)	92(40.4%)	0(-)	0(-)	6(85.7%)	2(66.7%)	0(-)	2(22.2%)
尿検体	14(5.7%)	11(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	2(22.2%)
便検体	11(4.5%)	11(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	52(21.1%)	49(21.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
髄液検体	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	67(27.1%)	65(28.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
合計	247	228	0	0	7	3	0	9

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

(東京都)

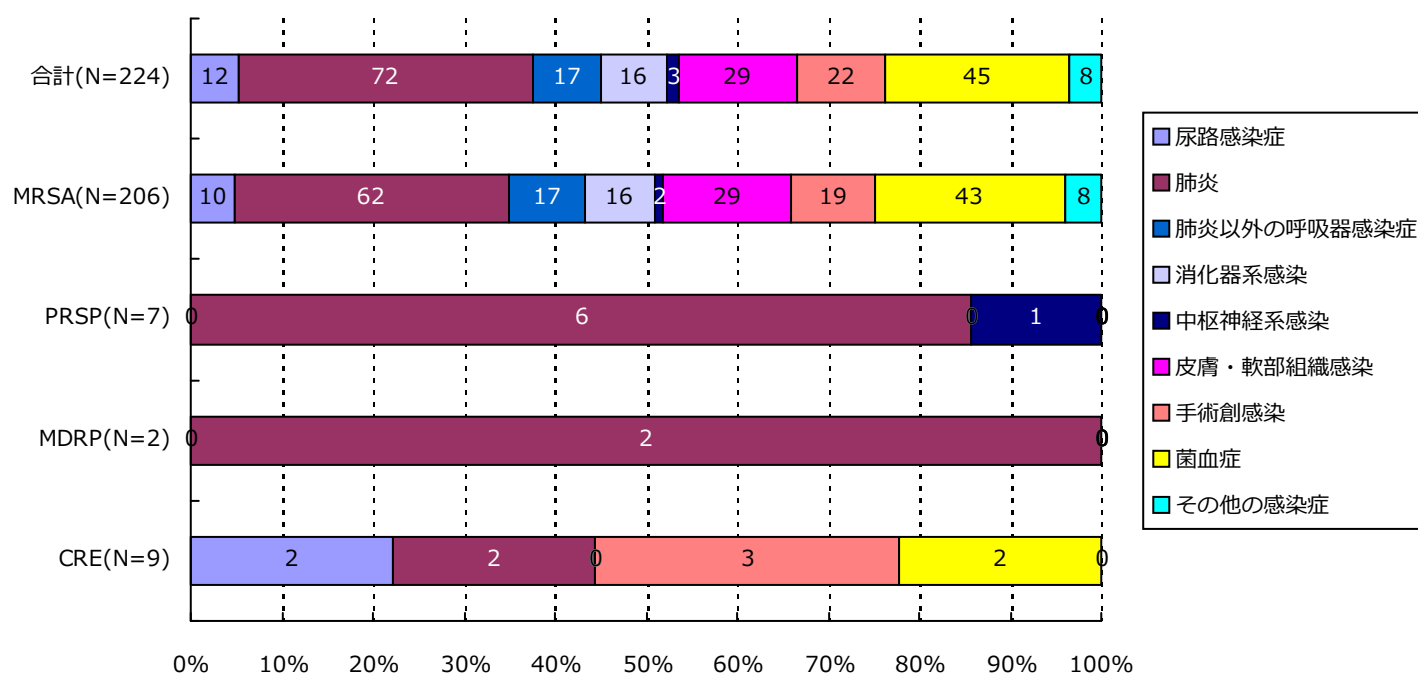
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	12(5.4%)	10(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
肺炎	72(32.1%)	62(30.1%)	0(-)	0(-)	6(85.7%)	2(100.0%)	0(-)	2(22.2%)
肺炎以外	17(7.6%)	17(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	16(7.1%)	16(7.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	3(1.3%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	29(12.9%)	29(14.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	22(9.8%)	19(9.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
菌血症	45(20.1%)	43(20.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
その他	8(3.6%)	8(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	224	206	0	0	7	2	0	9

(東京都)

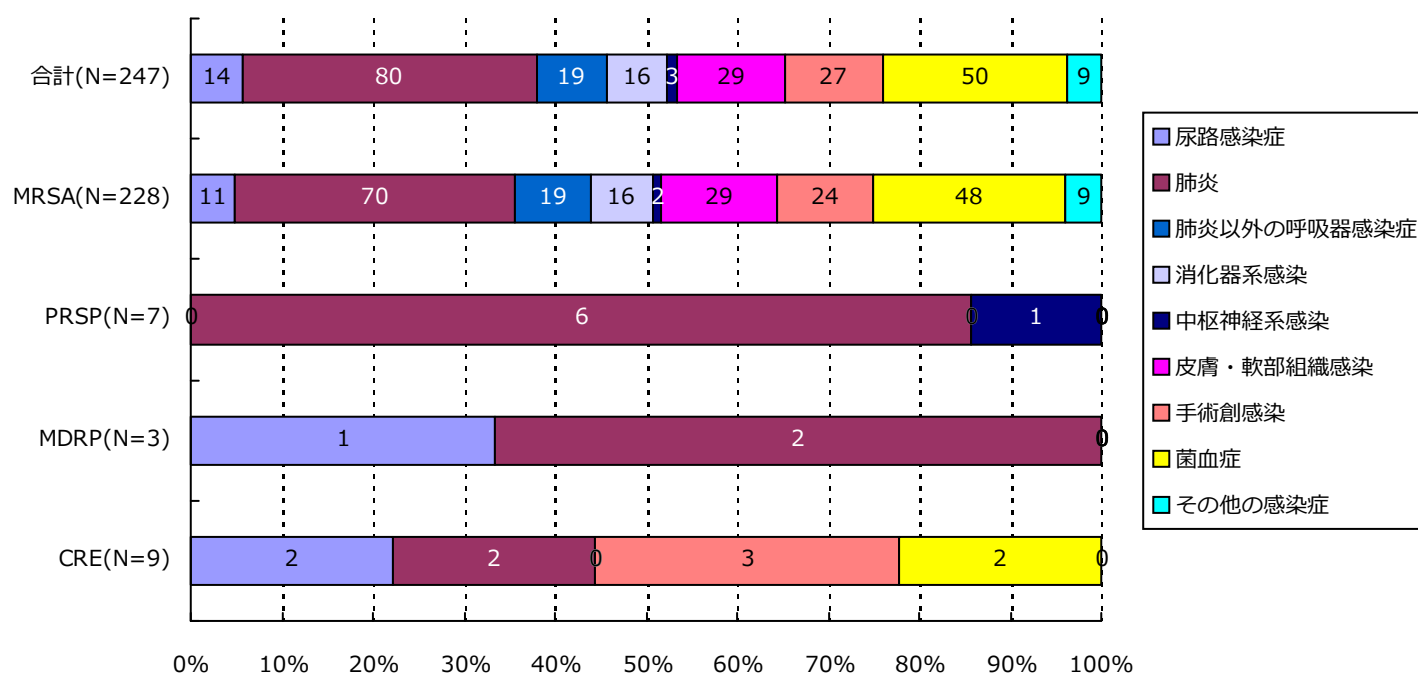
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

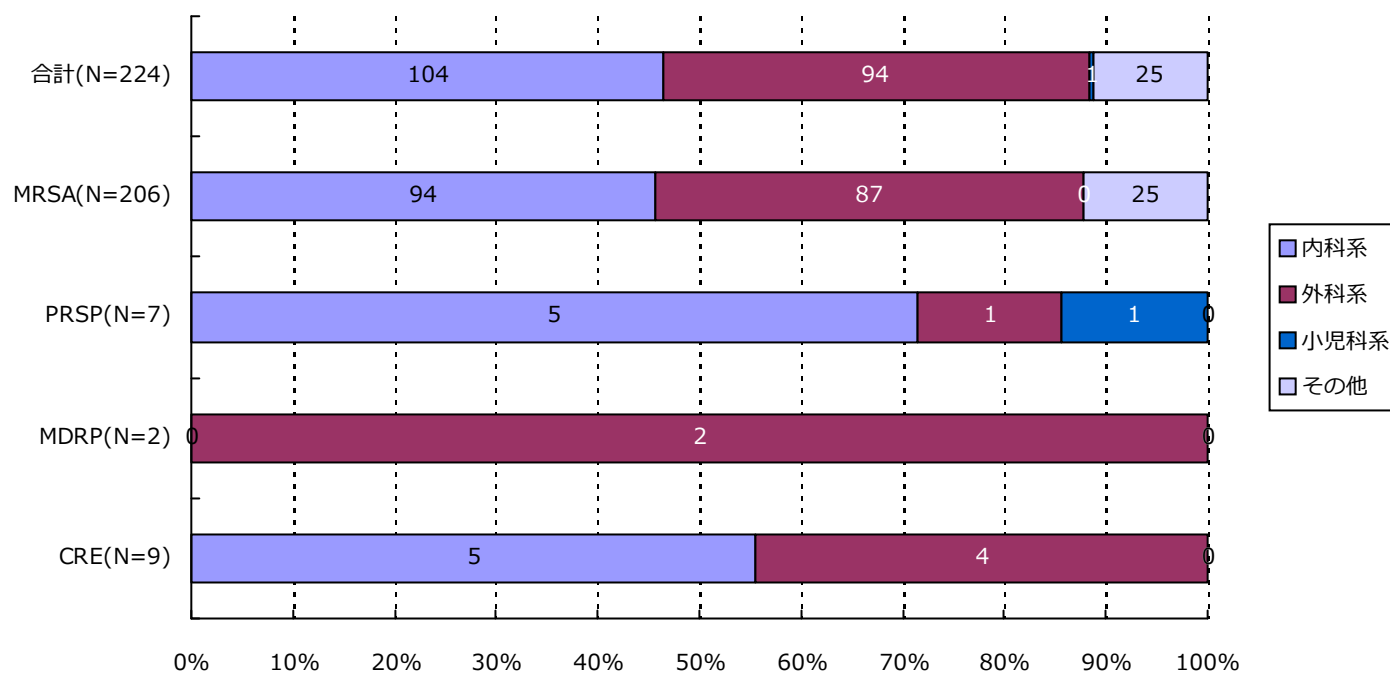
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	14(5.7%)	11(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	2(22.2%)
肺炎	80(32.4%)	70(30.7%)	0(-)	0(-)	6(85.7%)	2(66.7%)	0(-)	2(22.2%)
肺炎以外	19(7.7%)	19(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	16(6.5%)	16(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	3(1.2%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	29(11.7%)	29(12.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	27(10.9%)	24(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
菌血症	50(20.2%)	48(21.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
その他	9(3.6%)	9(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	247	228	0	0	7	3	0	9

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

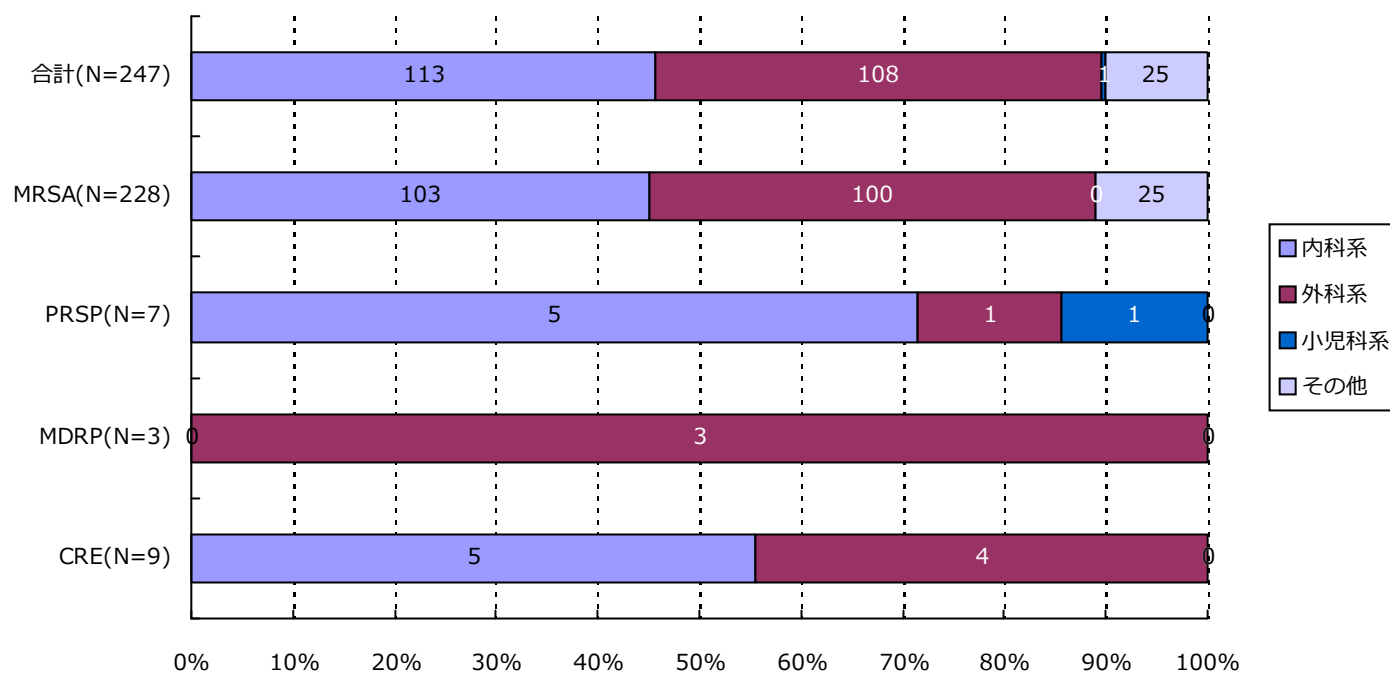


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	104(46.4%)	94(45.6%)	0(-)	0(-)	5(71.4%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)
外科系	94(42.0%)	87(42.2%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	2(100.0%)	0(-)	4(44.4%)
小児科系	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	25(11.2%)	25(12.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	224	206	0	0	7	2	0	9

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	113(45.7%)	103(45.2%)	0(-)	0(-)	5(71.4%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)
外科系	108(43.7%)	100(43.9%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	3(100.0%)	0(-)	4(44.4%)
小児科系	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	25(10.1%)	25(11.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	247	228	0	0	7	3	0	9

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

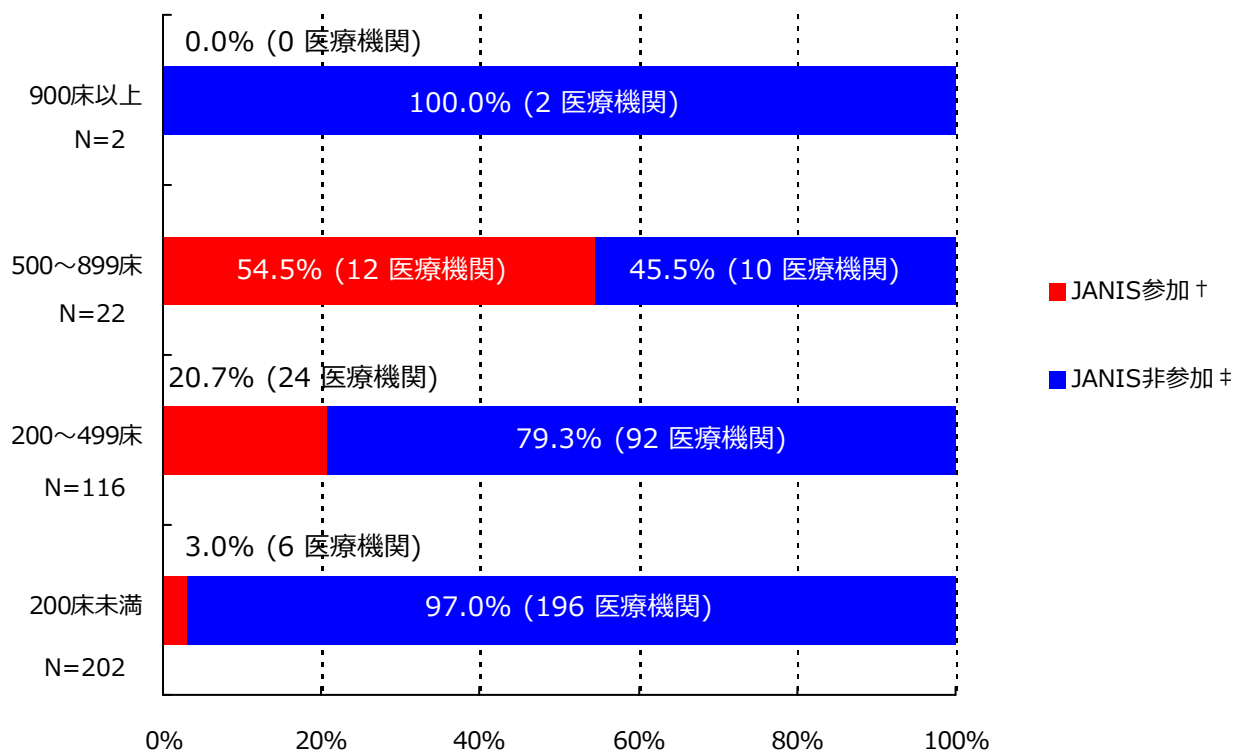
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生动向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(42医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	0 (0.0%)
500～899床	22	12 (54.5%)
200～499床	116	24 (20.7%)
200床未満	202	6 (3.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	342	42 (12.3%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(神奈川県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



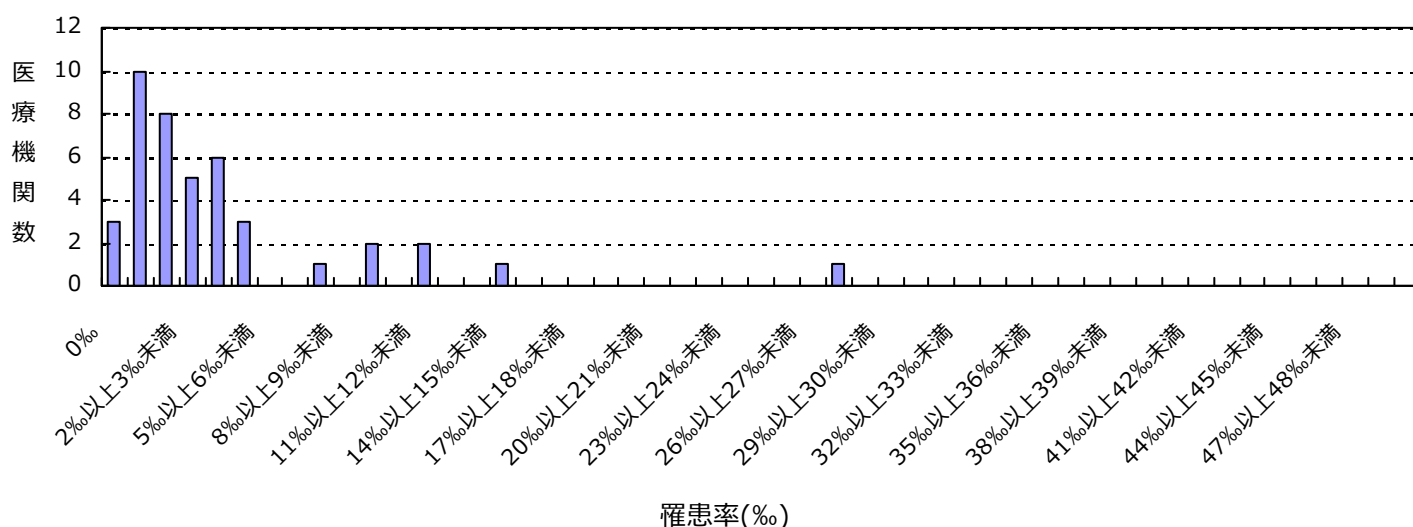
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	95,361	8	261	2.74%	0.00 2.04 27.78

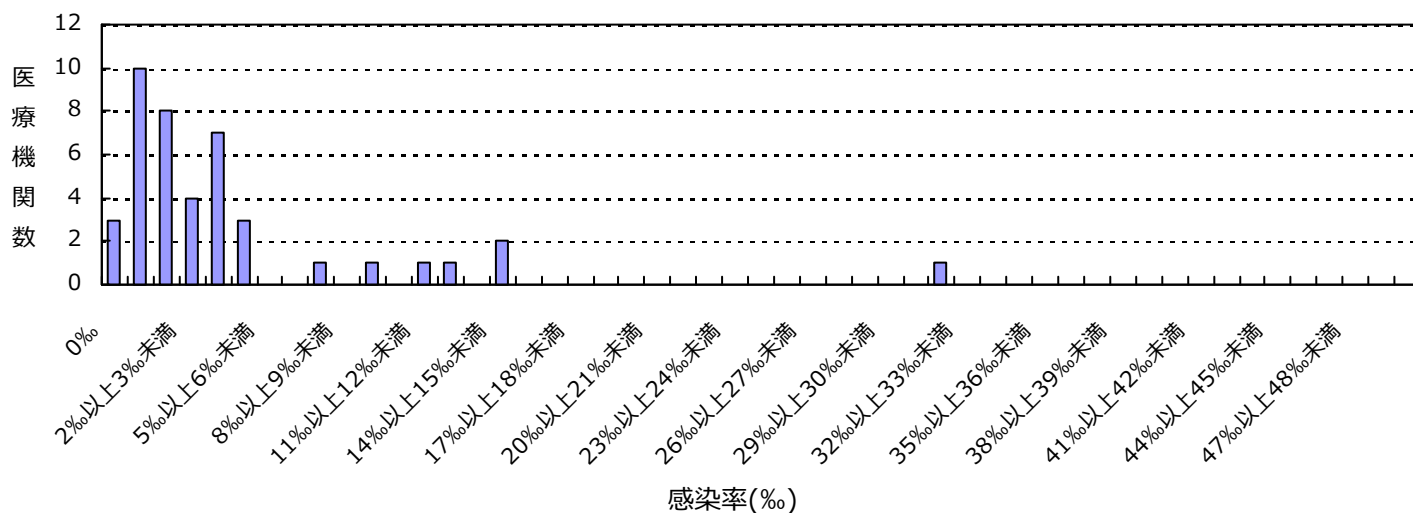
集計対象医療機関の罹患率 (N=42)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	95,361	269	2.82%	0.00 2.04 31.62

集計対象医療機関の感染率 (N=42)



(神奈川県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



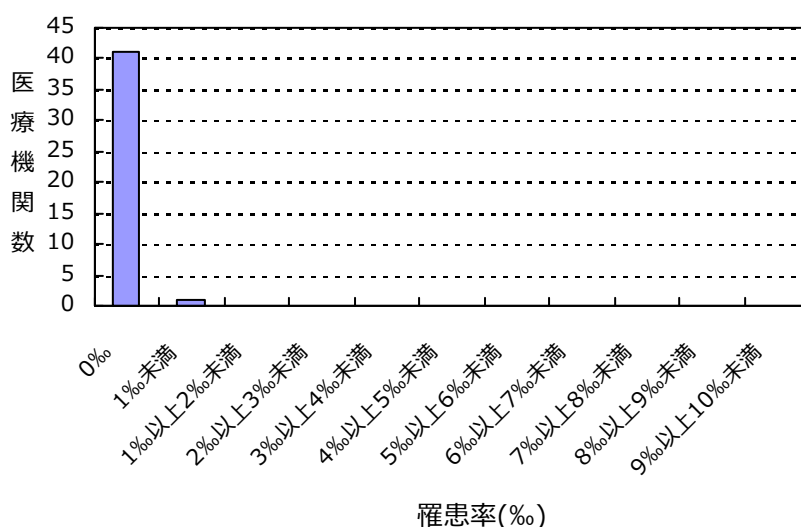
2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
VRE	95,361	0	1	0.01%	0.00 0.17

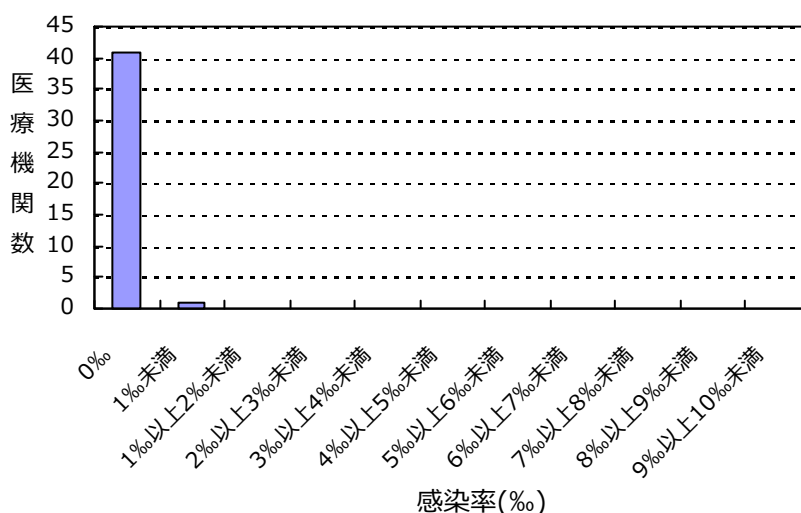
集計対象医療機関の罹患率 (N=42)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
VRE	95,361	1	0.01%	0.00 0.17

集計対象医療機関の感染率 (N=42)



(神奈川県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



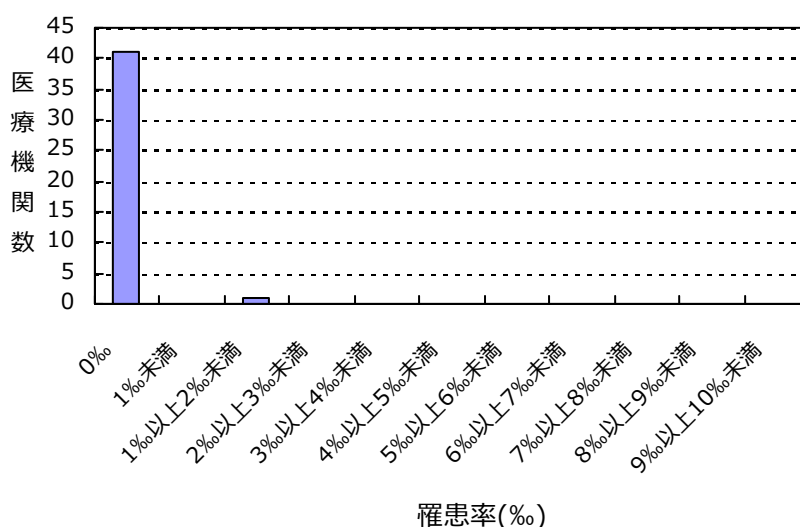
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	95,361	0	2	0.02‰	0.00 1.23

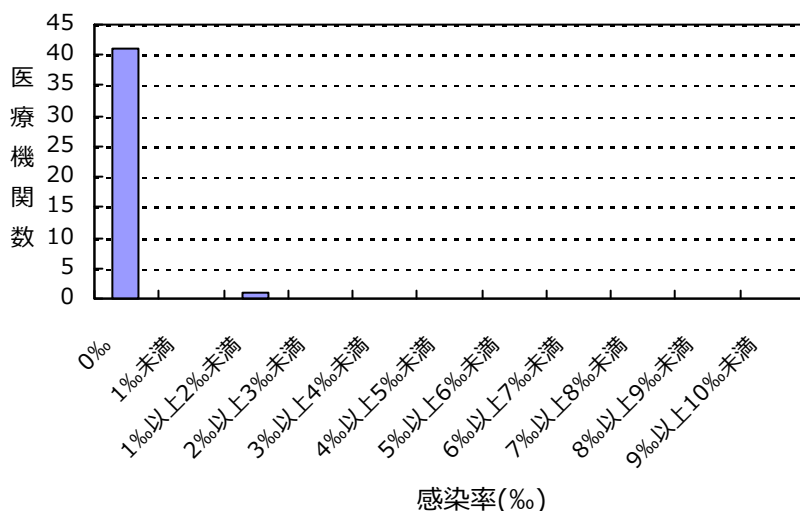
集計対象医療機関の罹患率 (N=42)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	95,361	2	0.02‰	0.00 1.23

集計対象医療機関の感染率 (N=42)



(神奈川県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



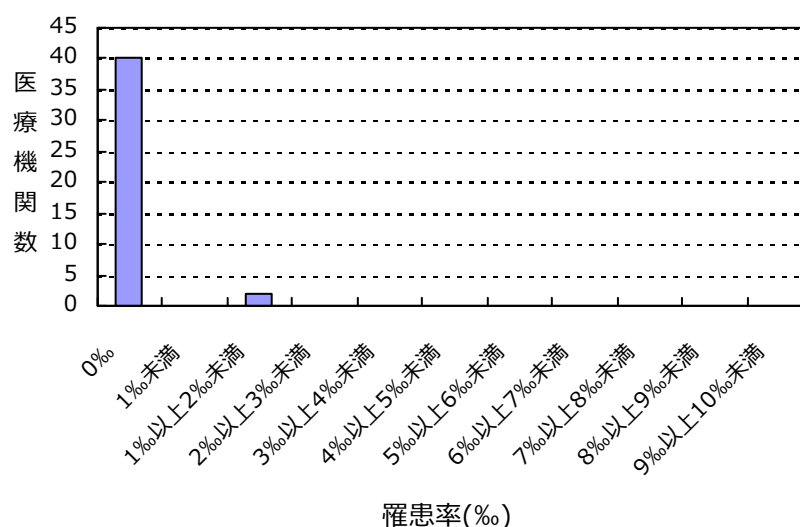
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	95,361	0	3	0.03%	0.00 1.22

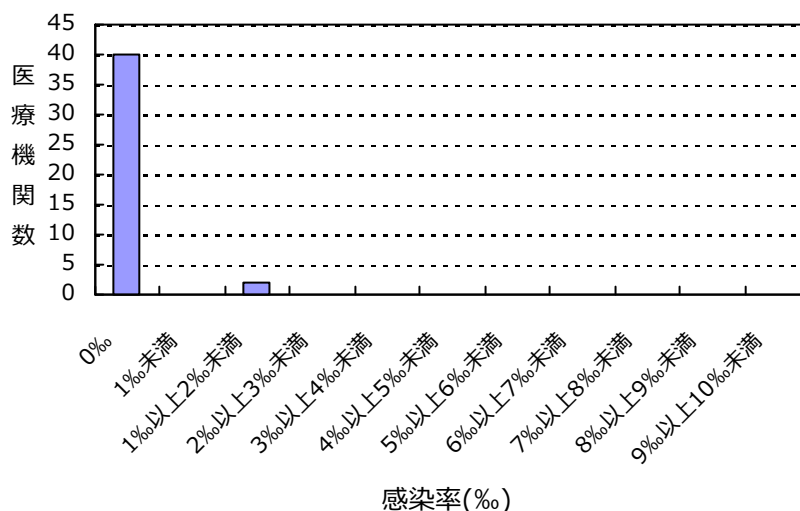
集計対象医療機関の罹患率 (N=42)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRP	95,361	3	0.03%	0.00 1.22

集計対象医療機関の感染率 (N=42)



(神奈川県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



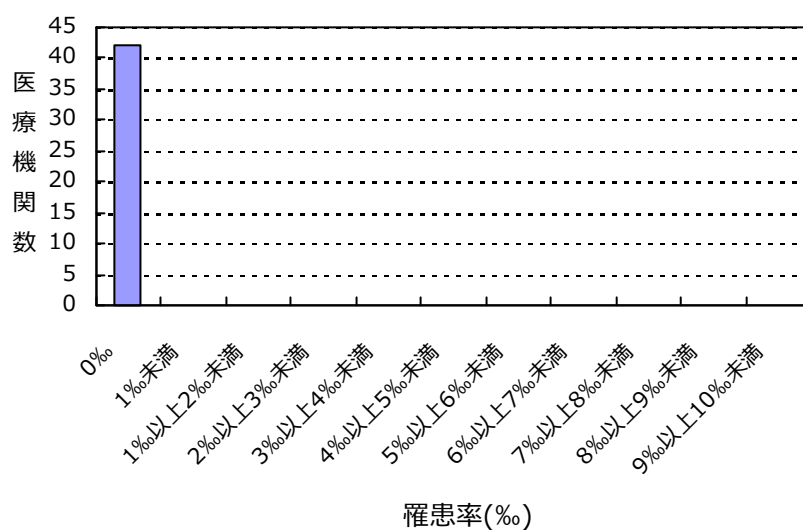
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRA	95,361	1	0	0.00%	0.00

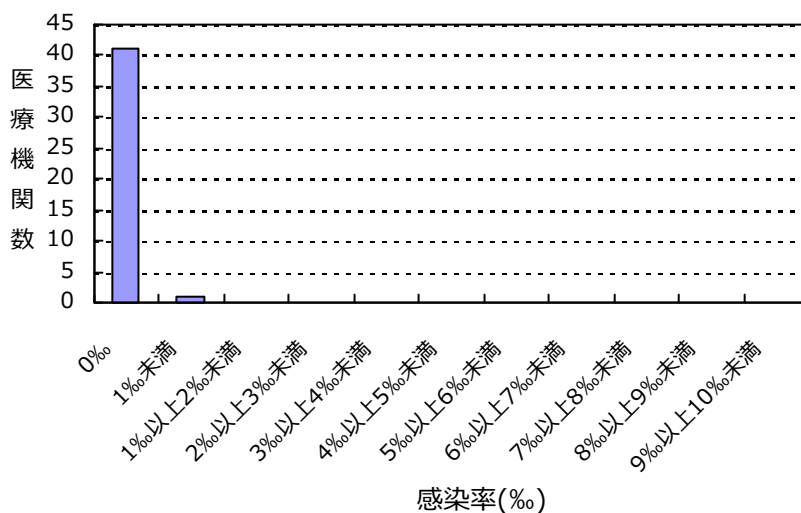
集計対象医療機関の罹患率 (N=42)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRA	95,361	1	0.01%	0.00 0.57

集計対象医療機関の感染率 (N=42)



(神奈川県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



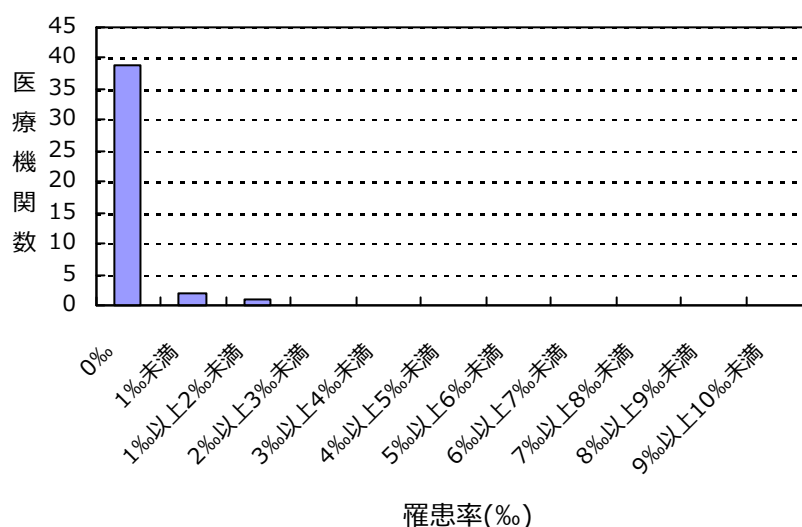
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	95,361	0	5	0.05%	0.00 1.08

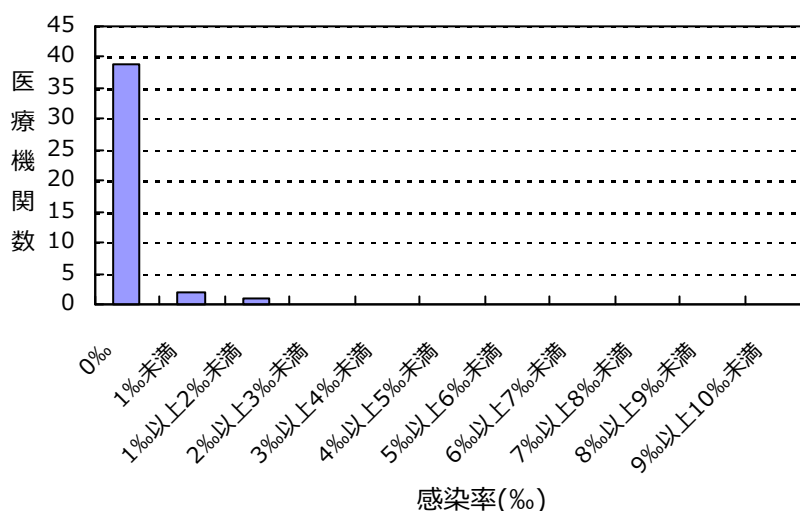
集計対象医療機関の罹患率 (N=42)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
CRE	95,361	5	0.05%	0.00 1.08

集計対象医療機関の感染率 (N=42)



(神奈川県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

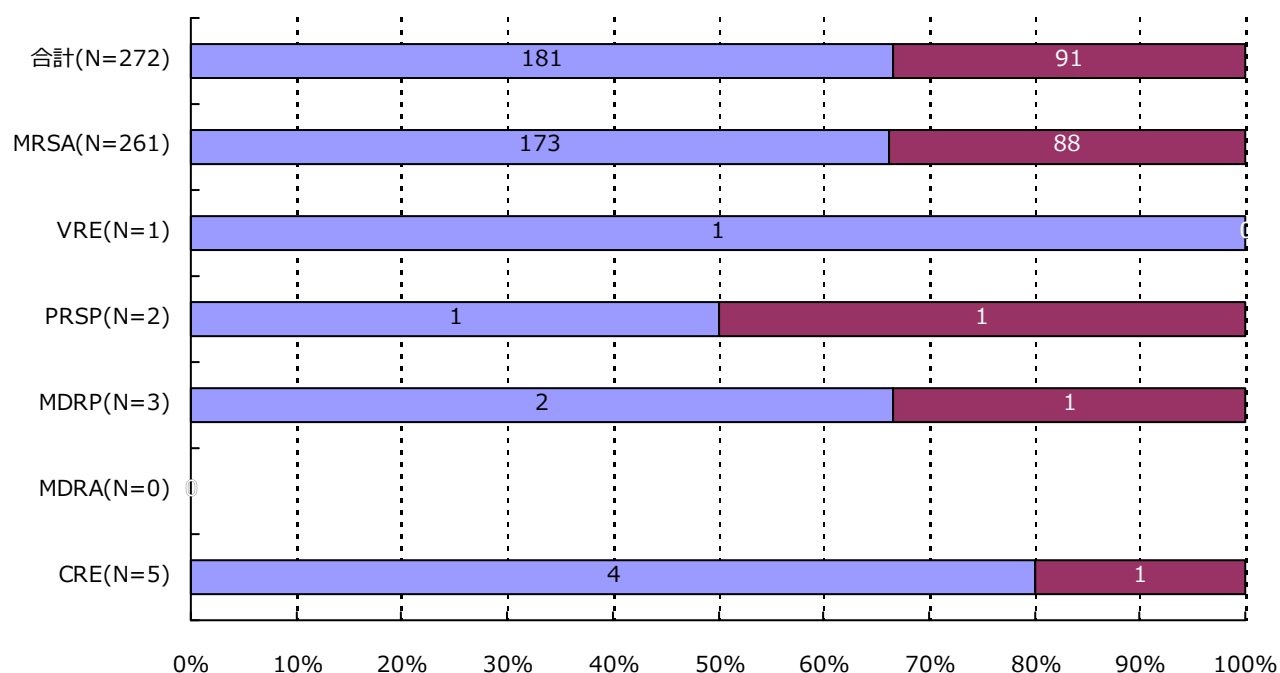
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

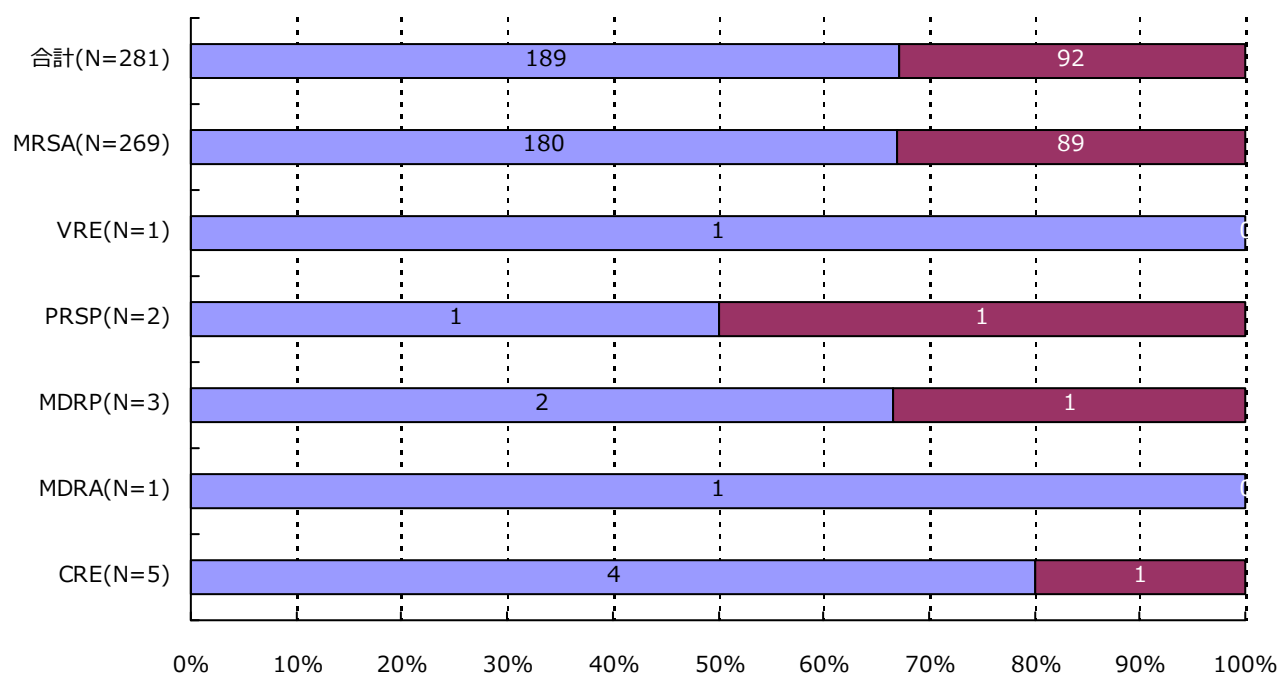
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	181 (66.5%)	173 (66.3%)	0 (-)	1 (100.0%)	1 (50.0%)	2 (66.7%)	0 (-)	4 (80.0%)
女	91 (33.5%)	88 (33.7%)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	1 (33.3%)	0 (-)	1 (20.0%)
合計	272	261	0	1	2	3	0	5

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

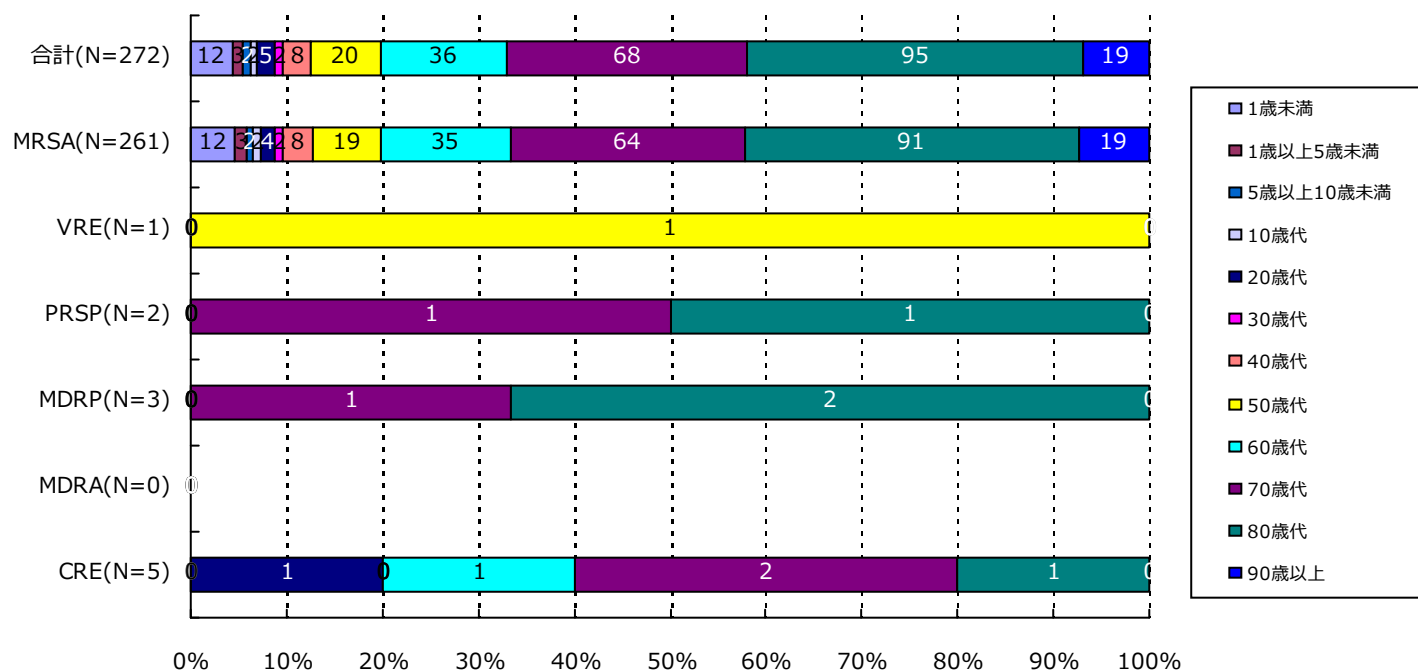
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	189 (67.3%)	180 (66.9%)	0 (-)	1 (100.0%)	1 (50.0%)	2 (66.7%)	1 (100.0%)	4 (80.0%)
女	92 (32.7%)	89 (33.1%)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	1 (33.3%)	0 (-)	1 (20.0%)
合計	281	269	0	1	2	3	1	5

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

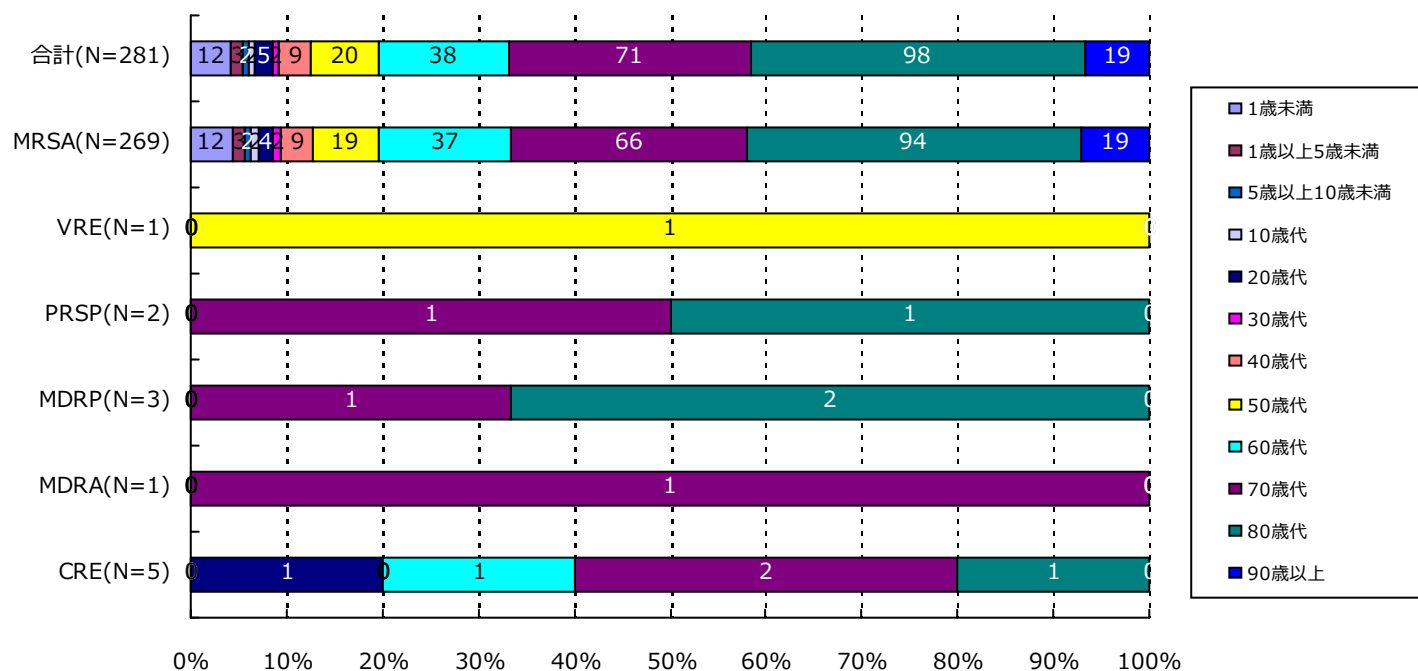
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	12(4.4%)	12(4.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	5(1.8%)	4(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
30歳代	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	8(2.9%)	8(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	20(7.4%)	19(7.3%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	36(13.2%)	35(13.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
70歳代	68(25.0%)	64(24.5%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	1(33.3%)	0(-)	2(40.0%)
80歳代	95(34.9%)	91(34.9%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	2(66.7%)	0(-)	1(20.0%)
90歳以上	19(7.0%)	19(7.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	272	261	0	1	2	3	0	5

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

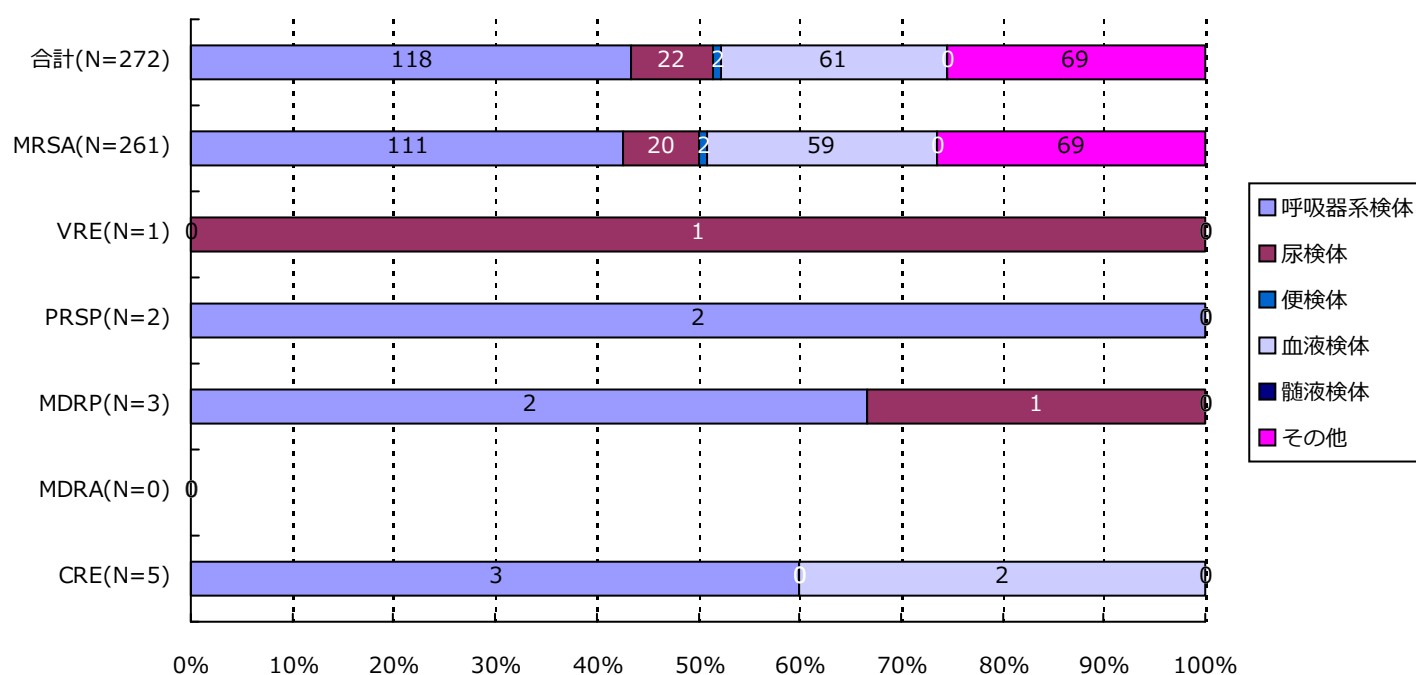
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	12(4.3%)	12(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	5(1.8%)	4(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
30歳代	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	9(3.2%)	9(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	20(7.1%)	19(7.1%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	38(13.5%)	37(13.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
70歳代	71(25.3%)	66(24.5%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	1(33.3%)	1(100.0%)	2(40.0%)
80歳代	98(34.9%)	94(34.9%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	2(66.7%)	0(-)	1(20.0%)
90歳以上	19(6.8%)	19(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	281	269	0	1	2	3	1	5

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

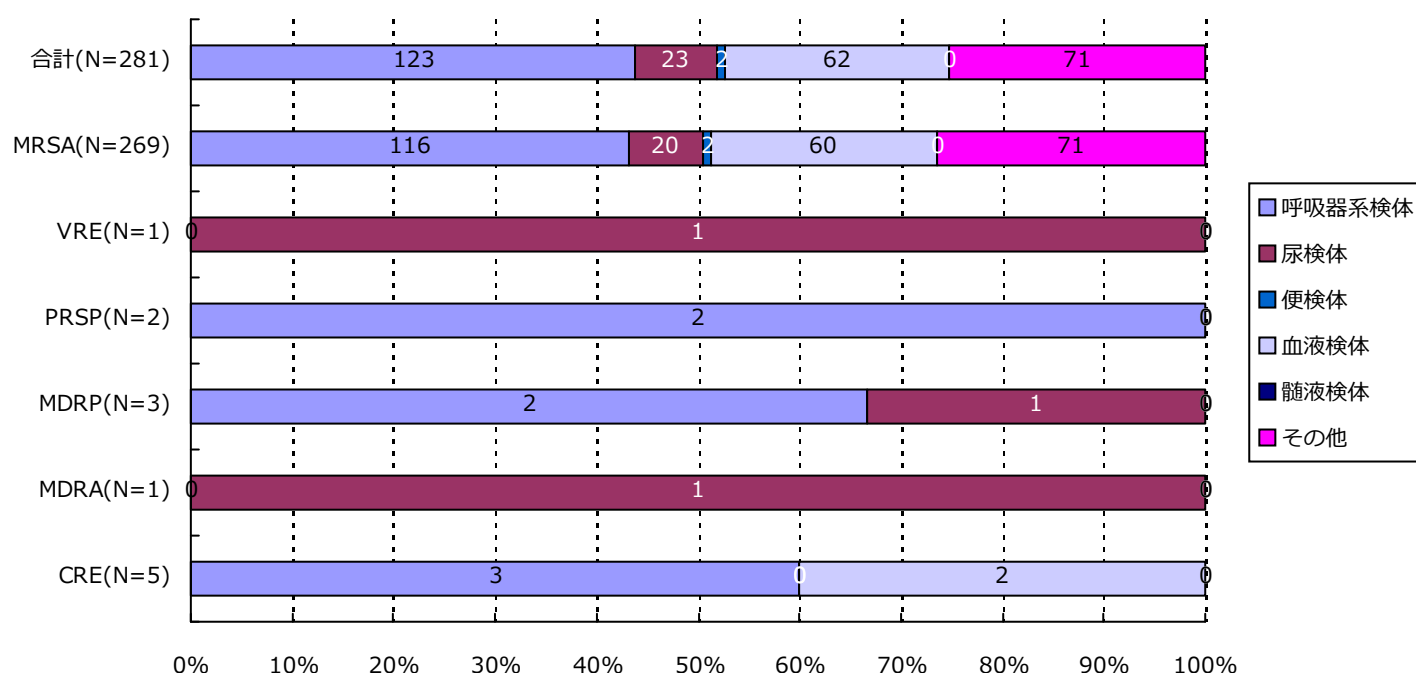


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	118(43.4%)	111(42.5%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	2(66.7%)	0(-)	3(60.0%)
尿検体	22(8.1%)	20(7.7%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
便検体	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	61(22.4%)	59(22.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(40.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	69(25.4%)	69(26.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	272	261	0	1	2	3	0	5

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

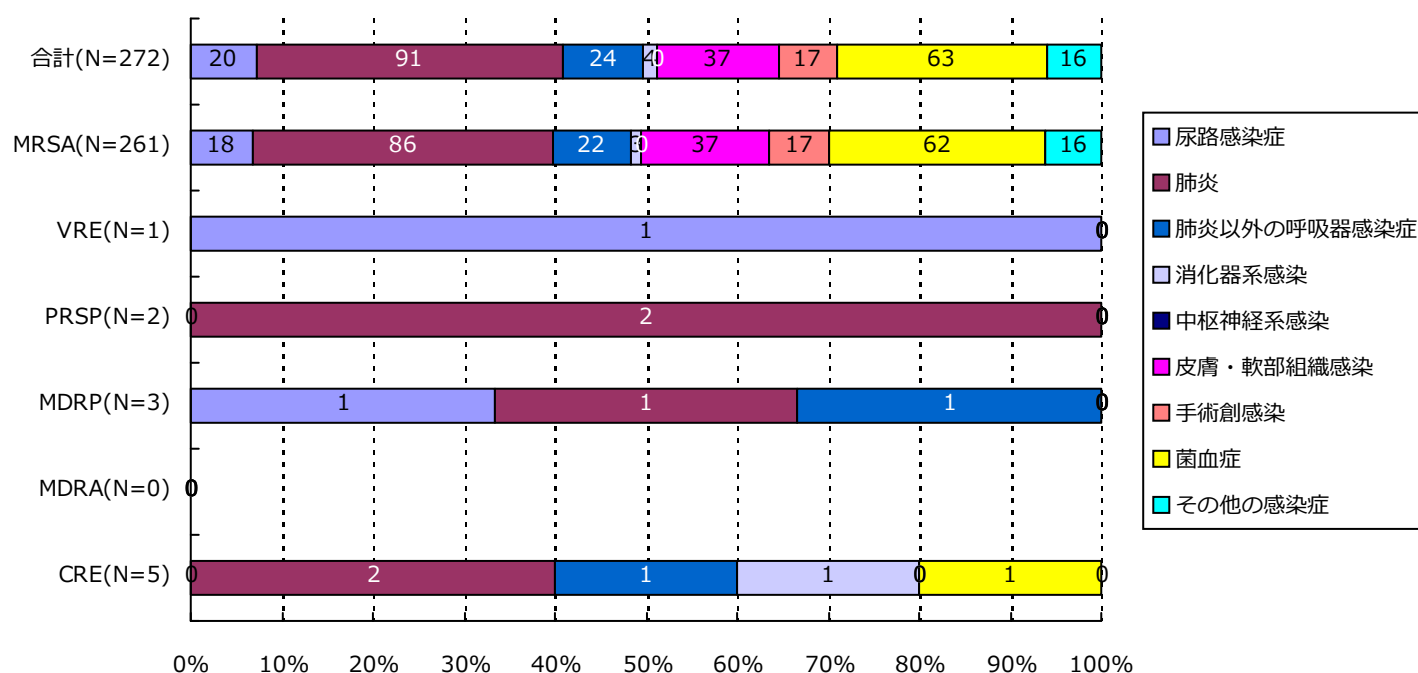


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	123(43.8%)	116(43.1%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	2(66.7%)	0(-)	3(60.0%)
尿検体	23(8.2%)	20(7.4%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(33.3%)	1(100.0%)	0(-)
便検体	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	62(22.1%)	60(22.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(40.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	71(25.3%)	71(26.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	281	269	0	1	2	3	1	5

*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

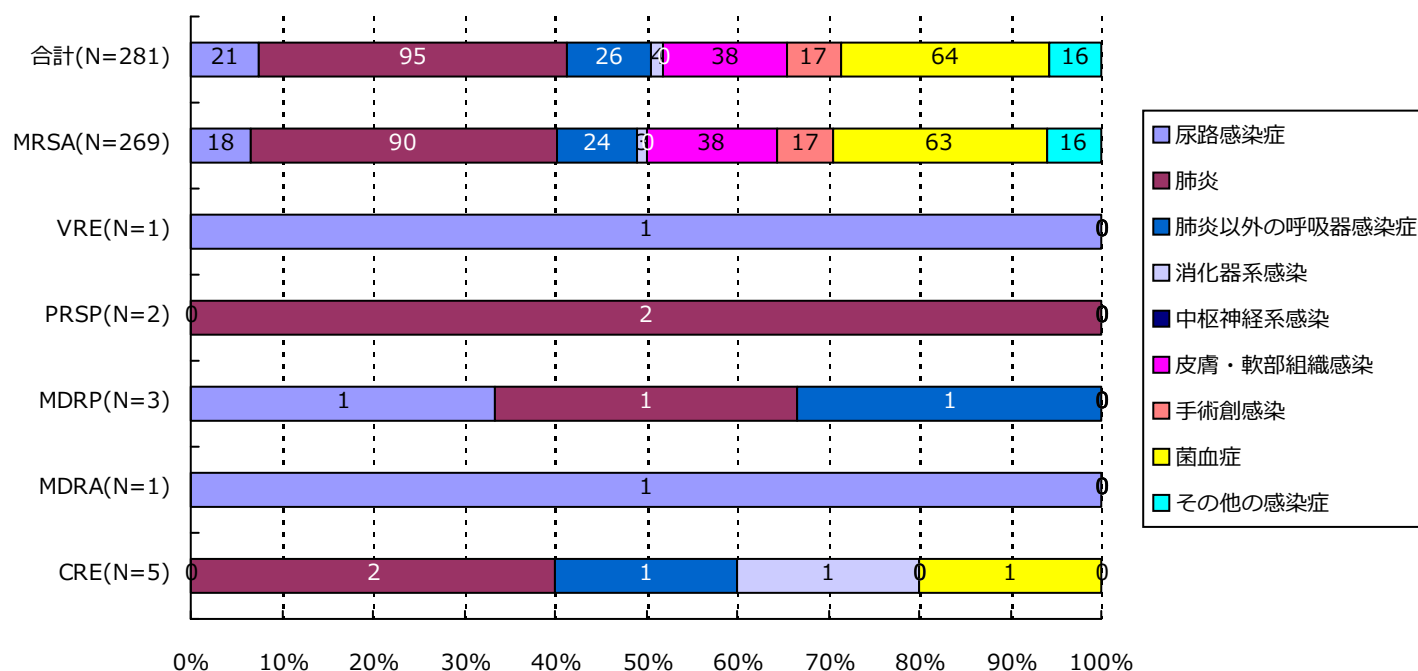
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	20(7.4%)	18(6.9%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
肺炎	91(33.5%)	86(33.0%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	1(33.3%)	0(-)	2(40.0%)
肺炎以外	24(8.8%)	22(8.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(20.0%)
消化器系	4(1.5%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	37(13.6%)	37(14.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	17(6.3%)	17(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	63(23.2%)	62(23.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
その他	16(5.9%)	16(6.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	272	261	0	1	2	3	0	5

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

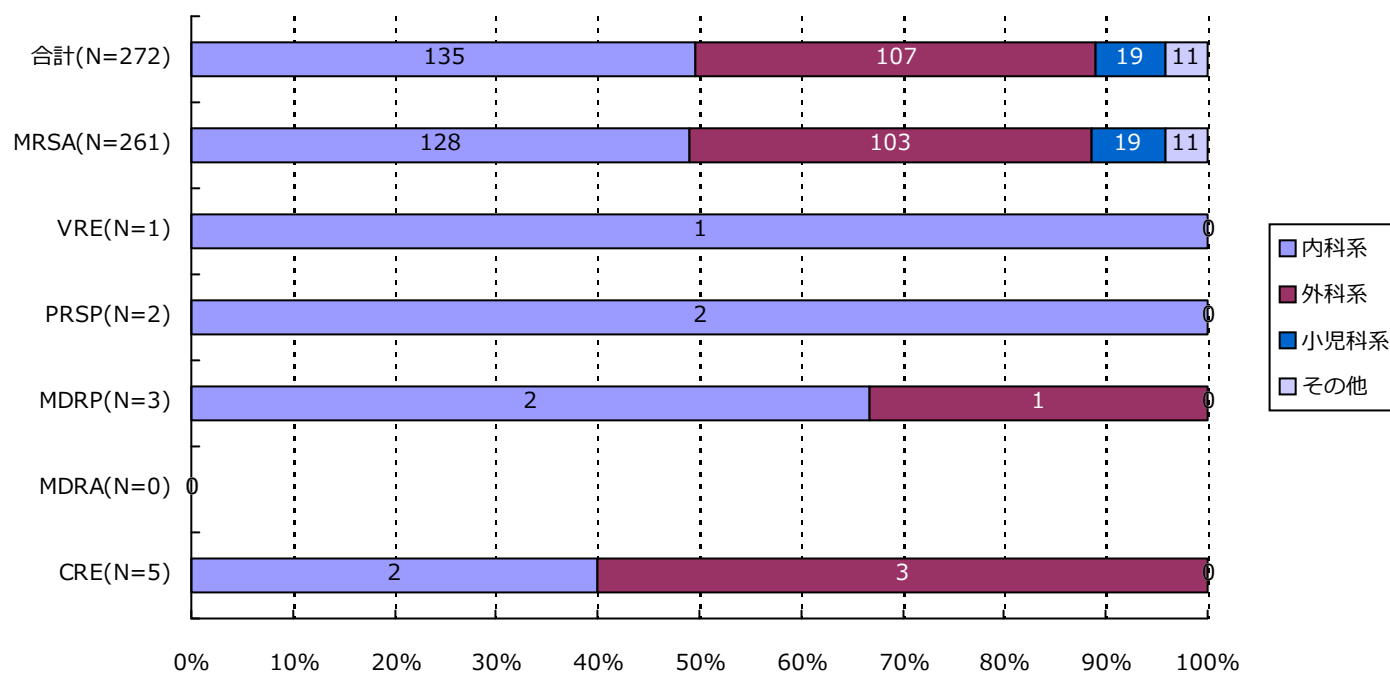
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	21(7.5%)	18(6.7%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(33.3%)	1(100.0%)	0(-)
肺炎	95(33.8%)	90(33.5%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	1(33.3%)	0(-)	2(40.0%)
肺炎以外	26(9.3%)	24(8.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(20.0%)
消化器系	4(1.4%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	38(13.5%)	38(14.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	17(6.0%)	17(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	64(22.8%)	63(23.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
その他	16(5.7%)	16(5.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	281	269	0	1	2	3	1	5

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

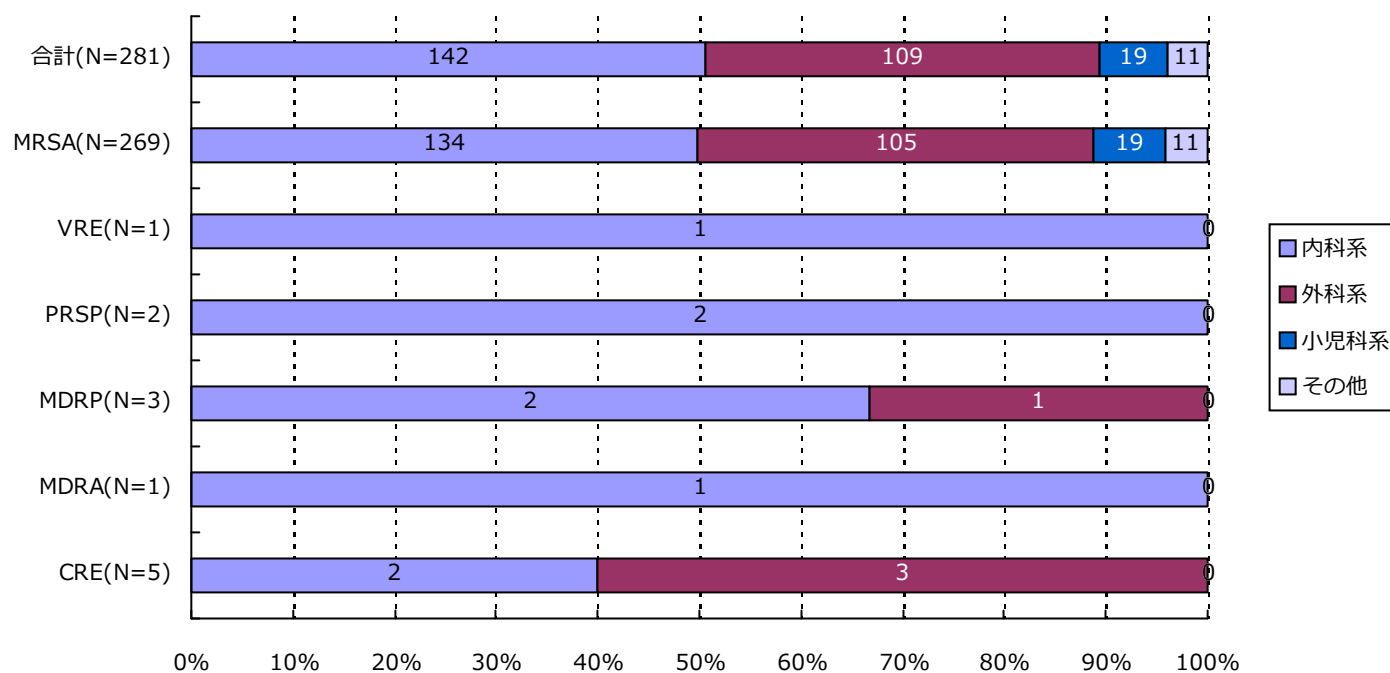


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	135(49.6%)	128(49.0%)	0(-)	1(100.0%)	2(100.0%)	2(66.7%)	0(-)	2(40.0%)
外科系	107(39.3%)	103(39.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	3(60.0%)
小児科系	19(7.0%)	19(7.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	11(4.0%)	11(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	272	261	0	1	2	3	0	5

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	142(50.5%)	134(49.8%)	0(-)	1(100.0%)	2(100.0%)	2(66.7%)	1(100.0%)	2(40.0%)
外科系	109(38.8%)	105(39.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	3(60.0%)
小児科系	19(6.8%)	19(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	11(3.9%)	11(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	281	269	0	1	2	3	1	5

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

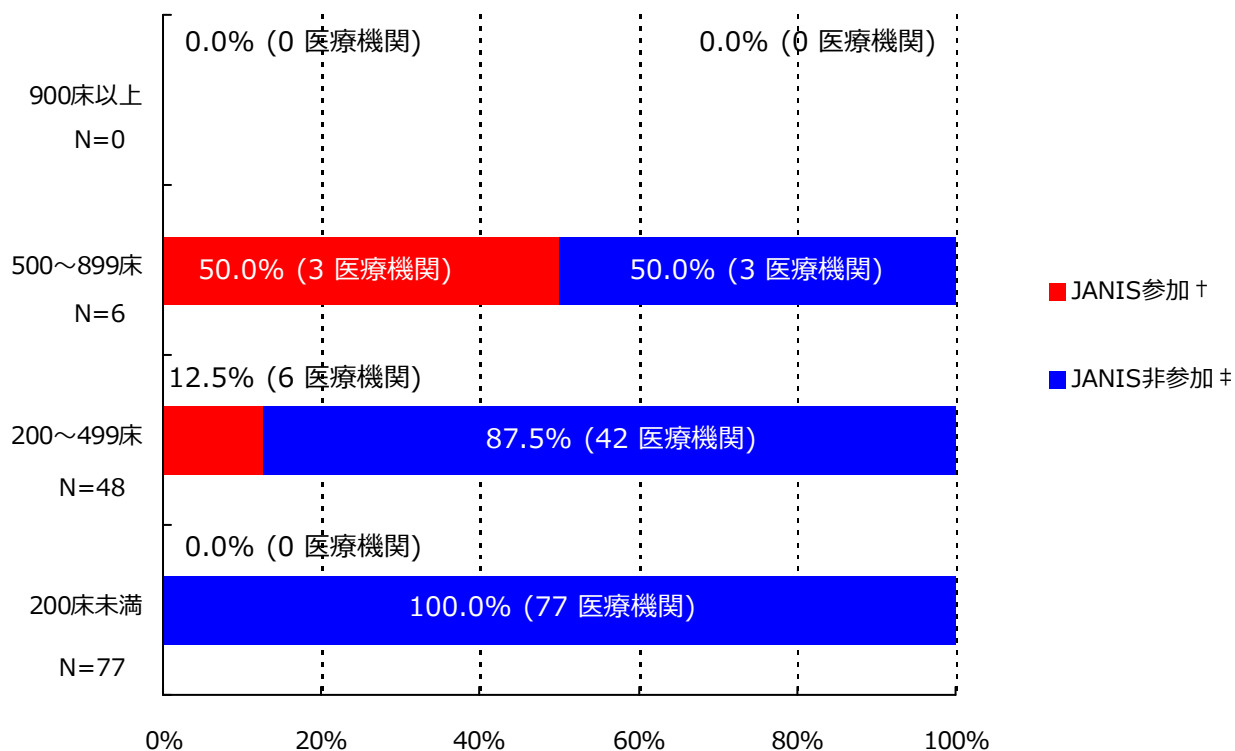
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生动向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(9医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	6	3 (50.0%)
200～499床	48	6 (12.5%)
200床未満	77	0 (0.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	131	9 (6.9%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(新潟県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



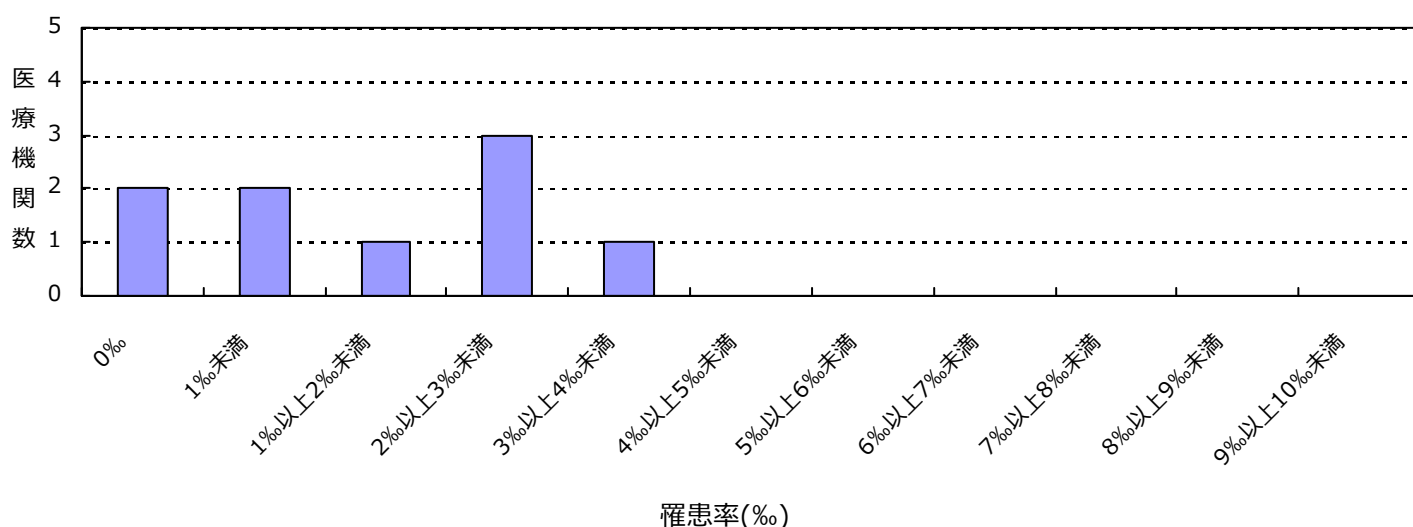
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	21,383	2	42	1.96%	0.00 1.13 3.27

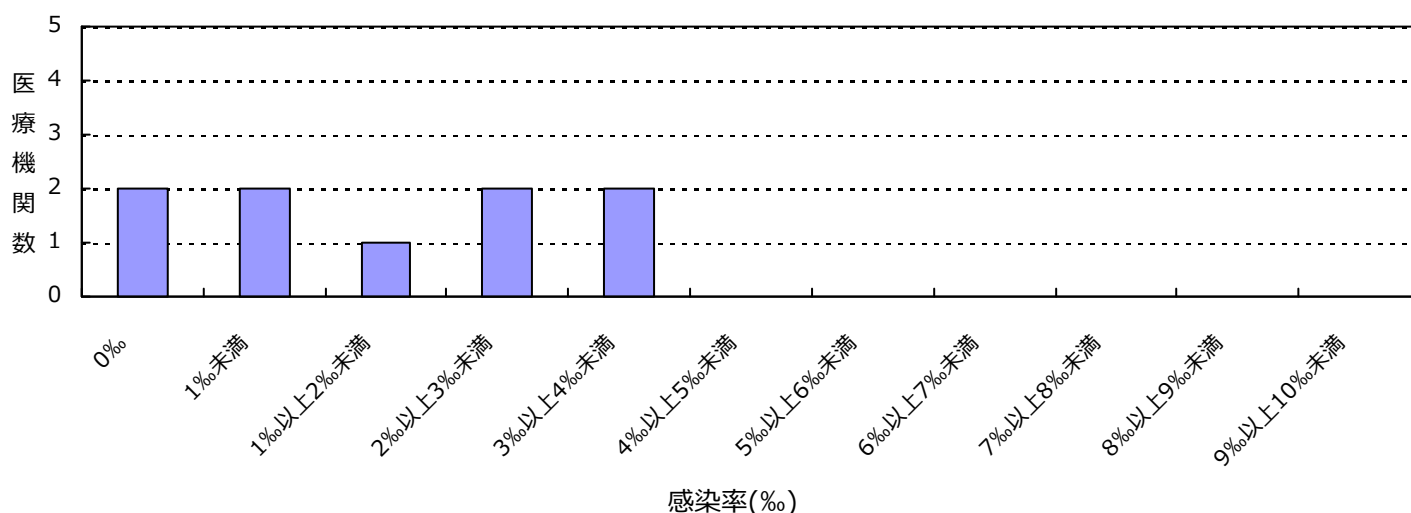
集計対象医療機関の罹患率 (N=9)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	21,383	44	2.06%	0.00 1.13 3.27

集計対象医療機関の感染率 (N=9)



(新潟県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



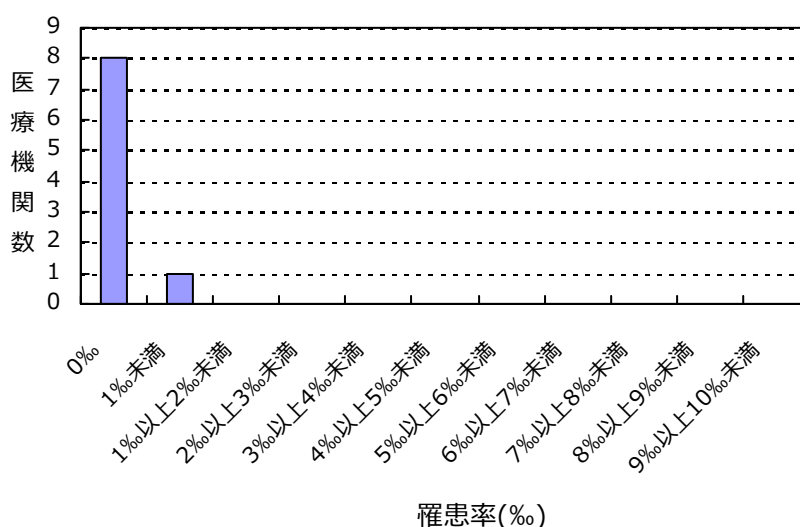
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	21,383	0	1	0.05%	0.00 0.70

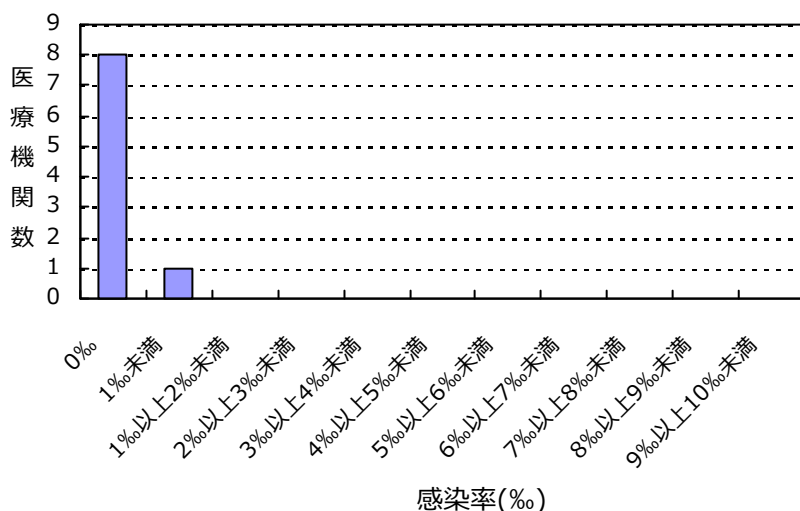
集計対象医療機関の罹患率 (N=9)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	21,383	1	0.05%	0.00 0.70

集計対象医療機関の感染率 (N=9)



(新潟県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



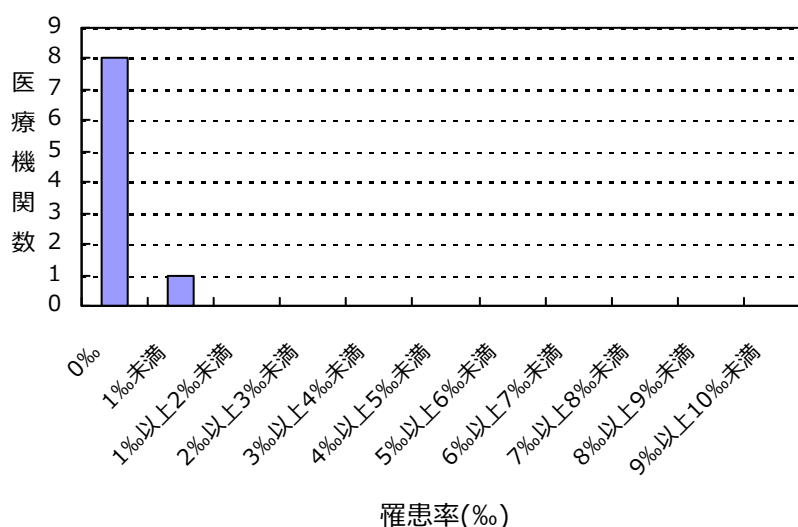
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	21,383	0	1	0.05%	0.00 0.32

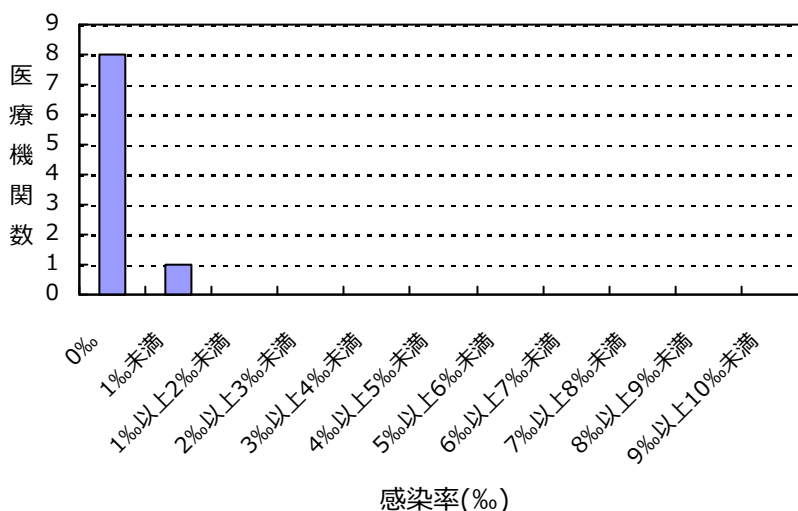
集計対象医療機関の罹患率 (N=9)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRP	21,383	1	0.05%	0.00 0.32

集計対象医療機関の感染率 (N=9)



(新潟県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



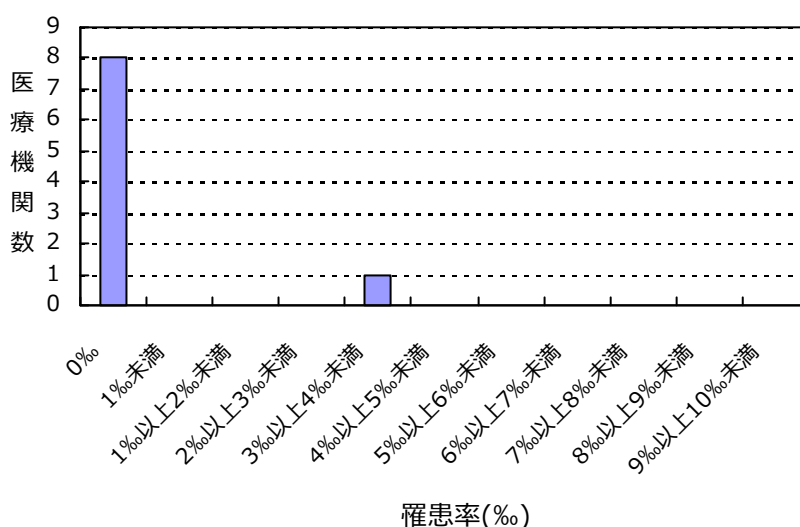
2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRA	21,383	0	1	0.05%	0.00 3.65

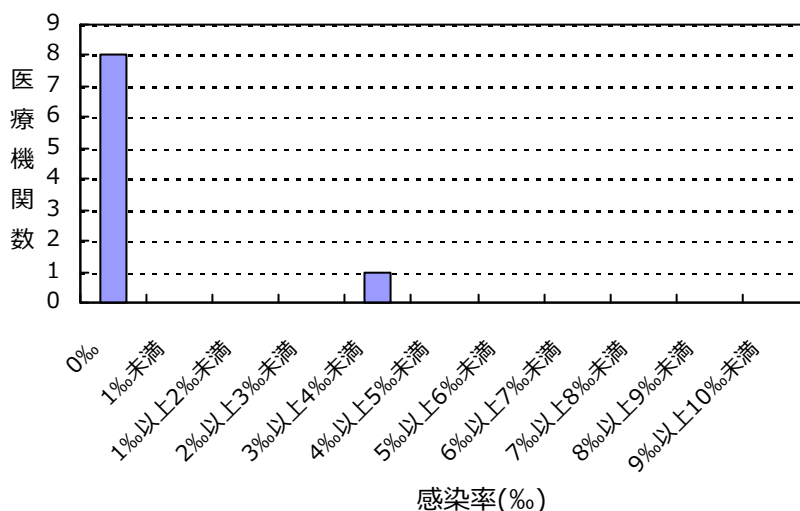
集計対象医療機関の罹患率 (N=9)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MDRA	21,383	1	0.05%	0.00 3.65

集計対象医療機関の感染率 (N=9)



(新潟県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



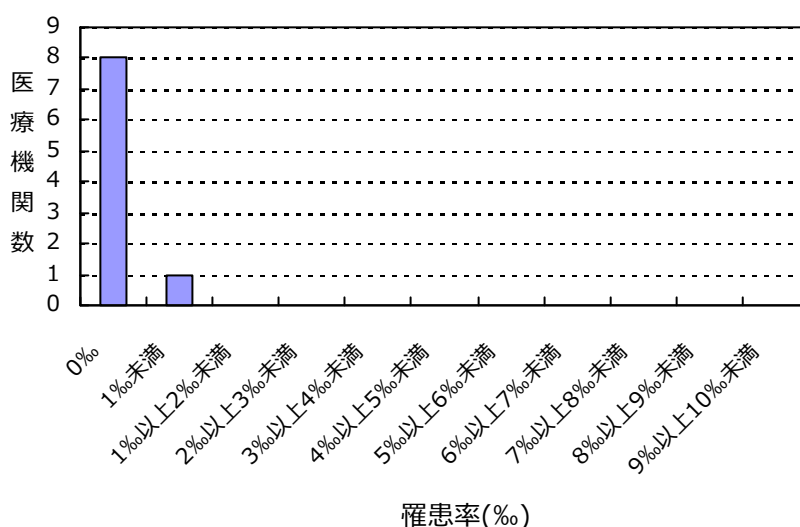
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	21,383	0	1	0.05%	0.00 0.26 -----

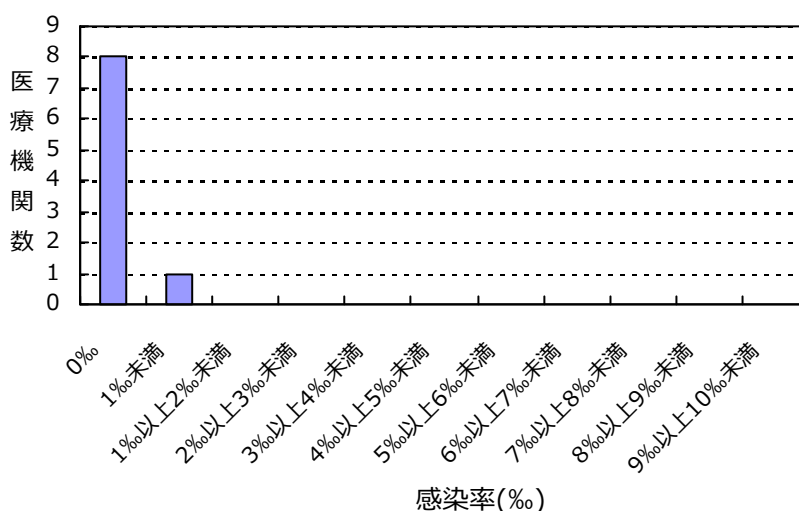
集計対象医療機関の罹患率 (N=9)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
CRE	21,383	1	0.05%	0.00 0.26 -----

集計対象医療機関の感染率 (N=9)



(新潟県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

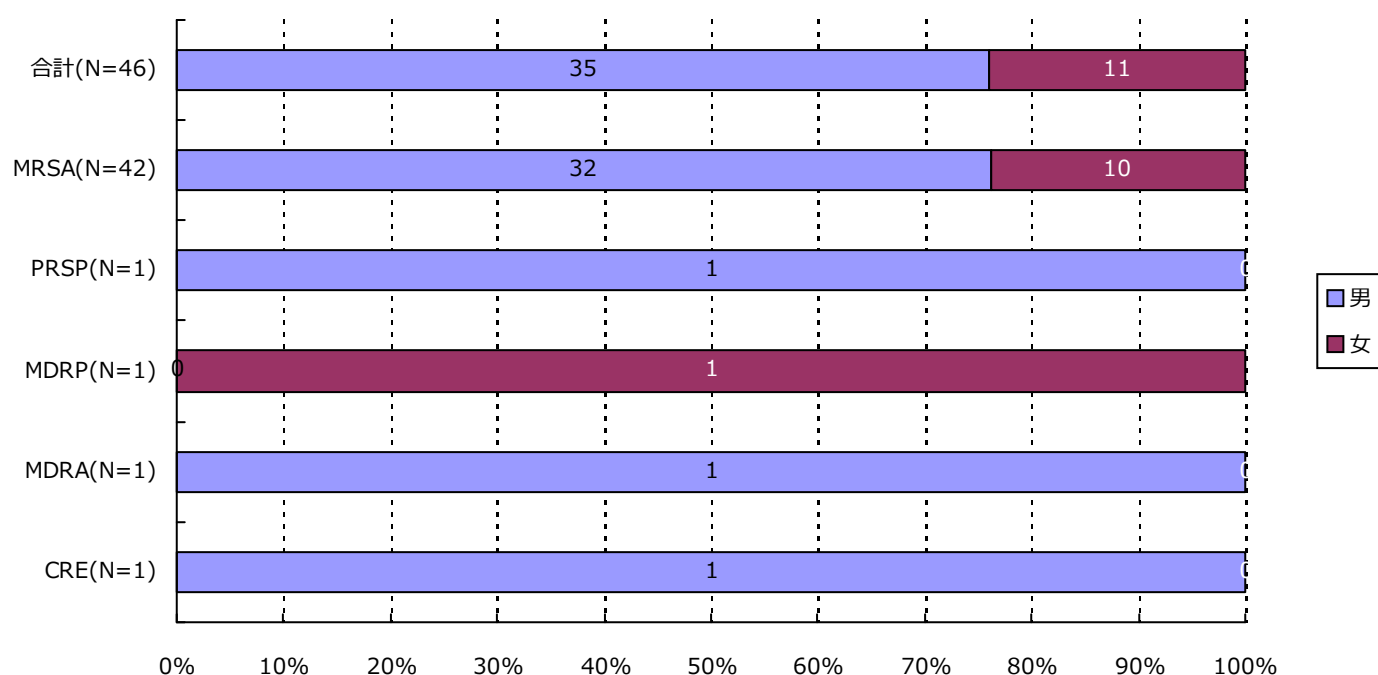
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

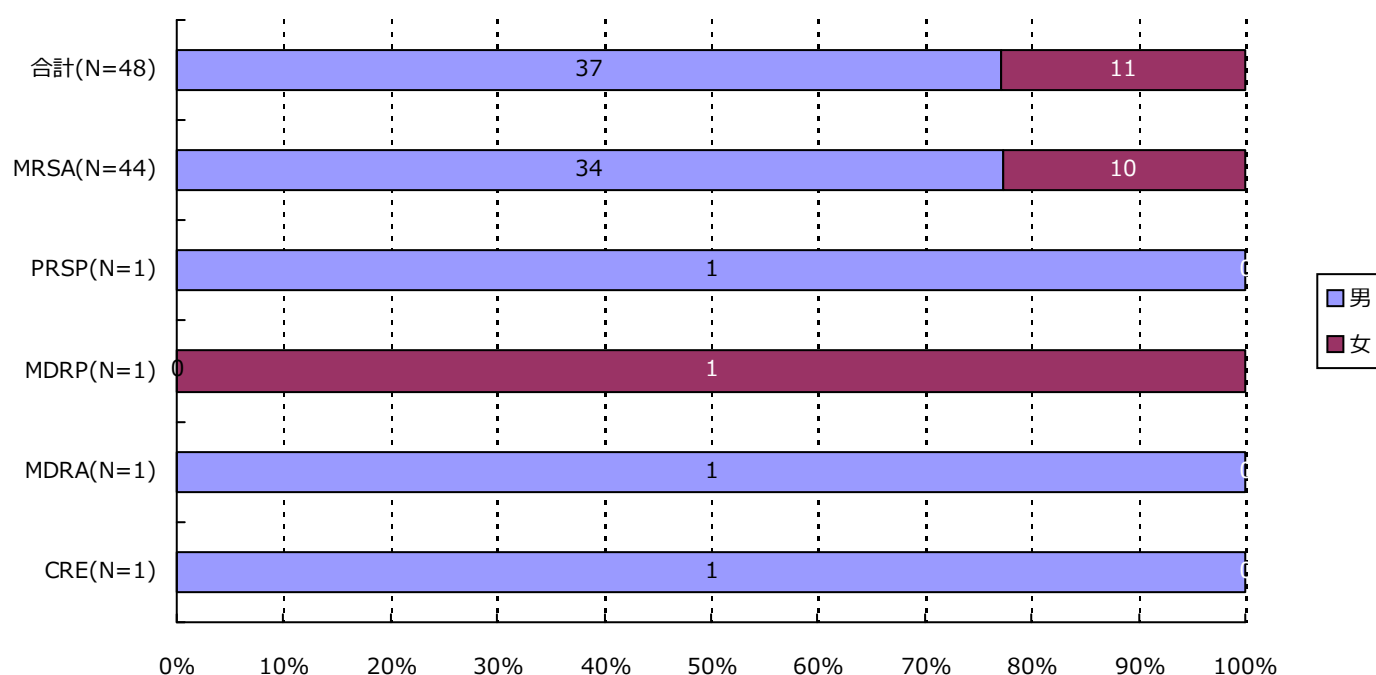
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	35 (76.1%)	32 (76.2%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	1 (100.0%)	1 (100.0%)
女	11 (23.9%)	10 (23.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	46	42	0	0	1	1	1	1

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

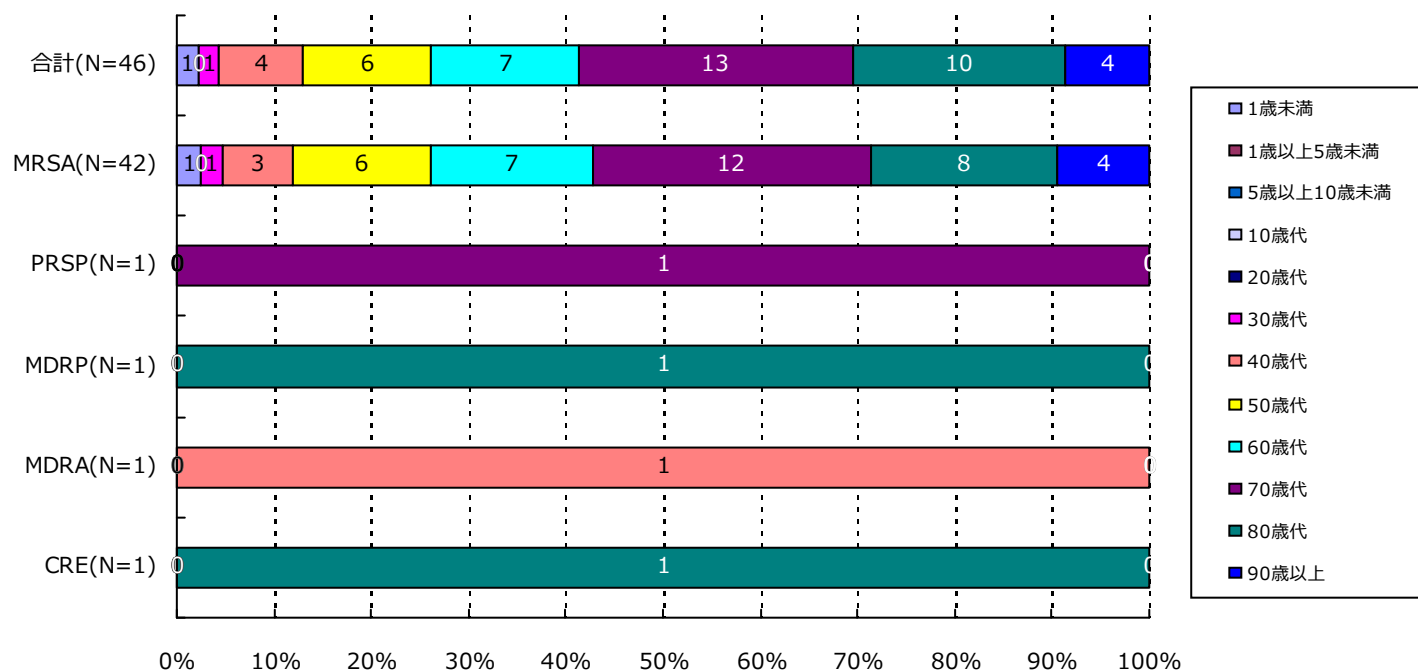
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	37 (77.1%)	34 (77.3%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	1 (100.0%)	1 (100.0%)
女	11 (22.9%)	10 (22.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	48	44	0	0	1	1	1	1

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

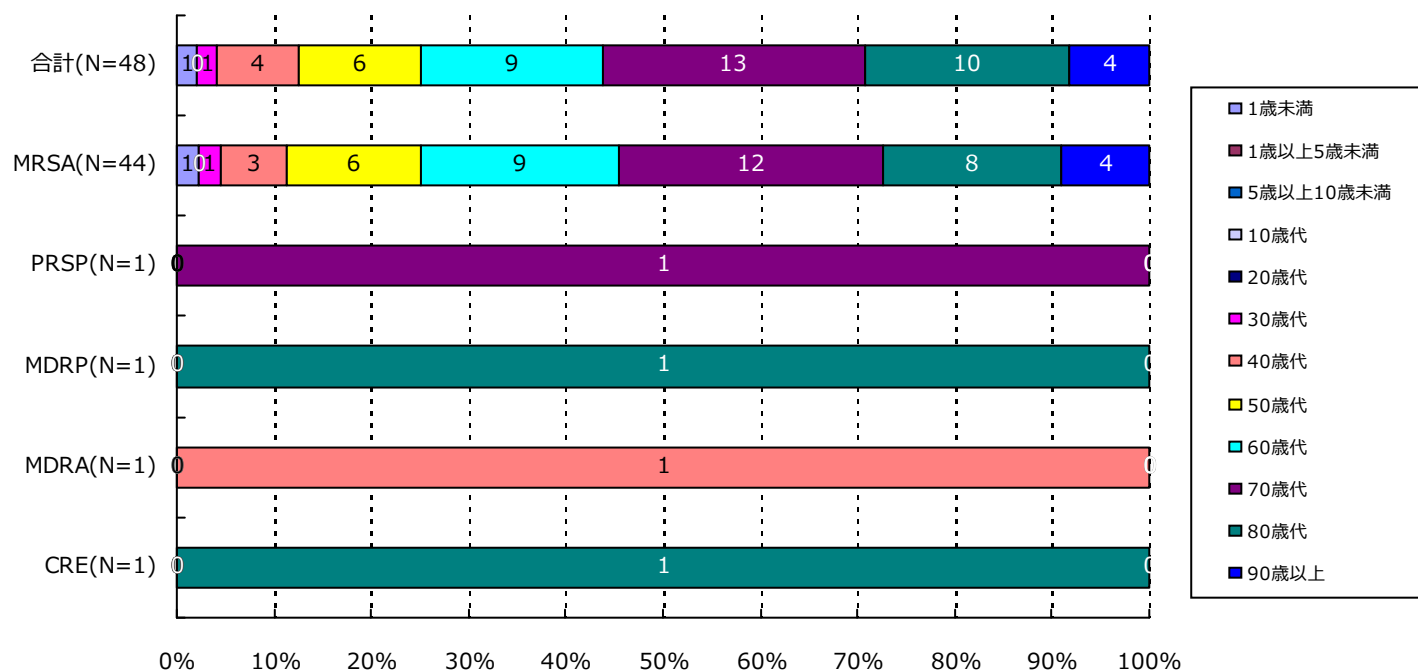
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(2.2%)	1(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(2.2%)	1(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	4(8.7%)	3(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)
50歳代	6(13.0%)	6(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	7(15.2%)	7(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	13(28.3%)	12(28.6%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	10(21.7%)	8(19.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
90歳以上	4(8.7%)	4(9.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	46	42	0	0	1	1	1	1

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

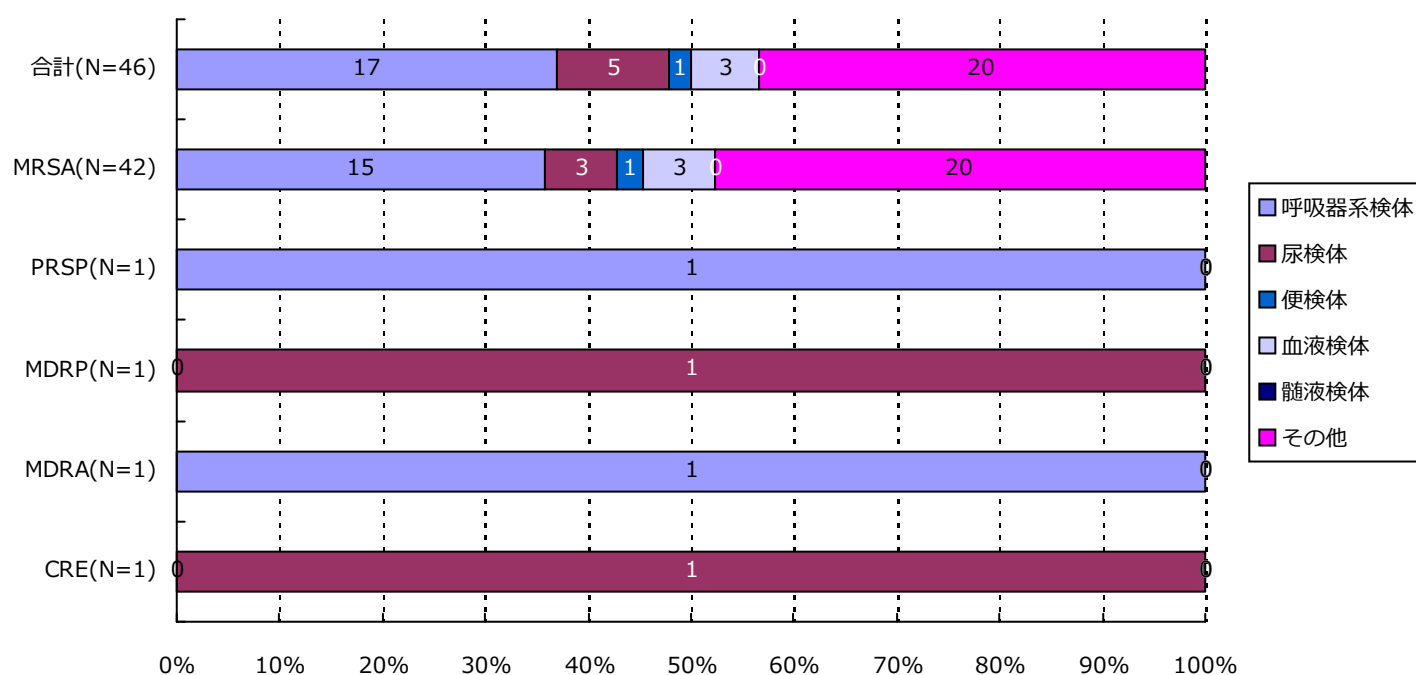
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(2.1%)	1(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(2.1%)	1(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	4(8.3%)	3(6.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)
50歳代	6(12.5%)	6(13.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	9(18.8%)	9(20.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	13(27.1%)	12(27.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	10(20.8%)	8(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
90歳以上	4(8.3%)	4(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	48	44	0	0	1	1	1	1

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

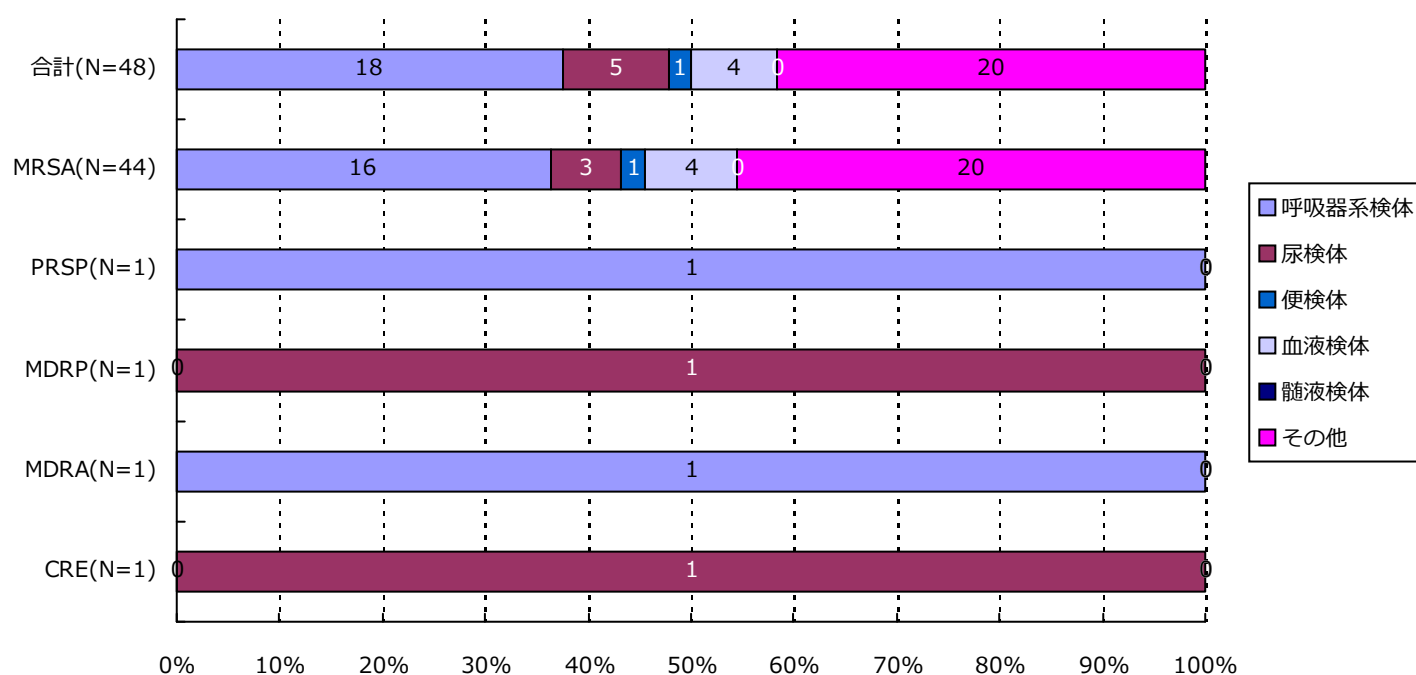


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	17(37.0%)	15(35.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)
尿検体	5(10.9%)	3(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
便検体	1(2.2%)	1(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	3(6.5%)	3(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	20(43.5%)	20(47.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	46	42	0	0	1	1	1	1

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

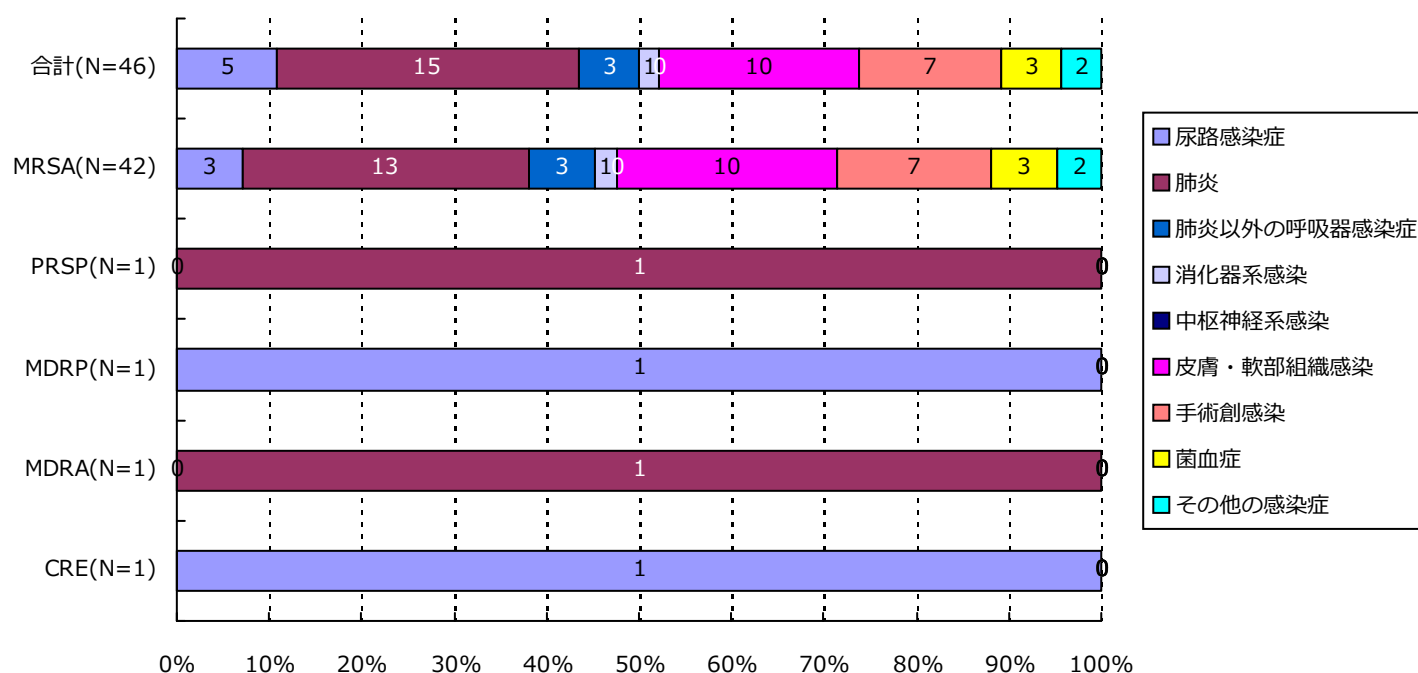


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	18(37.5%)	16(36.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)
尿検体	5(10.4%)	3(6.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
便検体	1(2.1%)	1(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	4(8.3%)	4(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	20(41.7%)	20(45.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	48	44	0	0	1	1	1	1

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

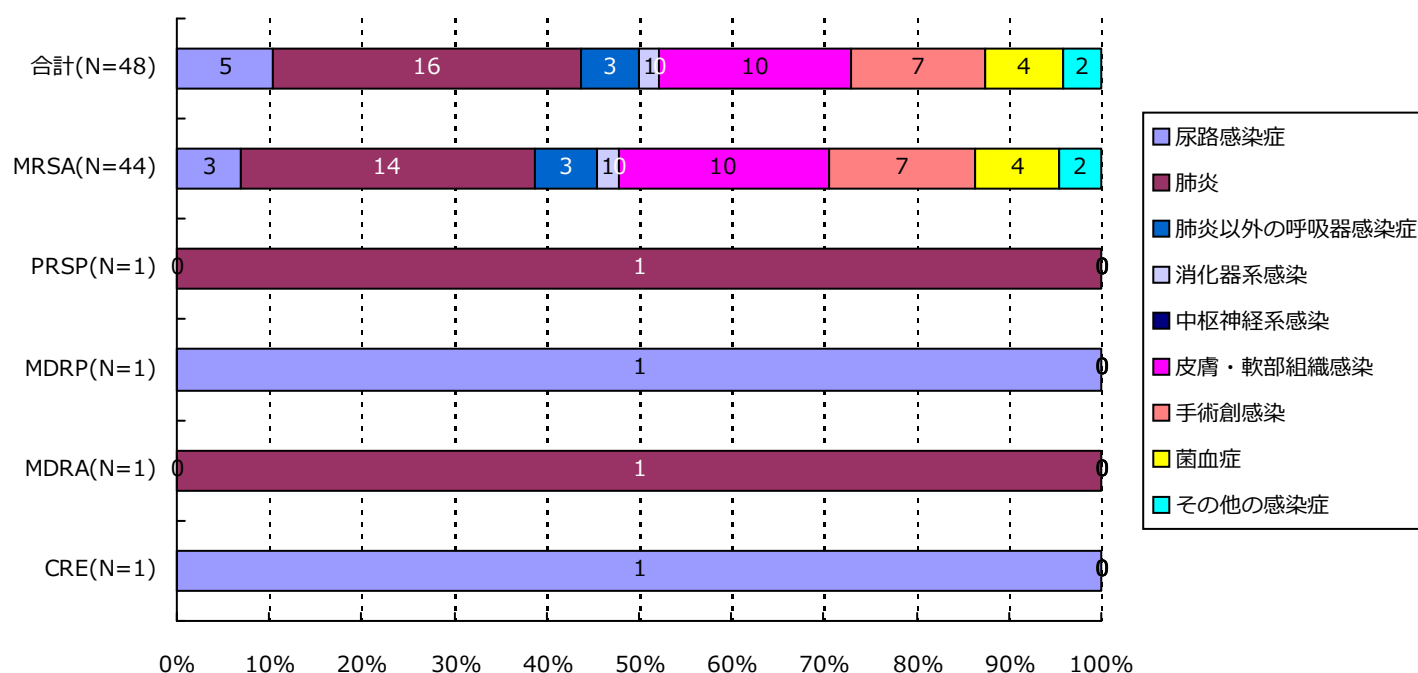
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(10.9%)	3(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
肺炎	15(32.6%)	13(31.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)
肺炎以外	3(6.5%)	3(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(2.2%)	1(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	10(21.7%)	10(23.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	7(15.2%)	7(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	3(6.5%)	3(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(4.3%)	2(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	46	42	0	0	1	1	1	1

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

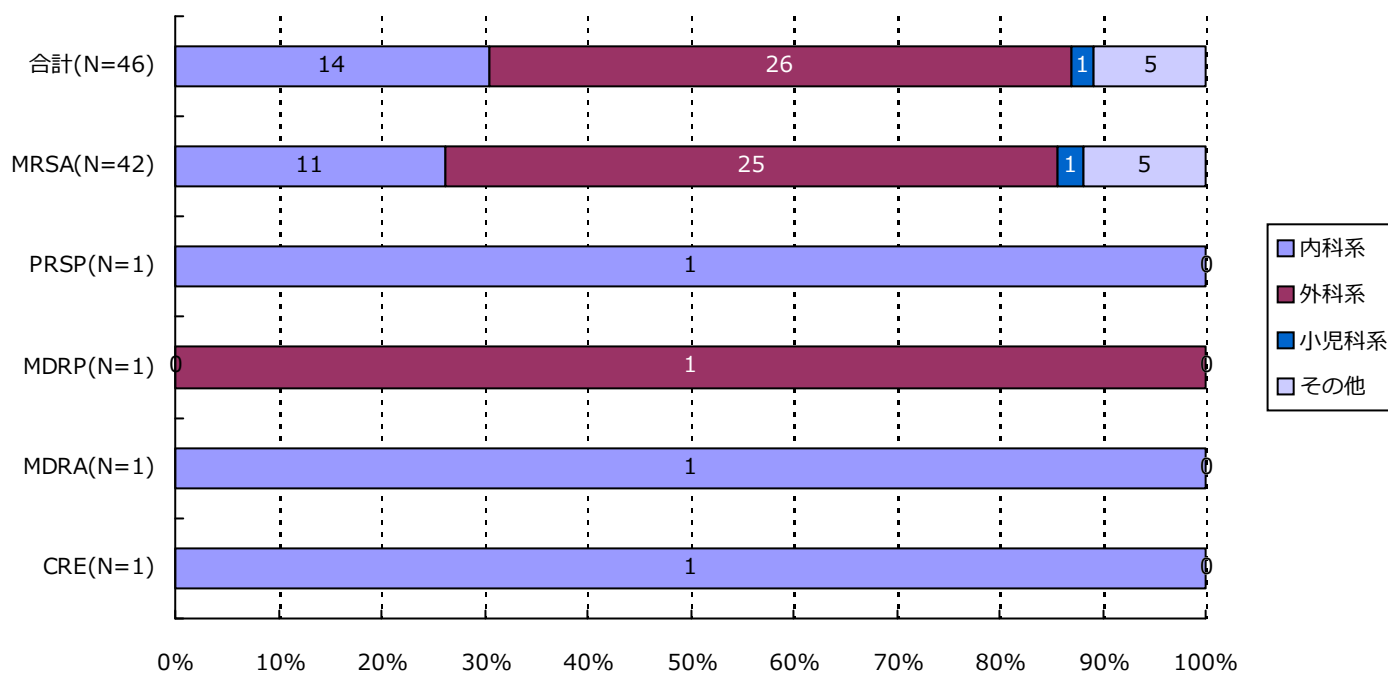
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(10.4%)	3(6.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
肺炎	16(33.3%)	14(31.8%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)
肺炎以外	3(6.3%)	3(6.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(2.1%)	1(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	10(20.8%)	10(22.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	7(14.6%)	7(15.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	4(8.3%)	4(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(4.2%)	2(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	48	44	0	0	1	1	1	1

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

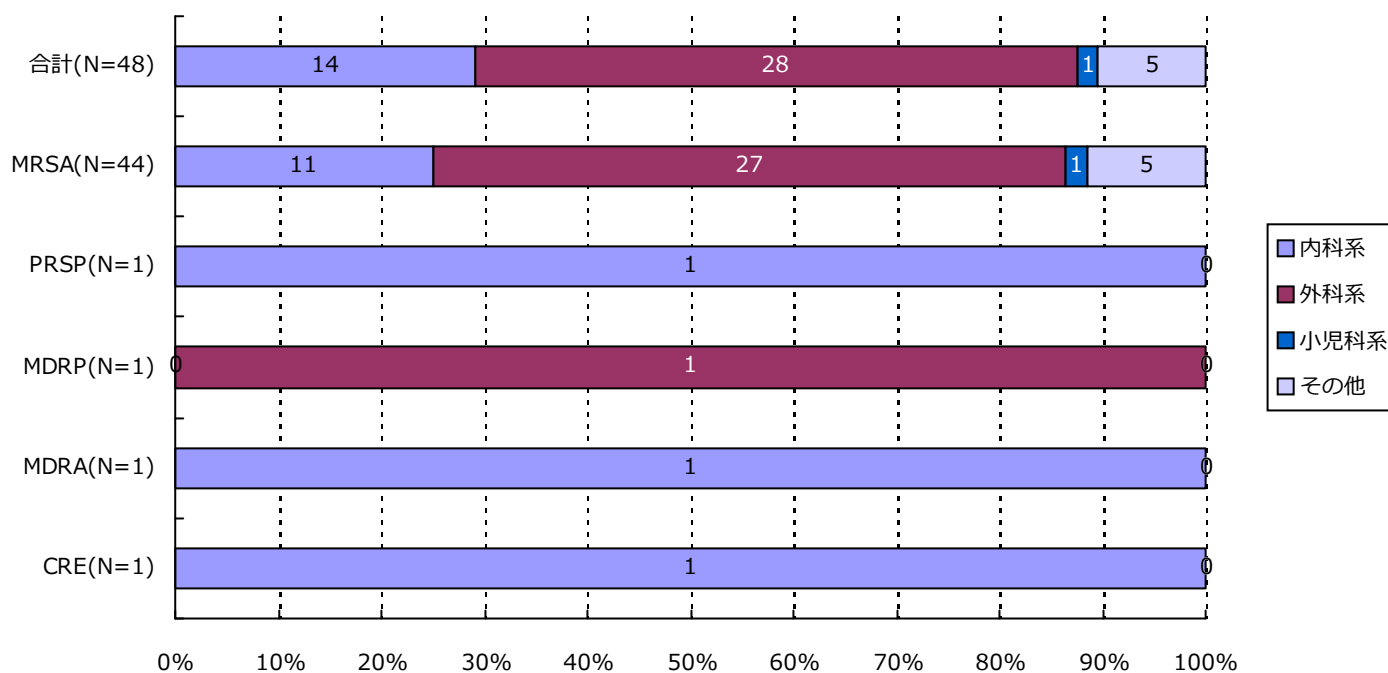


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	14(30.4%)	11(26.2%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)
外科系	26(56.5%)	25(59.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
小児科系	1(2.2%)	1(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(10.9%)	5(11.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	46	42	0	0	1	1	1	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	14(29.2%)	11(25.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)
外科系	28(58.3%)	27(61.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
小児科系	1(2.1%)	1(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(10.4%)	5(11.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	48	44	0	0	1	1	1	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

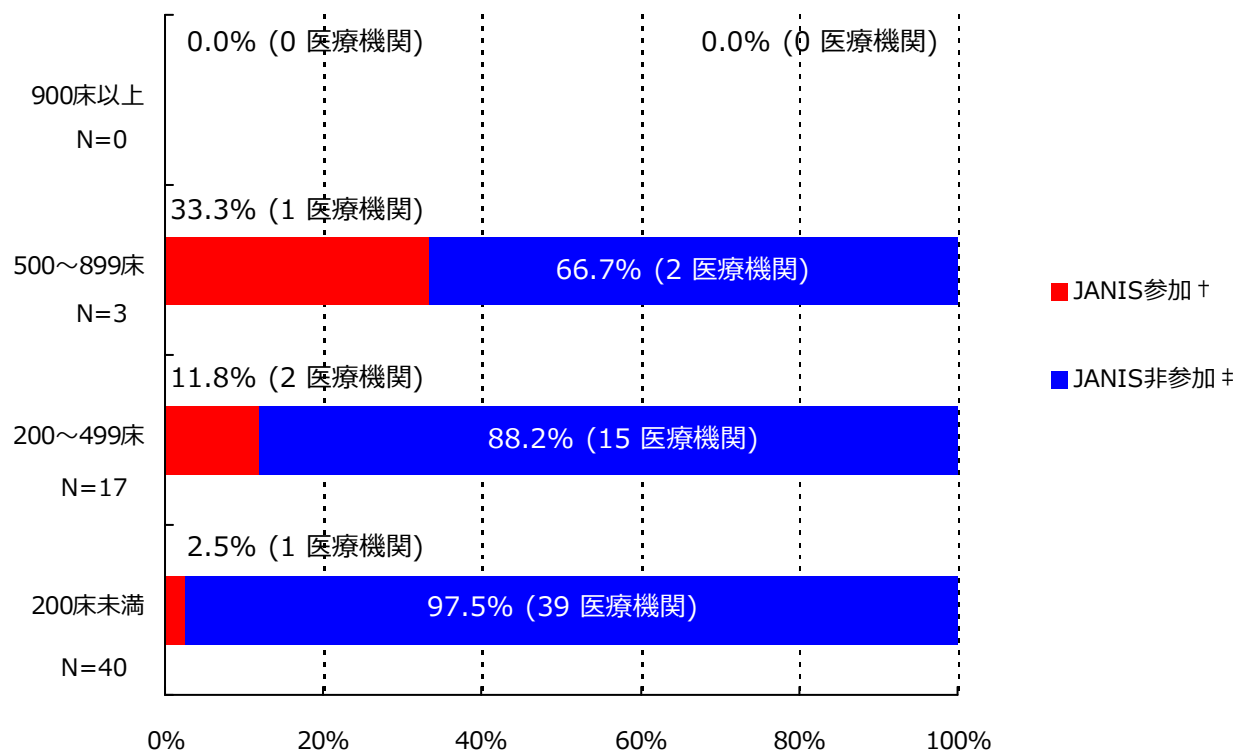
菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

1. データ提出医療機関*数(4医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	1 (33.3%)
200～499床	17	2 (11.8%)
200床未満	40	1 (2.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	60	4 (6.7%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(山梨県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



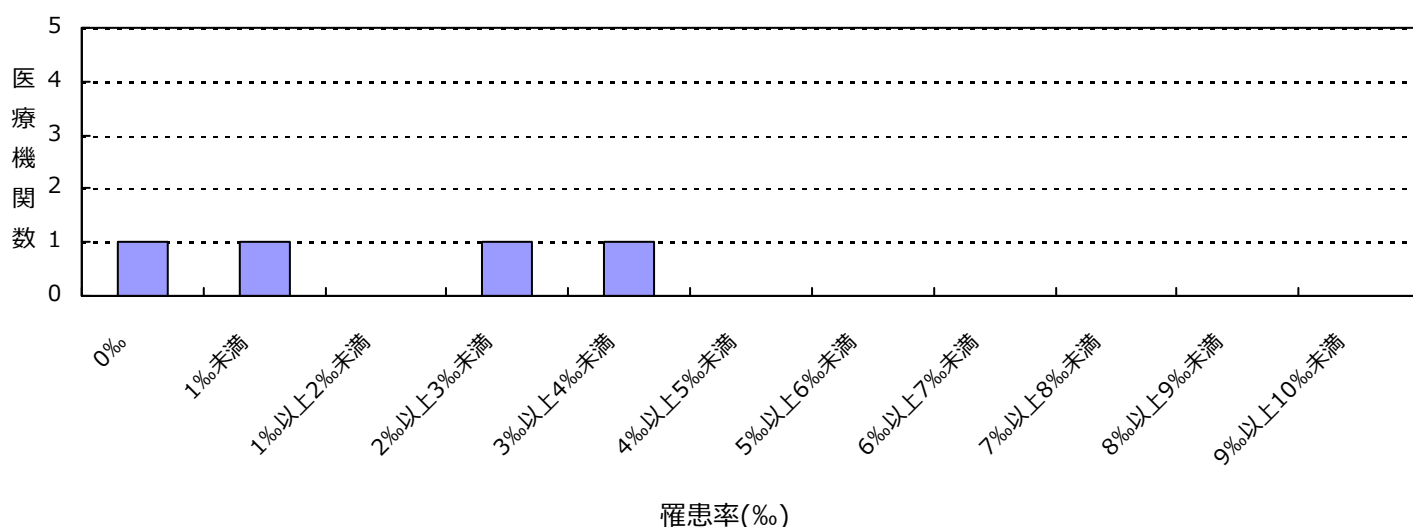
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	6,909	2	14	2.03%	0.00 1.77 3.61 ----- -----

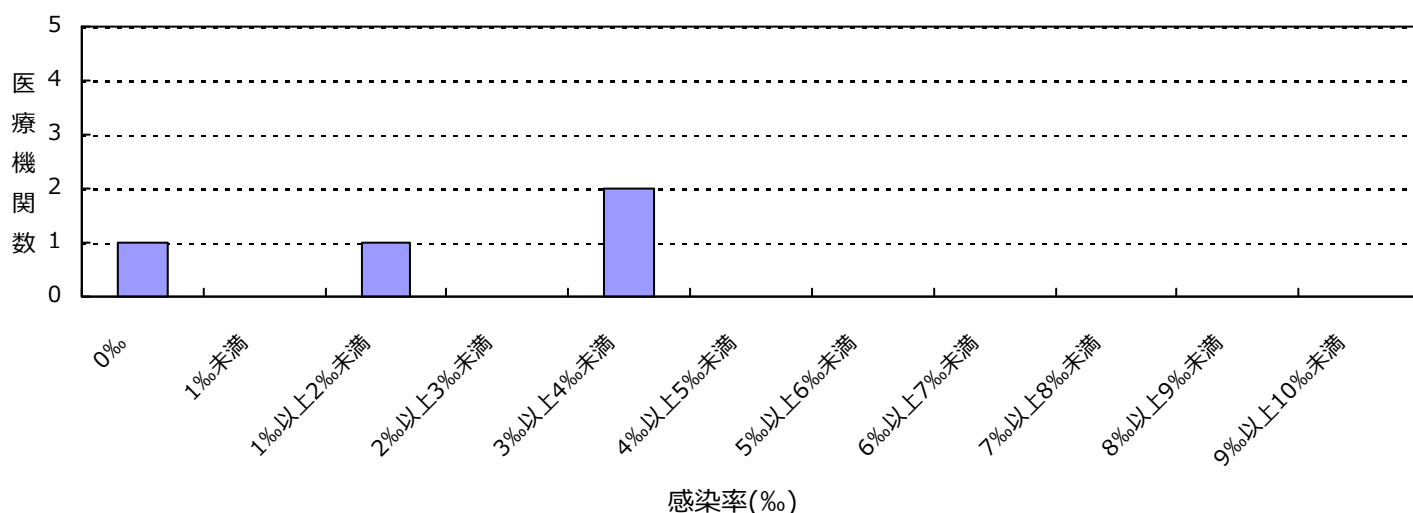
集計対象医療機関の罹患率 (N=4)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	6,909	16	2.32%	0.00 2.19 3.61 ----- -----

集計対象医療機関の感染率 (N=4)



(山梨県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



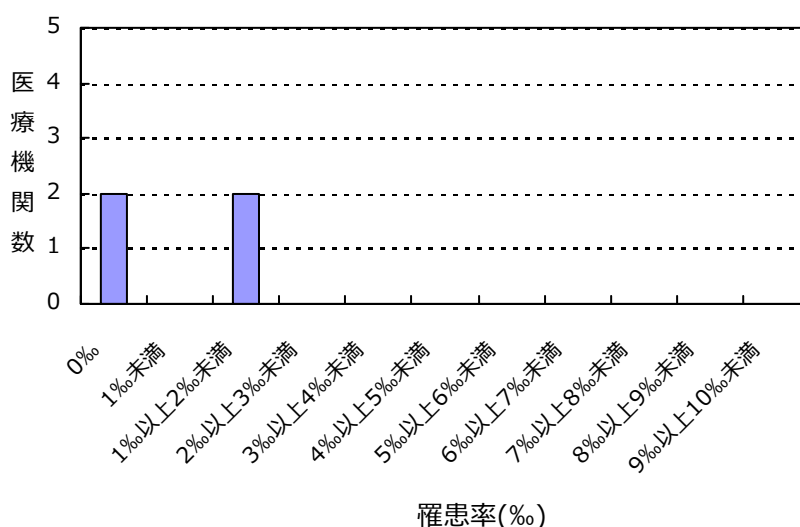
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	6,909	0	4	0.58‰	0.00 0.52 1.20

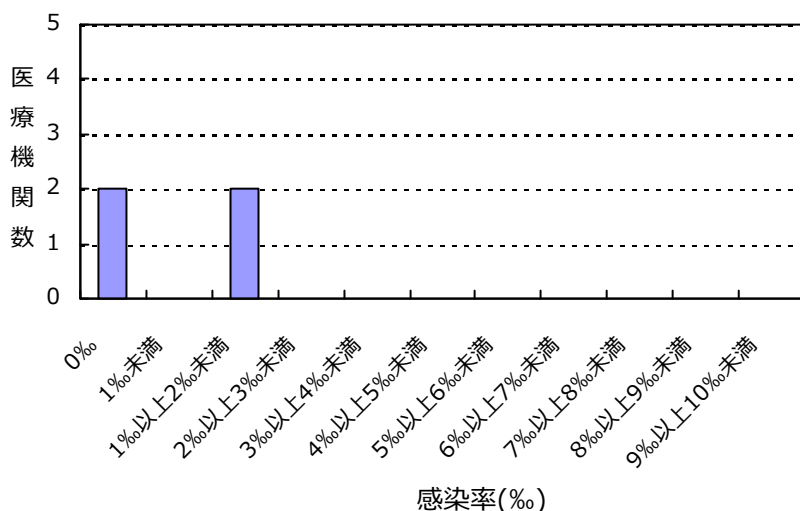
集計対象医療機関の罹患率 (N=4)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	6,909	4	0.58‰	0.00 0.52 1.20

集計対象医療機関の感染率 (N=4)



(山梨県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

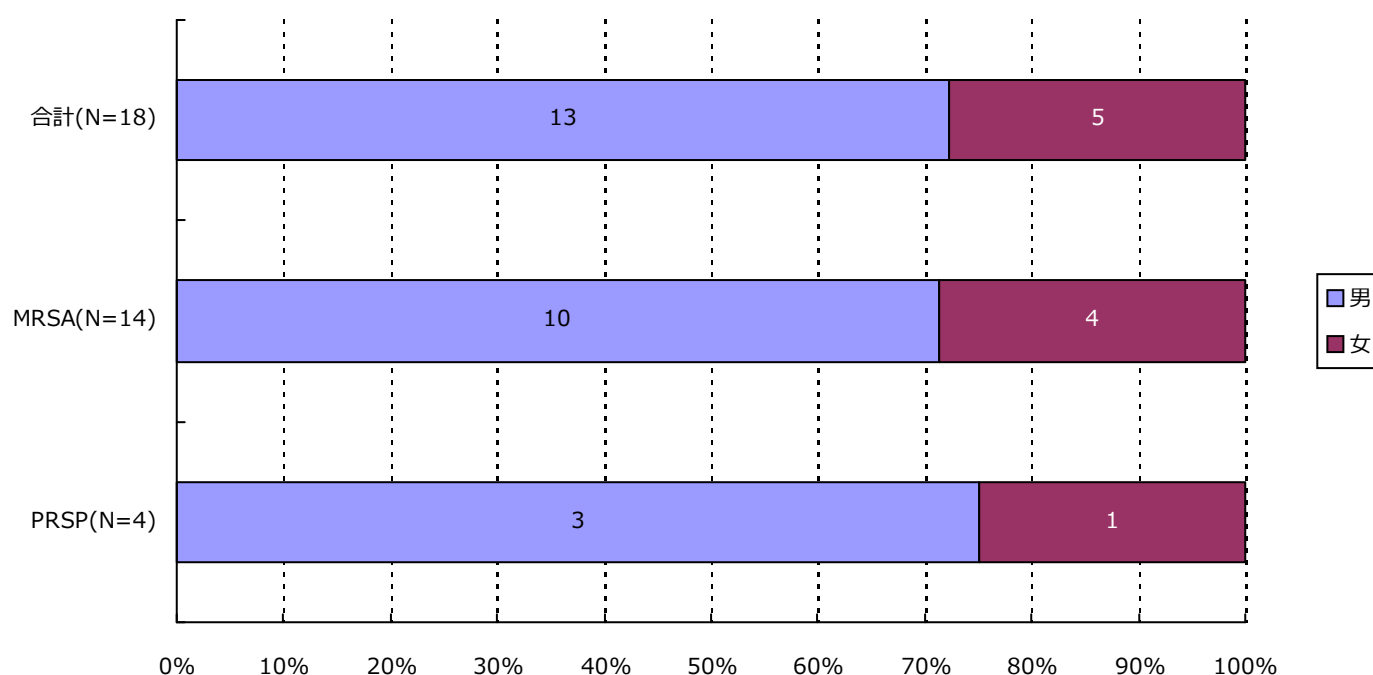
感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

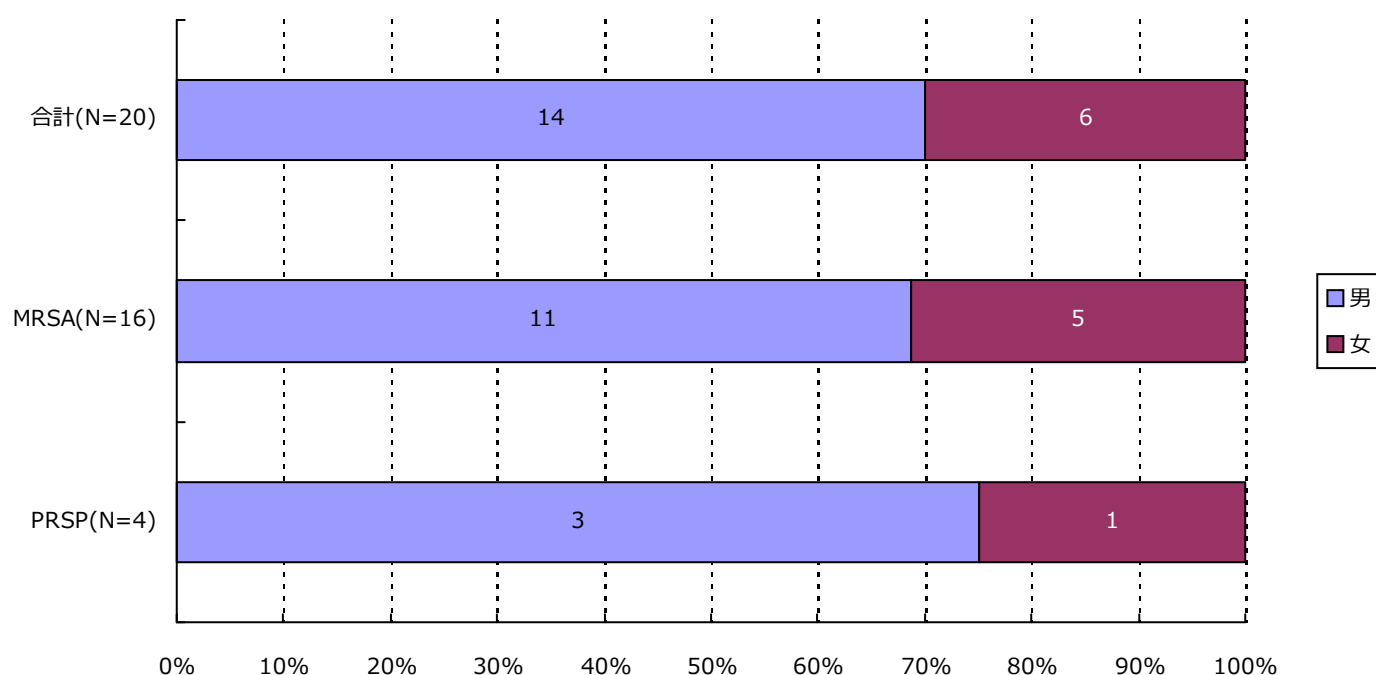
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	13 (72.2%)	10 (71.4%)	0 (-)	0 (-)	3 (75.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	5 (27.8%)	4 (28.6%)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	18	14	0	0	4	0	0	0

3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

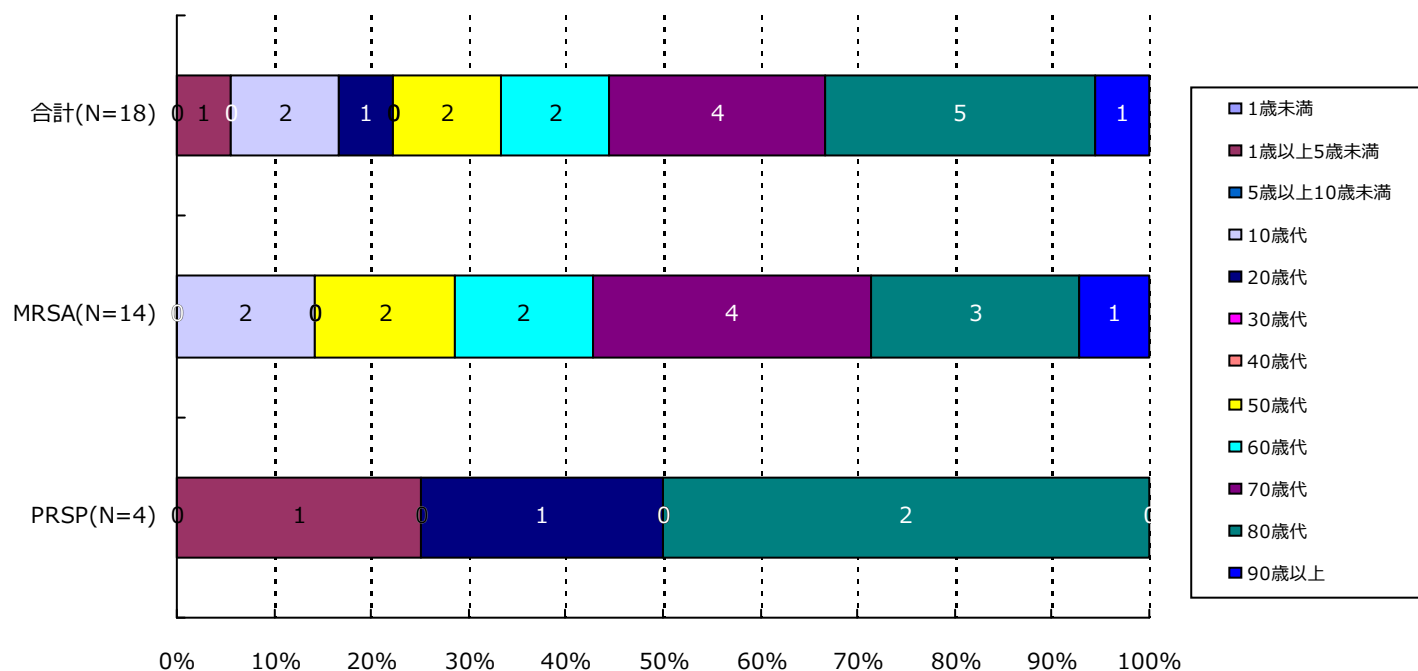
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	14 (70.0%)	11 (68.8%)	0 (-)	0 (-)	3 (75.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	6 (30.0%)	5 (31.3%)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	20	16	0	0	4	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

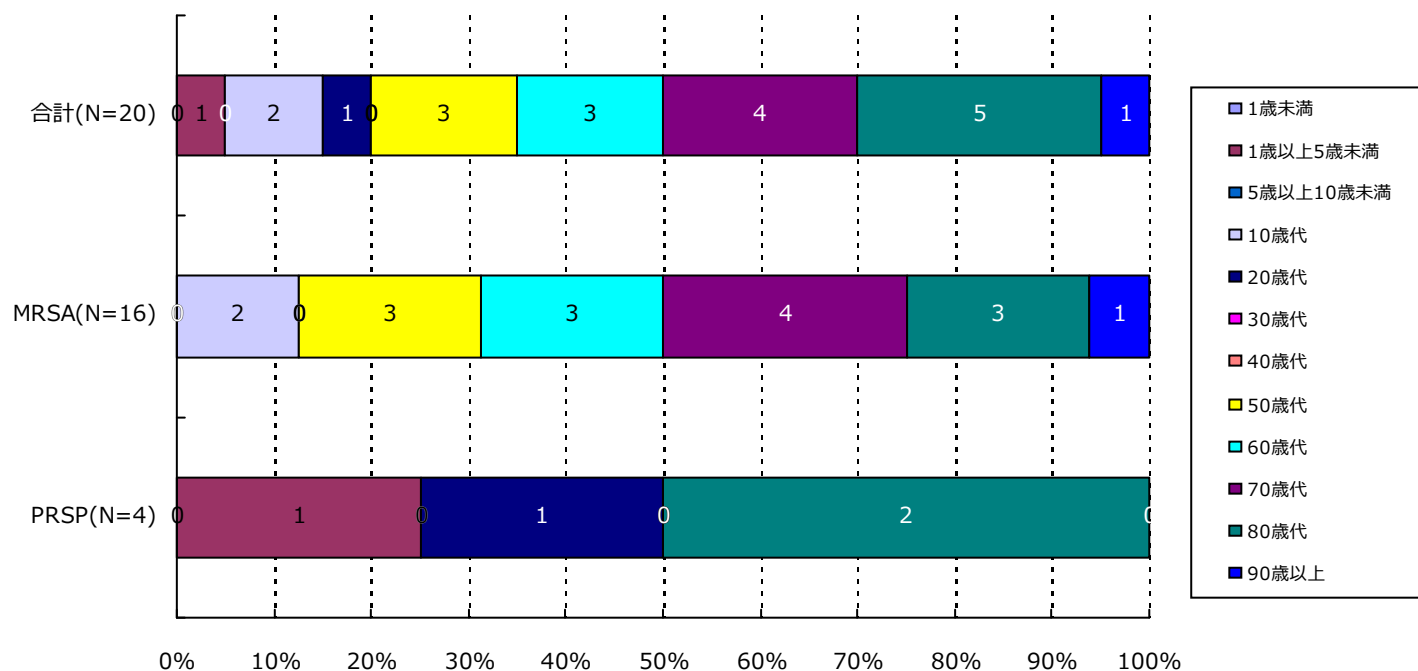
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(11.1%)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	2(11.1%)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	2(11.1%)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	4(22.2%)	4(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	5(27.8%)	3(21.4%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	1(5.6%)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	18	14	0	0	4	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

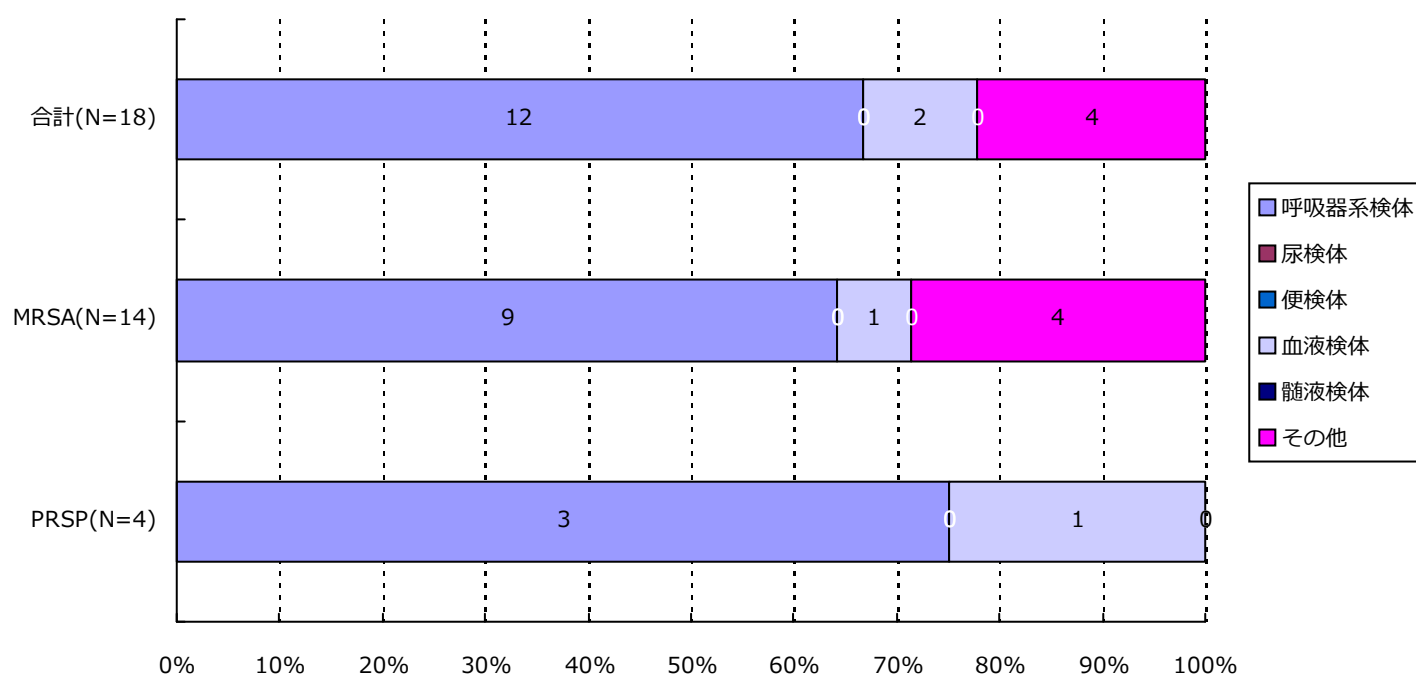
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(10.0%)	2(12.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(15.0%)	3(18.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	3(15.0%)	3(18.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	4(20.0%)	4(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	5(25.0%)	3(18.8%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	1(5.0%)	1(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	20	16	0	0	4	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

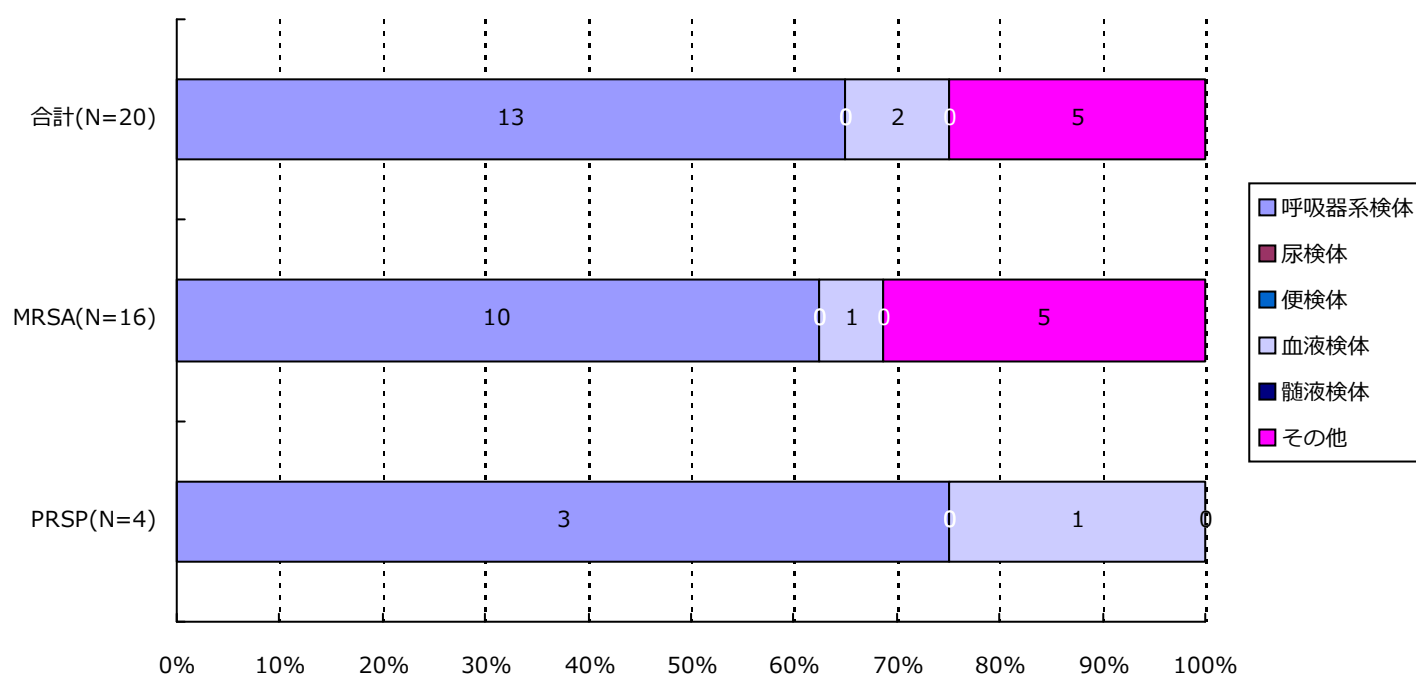


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	12(66.7%)	9(64.3%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	2(11.1%)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(22.2%)	4(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	18	14	0	0	4	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

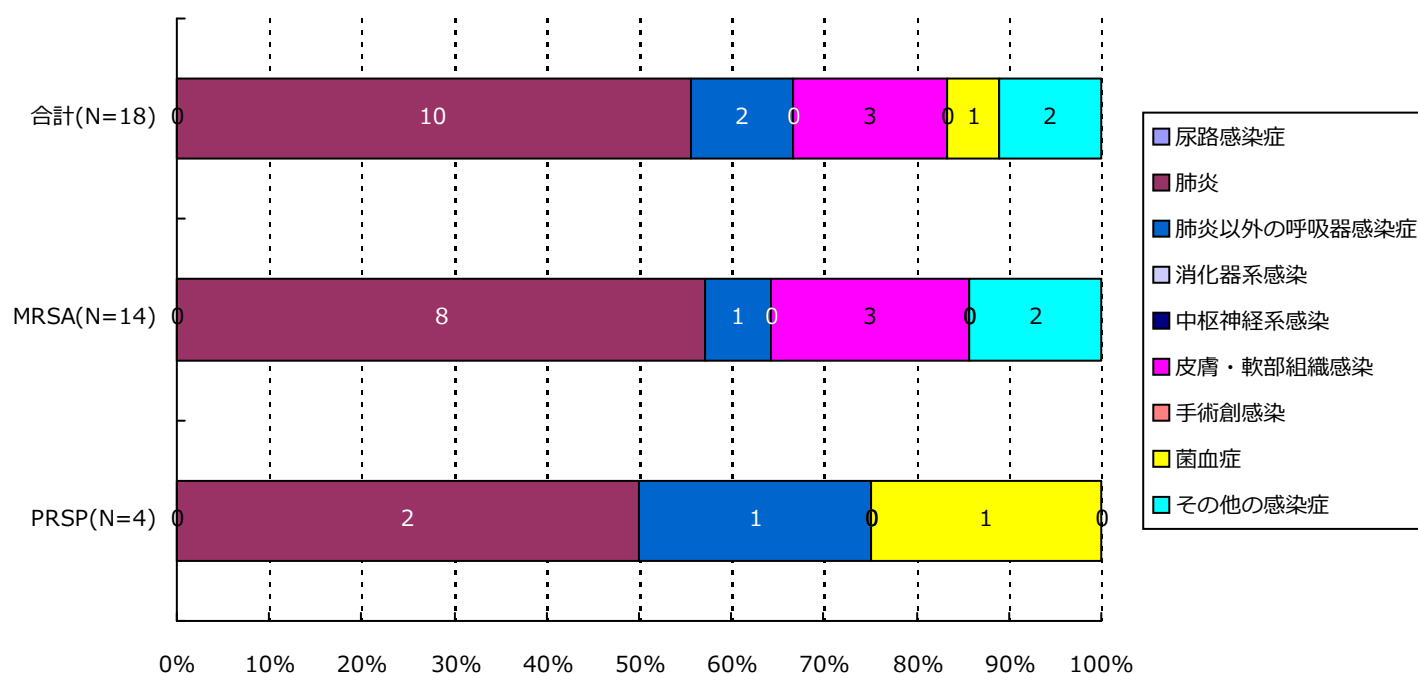


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	13(65.0%)	10(62.5%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	2(10.0%)	1(6.3%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(25.0%)	5(31.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	20	16	0	0	4	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

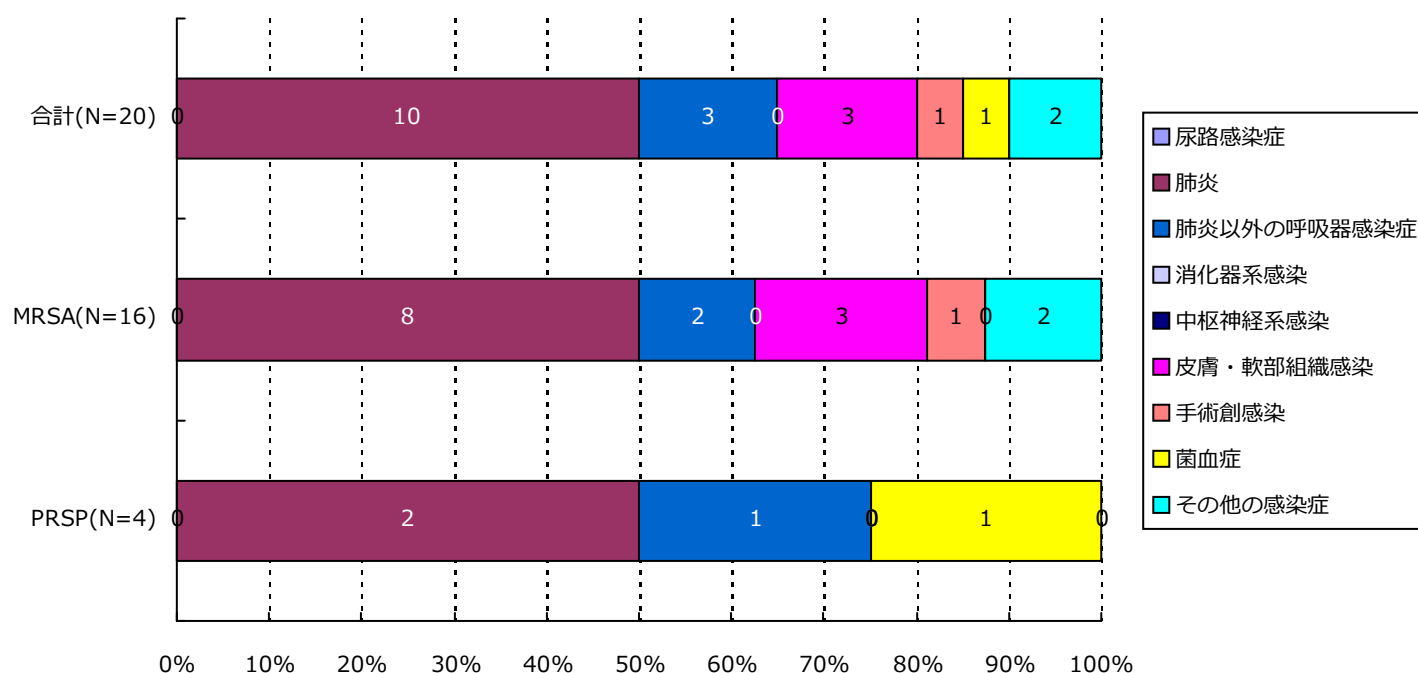
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	10(55.6%)	8(57.1%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	2(11.1%)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	3(16.7%)	3(21.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	1(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(11.1%)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	18	14	0	0	4	0	0	0

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

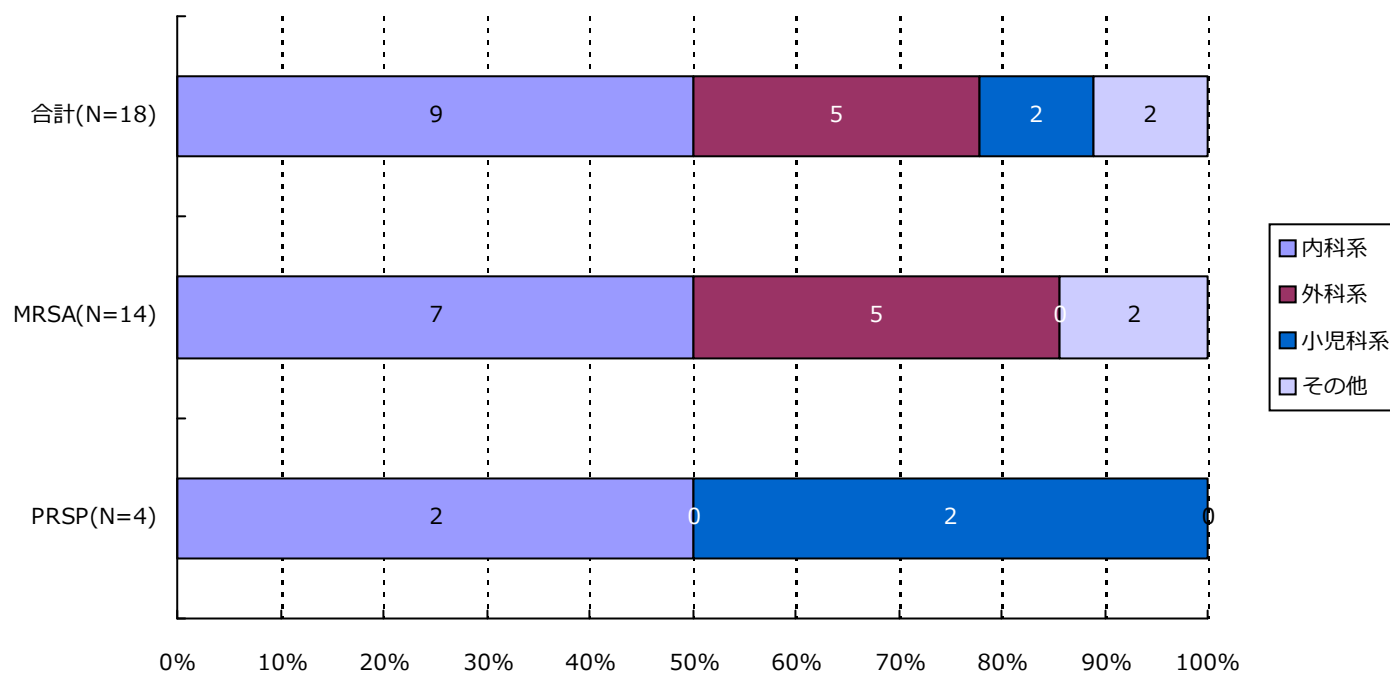
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	10(50.0%)	8(50.0%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	3(15.0%)	2(12.5%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	3(15.0%)	3(18.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	1(5.0%)	1(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	1(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(10.0%)	2(12.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	20	16	0	0	4	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者

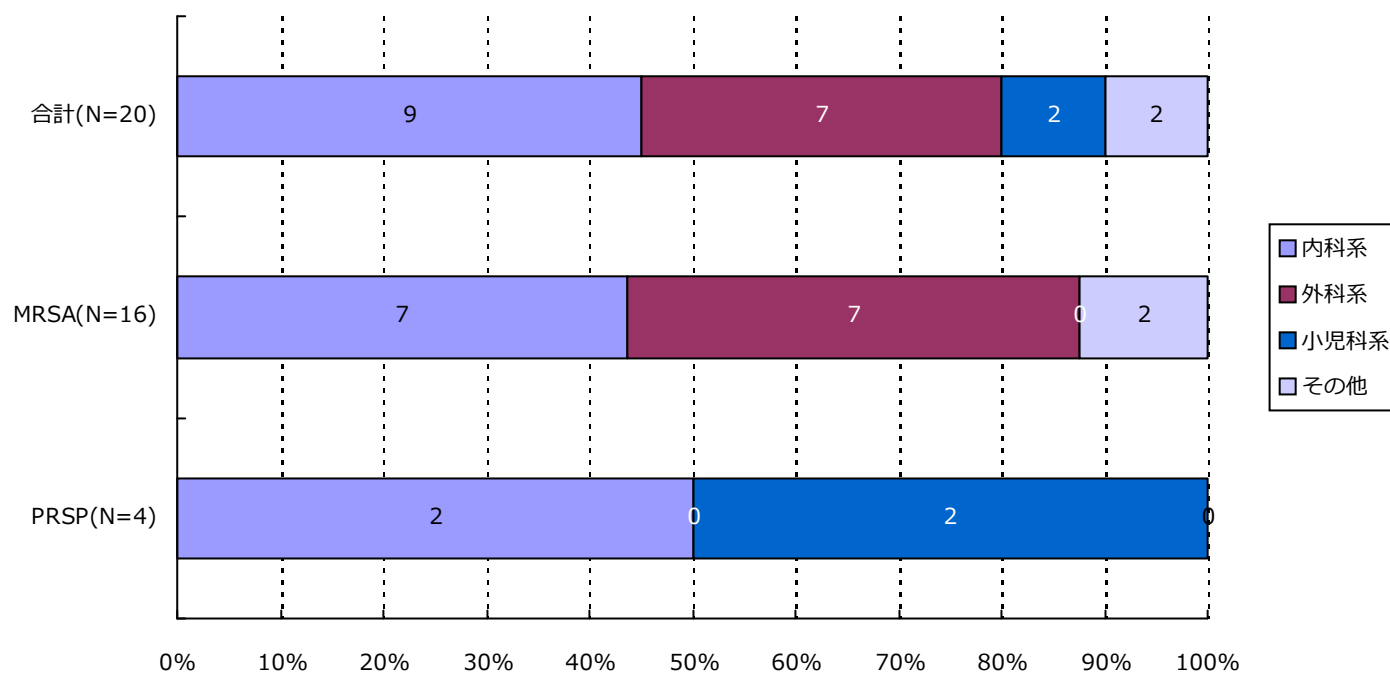


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	9(50.0%)	7(50.0%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	5(27.8%)	5(35.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(11.1%)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	18	14	0	0	4	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	9(45.0%)	7(43.8%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	7(35.0%)	7(43.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(10.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(10.0%)	2(12.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	20	16	0	0	4	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

・資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生動向調査の基準に準拠

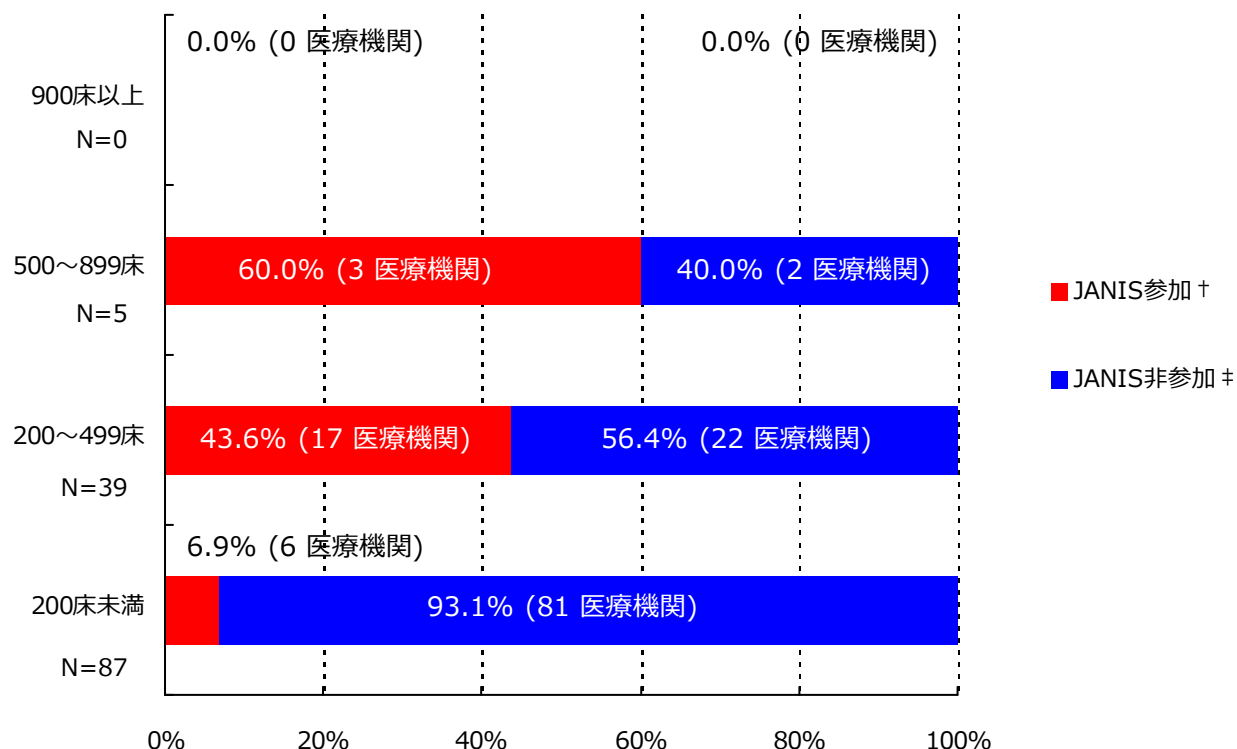
‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用

(長野県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(26医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2015年10月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2014年 都道府県別医療機関数¶) - (2015年10月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2014年 都道府県別医療機関数¶	2015年10月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	5	3 (60.0%)
200～499床	39	17 (43.6%)
200床未満	87	6 (6.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	131	26 (19.8%)

¶平成26年医療施設（動態）調査を参照した。

(長野県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



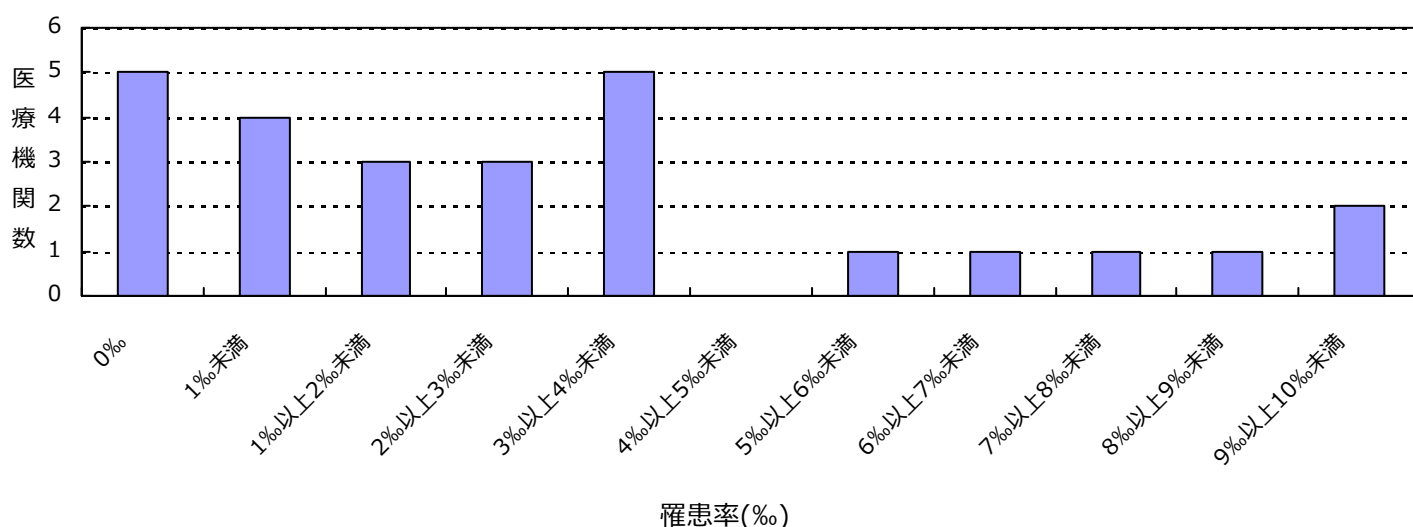
2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	43,327	5	104	2.40%	0.00 2.29 9.26

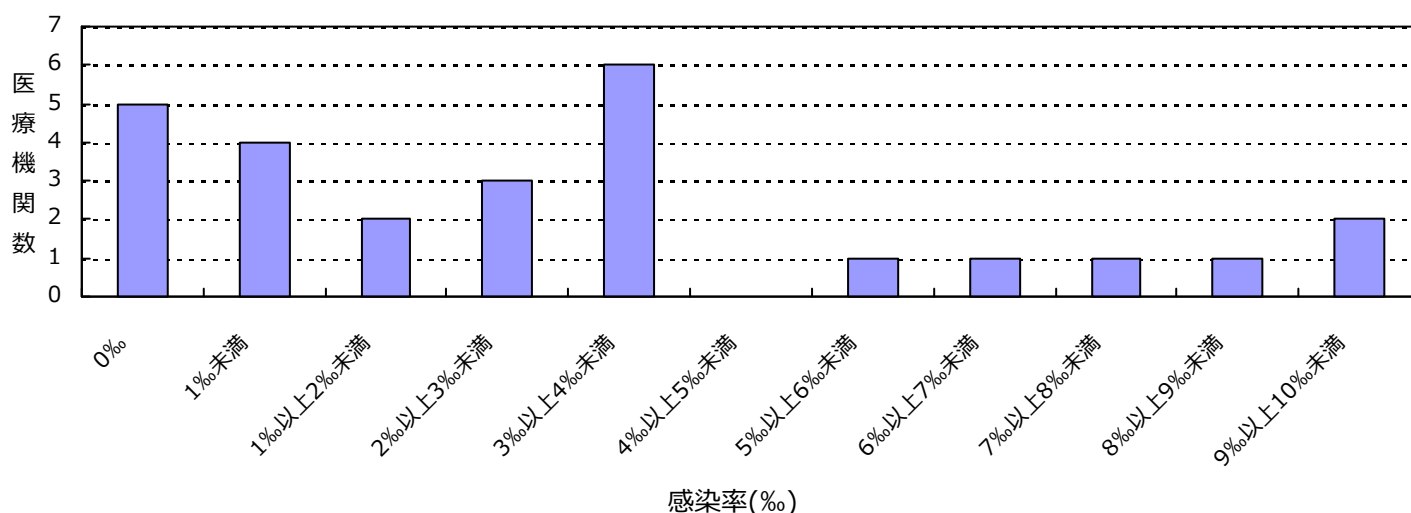
集計対象医療機関の罹患率 (N=26)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(%)の分布
MRSA	43,327	109	2.52%	0.00 2.58 9.26

集計対象医療機関の感染率 (N=26)



(長野県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



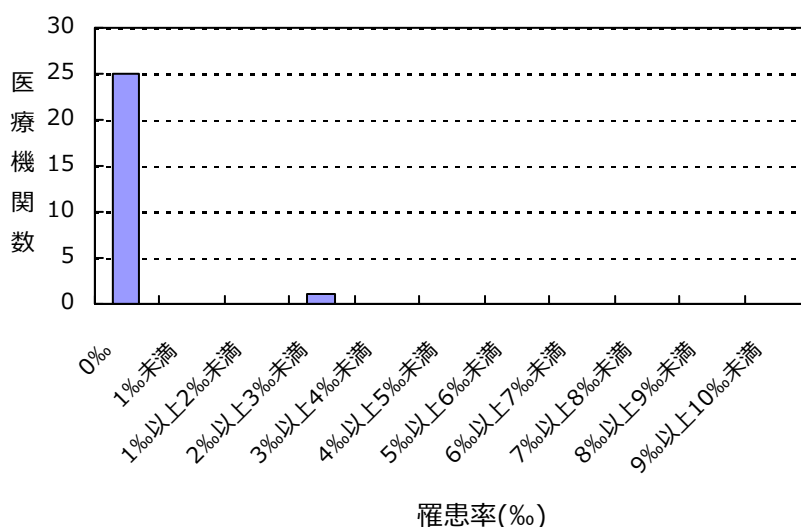
2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	43,327	0	11	0.25%	0.00 2.36

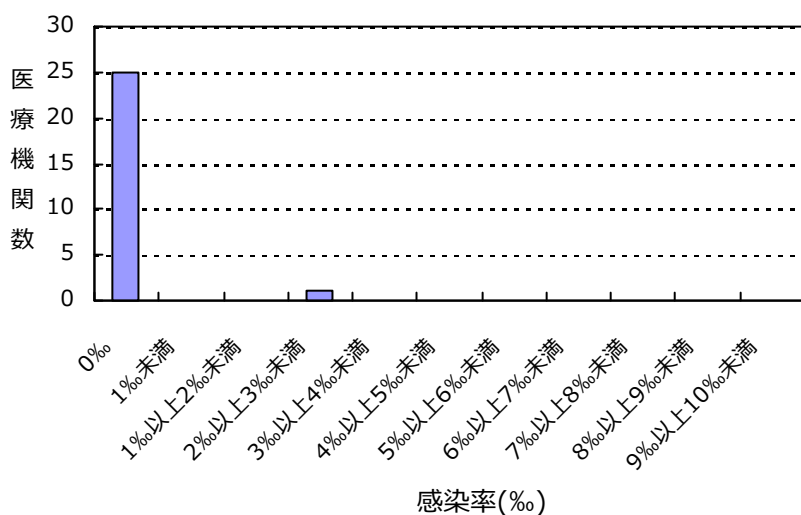
集計対象医療機関の罹患率 (N=26)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
PRSP	43,327	11	0.25%	0.00 2.36

集計対象医療機関の感染率 (N=26)



(長野県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



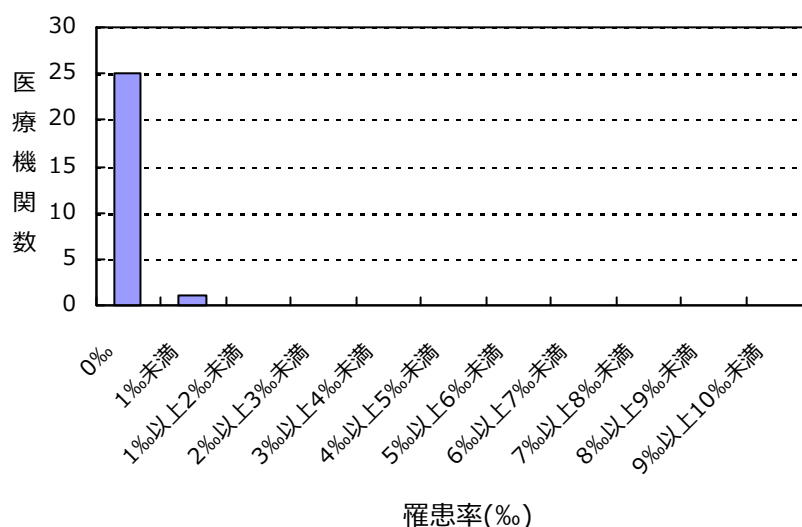
2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

罹患率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	43,327	0	1	0.02%	0.00 0.51

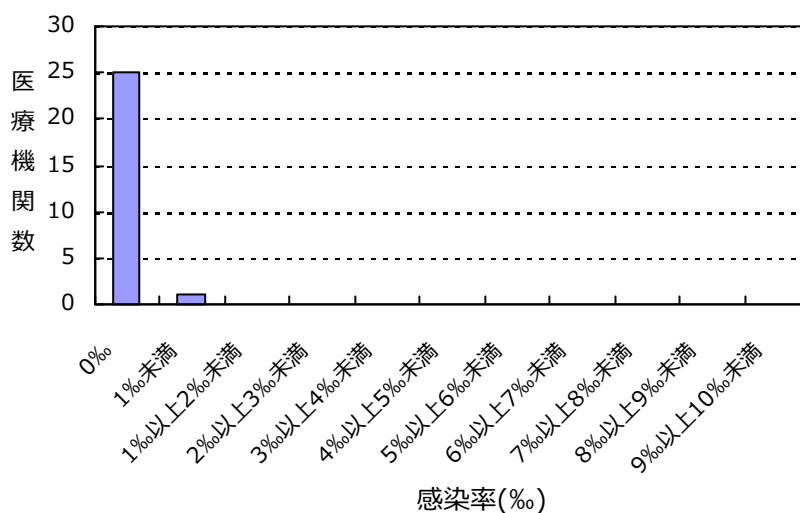
集計対象医療機関の罹患率 (N=26)



感染率

薬剤耐性菌名	総入院患者数	感染症患者数	全体の感染率	集計対象医療機関の感染率(‰)の分布
CRE	43,327	1	0.02%	0.00 0.51

集計対象医療機関の感染率 (N=26)



(長野県)

公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、感染症患者数、罹患率、感染率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

感染率 = (感染症患者数) ÷ (総入院患者数) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

全体の感染率 = (集計対象医療機関の感染症患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の総入院患者数合計) × 1000

(長野県)

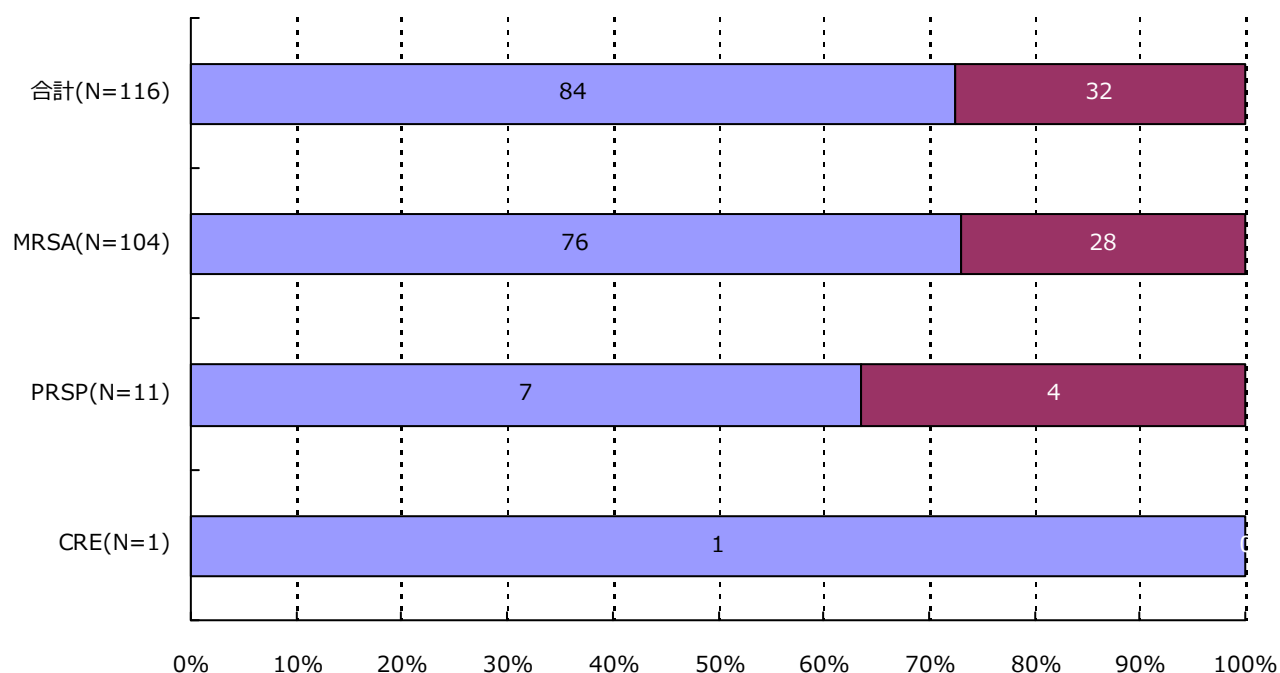
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	84 (72.4%)	76 (73.1%)	0 (-)	0 (-)	7 (63.6%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)
女	32 (27.6%)	28 (26.9%)	0 (-)	0 (-)	4 (36.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	116	104	0	0	11	0	0	1

(長野県)

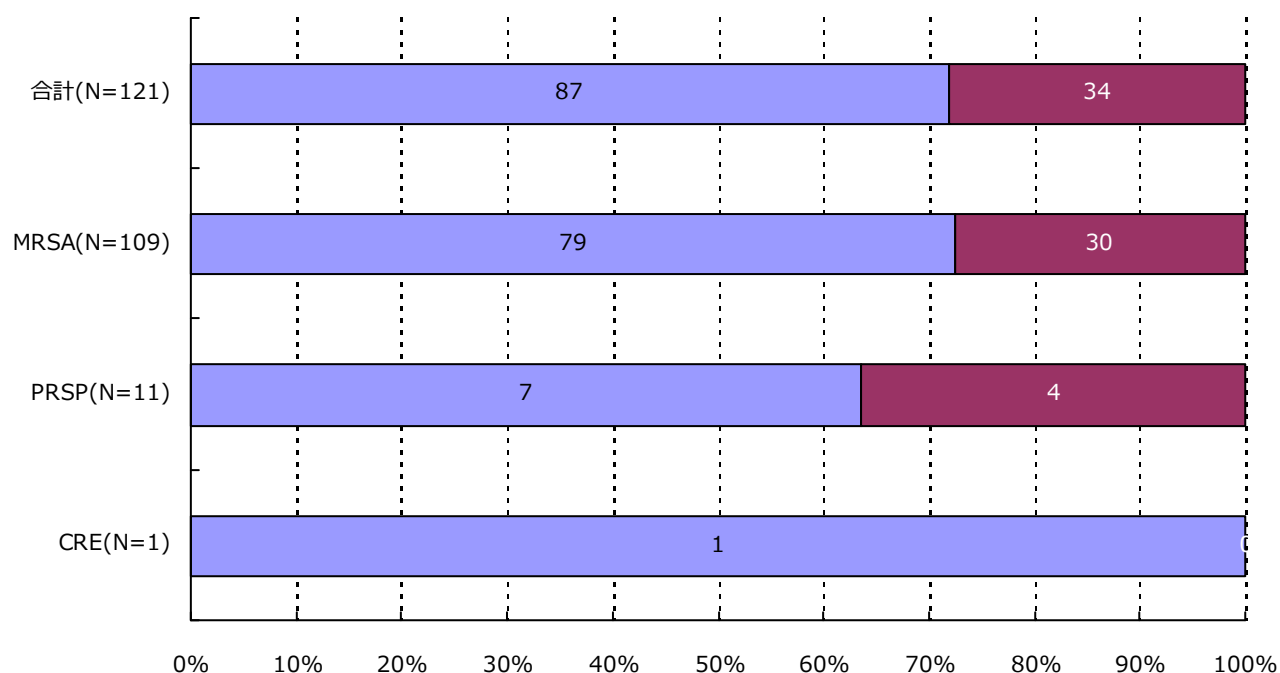
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症・感染症患者の性別内訳

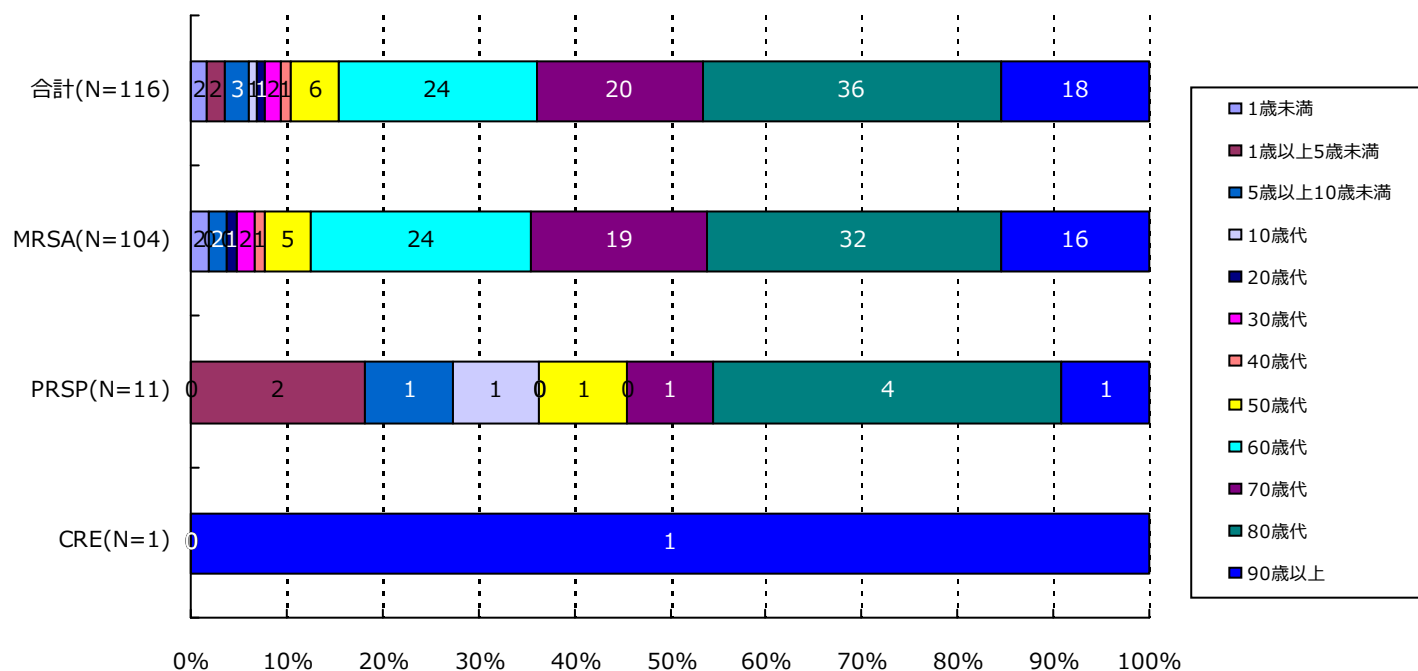
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	87 (71.9%)	79 (72.5%)	0 (-)	0 (-)	7 (63.6%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)
女	34 (28.1%)	30 (27.5%)	0 (-)	0 (-)	4 (36.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	121	109	0	0	11	0	0	1

4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(1.7%)	2(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(2.6%)	2(1.9%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.9%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.7%)	2(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(0.9%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	6(5.2%)	5(4.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	24(20.7%)	24(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	20(17.2%)	19(18.3%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	36(31.0%)	32(30.8%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	18(15.5%)	16(15.4%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
合計	116	104	0	0	11	0	0	1

(長野県)

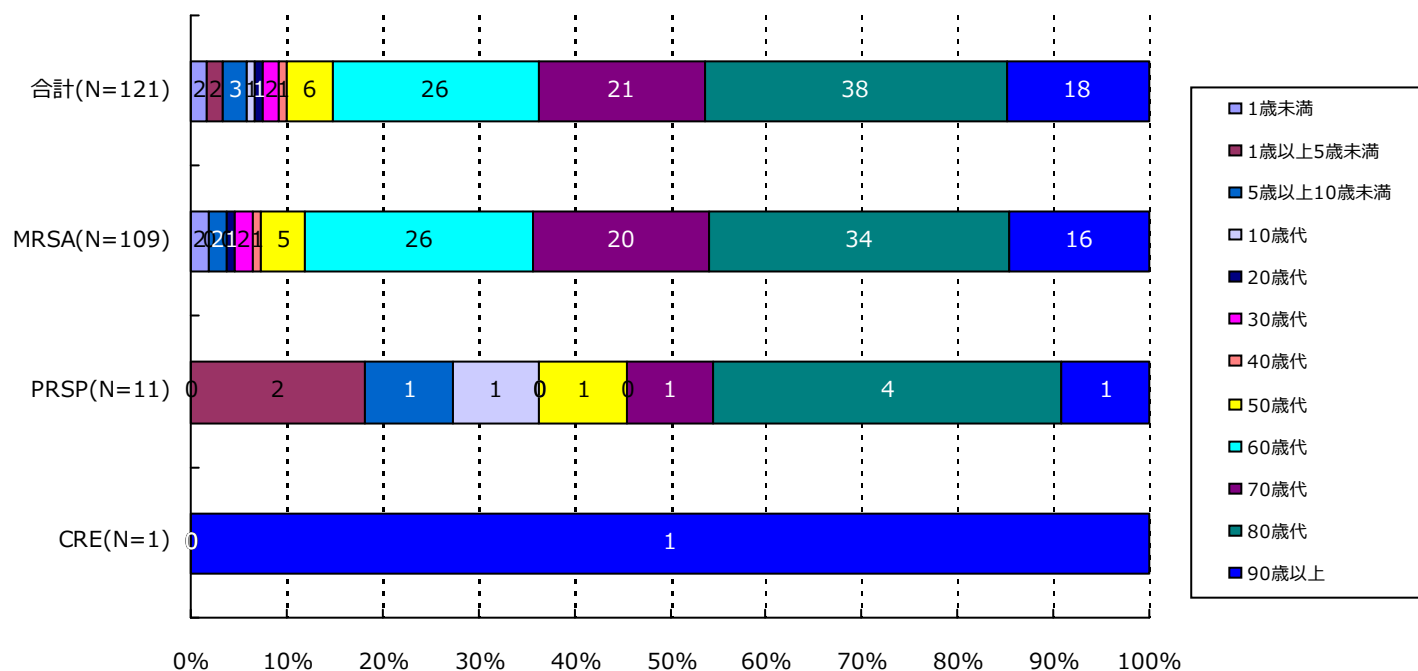
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症・感染症患者の年齢別内訳

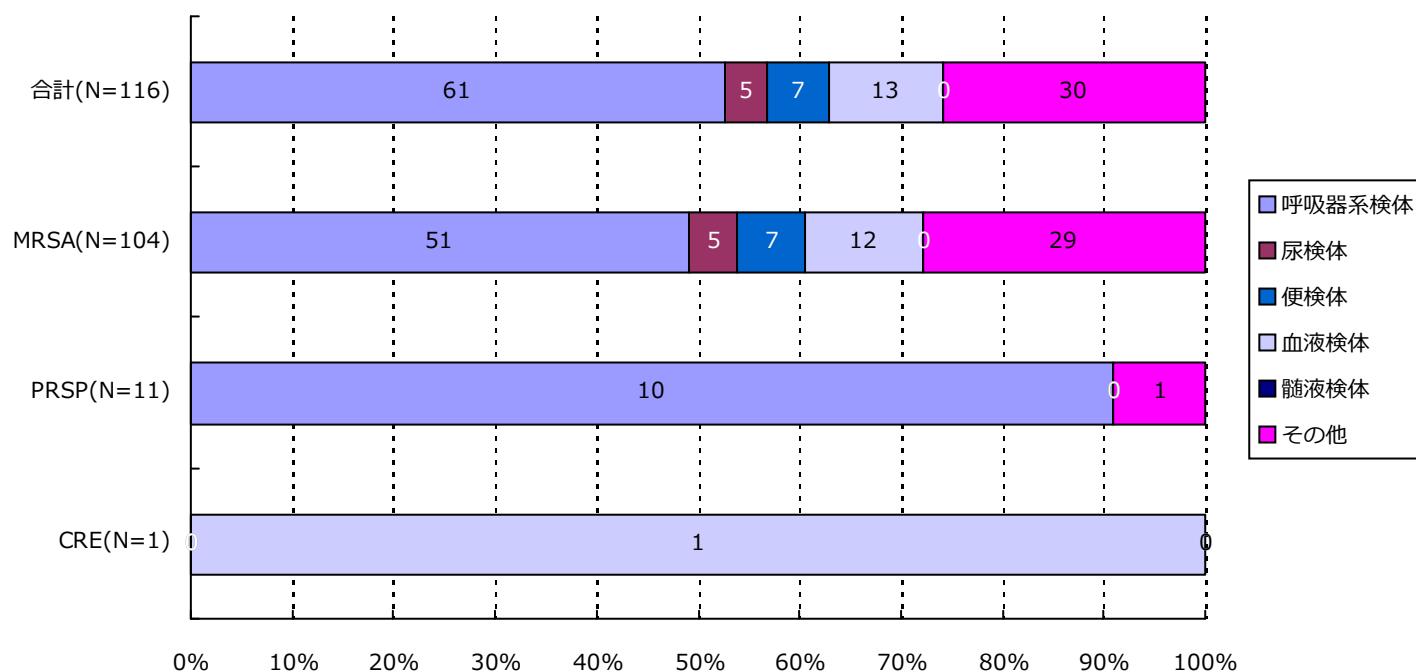
感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(1.7%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(2.5%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.7%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	6(5.0%)	5(4.6%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	26(21.5%)	26(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	21(17.4%)	20(18.3%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	38(31.4%)	34(31.2%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	18(14.9%)	16(14.7%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
合計	121	109	0	0	11	0	0	1

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

新規感染症患者

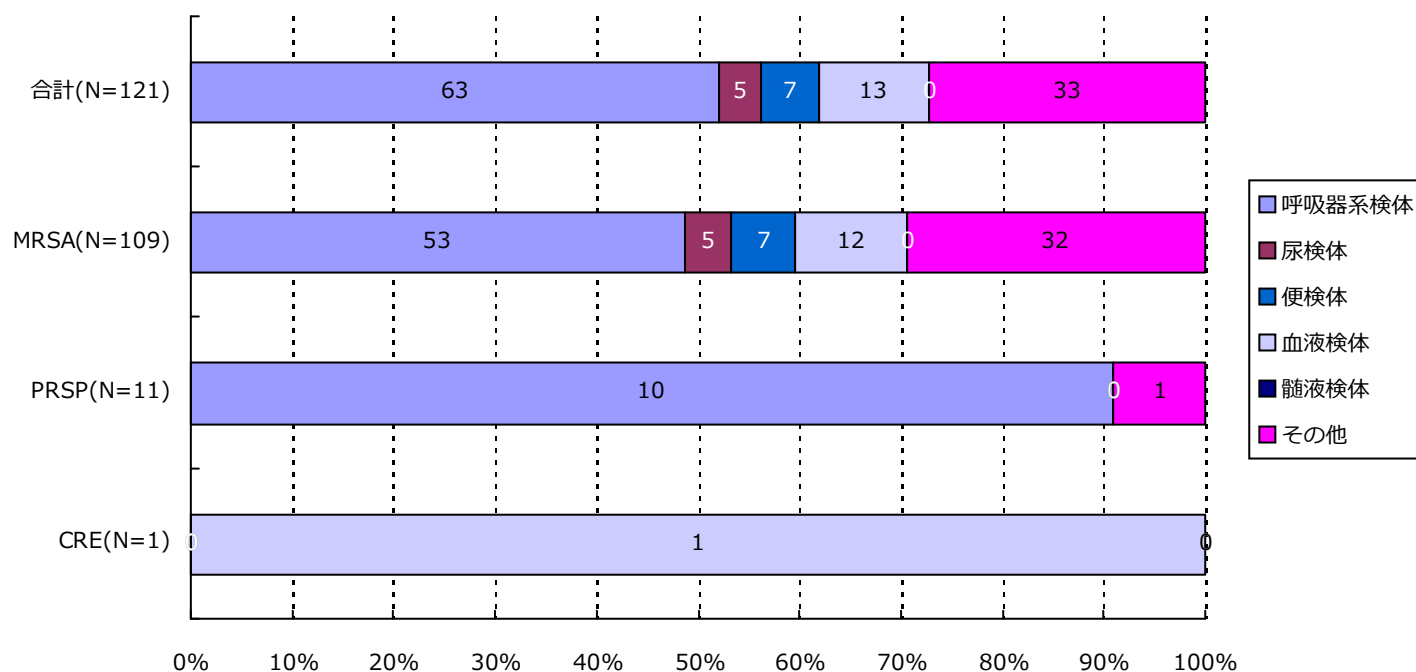


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	61(52.6%)	51(49.0%)	0(-)	0(-)	10(90.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(4.3%)	5(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	7(6.0%)	7(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	13(11.2%)	12(11.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	30(25.9%)	29(27.9%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	116	104	0	0	11	0	0	1

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

5. 耐性菌新規感染症・感染症患者の検体*内訳

感染症患者

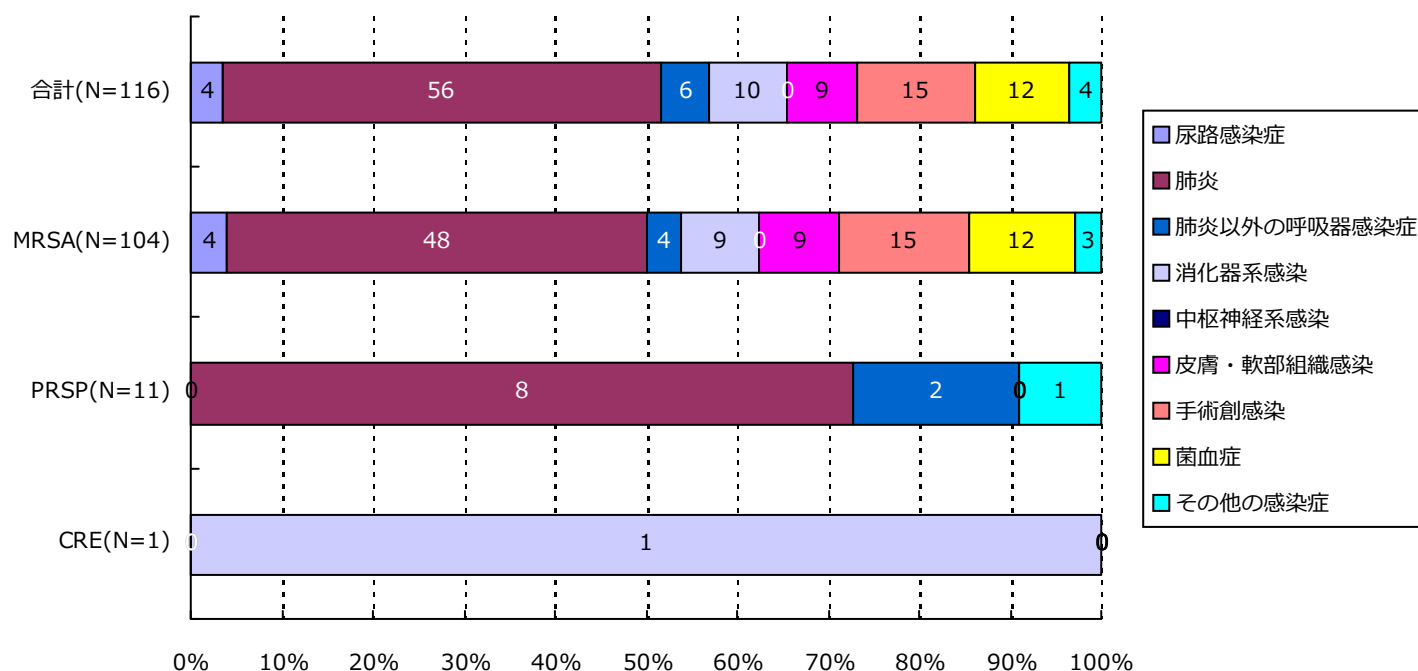


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	63(52.1%)	53(48.6%)	0(-)	0(-)	10(90.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(4.1%)	5(4.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	7(5.8%)	7(6.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	13(10.7%)	12(11.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	33(27.3%)	32(29.4%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	109	0	0	11	0	0	1

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

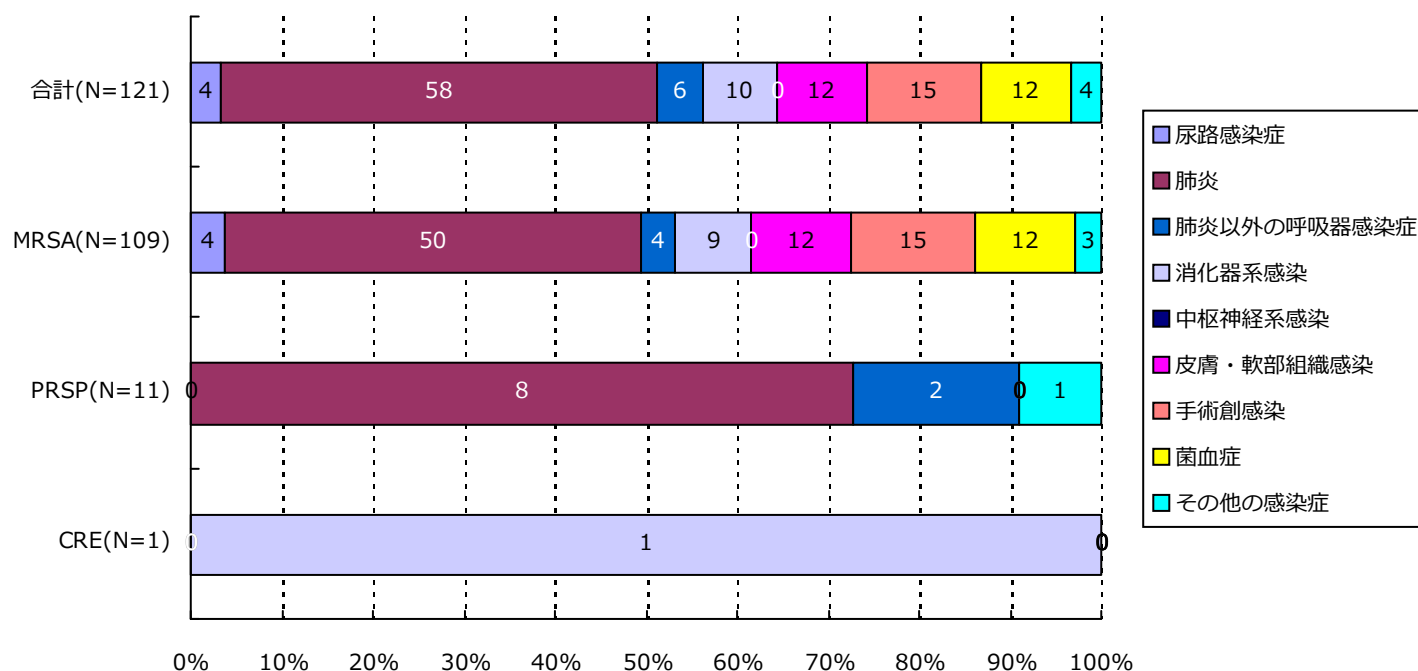
新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(3.4%)	4(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	56(48.3%)	48(46.2%)	0(-)	0(-)	8(72.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	6(5.2%)	4(3.8%)	0(-)	0(-)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	10(8.6%)	9(8.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	9(7.8%)	9(8.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	15(12.9%)	15(14.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	12(10.3%)	12(11.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(3.4%)	3(2.9%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	116	104	0	0	11	0	0	1

6. 耐性菌新規感染症・感染症患者の感染症名別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(3.3%)	4(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	58(47.9%)	50(45.9%)	0(-)	0(-)	8(72.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	6(5.0%)	4(3.7%)	0(-)	0(-)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	10(8.3%)	9(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	12(9.9%)	12(11.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	15(12.4%)	15(13.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	12(9.9%)	12(11.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(3.3%)	3(2.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	109	0	0	11	0	0	1

(長野県)

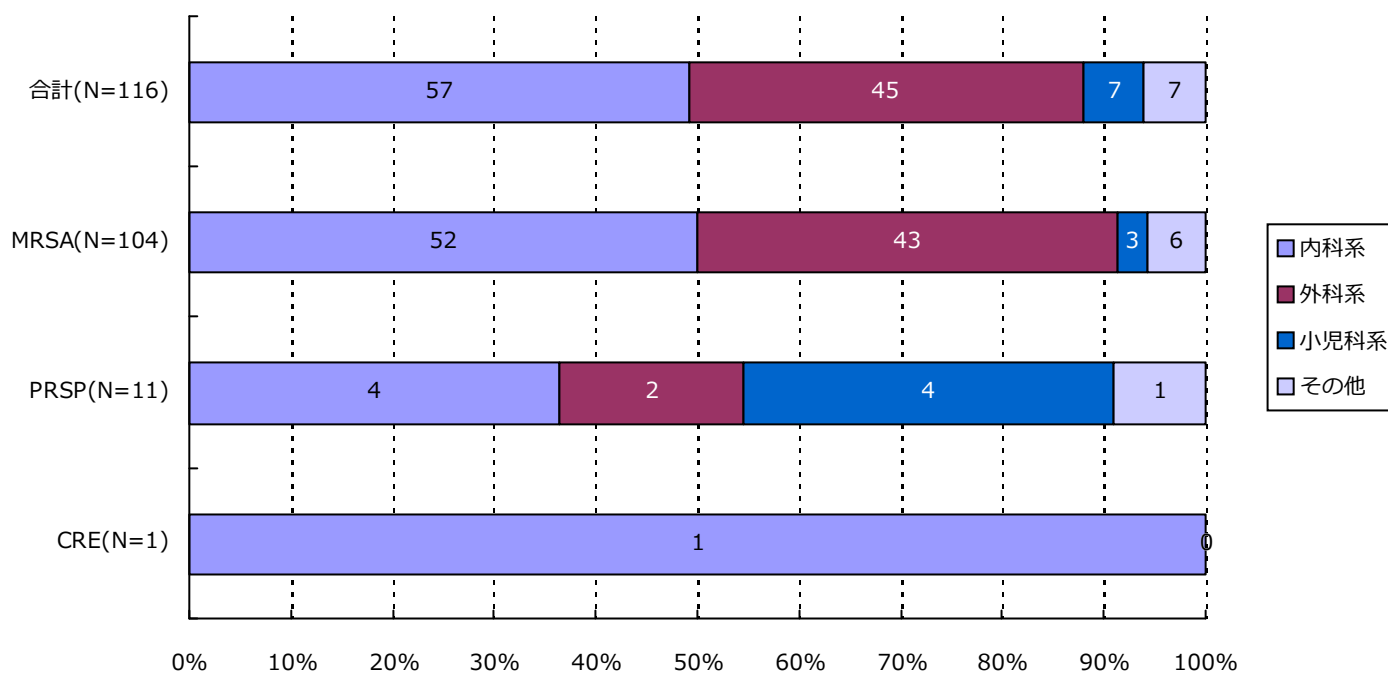
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

新規感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	57(49.1%)	52(50.0%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
外科系	45(38.8%)	43(41.3%)	0(-)	0(-)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	7(6.0%)	3(2.9%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(6.0%)	6(5.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	116	104	0	0	11	0	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

(長野県)

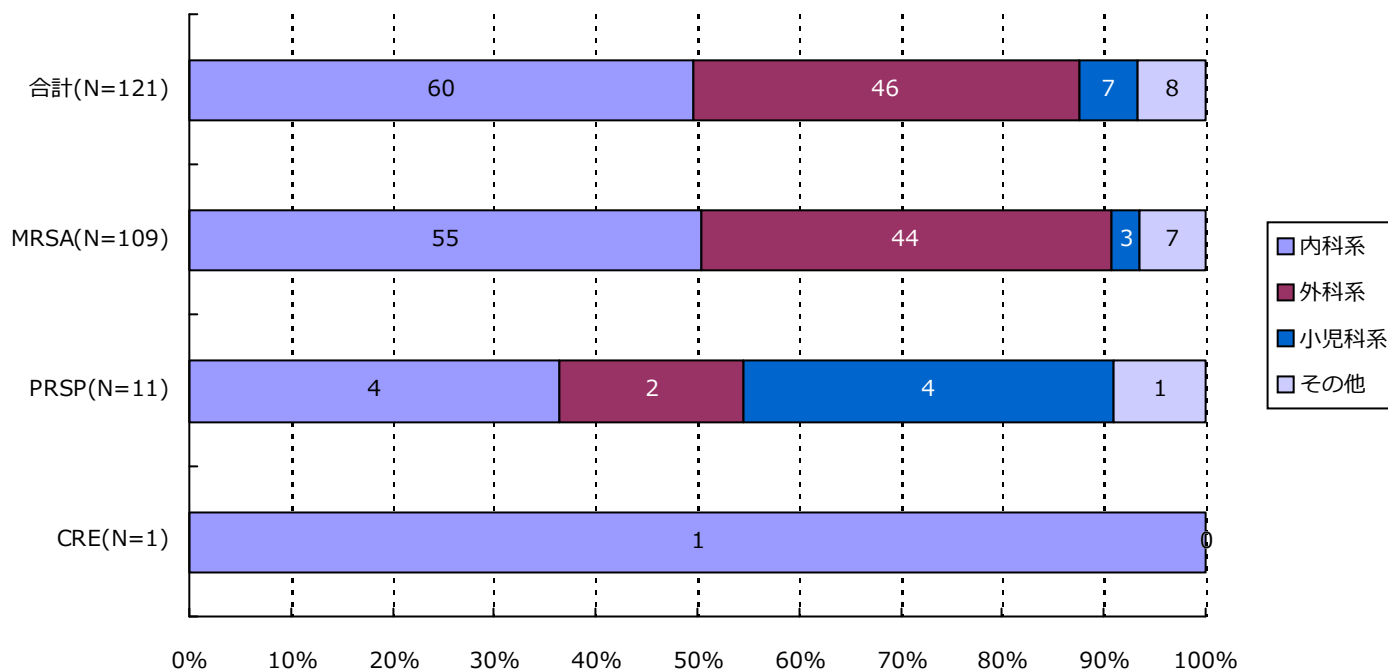
公開情報 2015年10月～12月 四半期報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症・感染症患者の診療科*別内訳

感染症患者



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	60(49.6%)	55(50.5%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
外科系	46(38.0%)	44(40.4%)	0(-)	0(-)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	7(5.8%)	3(2.8%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	8(6.6%)	7(6.4%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	109	0	0	11	0	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

精度管理について

四半期報ではVRSAに対してのみ、報告医療機関にその真偽を確認し誤報告を除外している。

資料 3 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.1)

菌名	概要*	菌名コード	微量液体希釈法の基準*	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> (または CFX がディスク拡散法で “R”)、または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/ml	MPIPC \leq 10mm または CFX \leq 21mm
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/ml	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性 + ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/ml +	VCM \leq 14mm
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性 +、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/ml +	MPIPC \leq 19mm または PCG が試薬会社の基準で “S 以外” (例 \leq 23mm) ‡
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX、GFLX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml + AMK \geq 32 μ g/ml + NFLX \geq 16 μ g/ml OFLX・LVFX・LFLX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm + AMK \leq 14mm NFLX・OFLX \leq 12mm LVFX \leq 13mm、LFLX \leq 18mm CPFX \leq 15mm、GFLX \leq 14mm
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性 +、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX、GFLX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/ml AMK \geq 32 μ g/ml + LVFX・GFLX \geq 8 μ g/ml CPFX \geq 4 μ g/ml	IPM・MEPM \leq 13mm AMK \leq 14mm LVFX \leq 13mm、GFLX \leq 14mm CPFX \leq 15mm
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性 + ・ IPM が耐性 +、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/ml + IPM \geq 2 μ g/ml + かつ CMZ \geq 64 μ g/ml	MEPM \leq 22mm IPM \leq 22mm、かつ CMZ \leq 12mm

* 原則 S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

+ 感染症発生动向調査の基準に準拠

‡ PR(I)SP のスクリーニングにディスク拡散法で PCG を用いることは推奨されていないが、国内の現状を考慮し採用